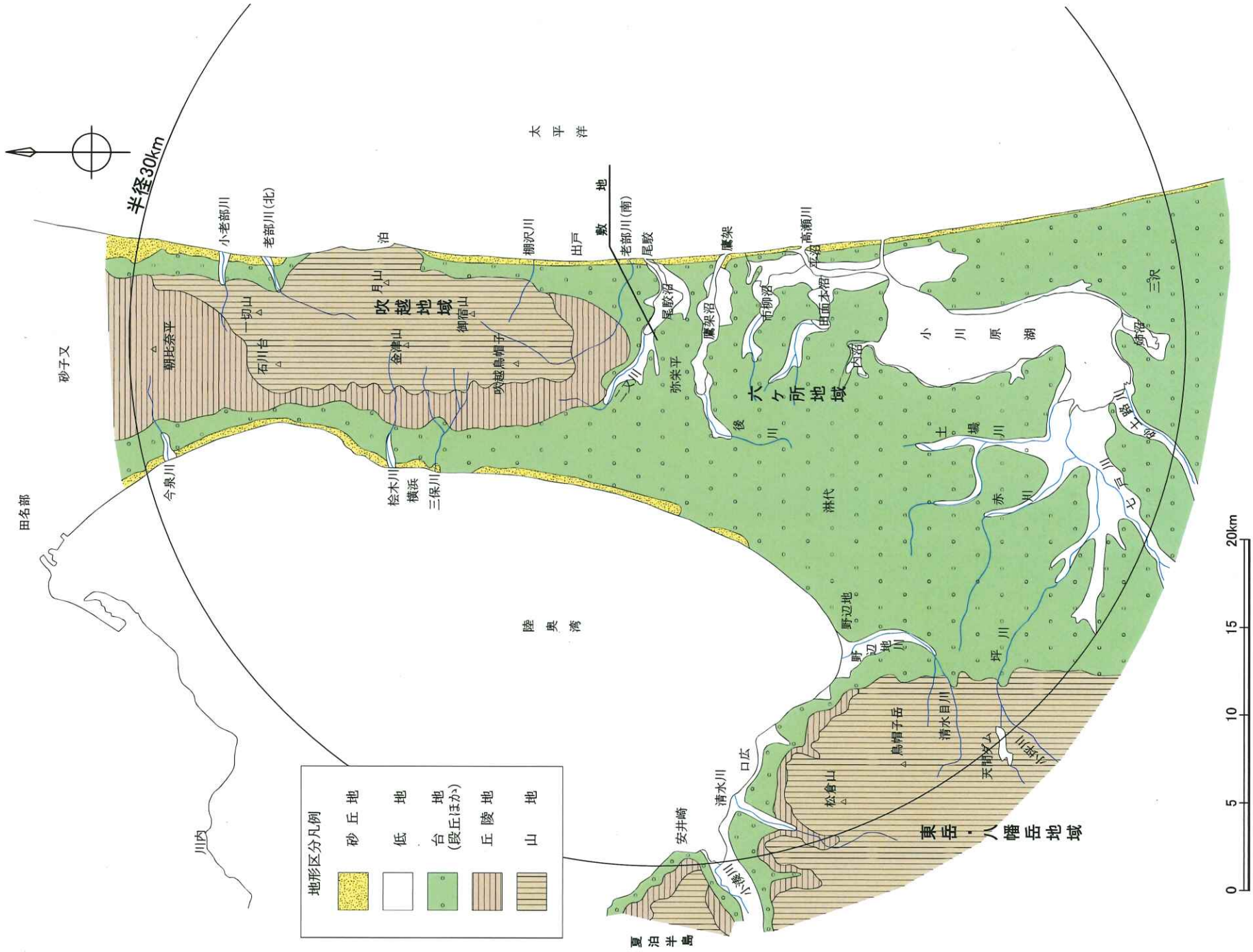
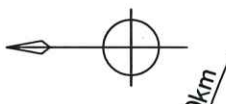


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図を複製したものである。  
 測量法に基づき国土地理院長承認(複製)R1JH1244。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

第3.2-1 図 敷地周辺陸域の地形図

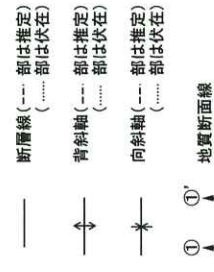


第3.2-2図 敷地周辺陸域の地形区分図



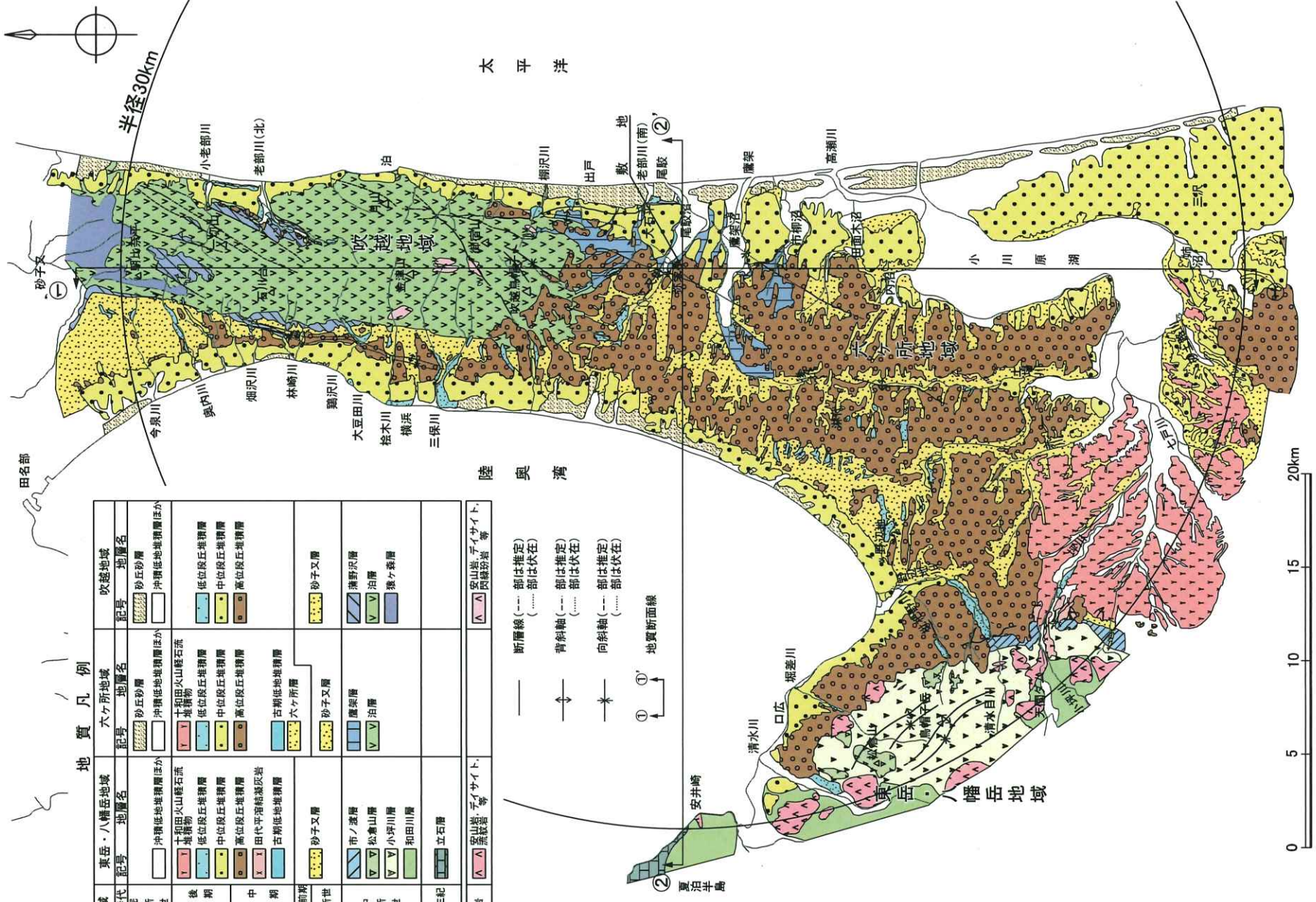
地質凡例

地質時代	東岳・八幡岳地域	六ヶ所地域	吹越地域
第四紀	沖積低地堆積層ほか 土和山火砕石流 扇状地 低位段丘堆積層 中位段丘堆積層 高位段丘堆積層 田代平沼堆積灰岩 古期低地堆積層	砂丘砂層 沖積低地堆積層ほか 土和山火砕石流 扇状地 低位段丘堆積層 中位段丘堆積層 高位段丘堆積層 古期低地堆積層 六ヶ所層	砂丘砂層 沖積低地堆積層ほか 低位段丘堆積層 中位段丘堆積層 高位段丘堆積層
第三紀	市ノ邊層 松島山層 小平川層 和田川層	市ノ邊層 松島山層 小平川層 和田川層	溝野沢層 泊層 猿ヶ森層
先第三紀	立石層		
貫入岩	安山岩・サイト、流紋岩等	安山岩・サイト、閃輝綠岩等	安山岩・サイト、閃輝綠岩等

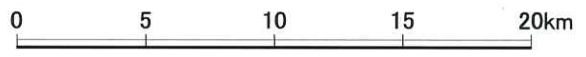
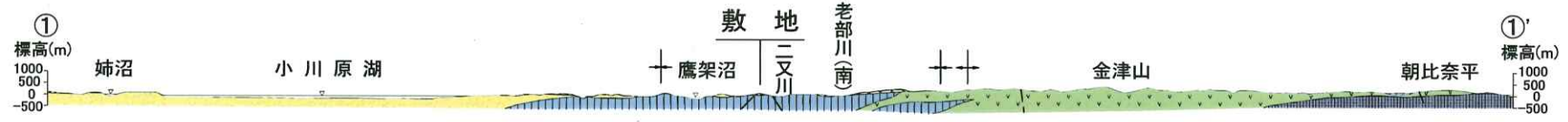


太平洋

陸奥湾



第3.2-3 図 敷地周辺陸域の地質平面図

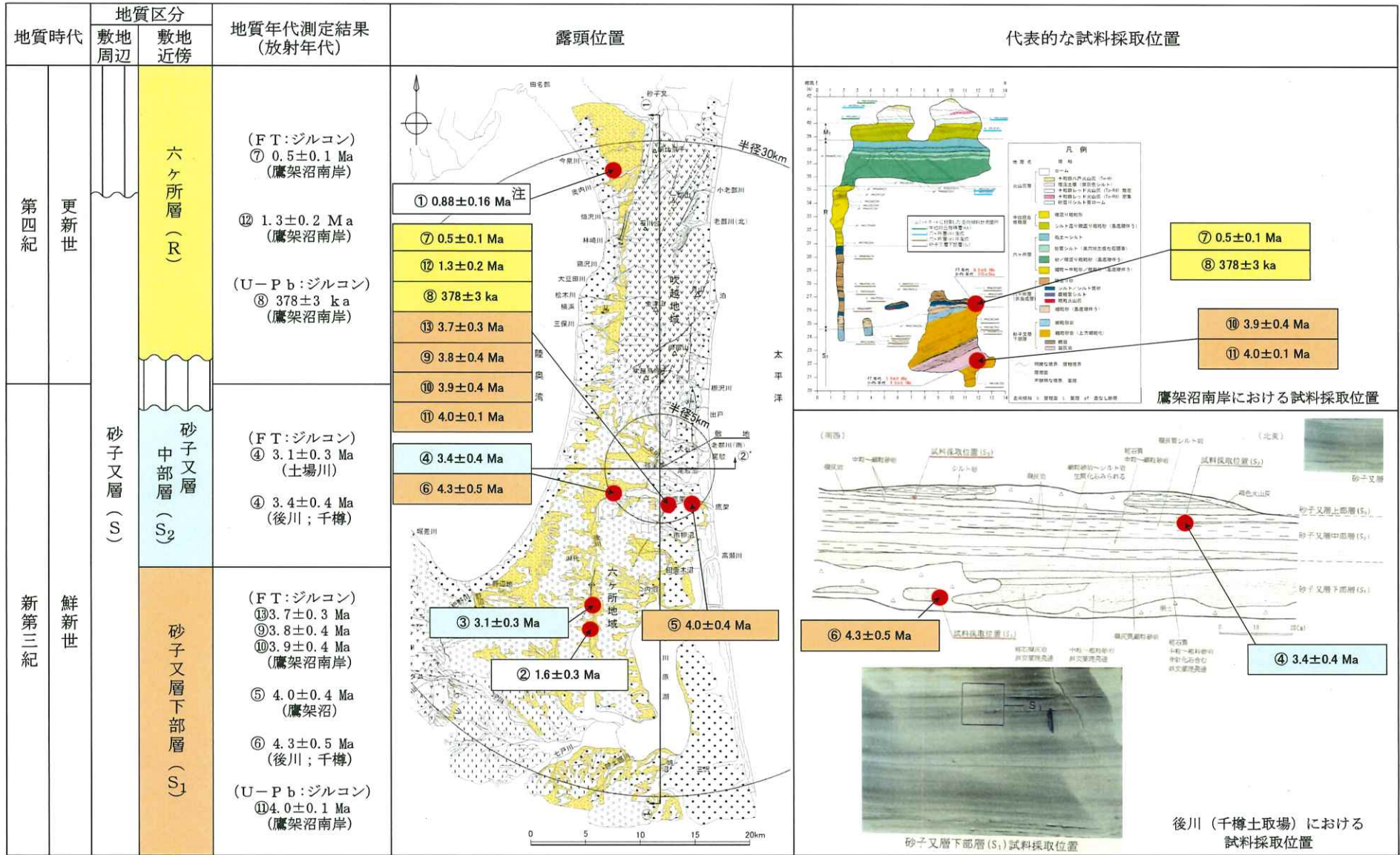


+ 背斜軸 | 断 層  
 + 向斜軸 | 推 定 断 層

地 質 凡 例

地 域	東岳・八幡岳地域	六ヶ所地域	吹越地域	
地質時代	記号 地層名	記号 地層名	記号 地層名	
第 四 紀	完 新 世	□ 沖積低地堆積層ほか	□ 沖積低地堆積層ほか	□ 沖積低地堆積層ほか
	更 新 世	Y Y 十和田火山軽石流堆積物	Y Y 十和田火山軽石流堆積物	□ 砂丘砂層
		● 低位段丘堆積層	● 低位段丘堆積層	□ 砂丘砂層
		● 中位段丘堆積層	● 中位段丘堆積層	□ 沖積低地堆積層ほか
中 期	○ 高位段丘堆積層	○ 高位段丘堆積層	● 低位段丘堆積層	
	X X 田代平溶結凝灰岩	○ 高位段丘堆積層	● 中位段丘堆積層	
	■ 古期低地堆積層	■ 古期低地堆積層	○ 高位段丘堆積層	
前 期	■ 砂子又層	■ 六ヶ所層		
第 三 紀	鮮 新 世	■ 砂子又層	■ 砂子又層	■ 砂子又層
	中 新 世	市ノ渡層	鷹架層	蒲野沢層
		松倉山層	泊層	泊層
		小坪川層		猿ヶ森層
和田川層				
先新第三紀	■ 立石層			
貫入岩	△△ 安山岩、デイサイト、流紋岩 等		△△ 安山岩、デイサイト、閃綠玢岩 等	

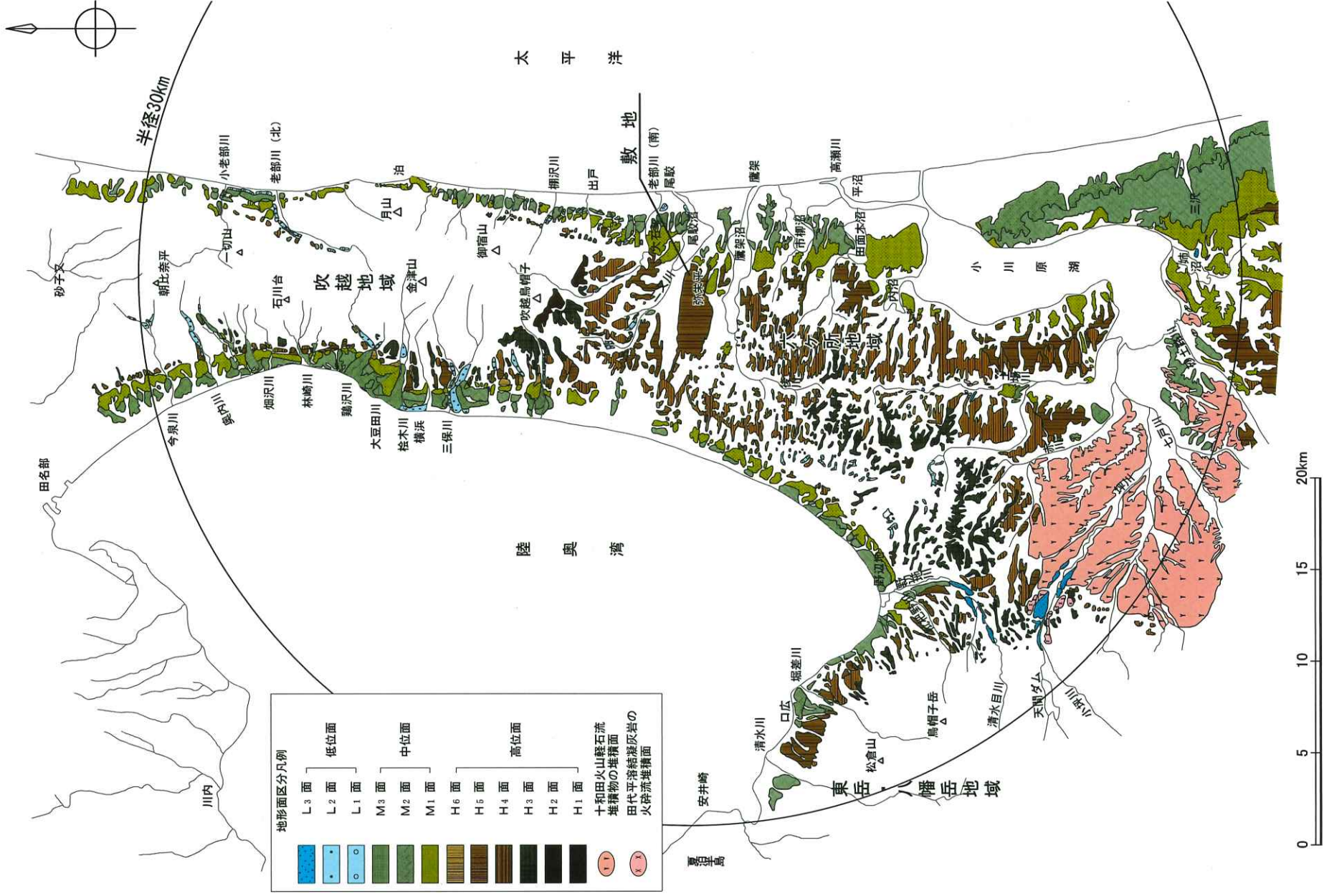
第3.2-4図 敷地周辺陸域の地質断面図



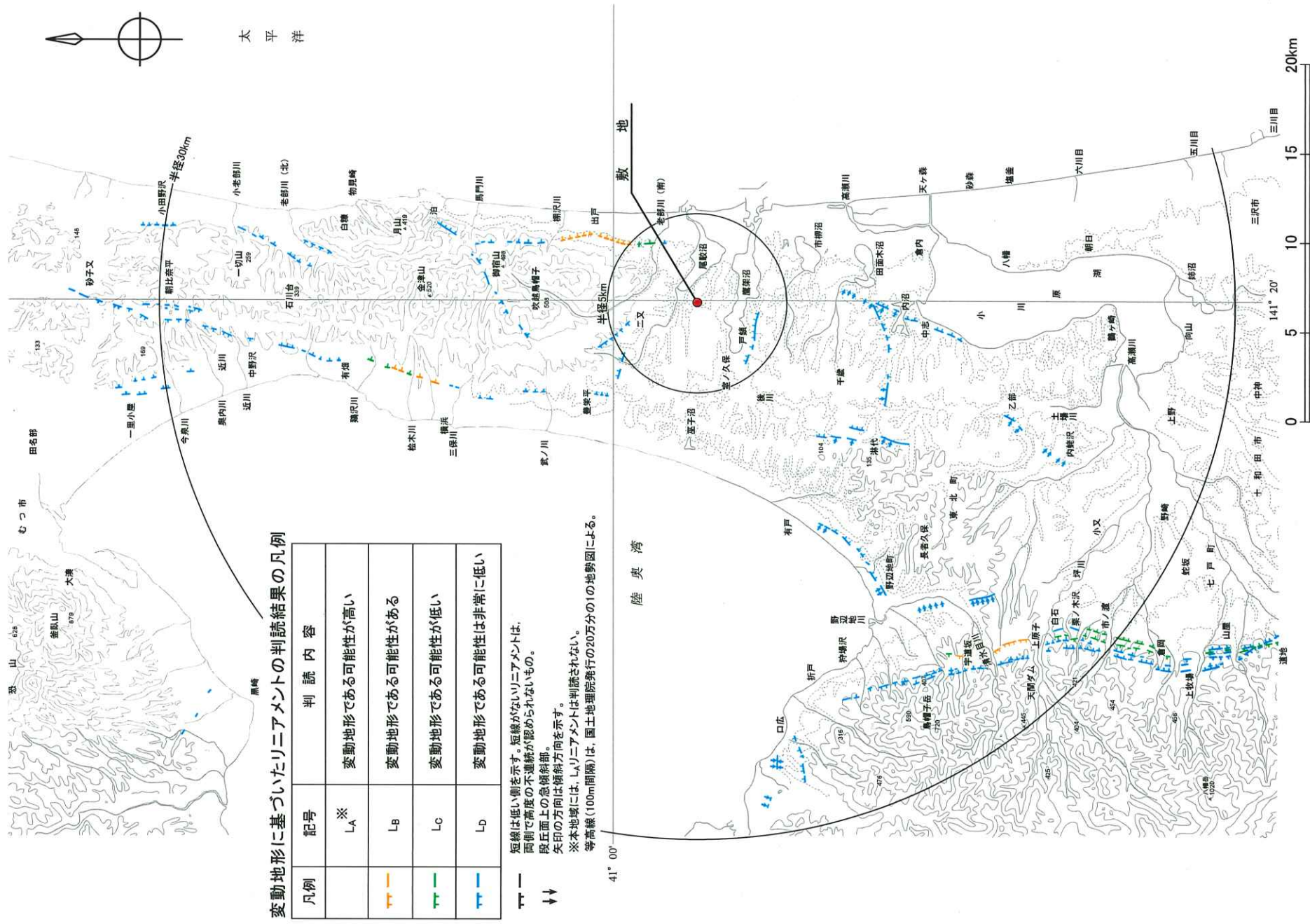
~~~~~ は不整合関係を示す。

注) 芳賀・山口 (1990) から引用。

第3.2-5図 六ヶ所層及び砂子又層の地質年代測定結果図



第3.2-6 敷地周辺陸地の地形面区分図

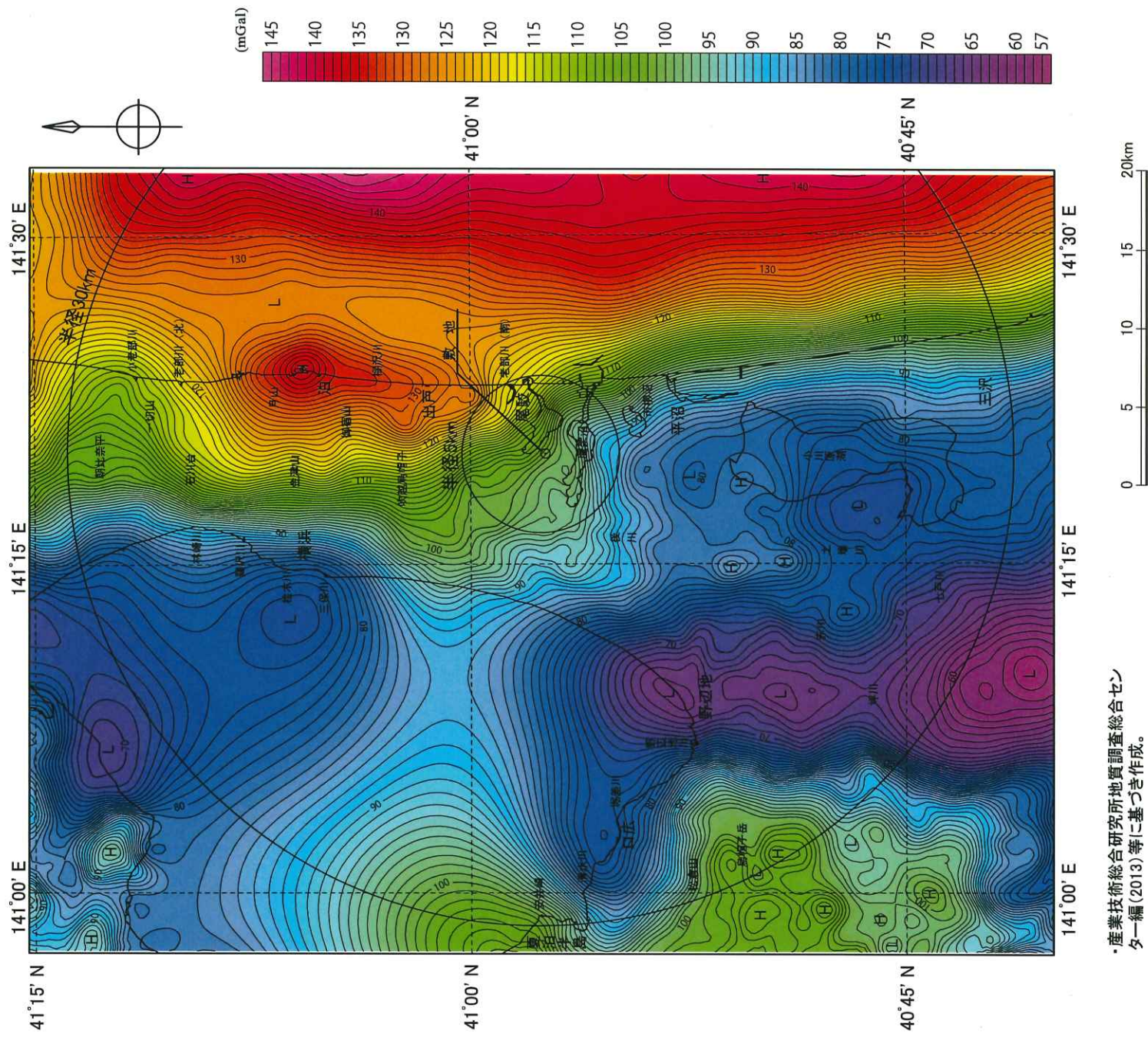


変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例

| 凡例 | 記号                  | 判読内容             |
|----|---------------------|------------------|
|    | ※<br>L <sub>A</sub> | 変動地形である可能性が高い    |
|    | L <sub>B</sub>      | 変動地形である可能性がある    |
|    | L <sub>C</sub>      | 変動地形である可能性が低い    |
|    | L <sub>D</sub>      | 変動地形である可能性は非常に低い |

短線は低い側を示す。短線がないリニアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。  
 段丘面上の急傾斜部。  
 矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 ※本地域には、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。  
 等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地図による。

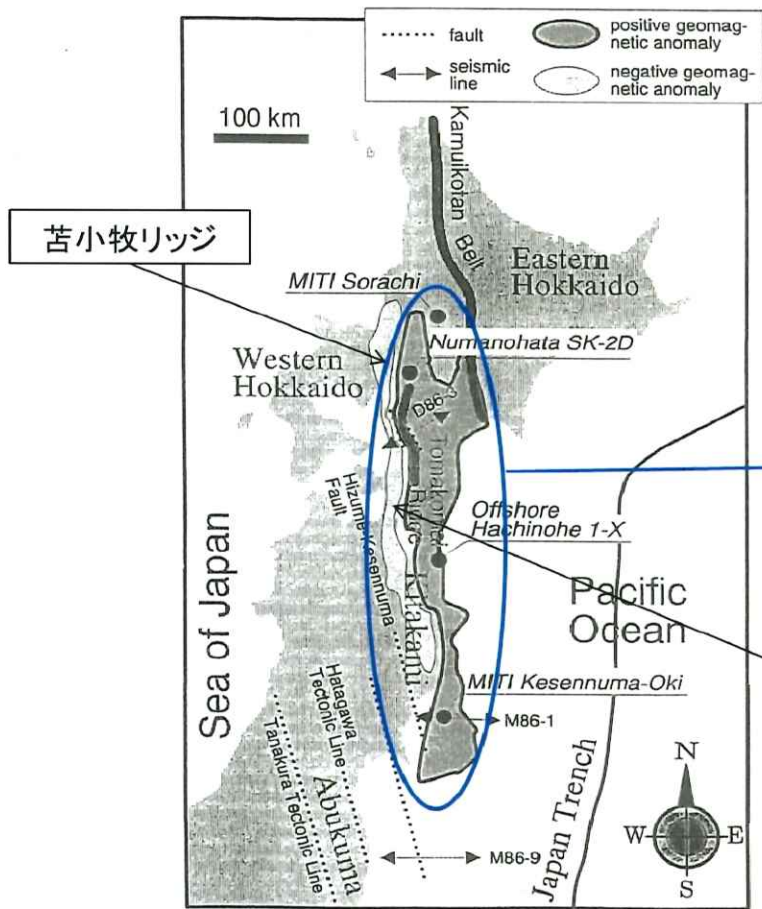
第3.2-7図 敷地周辺陸域のリニアメント・変動地形の分布図



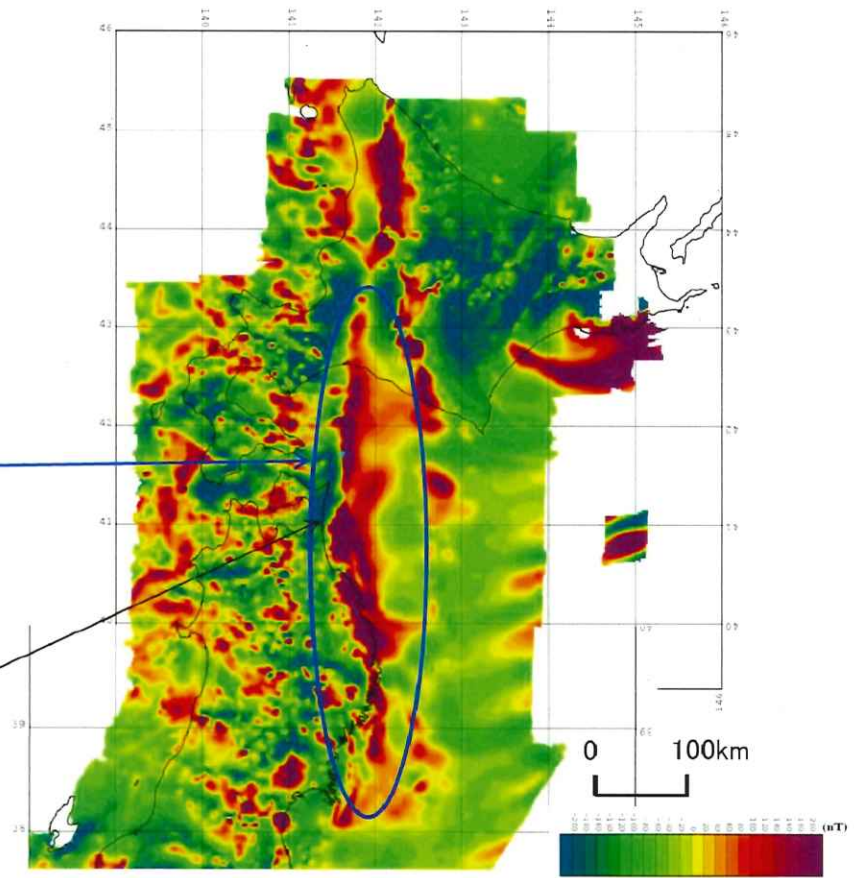
- ・産業技術総合研究所地質調査総合センター編(2013)等に基づき作成。
- ・ブーゲー異常値のコンタール間隔は1mgal。
- ・ブーゲー密度値は、 $2.67 \text{ g/cm}^3$  を使用。
- ・座標原点が、北緯 $40^{\circ}00'$  東経 $140^{\circ}50'$  の平面直角座標系で製図。

第3.2-8 図 敷地周辺の重力異常図 (ブーゲー異常図)



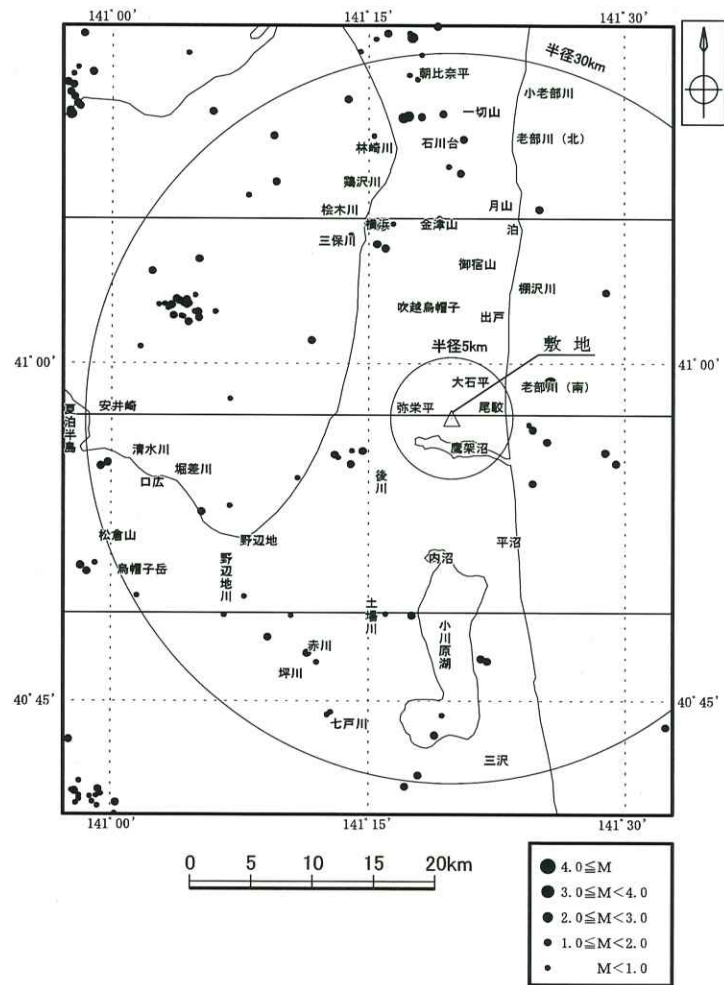


長崎(1997)より抜粋・一部加筆  
北海道・東北日本のインデックス・マップ



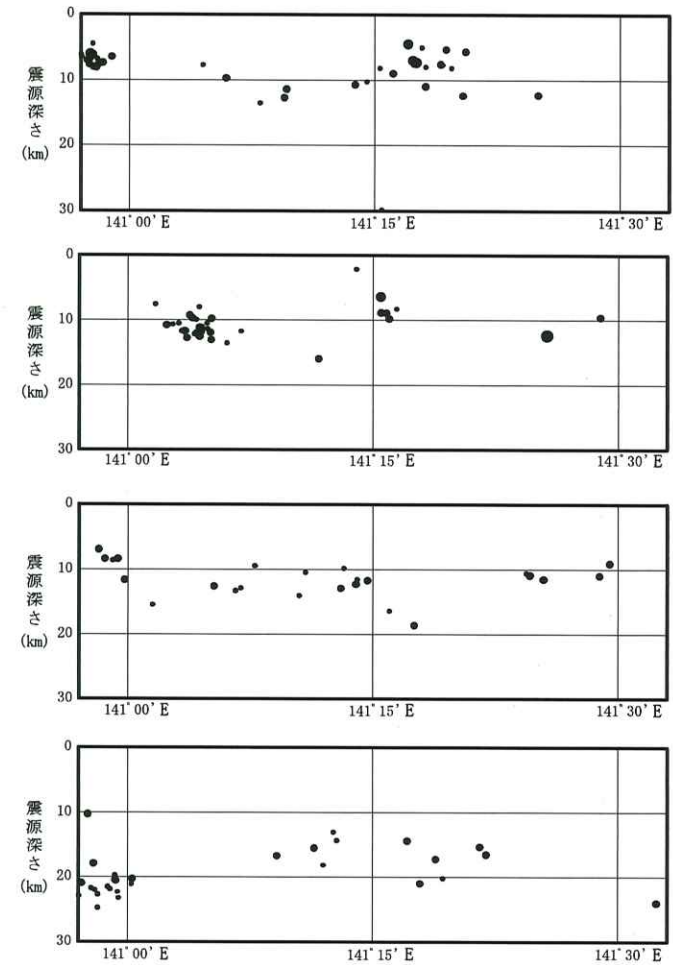
中塚・大熊(2009)より抜粋・一部加筆  
磁気異常分布

第3.2-9図 敷地周辺の磁気異常図



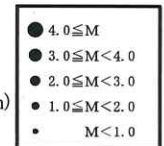
小・微小地震分布平面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ  $\leq 30$ km)

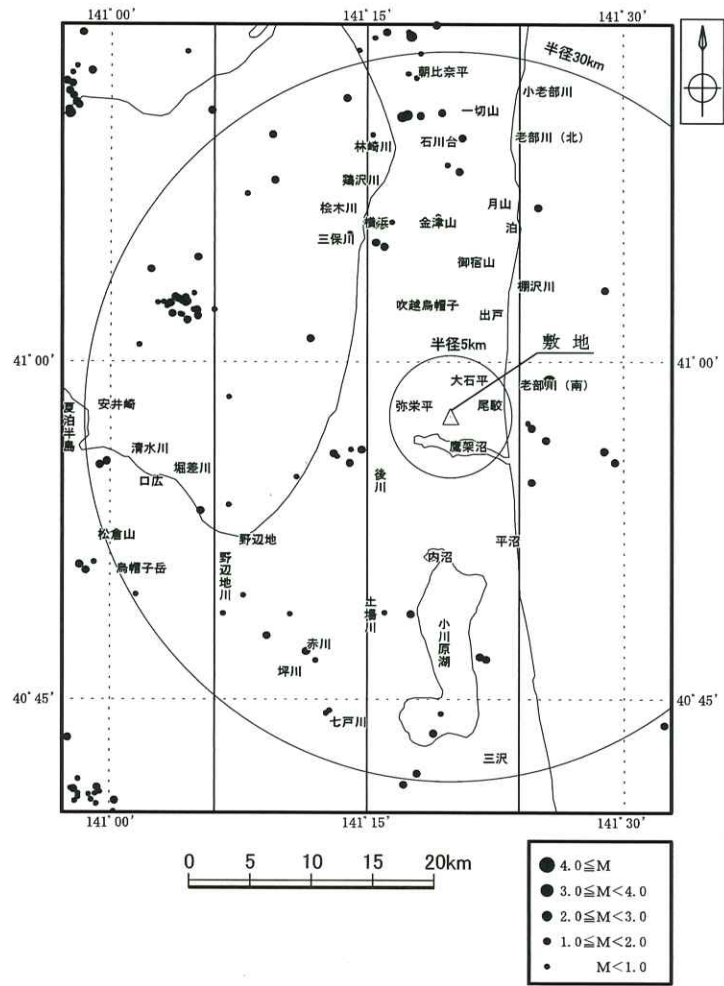


小・微小地震分布断面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ  $\leq 30$ km)

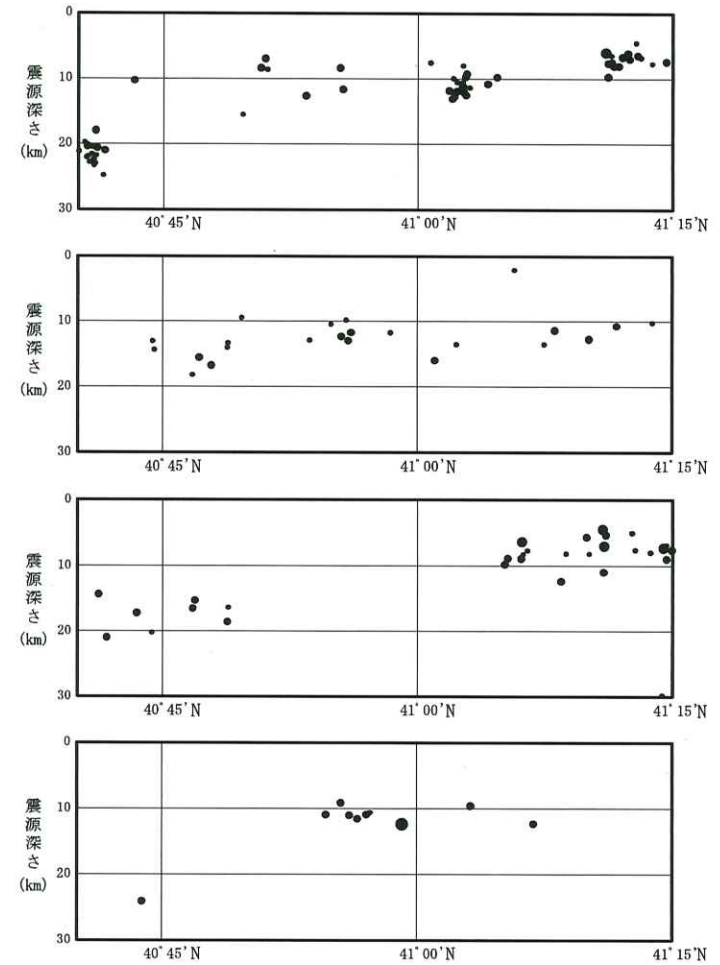


第3.2-10図(1) 敷地周辺の小・微小地震分布図(東西方向)



小・微小地震分布平面図

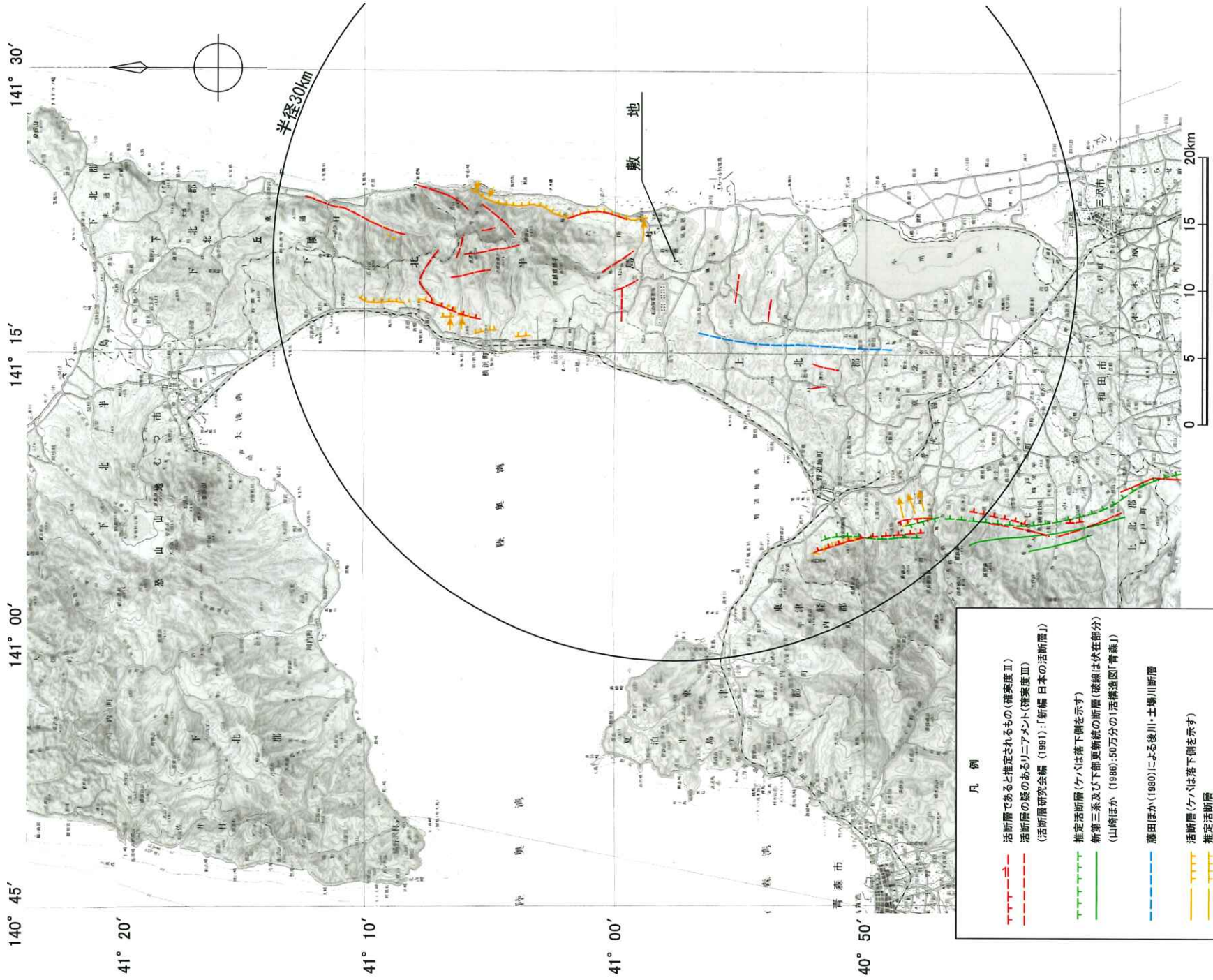
(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)



小・微小地震分布断面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)

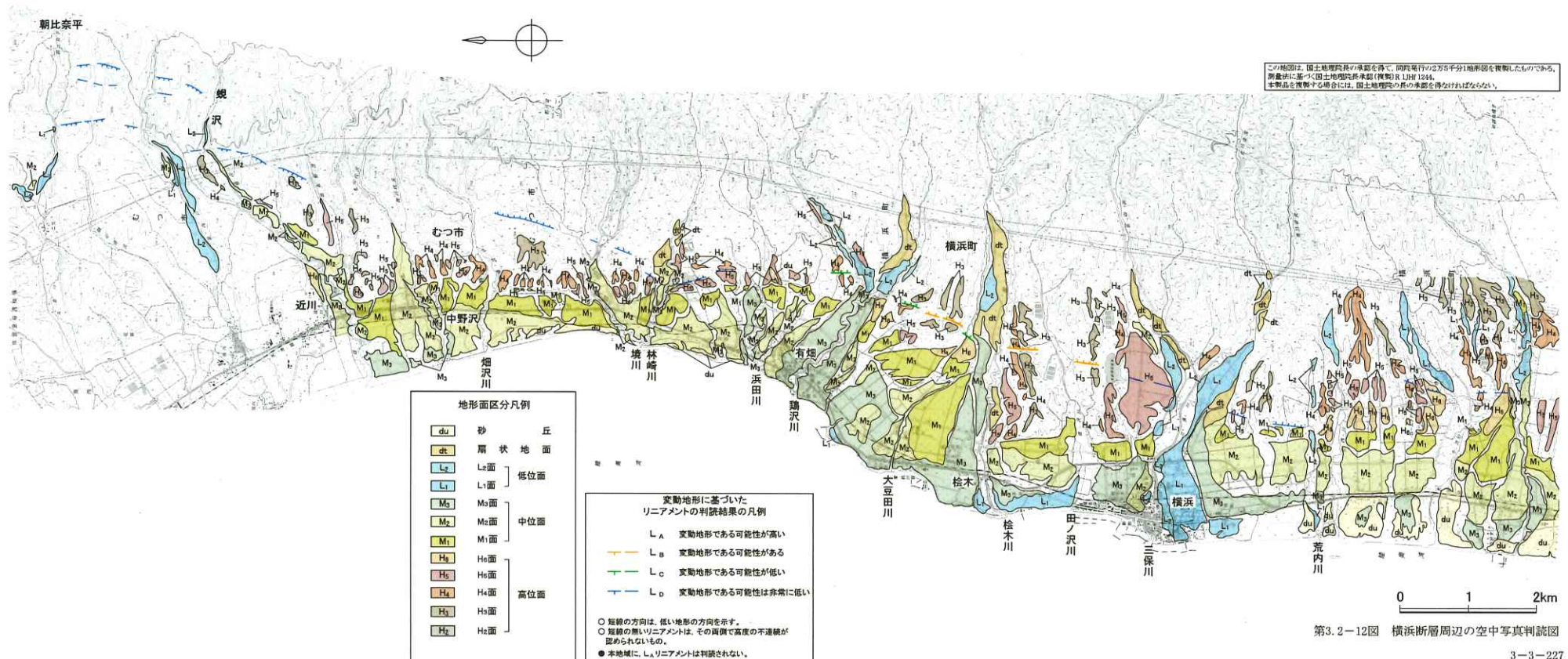
第3.2-10図(2) 敷地周辺の小・微小地震分布図(南北方向)



- 凡 例
- 活断層であると推定されるもの(確実度Ⅱ)
  - - - 活断層の疑のあるリニアメント(確実度Ⅲ)  
(活断層研究会編(1991):「新編 日本の活断層」)
  - ▲—▲—▲— 推定活断層(ケハは着下側を示す)  
新第三系及び下部更新統の断層(破線は伏在部分)  
(山崎ほか(1986):50万分の1活断層図「青森」)
  - - - 藤田ほか(1980)による後川・土埴川断層
  - ▲—▲—▲— 活断層(ケハは着下側を示す)  
推定活断層  
傾 動
  - ▲—▲—▲— (今泉他編(2018):活断層詳細デジタルマップ(新編))  
注:本図は、上記文書の線分等射トレスしたものである。

この地図は、国土地理院院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図を複製したものである。  
測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。  
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

第3.2-11図 敷地周辺陸域の活断層分布図(半径30km範囲)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R13H1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

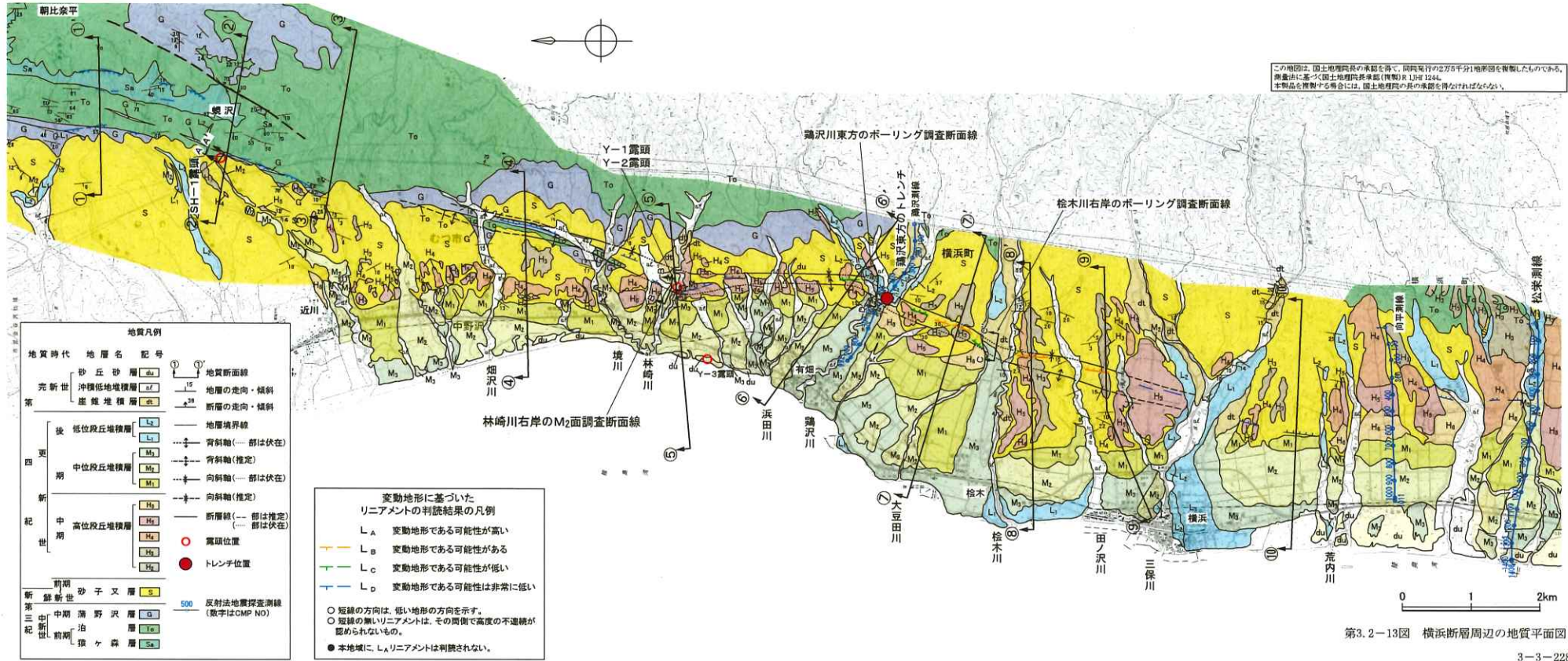
地形面区分凡例

|                |                  |     |
|----------------|------------------|-----|
| du             | 砂状地              | 丘   |
| dt             | 扇状地              |     |
| L <sub>2</sub> | L <sub>1</sub> 面 | 低位面 |
| L <sub>1</sub> |                  |     |
| M <sub>3</sub> | M <sub>2</sub> 面 | 中位面 |
| M <sub>2</sub> |                  |     |
| M <sub>1</sub> | H <sub>3</sub> 面 | 高位面 |
| H <sub>3</sub> |                  |     |
| H <sub>2</sub> |                  |     |
| H <sub>1</sub> |                  |     |
| H <sub>2</sub> |                  |     |

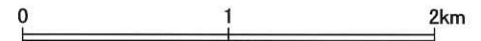
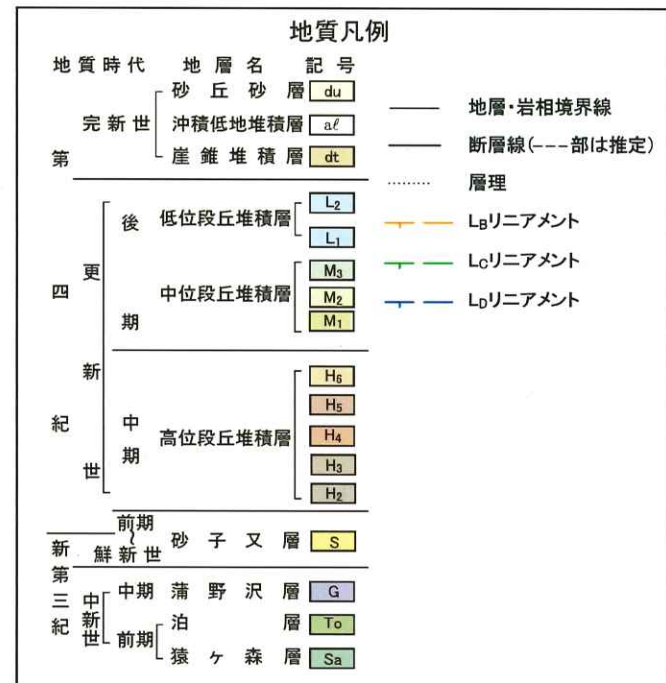
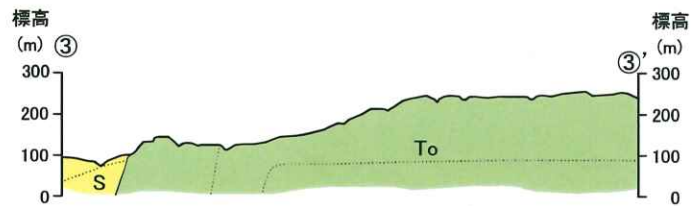
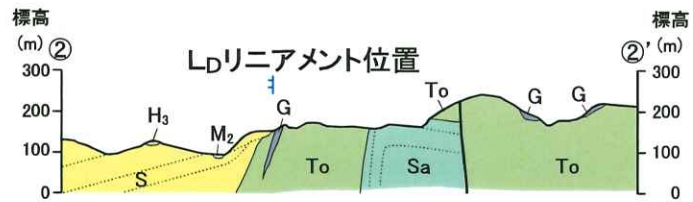
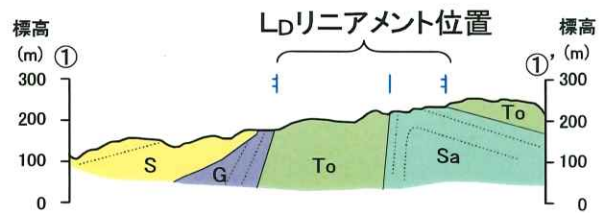
変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

|   |                |                  |
|---|----------------|------------------|
| ○ | L <sub>A</sub> | 変動地形である可能性が高い    |
| — | L <sub>B</sub> | 変動地形である可能性がある    |
| — | L <sub>C</sub> | 変動地形である可能性が低い    |
| — | L <sub>D</sub> | 変動地形である可能性は非常に低い |

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その箇所では高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。

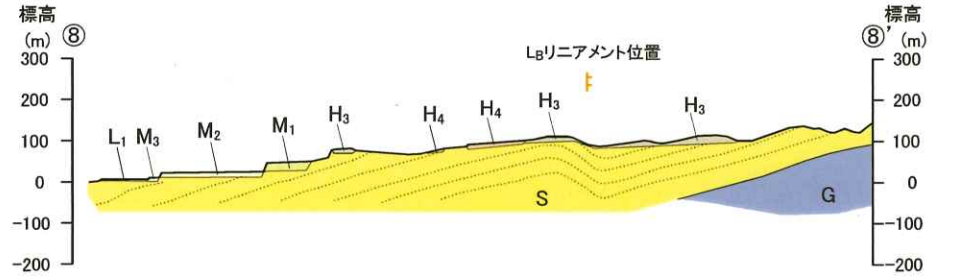
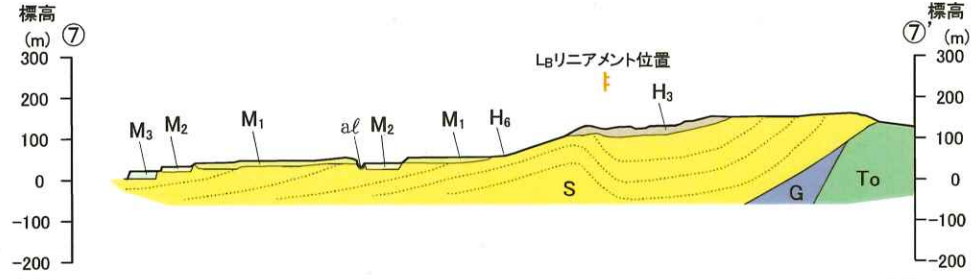
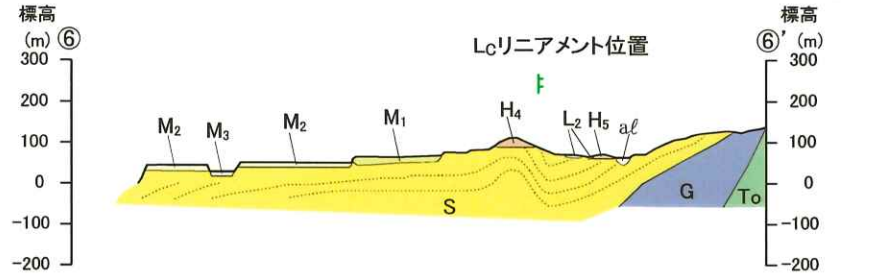
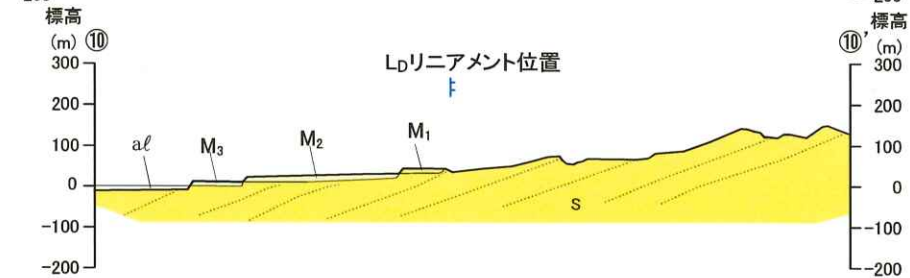
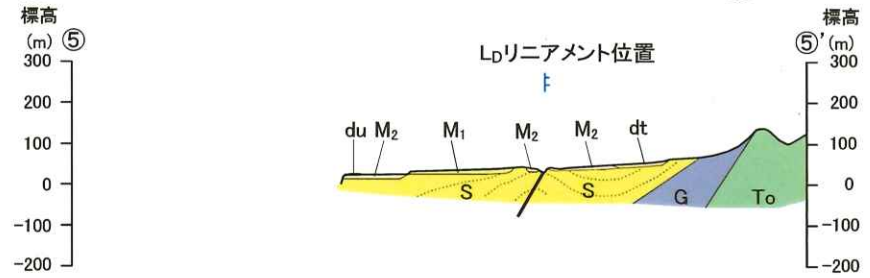
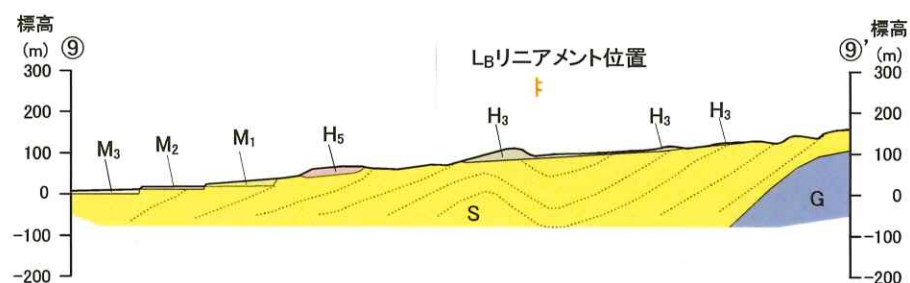
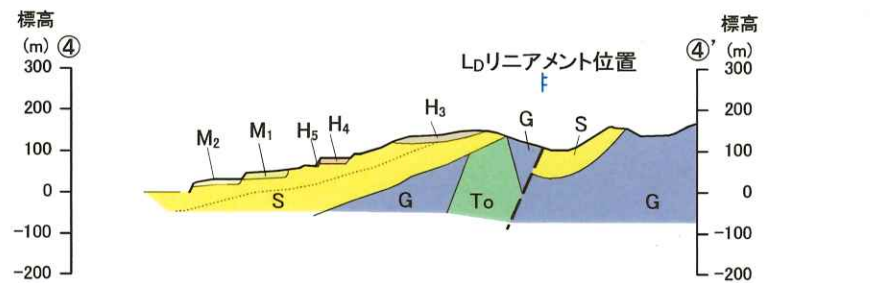


第3.2-13図 横浜断層周辺の地質平面図



縦:横=2:1

第3.2-14図(1) 横浜断層周辺の地質断面図  
3-3-229



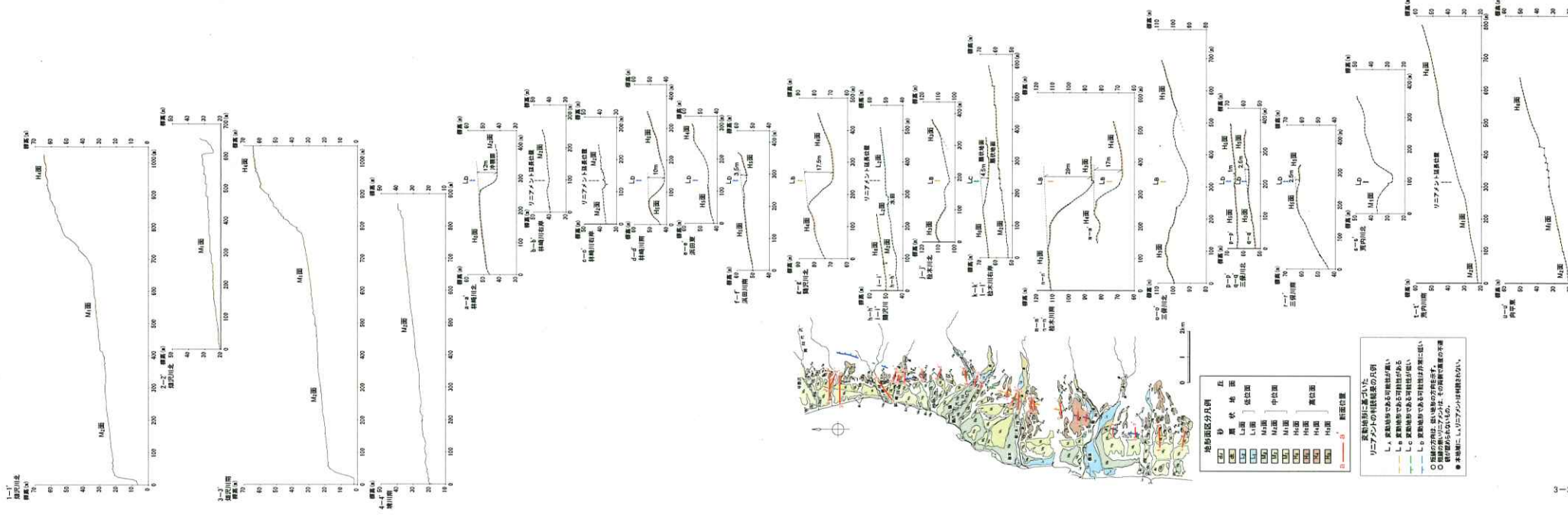
| 地質凡例 |          |            |                    |
|------|----------|------------|--------------------|
| 地質時代 | 地層名      | 記号         |                    |
| 完新世  | 砂丘砂層     | du         |                    |
|      | 沖積低地堆積層  | al         |                    |
|      | 崖錐堆積層    | dt         |                    |
| 更新世  | 後低位段丘堆積層 | L2, L1     |                    |
|      | 中位段丘堆積層  | M3, M2, M1 |                    |
|      | 新中期      | 高位段丘堆積層    | H6, H5, H4, H3, H2 |
|      |          | 前期         | S                  |
|      |          | 砂子又層       | S                  |
|      | 新第三紀     | 中期         | G, To              |
| 前期   |          | Sa         |                    |
| 猿ヶ森層 |          | Sa         |                    |

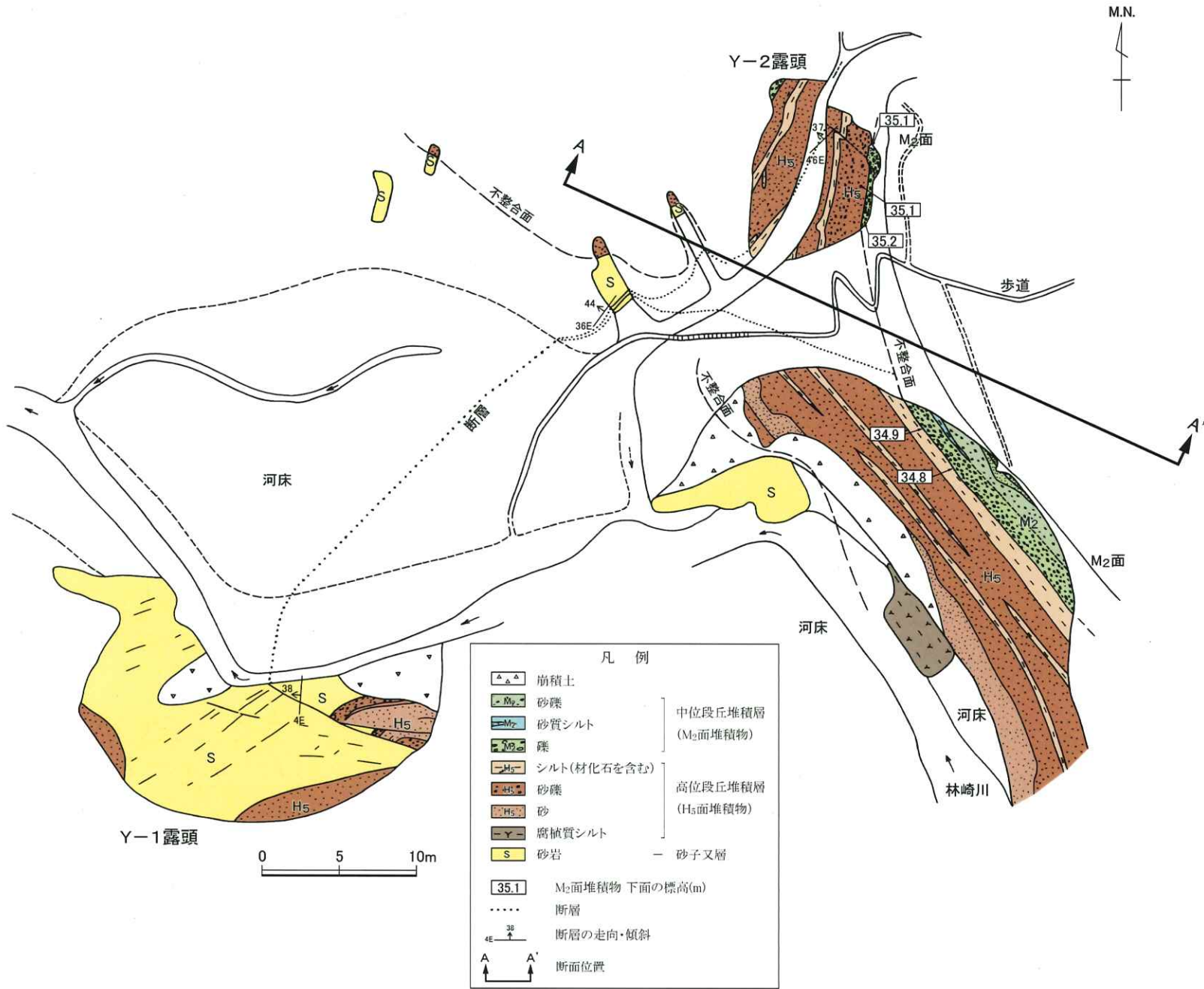
|       |                      |
|-------|----------------------|
| —     | 地層・岩境界線              |
| ---   | 断層線(---部は推定)         |
| ..... | 層理                   |
| —+—   | L <sub>B</sub> リアメント |
| —+—   | L <sub>C</sub> リアメント |
| —+—   | L <sub>D</sub> リアメント |

第3.2-14図(2) 横浜断層周辺の地質断面図

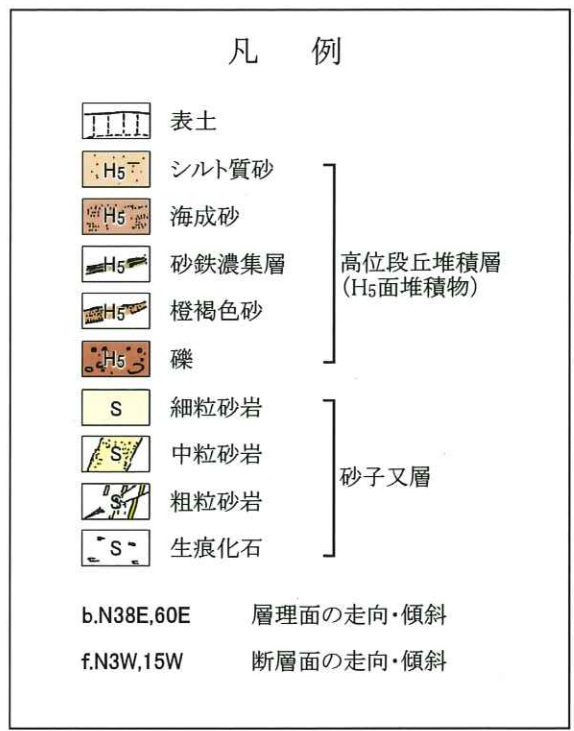
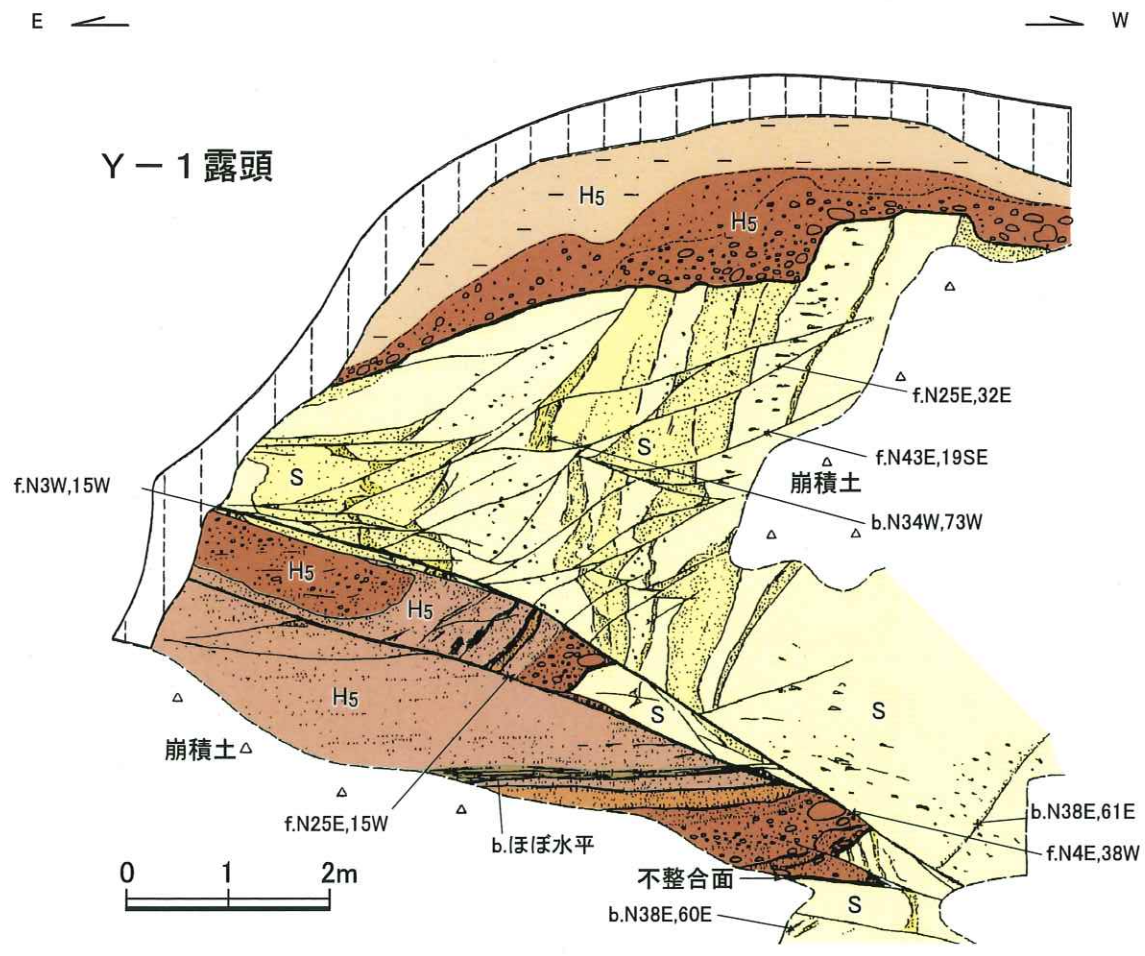




第3.2-15図 横断線沿いの地形断面図



第3.2-16図 横浜町林崎川の断層露頭周辺ルートマップ

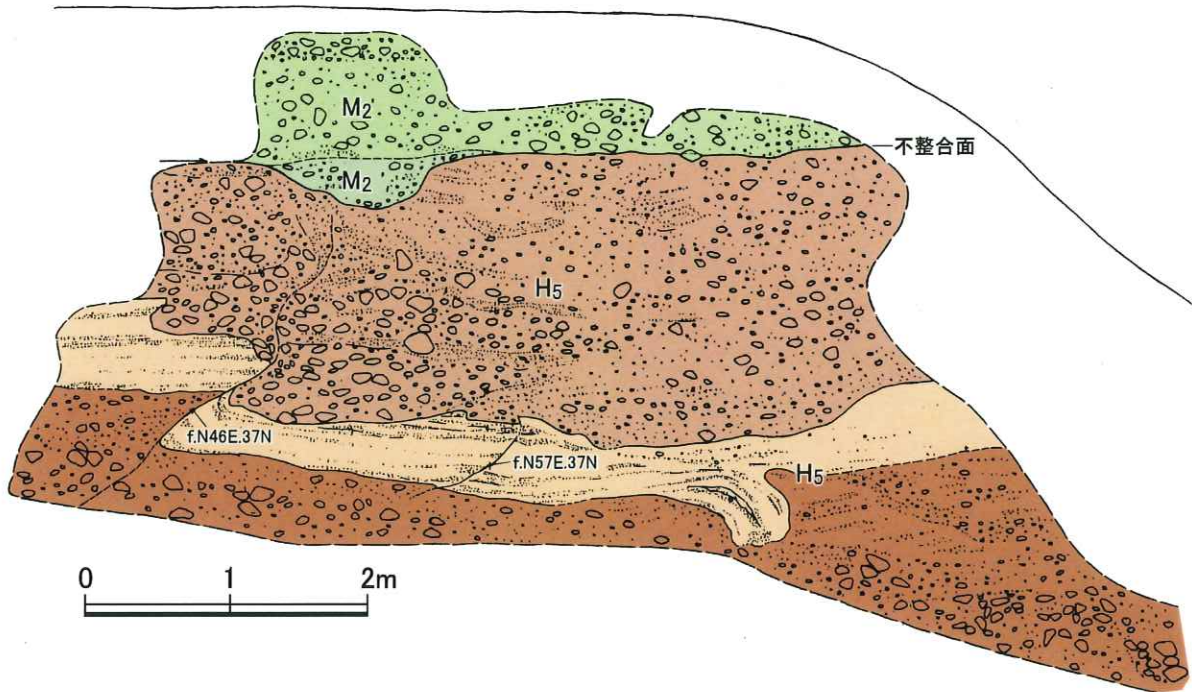


第3.2-17図 横浜町林崎川左岸の断層露頭スケッチ図 (Y-1 露頭)  
3-3-233

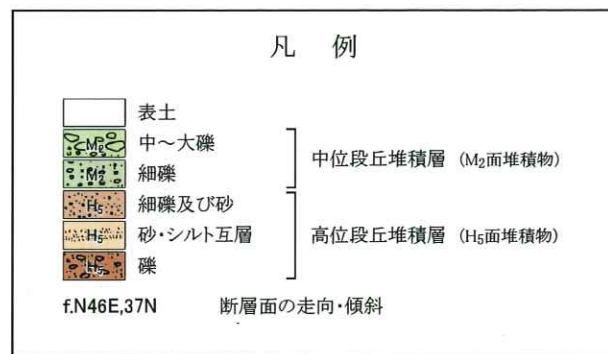
Y-2 露頭

N

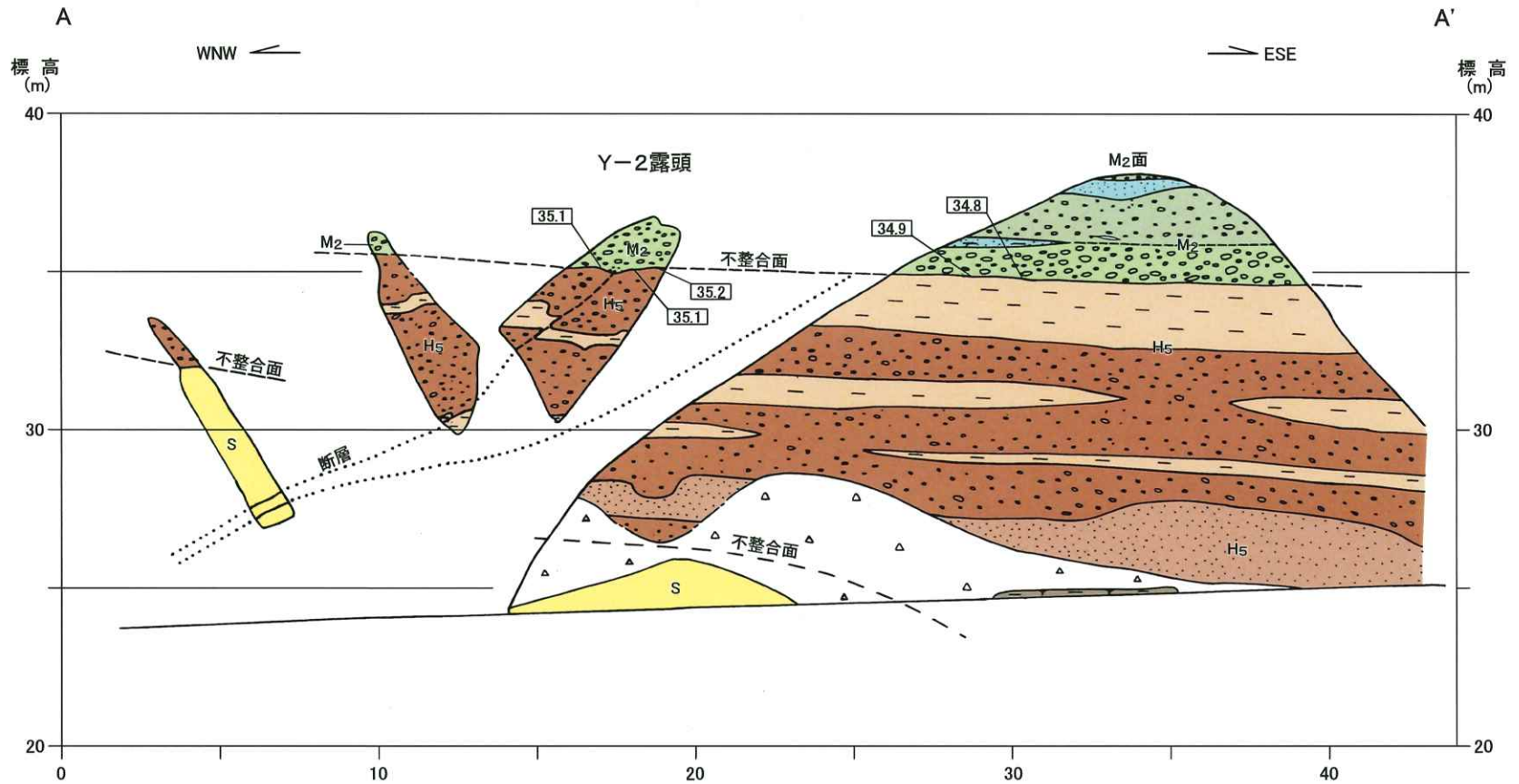
S



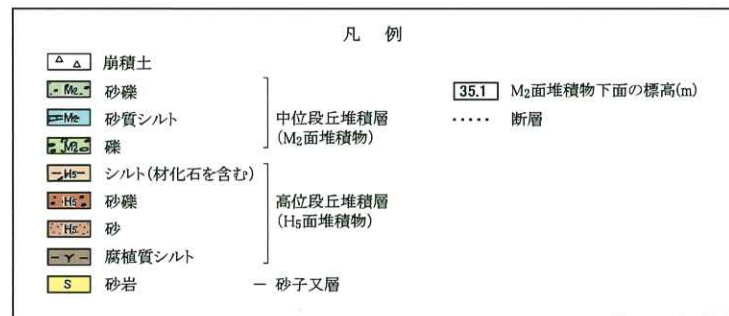
高位段丘堆積層(H5面堆積物)に変位を与える逆断層である。  
 H5面堆積物中の砂・シルト互層に約40cmの北西上がりの変位が認められるが、その上位の中位段丘堆積層(M2面堆積物)下面に変位・変形は認められない。



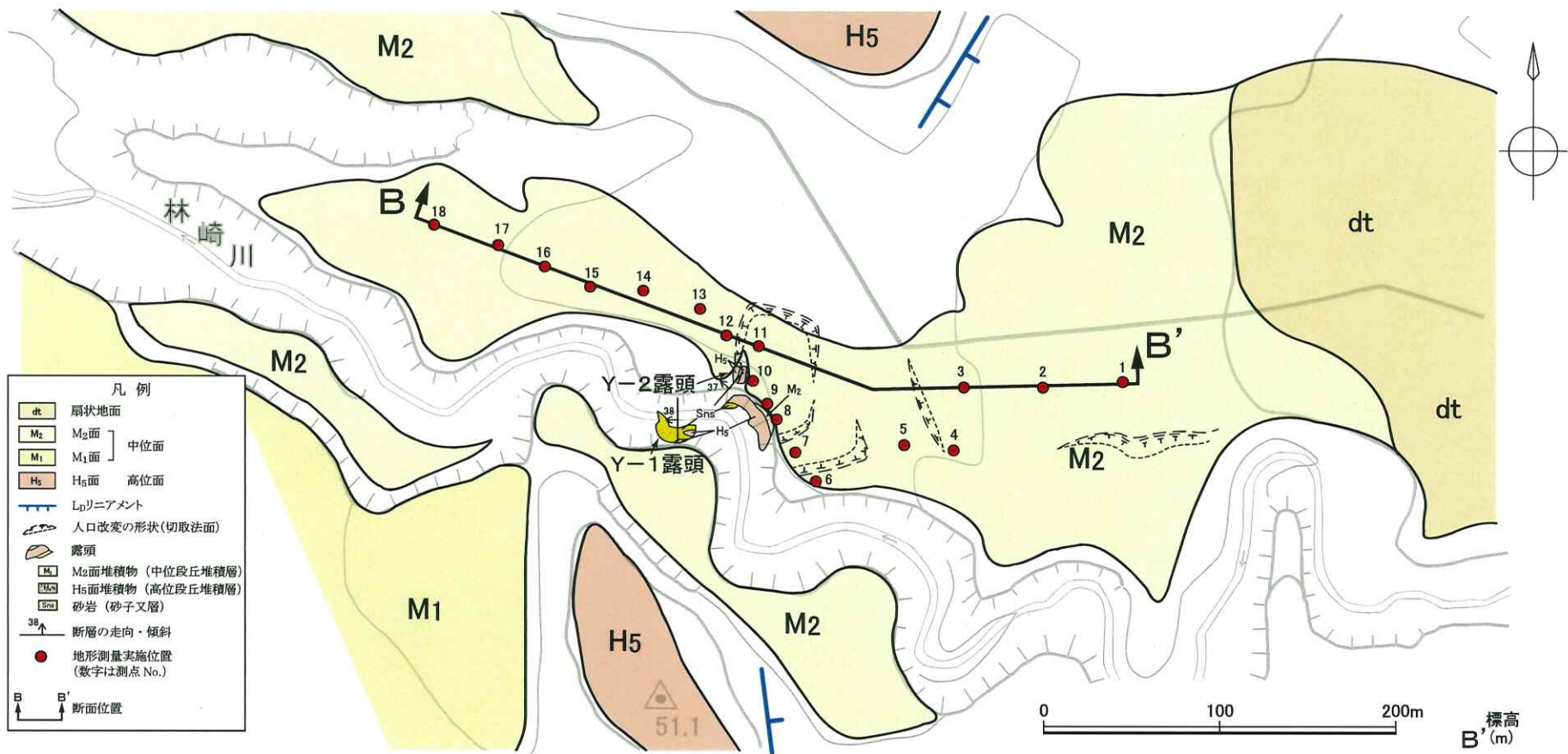
第3.2-18図 横浜町林崎川右岸の断層露頭スケッチ図 (Y-2 露頭)



断面位置を横浜町林崎川の断層露頭周辺ルートマップに示す。

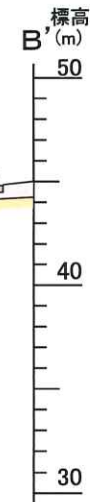
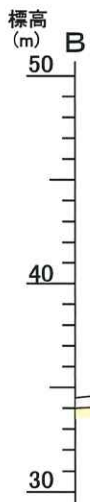


第3.2-19図 横浜町林崎川の断層露頭周辺A-A'断面図  
3-3-235



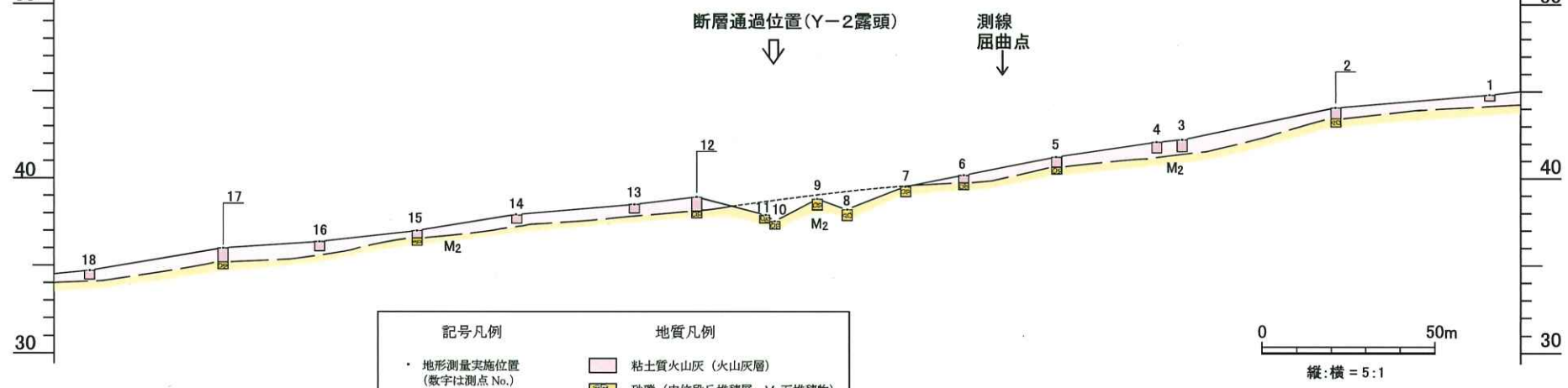
凡例

|                |                               |
|----------------|-------------------------------|
| dt             | 扇状地面                          |
| M <sub>2</sub> | M <sub>2</sub> 面              |
| M <sub>1</sub> | M <sub>1</sub> 面              |
| } 中位面          |                               |
| H <sub>5</sub> | H <sub>5</sub> 面 高位面          |
|                | L <sub>D</sub> リニアメント         |
|                | 人口改変の形状(切取法面)                 |
|                | 露頭                            |
|                | M <sub>2</sub> 面堆積物 (中位段丘堆積層) |
|                | H <sub>5</sub> 面堆積物 (高位段丘堆積層) |
|                | 砂岩 (砂子又層)                     |
|                | 断層の走向・傾斜                      |
|                | 地形測量実施位置 (数字は測点No.)           |
|                | 断面位置                          |



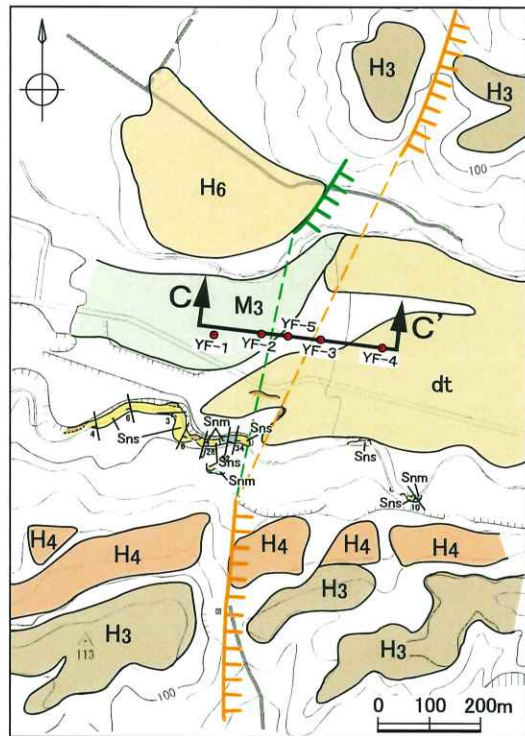
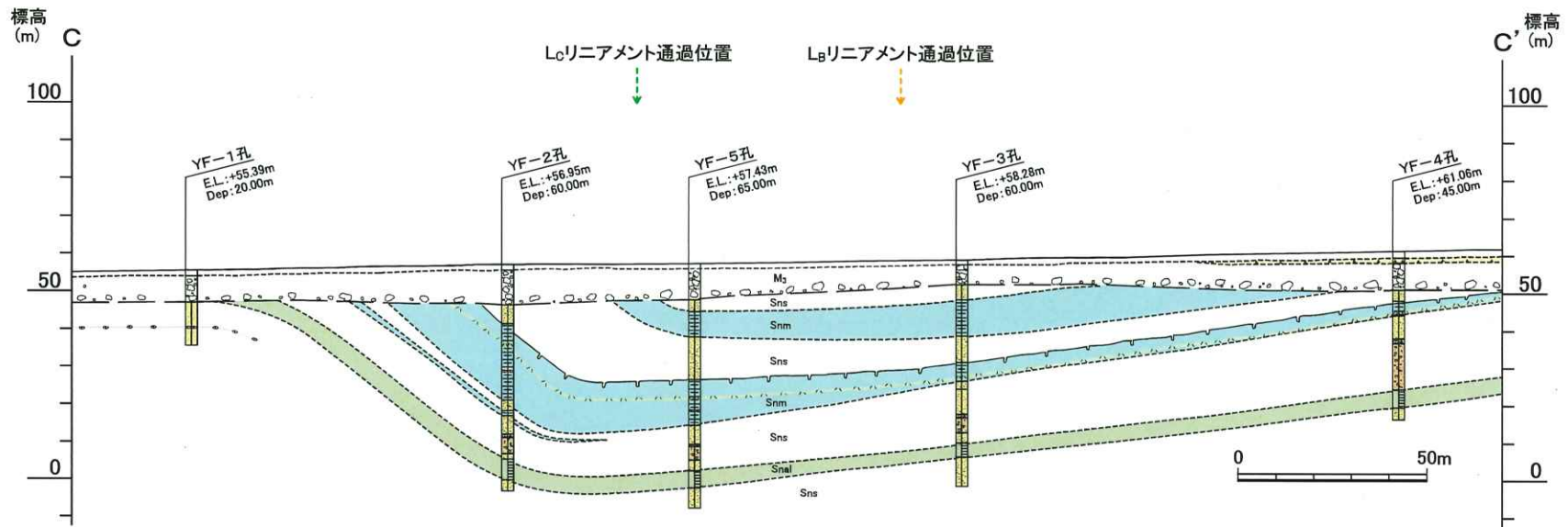
断層通過位置(Y-2露頭)

測線屈曲点

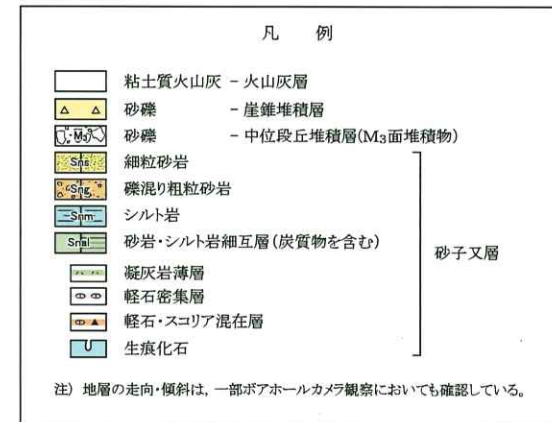
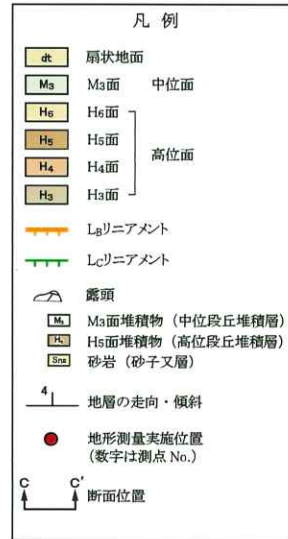


| 記号凡例 | 地質凡例                              |
|------|-----------------------------------|
|      | 粘土質火山灰 (火山灰層)                     |
|      | 砂礫 (中位段丘堆積層: M <sub>2</sub> 面堆積物) |
|      | 表土剥ぎ実施箇所                          |
|      | オーガボーリング実施箇所                      |

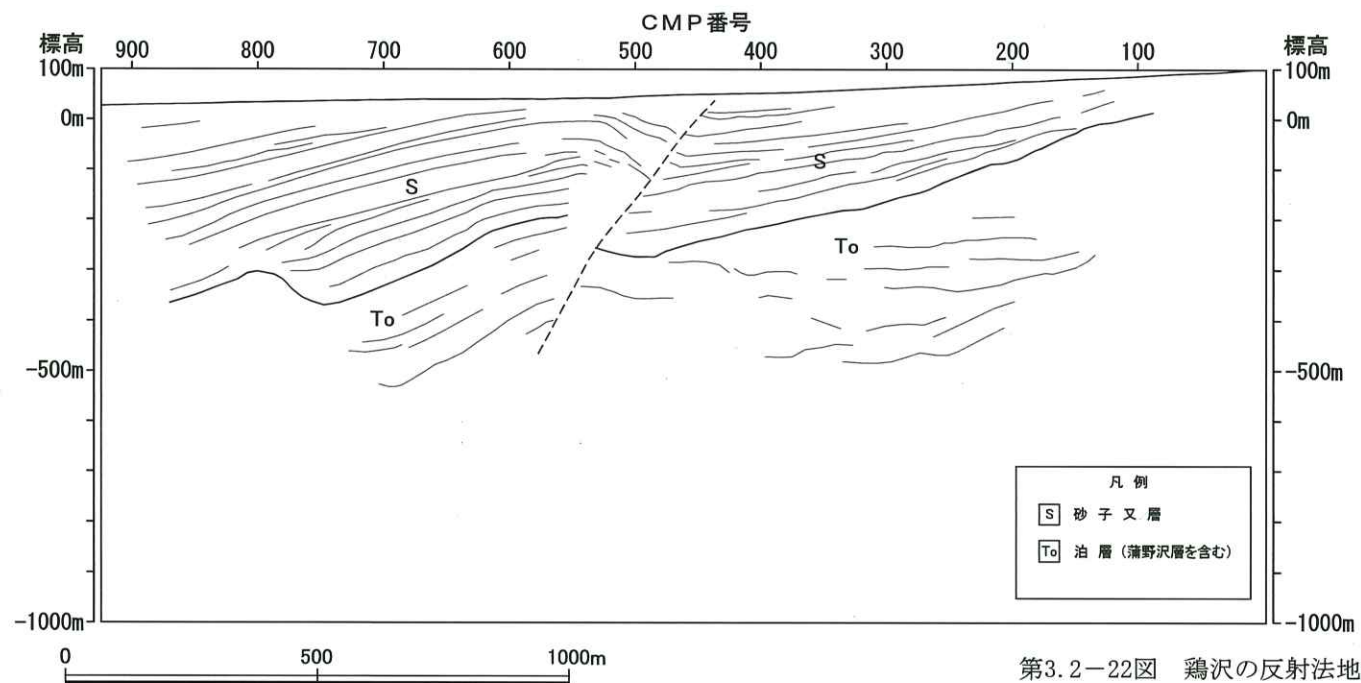
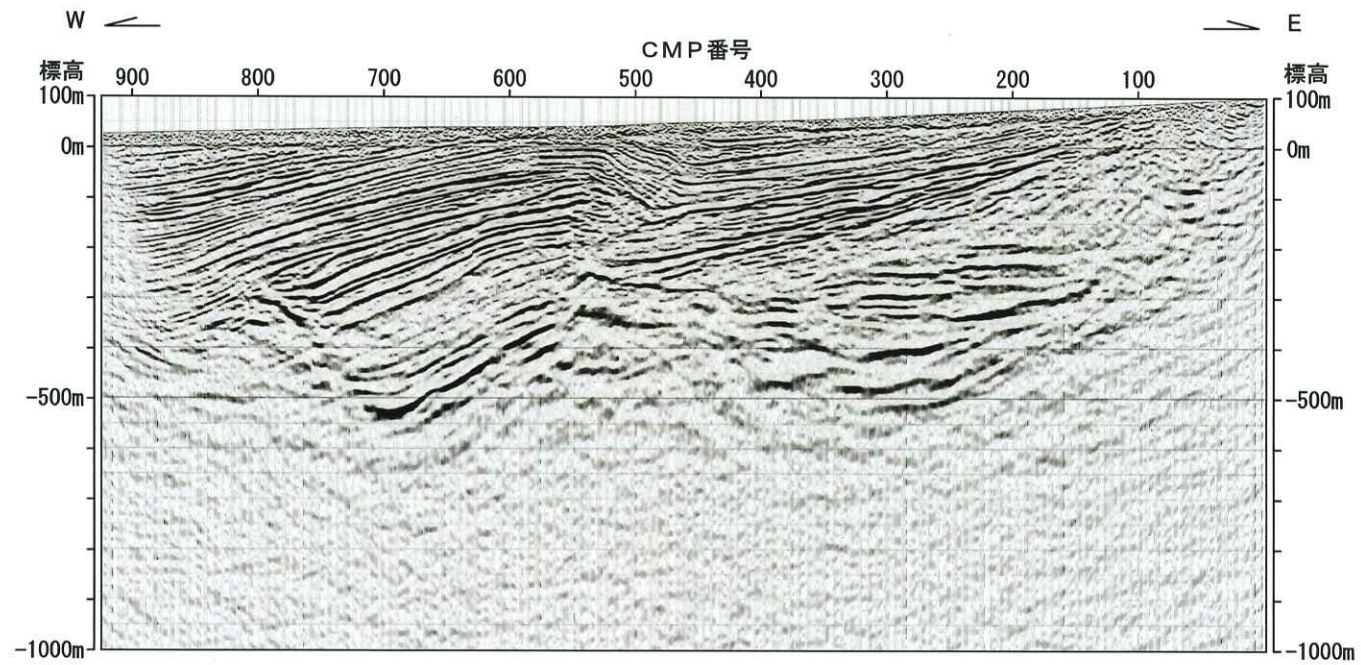
第3.2-20図 横浜町林崎川右岸のM<sub>2</sub>面調査断面図  
3-3-236



調査地点位置図

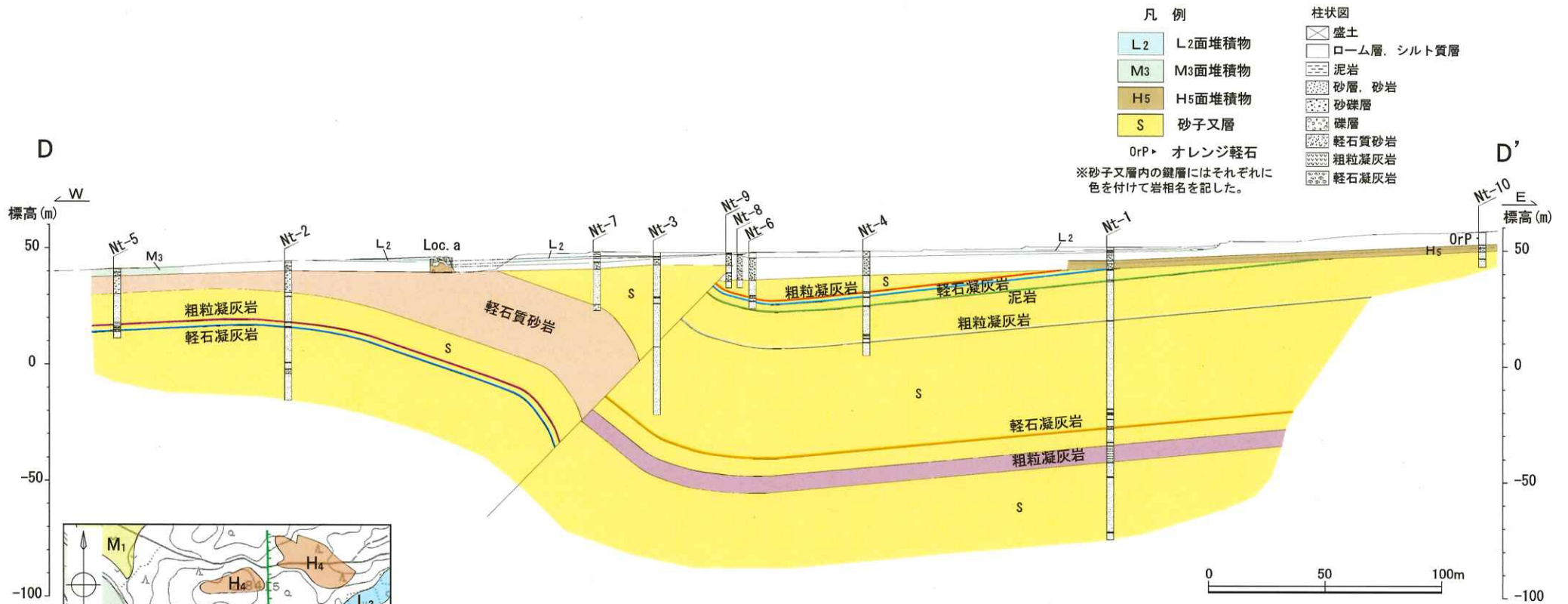


第3.2-21図 横浜町松木川右岸のボーリング調査結果図

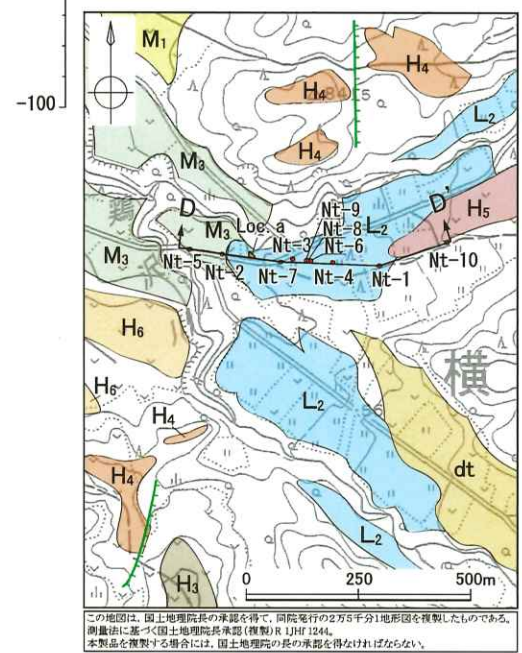


第3.2-22図 鶏沢の反射法地震探査結果図(深度断面)

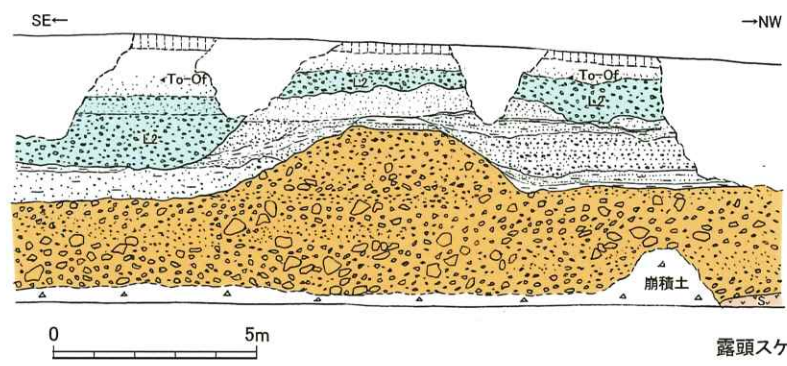




- 凡例
- L2 L2面堆積物
  - M3 M3面堆積物
  - H5 H5面堆積物
  - S 砂子又層
  - OrP オレンジ軽石
- 柱状図
- 盛土
  - ローム層, シルト質層
  - 泥岩
  - 砂層, 砂岩
  - 砂礫層
  - 礫層
  - 軽石質砂岩
  - 粗粒凝灰岩
  - 軽石凝灰岩
- ※砂子又層内の鍵層にはそれぞれに色を付けて岩相名を記した。

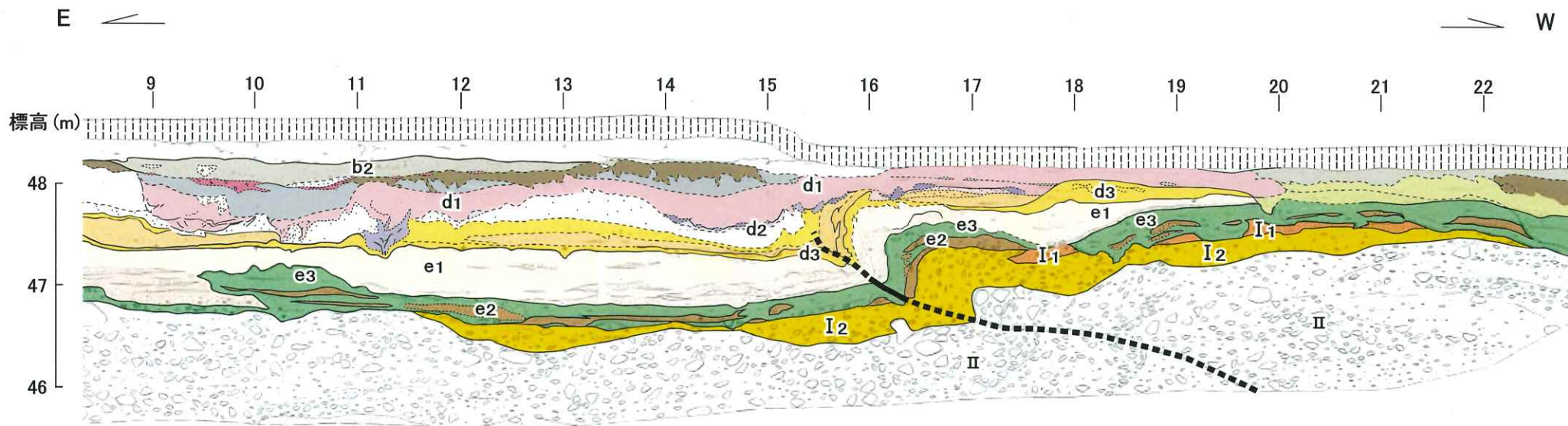


- 凡例
- L2 L2面
  - M3 M3面
  - M1 M1面
  - H6 H6面
  - H5 H5面
  - H4 H4面
  - H3 H3面
  - dt 土石流状扇状地面
  - LCリニアメント
  - 露頭位置
  - Nt-1 ボーリング位置・番号
  - D D' 断面位置



- 凡例
- 黒色土壌
  - 砂混じりローム層
  - 礫層 (L2面堆積物)
  - 砂層 (先L2面堆積物)
  - シルト層 (先L2面堆積物)
  - 砂・シルト互層 (先L2面堆積物)
  - 礫・砂互層 (先L2面堆積物)
  - 細礫混じりシルト質砂層 (先L2面堆積物)
  - 礫層
  - S 砂質軽石凝灰岩 (砂子又層)
  - To-Of 十和田大不動火山灰層準
- 露頭スケッチ (Loc. a, 横浜町鶏沢川左岸)

第3.2-23図 鶏沢川東方のボーリング調査結果図  
3-3-239



凡例

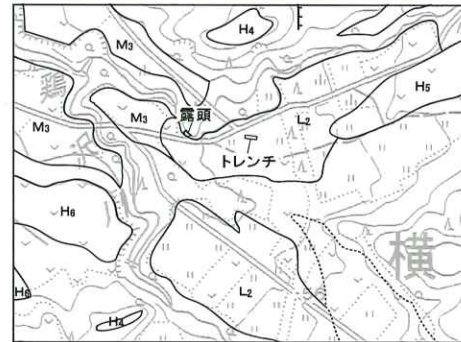
- 耕作土
- 盛土
- 黒色土壤
- 暗褐色ローム質シルト層～砂層 -- L<sub>2</sub>面堆積物
- 腐植質砂層 (火山灰質部)
- 灰色ローム質砂層
- 暗褐色シルト
- 暗灰色砂質シルト層
- 腐植質砂層 (砂, 強腐植, 火山灰質部)
- 腐植質礫層
- 灰褐色シルト層
- 褐色砂質ローム層 (シルト部)
- 淡灰色ローム質砂質シルト層  
(桃灰色火山灰質シルト: Aso-4テフラを含む)
- 茶褐色ローム質砂層
- 黄色ローム質砂層
- 黒灰色砂層
- 黄褐色ローム質砂層
- 肌色ローム質シルト層
- 黒褐色砂層
- 白色～灰褐色シルト層

- 砂層
- 礫混じり砂層
- 赤褐色砂礫層
- 砂質シルト層
- 礫層

砂礫層 I  
砂礫層 II

f: 断層面の走向・傾斜

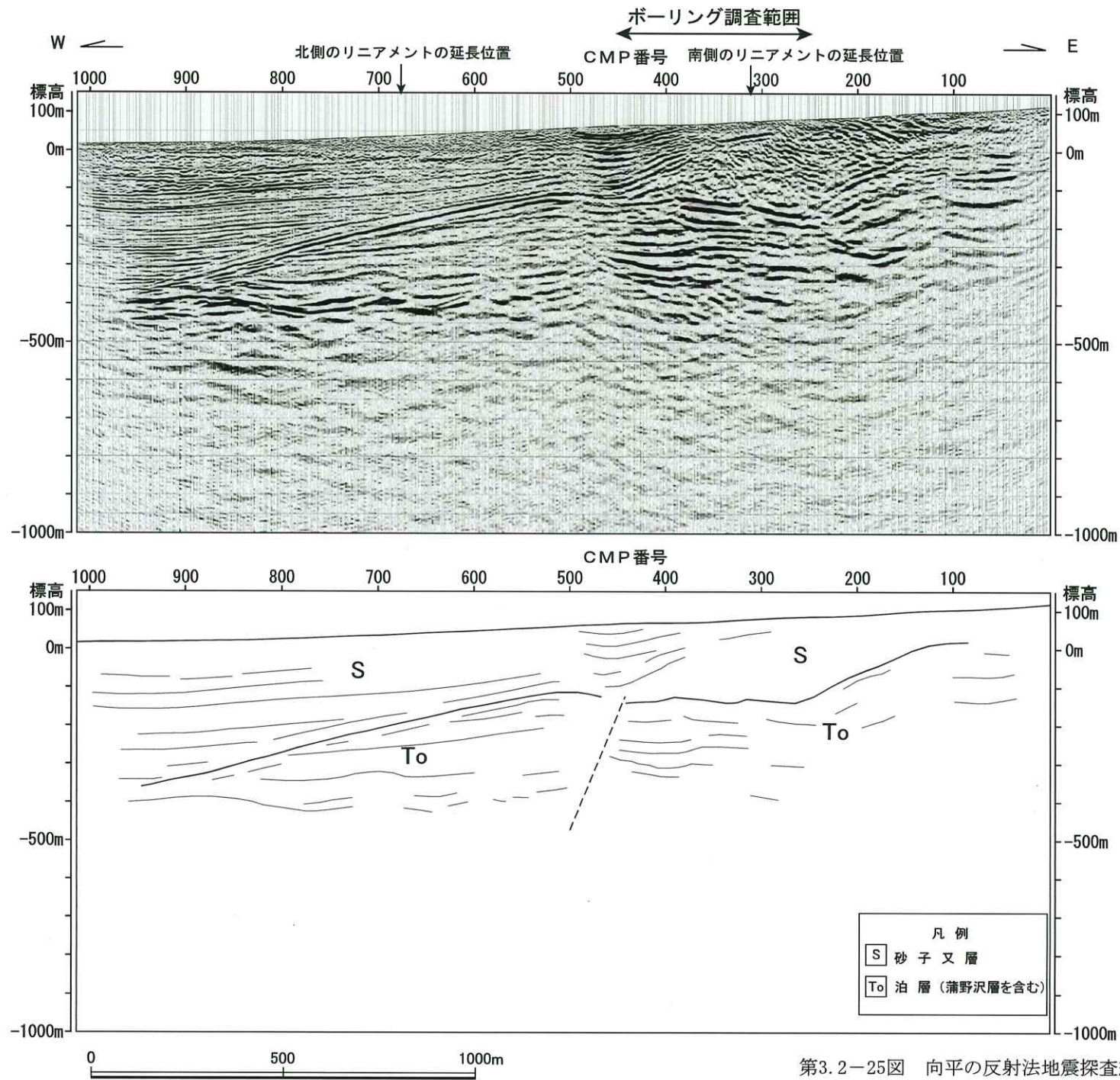
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



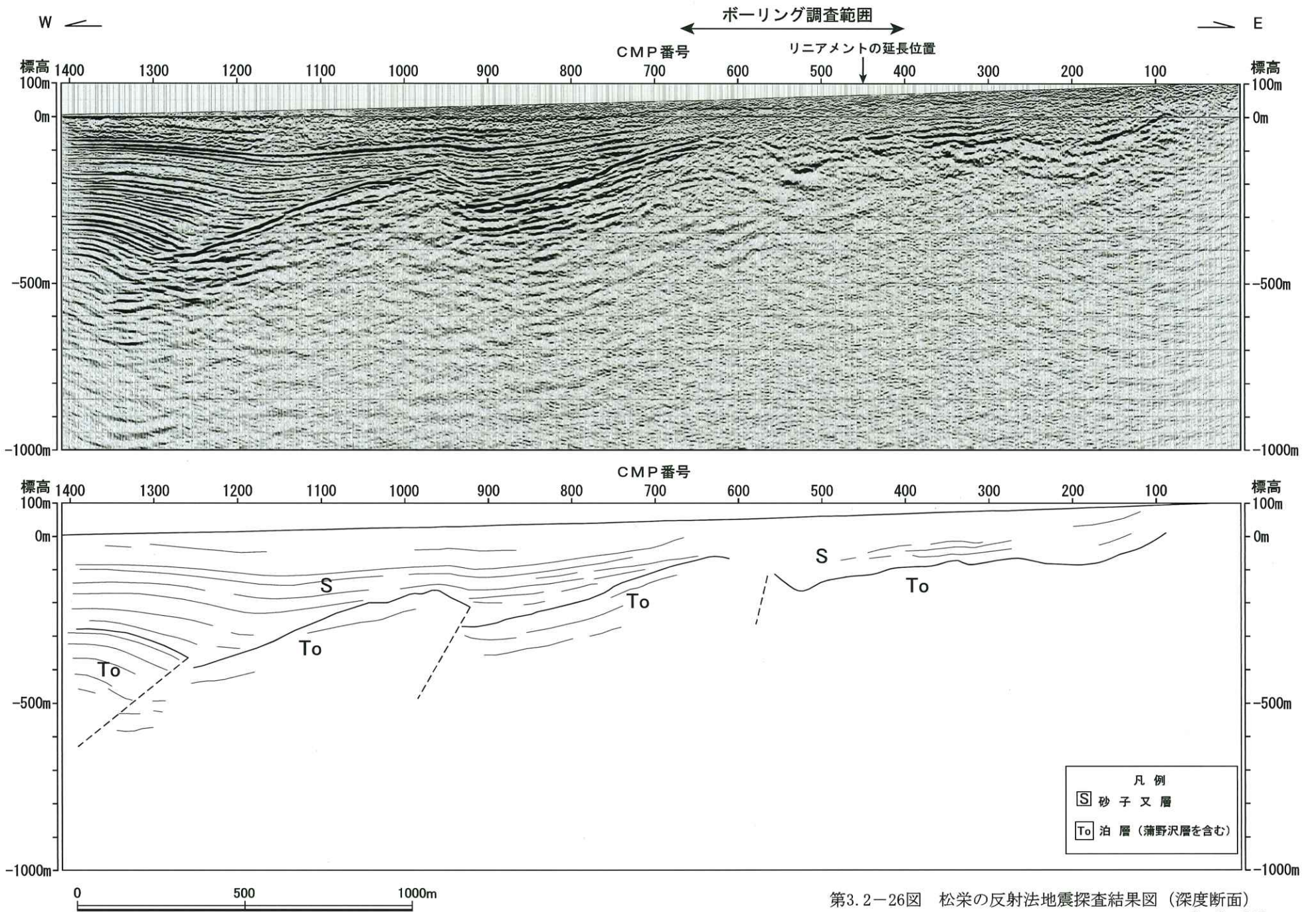
トレンチ位置図

凡例は空中写真判読図参照

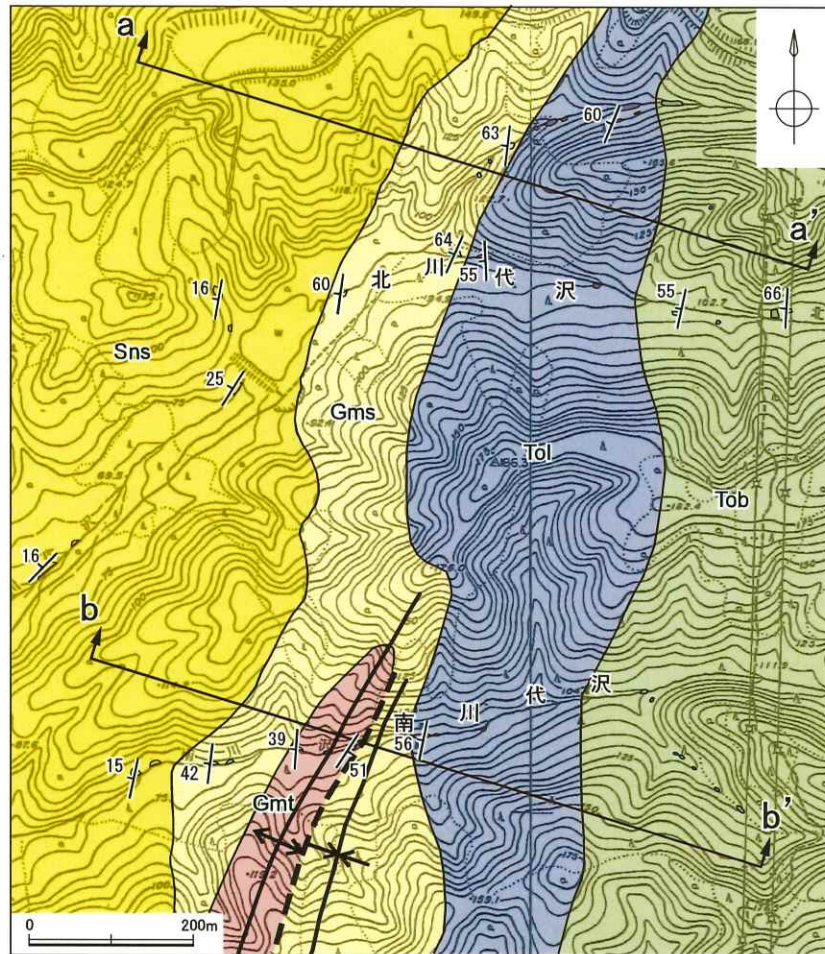
第3.2-24図 鶏沢川東方のトレンチ調査結果図 (南側法面断層付近のスケッチ)



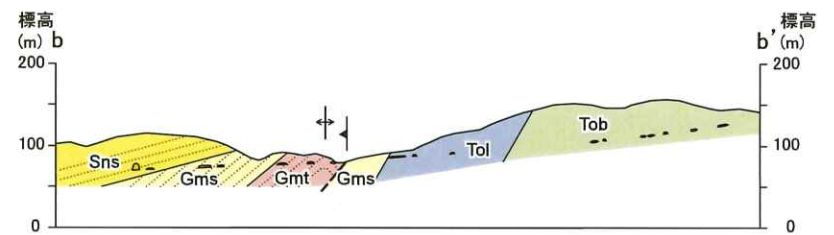
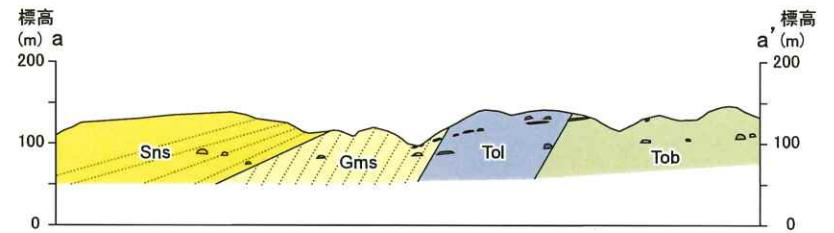
第3.2-25図 向平の反射法地震探査結果図 (深度断面)



第3.2-26図 松栄の反射法地震探査結果図 (深度断面)

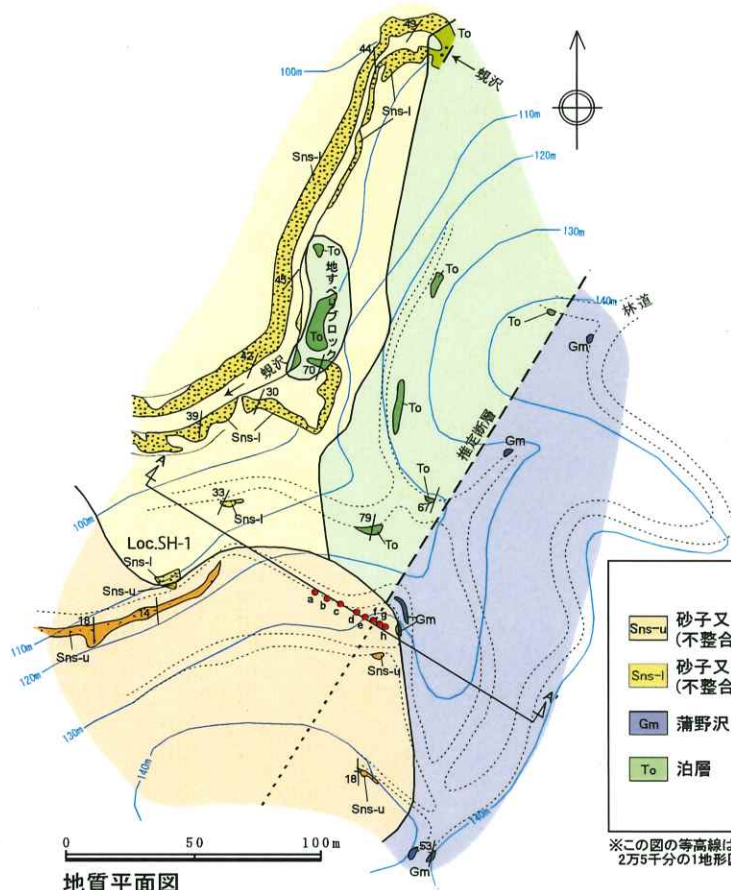


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

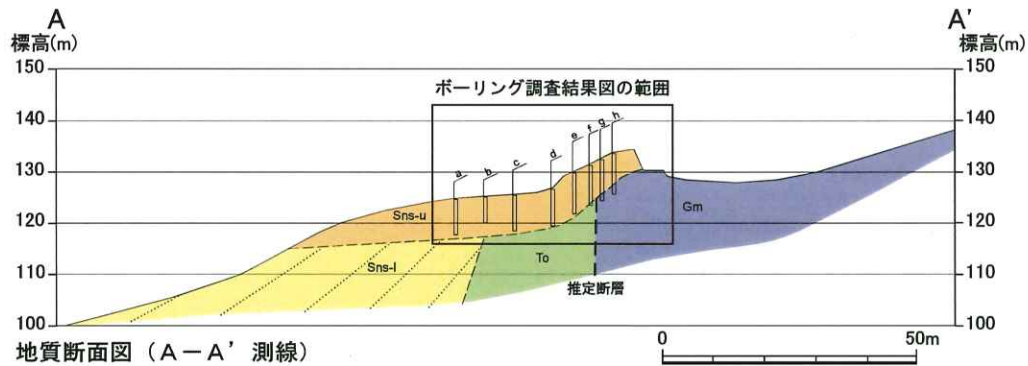


| 凡 例  |               |
|------|---------------|
| 砂子又層 | Sns 砂岩        |
| 蒲野沢層 | Gms 砂岩        |
|      | Gmt 凝灰岩       |
| 泊層   | Tol 安山岩溶岩     |
|      | Tob 凝灰角礫岩     |
|      | 8 地層の走向・傾斜    |
|      | — 地層境界線・岩相境界線 |
|      | - - - 推定断層線   |
|      | ⇄ 背斜軸         |
|      | * 向斜軸         |
|      | ⋯ 層理          |
|      | a a' 断面位置     |
|      | 露頭位置          |

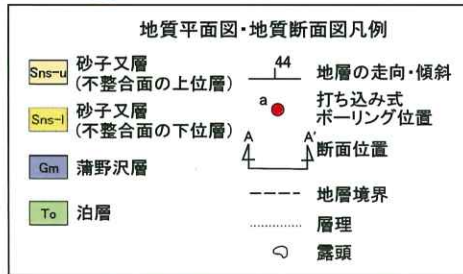
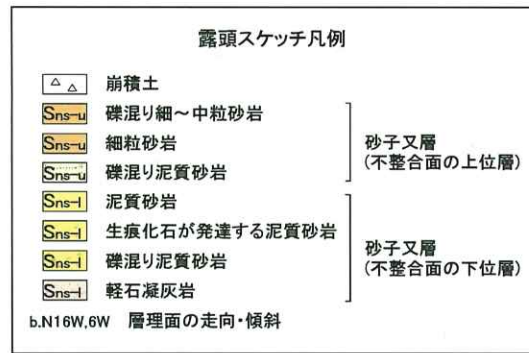
第3.2-27図 横浜断層北端部のルートマップ・地質断面図



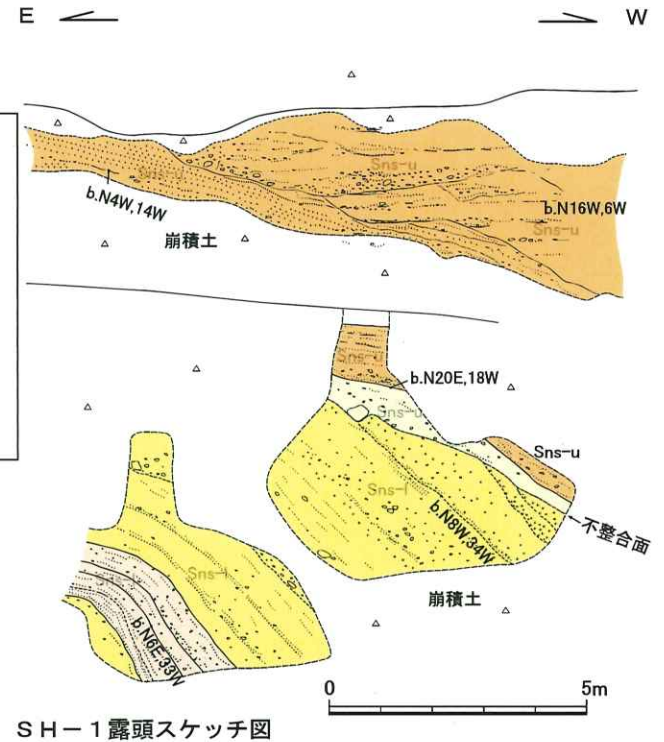
地質平面図



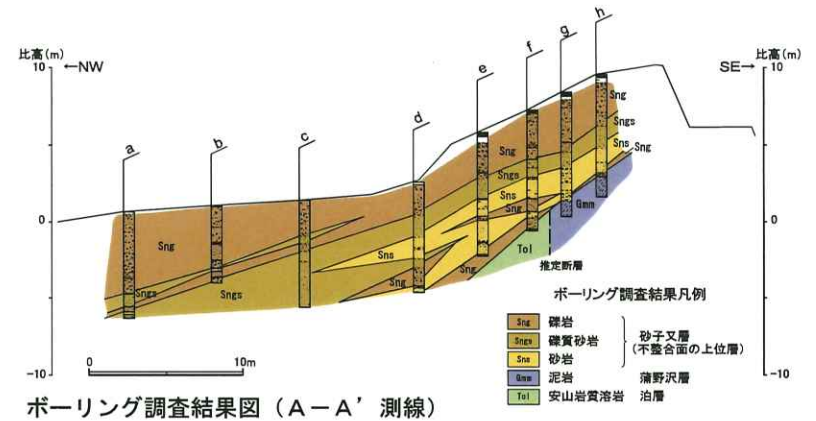
地質断面図 (A-A' 測線)



※この図の等高線は、簡易測量の結果に基づいて、国土地理院発行の2万5千分の1地形図の等高線を修正したものである。

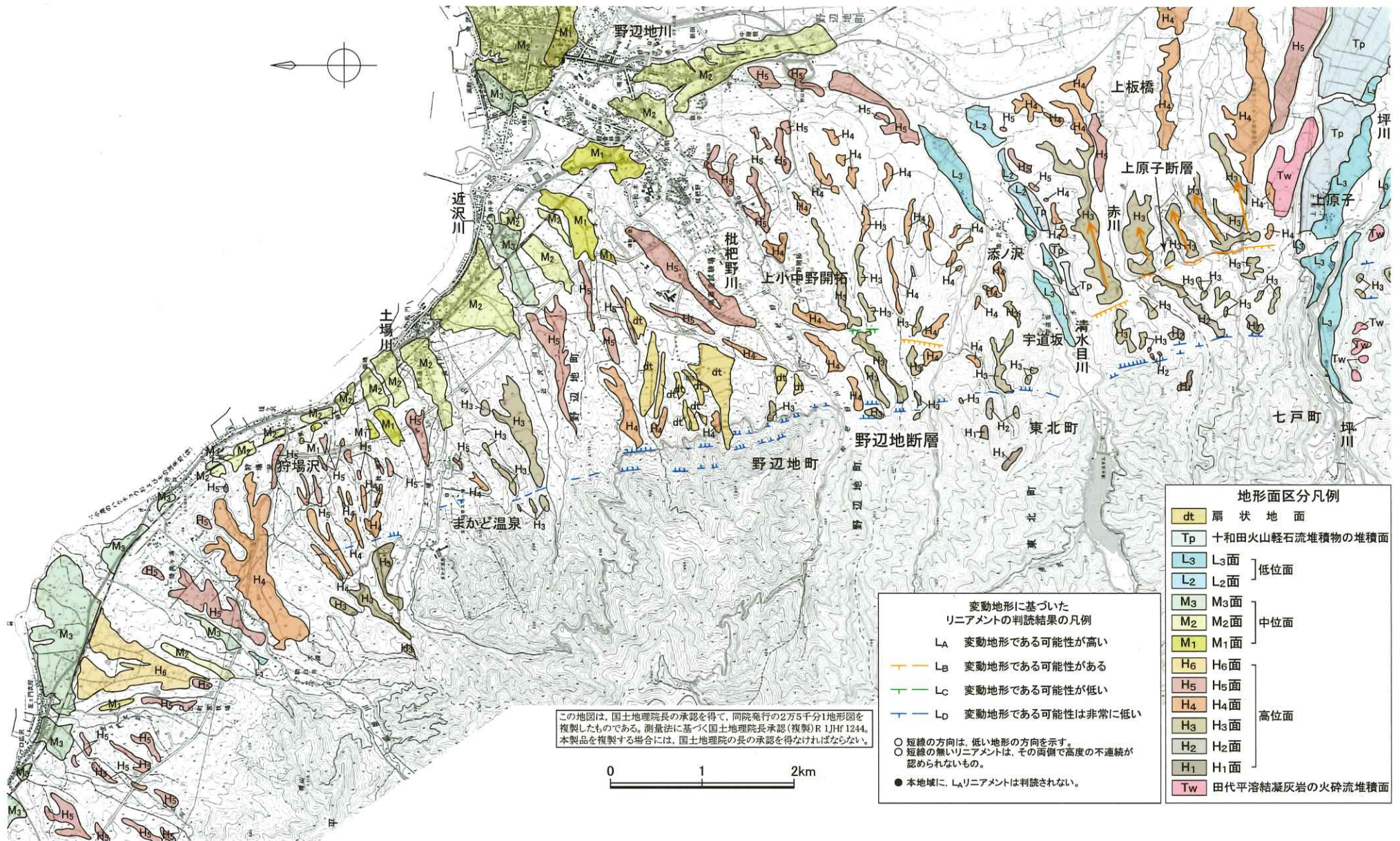


SH-1 露頭スケッチ図

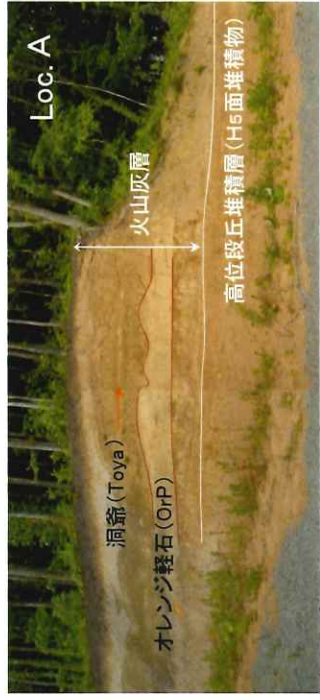


ボーリング調査結果図 (A-A' 測線)

第3.2-28図 むつ市蜷沢中流付近のルートマップ (SH-1 ルート)



第3.2-29図 野辺地断層周辺の空中写真判読図  
3-3-245



凡例

- L<sub>0</sub>リニアメント
- 山崎ほか(1986)が示す推定活断層
- 活断層研究会編(1991)が示す断層帯Ⅱのリニアメント
- 今泉ほか編(2018)が示す推定活断層

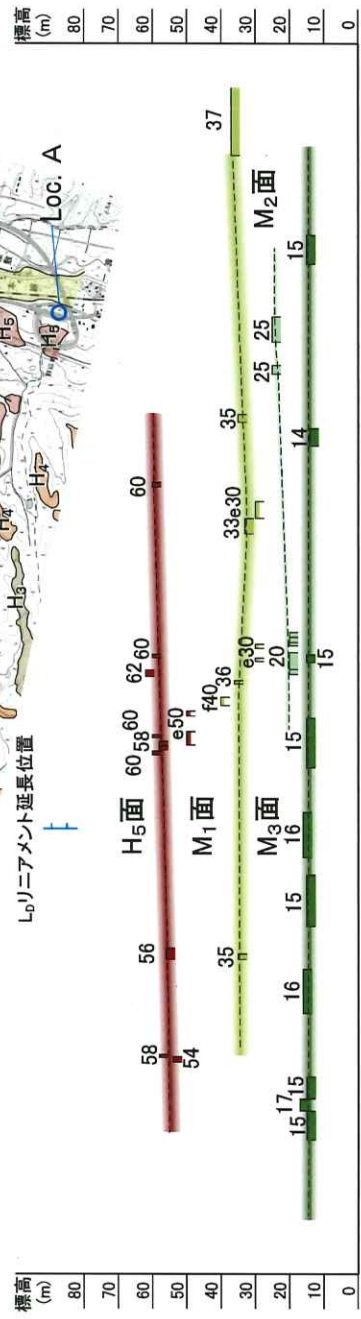
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測定点に基づく(国土地理院長承認)資料R-14H-1244。本製品を複製する場合、国土地理院の長の承認を得なければならない。

記号凡例

- 60 : H<sub>5</sub>面旧汀線とその高度(m) MIS 7
- 35 : M<sub>1</sub>面旧汀線とその高度(m) MIS 5e 最盛期
- 25 : M<sub>3</sub>面旧汀線とその高度(m) MIS 5a 末期
- 15 : M<sub>2</sub>面旧汀線とその高度(m) MIS 5c

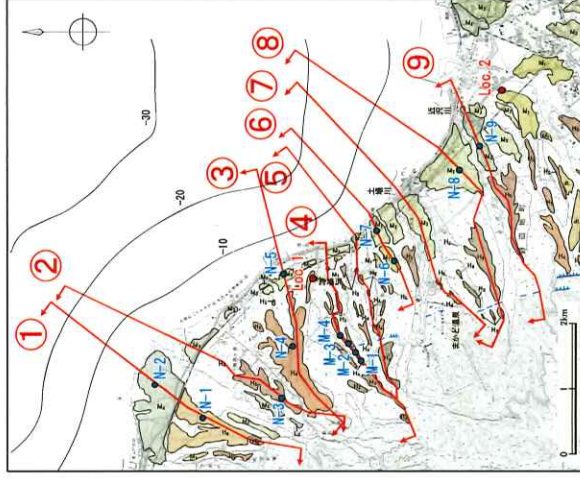
高度記号凡例

- 無印 : 海成面
- f : 河成面
- e : 旧汀線が浸食され、残存する段丘面のうち最高高度



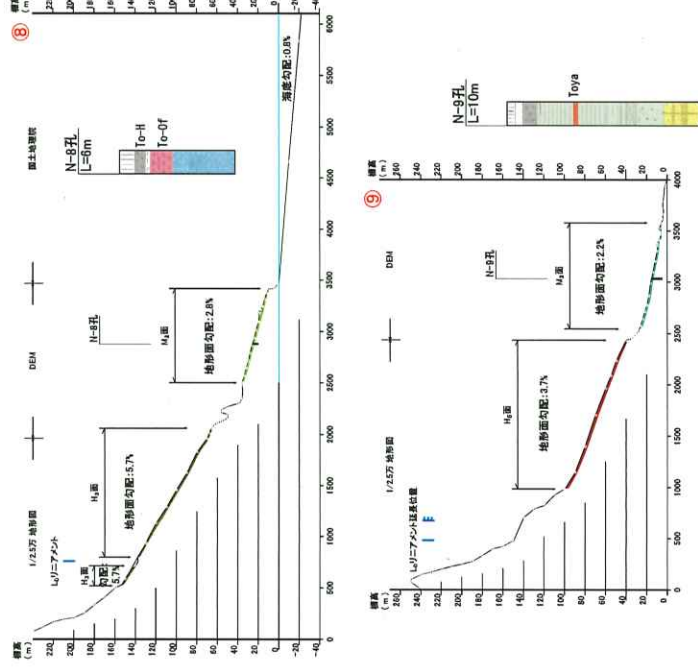
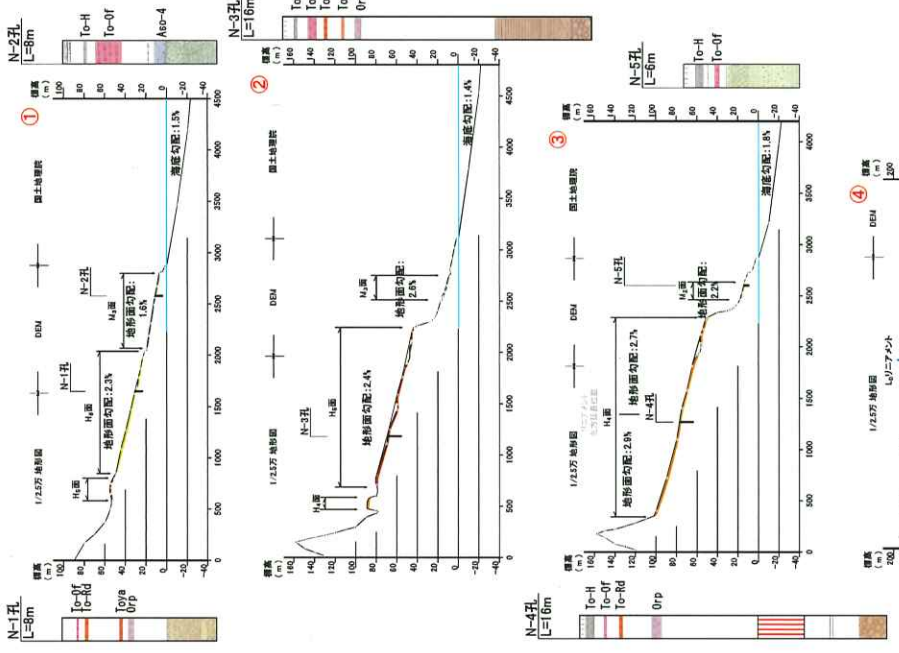
第3.2-30図 野辺地断層北方延長位置の旧汀線高度分布図





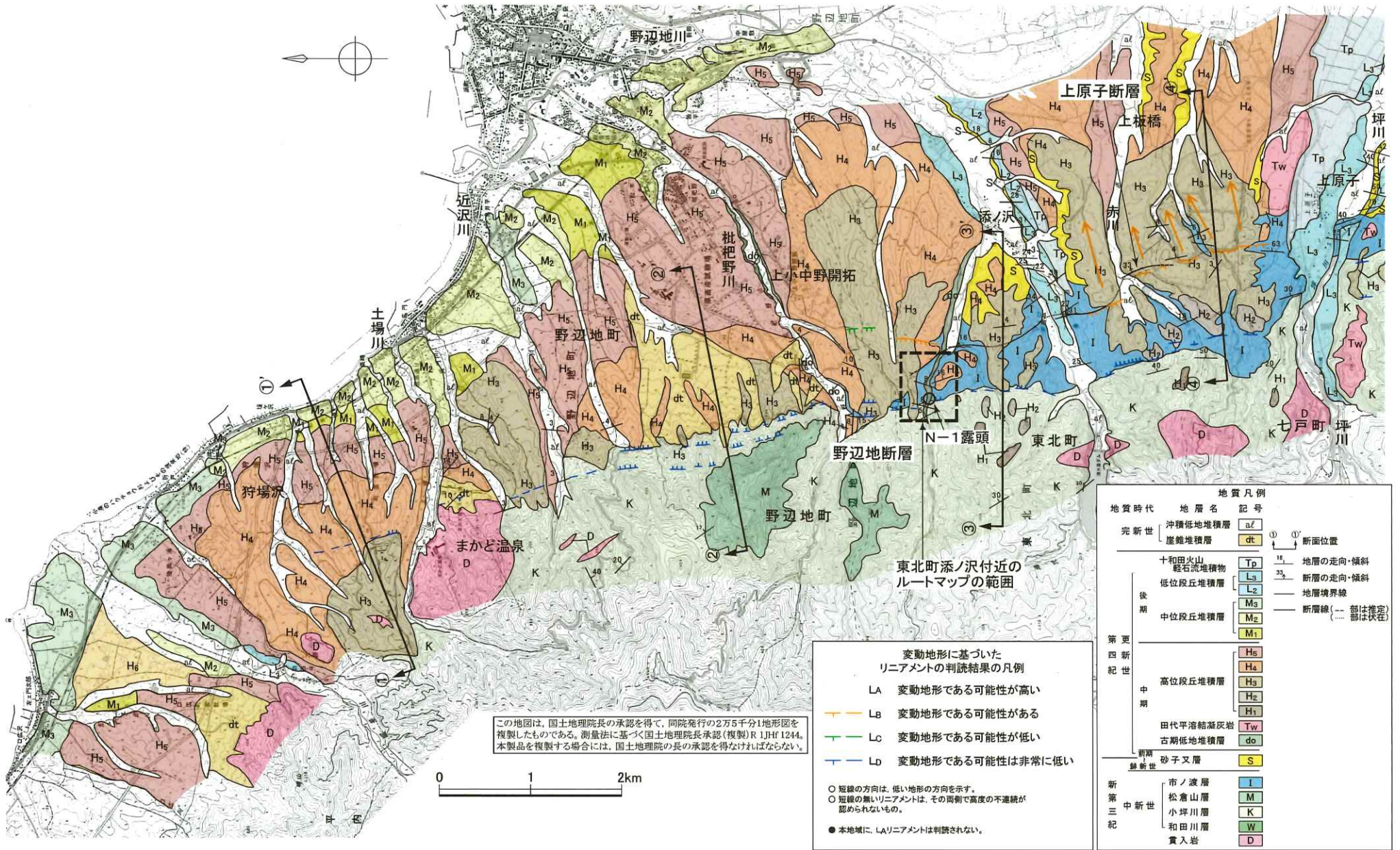
- 平面図凡例**
- 崩状地帯
  - 十和田火山軽石流堆積物の堆積面
  - L<sub>1</sub>面、L<sub>2</sub>面、低位面
  - M<sub>1</sub>面、M<sub>2</sub>面、中位面
  - H<sub>1</sub>面、H<sub>2</sub>面、高位面
  - H<sub>3</sub>面、H<sub>4</sub>面、高位面
  - H<sub>5</sub>面、H<sub>6</sub>面、高位面
  - H<sub>7</sub>面、H<sub>8</sub>面、高位面
  - H<sub>9</sub>面、H<sub>10</sub>面、高位面
  - 田代中層結核状岩の火砕堆積面
  - N-1 リニアメント
  - Loc. 1 震源位置
  - 断面位置

- この地図は、国土地理院長の承認を得て、向院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。複製法に基づく国土地理院長承認(複製) R 1JH1244。複製法に基づく国土地理院長承認(複製)の長の承認を得なければならぬ。**
- 変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例**
- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い
  - L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある
  - L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
  - L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い
- 短線の無いリニアメントは、その両側で産度の不連続が疑われるもの。  
● 本地域に、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。



- 柱状図凡例**
- 崩状地帯堆積物
  - M<sub>5</sub>面堆積物
  - M<sub>4</sub>面堆積物
  - M<sub>3</sub>面堆積物
  - M<sub>2</sub>面堆積物
  - M<sub>1</sub>面堆積物
  - H<sub>5</sub>面堆積物
  - H<sub>6</sub>面堆積物
  - H<sub>7</sub>面堆積物
  - H<sub>8</sub>面堆積物
  - H<sub>9</sub>面堆積物
  - 砂子又層
  - 崩状地帯堆積物
  - 中位丘
  - 堆積層
  - 十和田八戸火山区
  - 十和田不動火山区
  - 十和田レッド火山区
  - 阿蘇4火山区
  - 洞爺火山区
  - オレンジ礫石
  - 黒色土壌
  - 赤色土壌
  - ローム
  - To-H
  - To-Of
  - To-Rd
  - Asp-4
  - Toya
  - Orp
  - 十和田八戸火山区
  - 十和田不動火山区
  - 阿蘇4火山区
  - 洞爺火山区
  - オレンジ礫石

第3.2-31図 野辺地断面層北方の地形断面図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

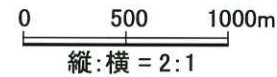
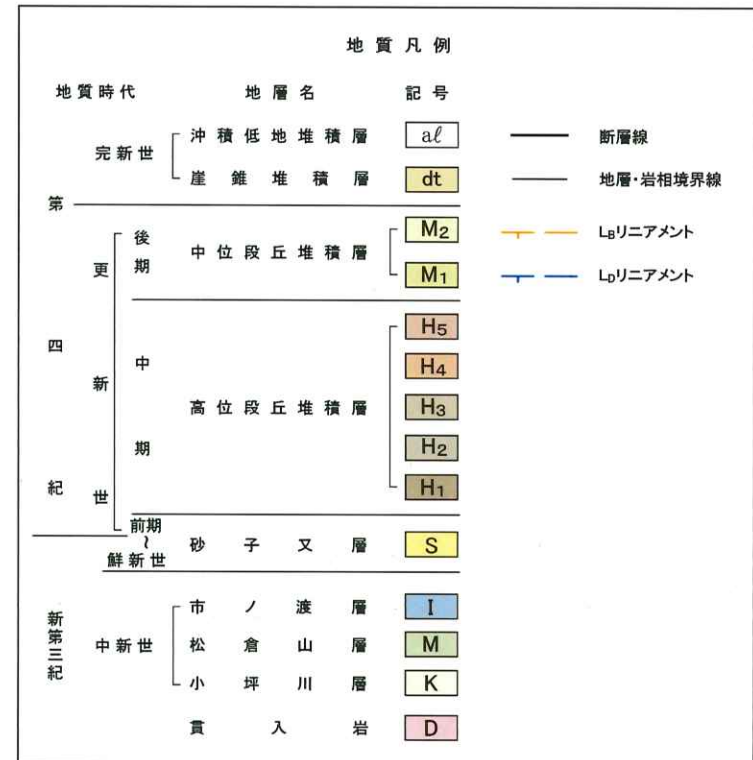
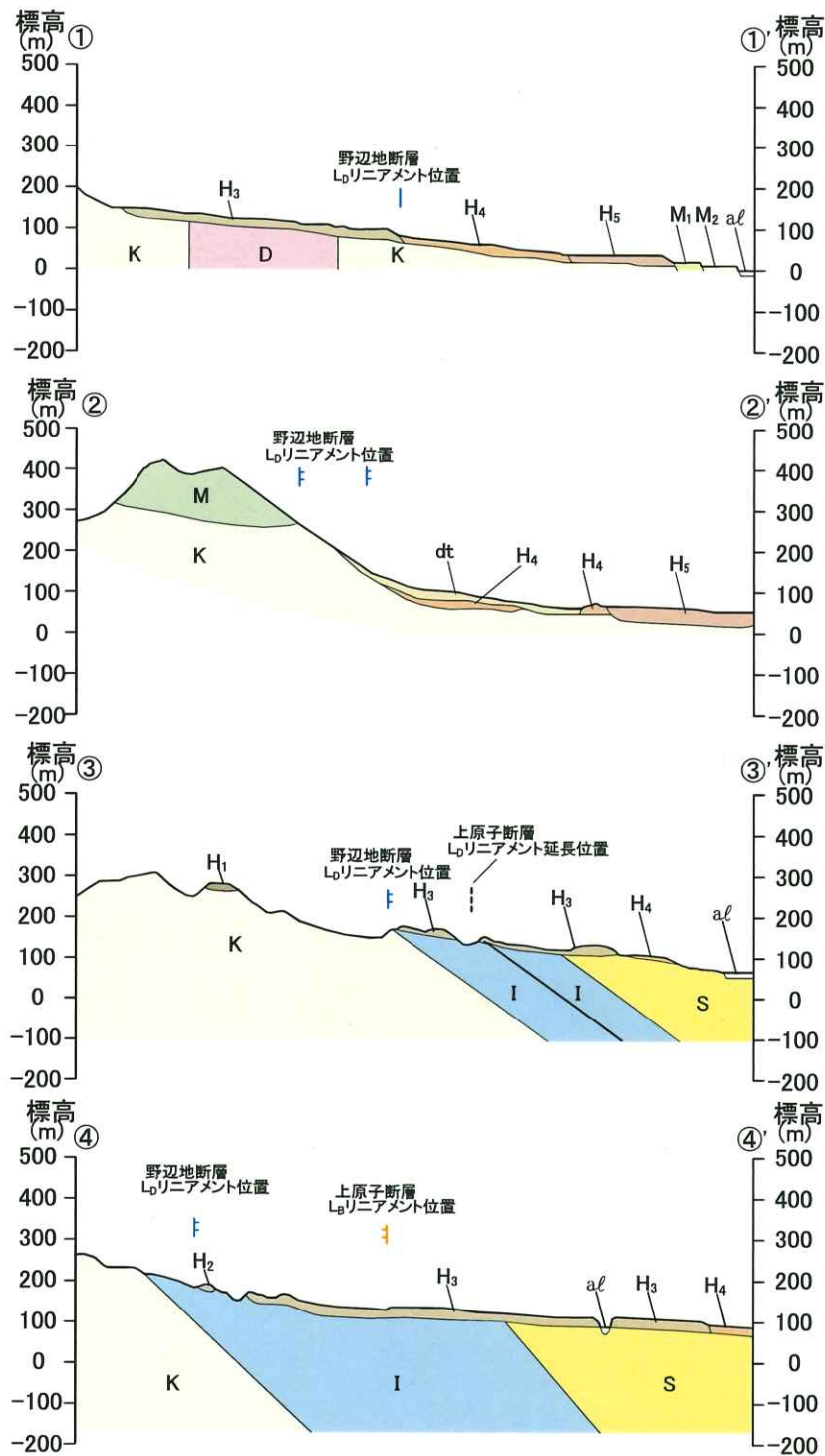
**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

LA 変動地形である可能性が高い  
 LB 変動地形である可能性がある  
 LC 変動地形である可能性が低い  
 LD 変動地形である可能性は非常に低い

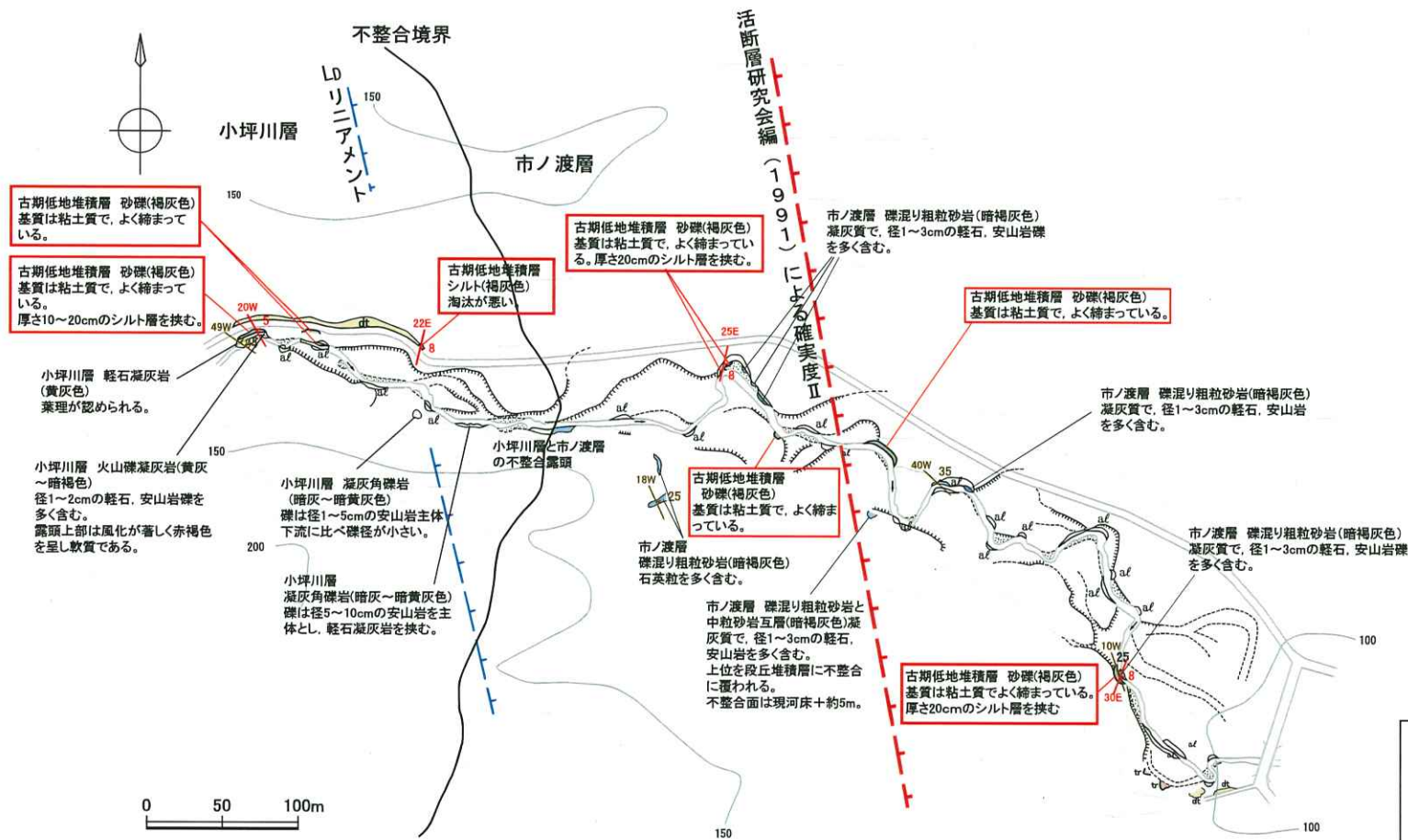
○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地域に、LAリニアメントは判読されない。

| 地質凡例    |                   |
|---------|-------------------|
| 地質時代    | 地層名 記号            |
| 完新世     | 沖積低地堆積層 $al$      |
|         | 崖堆積層 $dt$         |
| 第 更 期   | 十和田火山 軽石流地積物 $Tp$ |
|         | 低位段丘堆積層 $L_1$     |
|         | 低位段丘堆積層 $L_2$     |
|         | 中位段丘堆積層 $M_2$     |
|         | 中位段丘堆積層 $M_1$     |
| 第 四 紀 世 | 高位段丘堆積層 $H_5$     |
|         | 高位段丘堆積層 $H_4$     |
|         | 高位段丘堆積層 $H_3$     |
|         | 高位段丘堆積層 $H_2$     |
| 中 期     | 田代平溶結灰岩 $Tw$      |
|         | 古期低地堆積層 $do$      |
| 前期      | 砂子又層 $S$          |
| 新 第三 紀  | 市ノ波層 $I$          |
|         | 松倉山層 $M$          |
|         | 小坪川層 $K$          |
|         | 和田川層 $W$          |
|         | 貫入岩 $D$           |

第3.2-32図 野辺地断層周辺の地質平面図

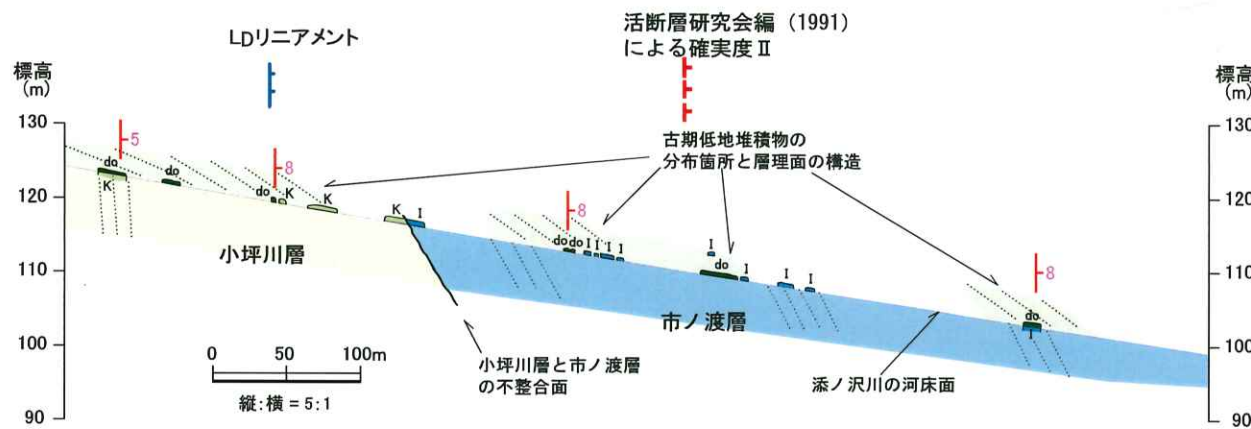


第3.2-33図 野辺地断層周辺の地質断面図

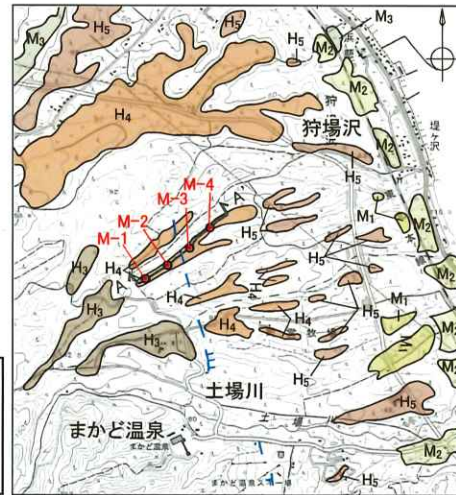
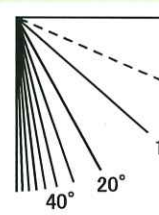
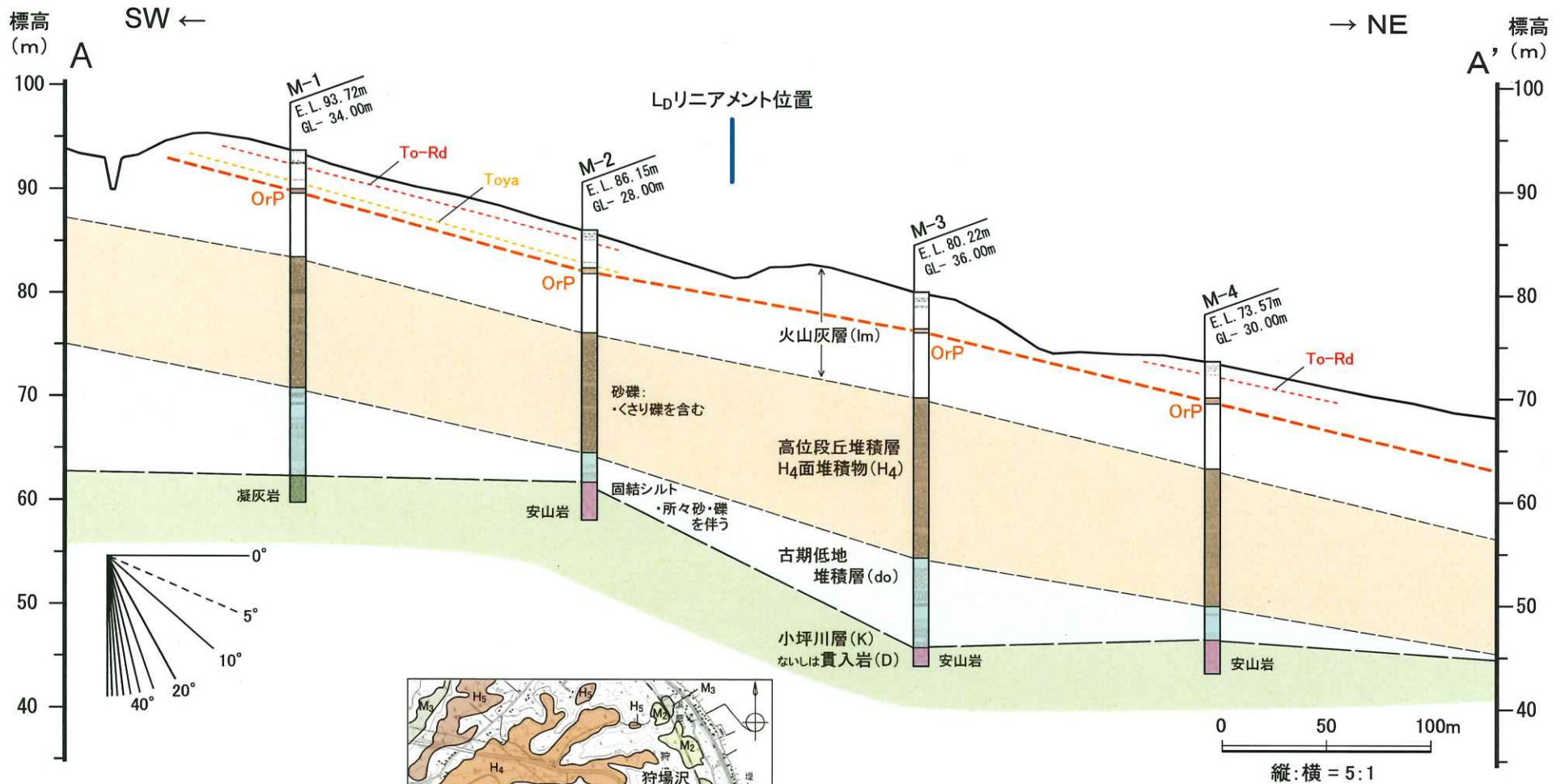


凡 例

|       |                  |                          |
|-------|------------------|--------------------------|
| (al)  | 沖積低地堆積層          | Lpリニアメント                 |
| (dt)  | 崖錐堆積層            | 文献に示される野辺地断層             |
| (tr)  | 段丘堆積層            | 川沿いに見られる平坦地の崖 (比高は約1~2m) |
| (do)  | 古期低地堆積層          | 流路                       |
| (I)   | 市ノ渡層             | 旧流路                      |
| (K)   | 小坪川層             | 現河床堆積物 (主に砂礫)            |
| 20W 5 | 古期低地堆積層の走向・傾斜    |                          |
| 20W 5 | 小坪川層及び市ノ渡層の走向・傾斜 |                          |
| ..... | 層理               |                          |



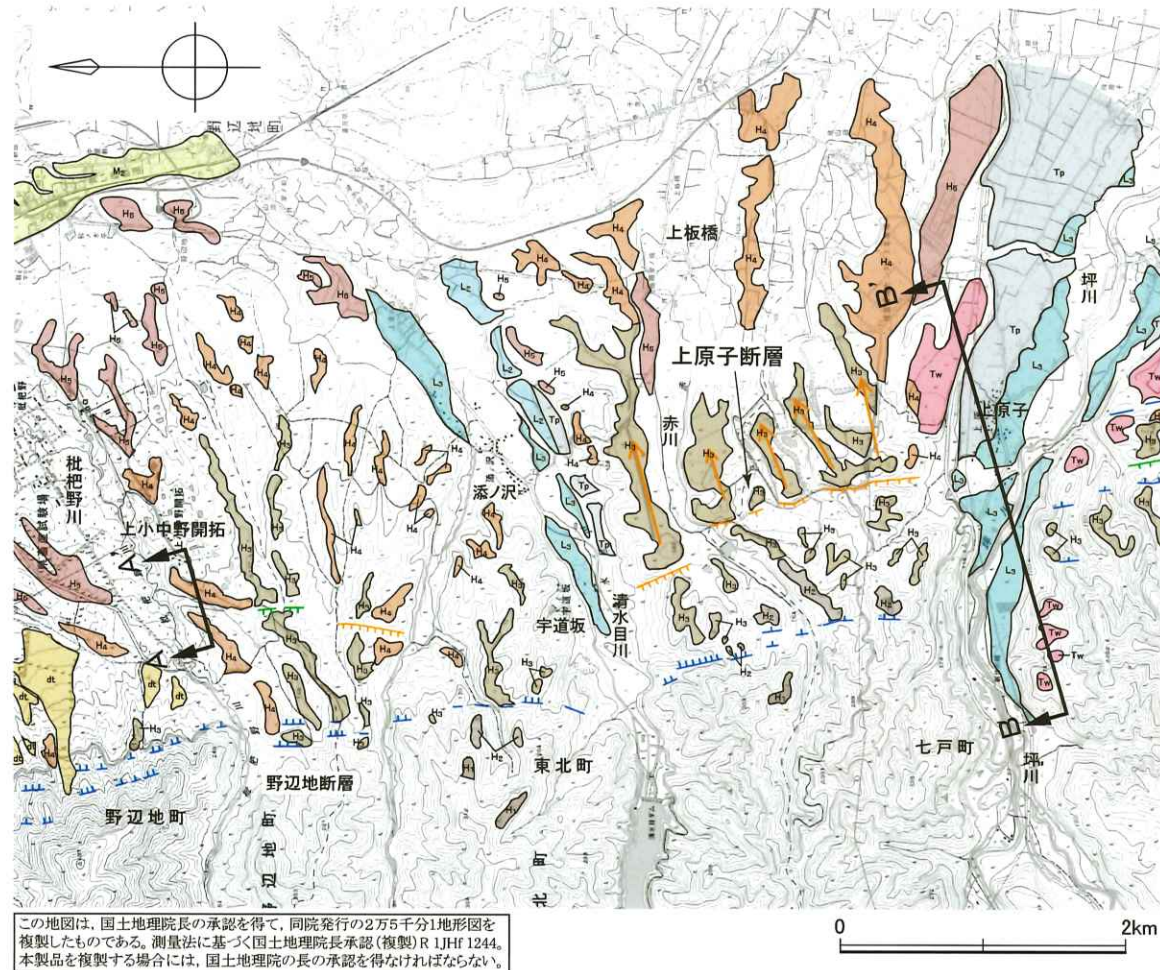
第3.2-34図 東北町添ノ沢付近のルートマップ  
3-3-250



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 凡 例       |         |                |                 |
|-----------|---------|----------------|-----------------|
| 上部<br>更新統 | 火山灰層    | lm             | ローム             |
| 第四系       |         | --- To-Rd      | 十和田レッド火山灰       |
|           |         | --- Toya       | 洞爺火山灰           |
|           |         | --- OrP        | オレンジ軽石          |
| 中部<br>更新統 | 高位段丘堆積層 | H <sub>4</sub> | 砂礫:くさり礫を含む      |
|           | 古期低地堆積層 | do             | 固結シルト:所々砂・礫を伴う  |
| 新第三系      | 中新統     | K              | 凝灰岩・安山岩         |
|           |         |                | * 安山岩は貫入岩の可能性あり |
|           |         | A1             | A' 断面位置         |

第3.2-35図 野辺地断層北方のボーリング調査結果図  
3-3-251



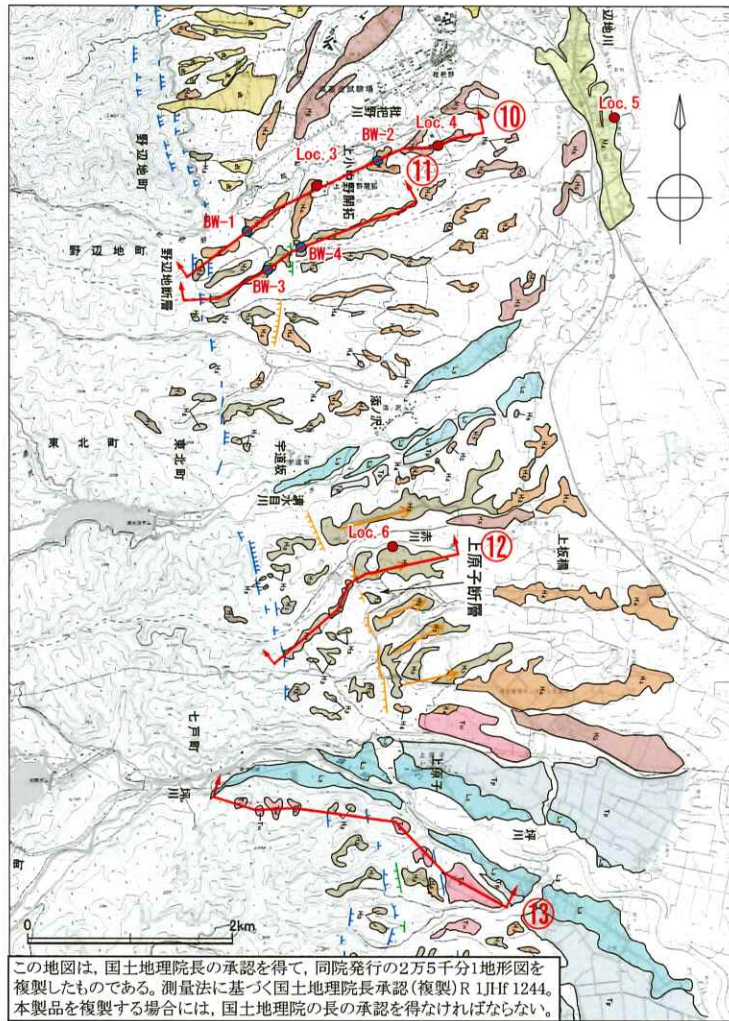
| 地形面区分凡例 |                 |
|---------|-----------------|
| dt      | 扇状地面            |
| Tp      | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 |
| L3      | L3面             |
| L2      | L2面             |
| M2      | M2面             |
| H5      | H5面             |
| H4      | H4面             |
| H3      | H3面             |
| H2      | H2面             |
| H1      | H1面             |
| Tw      | 田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面 |

断面位置

| 変動地形に基づいた<br>リニアメントの判読結果の凡例 |                  |
|-----------------------------|------------------|
| LA                          | 変動地形である可能性が高い    |
| LB                          | 変動地形である可能性がある    |
| LC                          | 変動地形である可能性が低い    |
| LD                          | 変動地形である可能性は非常に低い |

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、LAリニアメントは判読されない。

第3.2-36図 上原子断層周辺の空中写真判読図

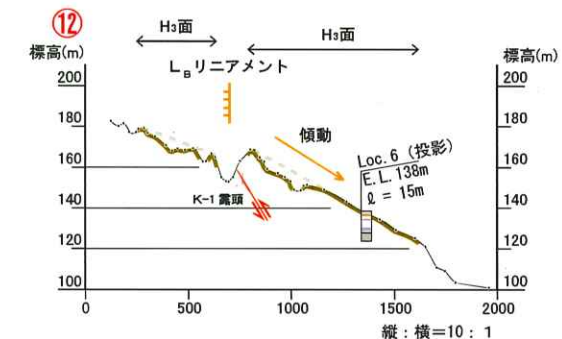
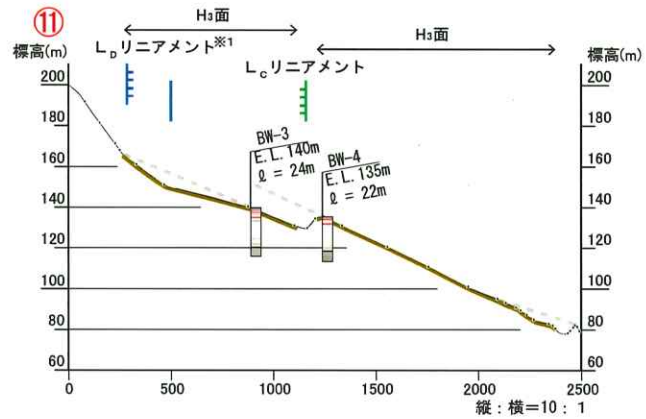
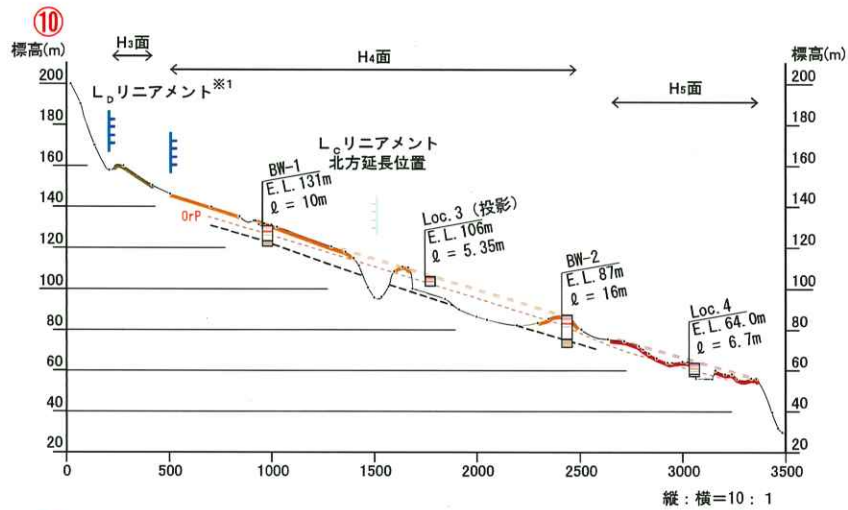


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地形面区分凡例 |                 | 変動地形に基づいたリニアメントの判別結果の凡例 |                  |
|---------|-----------------|-------------------------|------------------|
| dt      | 扇状地面            | LA                      | 変動地形である可能性が高い    |
| To      | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 | LB                      | 変動地形である可能性がある    |
| L3      | L3面 低位面         | LC                      | 変動地形である可能性が高い    |
| L2      |                 | LC                      | 変動地形である可能性は非常に低い |
| M2      | M2面 中位面         |                         |                  |
| H3      | H3面 高位面         |                         |                  |
| H4      |                 |                         |                  |
| H5      |                 |                         |                  |
| H6      |                 |                         |                  |
| Tw      | 田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面 |                         |                  |

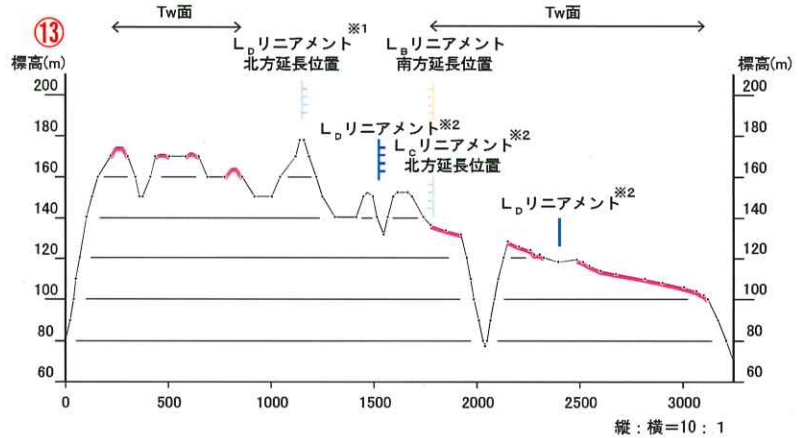
  

| 調査位置凡例   |           |
|----------|-----------|
| ⑩        | 断面位置      |
| ● Loc. 3 | 需調査位置     |
| ● BW-1   | ボーリング調査位置 |

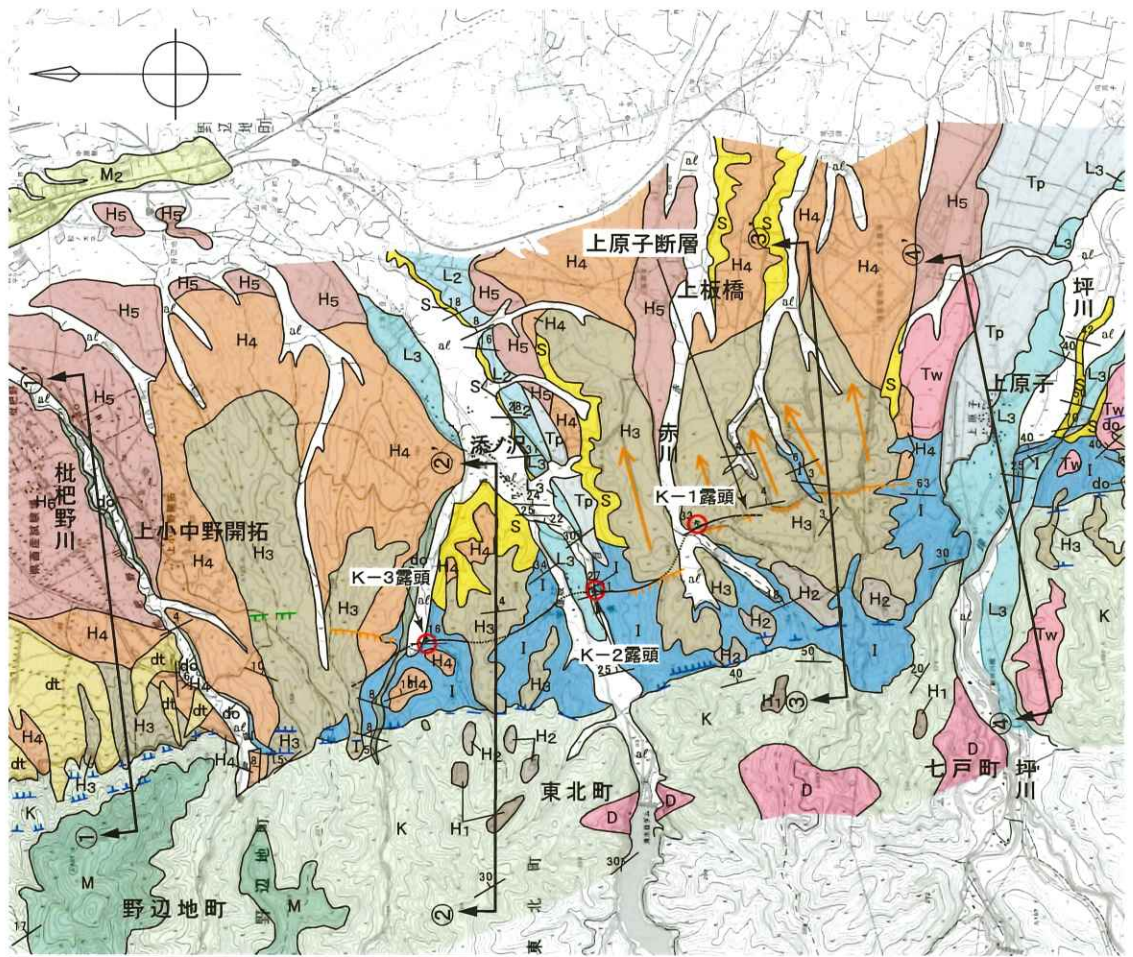


| 柱状図凡例   |           |
|---------|-----------|
| □       | クロボク      |
| □       | ローム       |
| ■ To-H  | 十和田八戸火山灰  |
| ■ To-Of | 十和田大不動火山灰 |
| ■ To-Rd | 十和田レッド火山灰 |
| ■ Toya  | 洞爺火山灰     |
| ■ Or-P  | オレンジ軽石    |
| ■ KP    | 甲地軽石      |
| ■       | KP下位の軽石   |
| ■       | H5面堆積物    |
| ■       | H4面堆積物    |
| ■       | H3面堆積物    |

※1: 野辺地断層に対応するリニアメント・変動地形  
 ※2: 七戸西方断層に対応するリニアメント・変動地形



第3.2-37図 上原子断層周辺の地形面高度検討図  
 3-3-253



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



| 地質凡例 |             |    |
|------|-------------|----|
| 地質時代 | 地層名         | 記号 |
| 完新世  | 沖積低地堆積層     | al |
|      | 崖錐堆積層       | dt |
| 第4紀  | 十和田火山軽石流堆積物 | Tp |
|      | 後期 低位段丘堆積層  | L3 |
|      | 中期 中位段丘堆積層  | L2 |
|      | 前期 高位段丘堆積層  | M2 |
|      | 田代平溶結凝灰岩    | Tw |
| 鮮新世  | 古期低地堆積層     | do |
|      | 砂子又層        | S  |
| 新第三紀 | 市ノ渡層        | I  |
|      | 中中新世 松倉山層   | M  |
|      | 小坪川層        | K  |
| 第三紀  | 貫入岩         | D  |

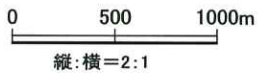
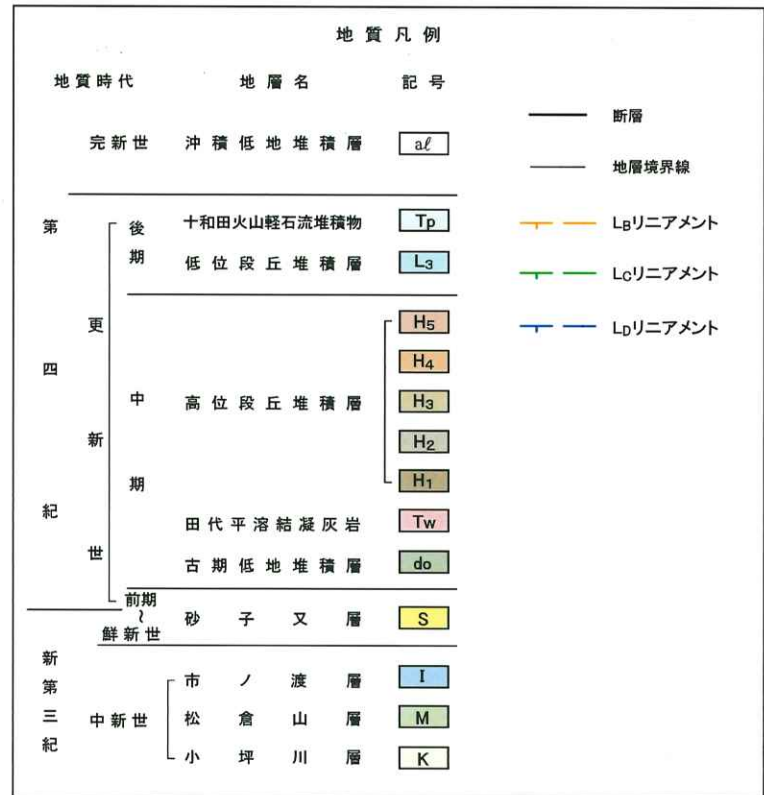
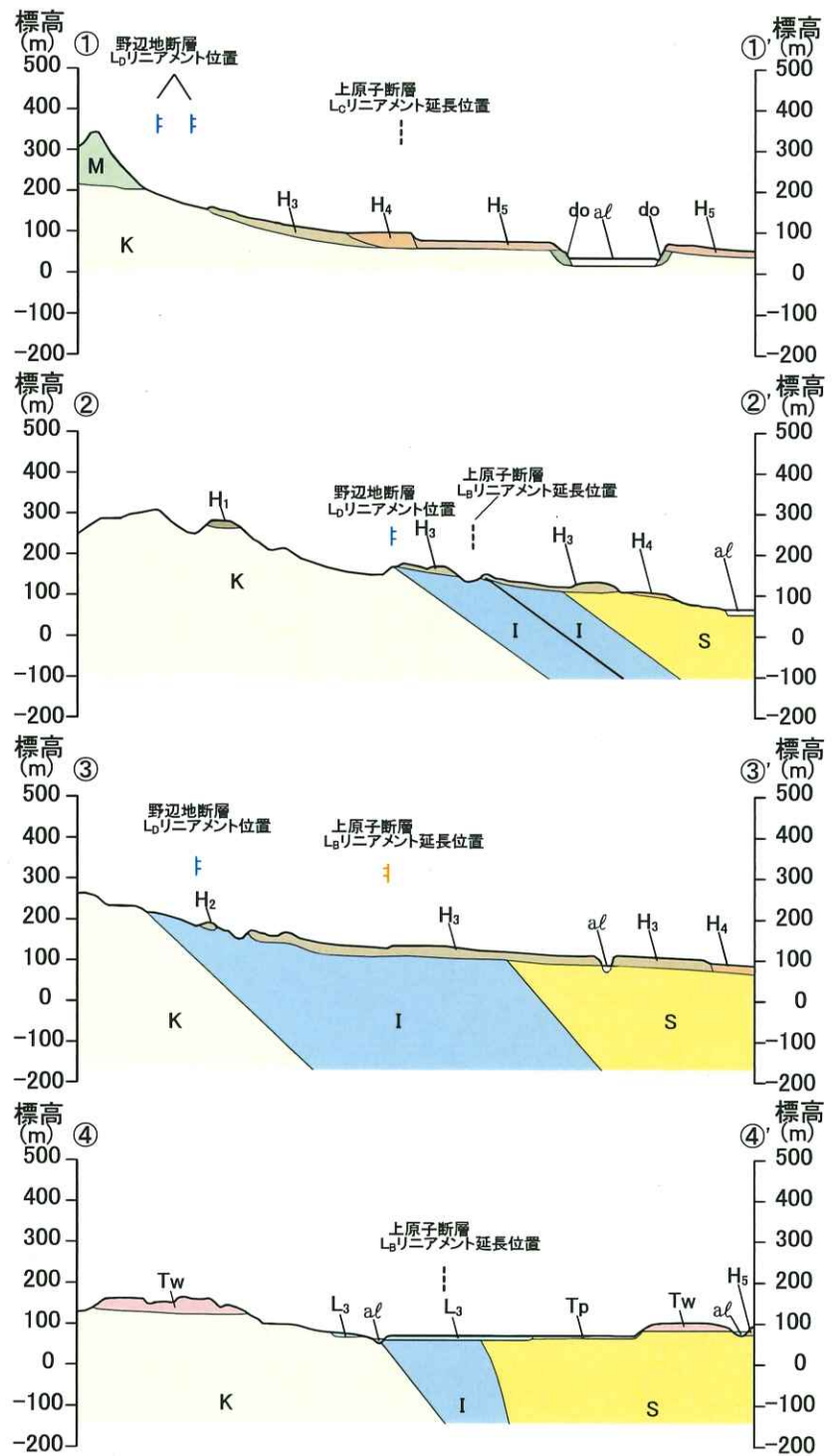
| 変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例 |                  |
|-------------------------|------------------|
| LA                      | 変動地形である可能性が高い    |
| LB                      | 変動地形である可能性がある    |
| LC                      | 変動地形である可能性が低い    |
| LD                      | 変動地形である可能性は非常に低い |

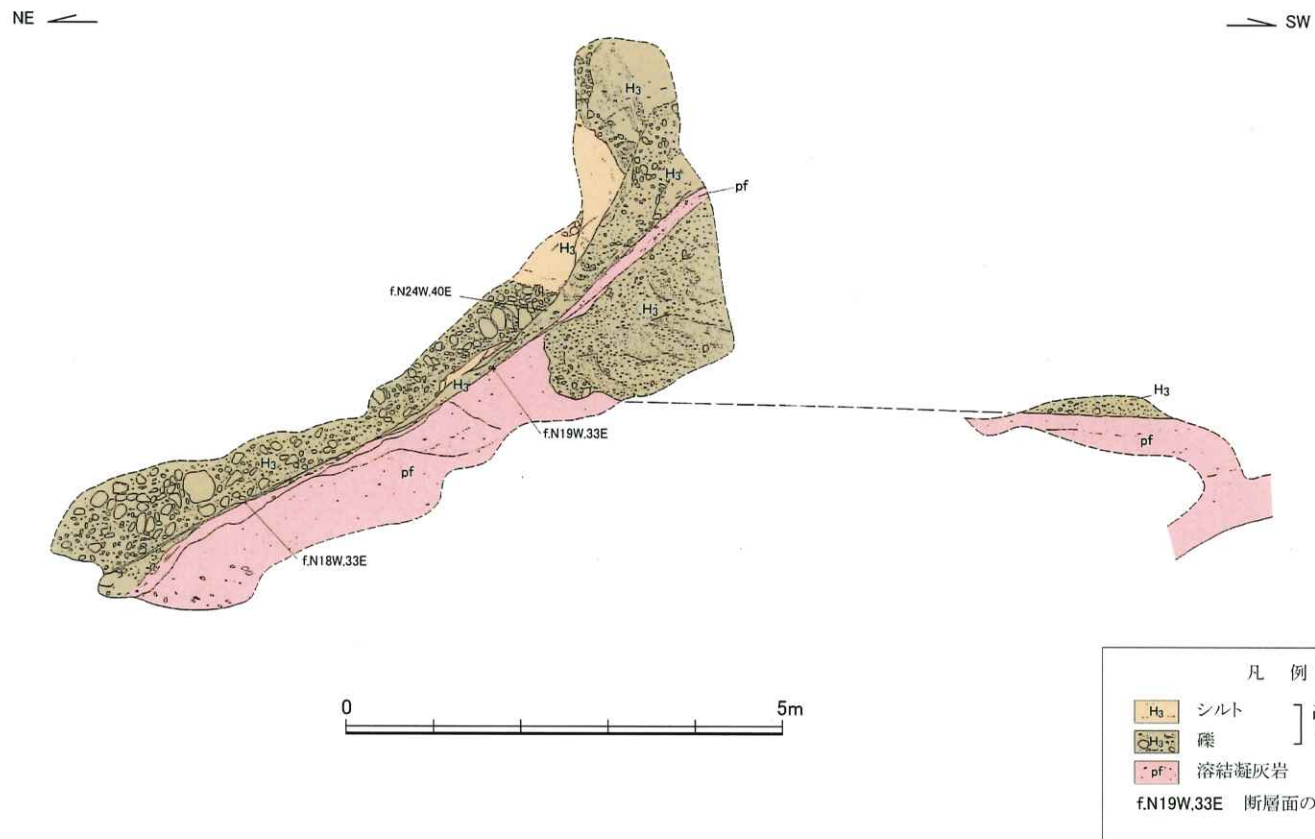
|   |                                    |
|---|------------------------------------|
| ○ | 短線の方向は、低い地形の方向を示す。                 |
| ○ | 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。 |
| ● | 本地域に、LAリニアメントは判読されない。              |

第3.2-38図 上原子断層周辺の地質平面図  
3-3-254



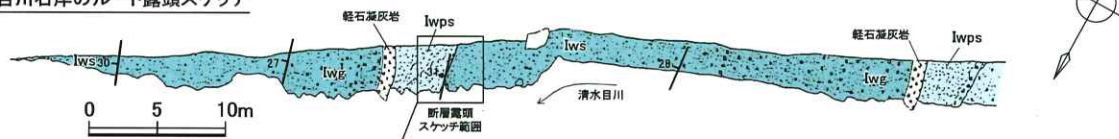


第3.2-39図 上原子断層周辺の地質断面図  
3-3-255

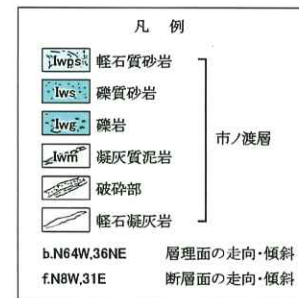
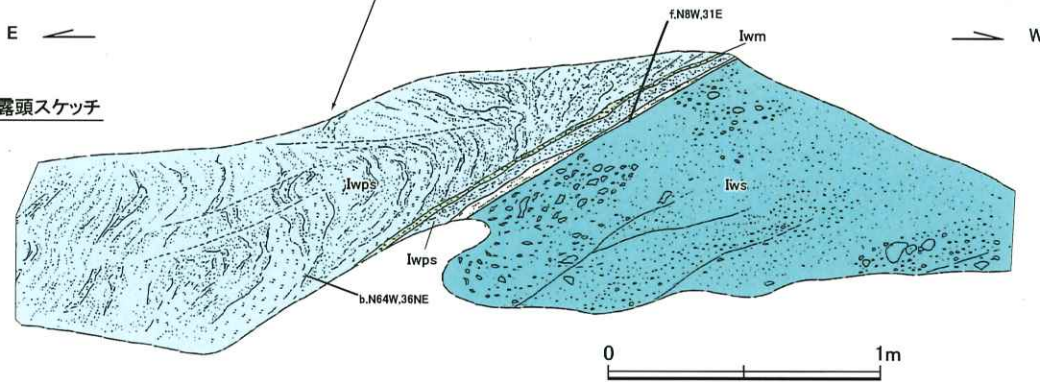


第3.2-40図 東北町赤川右岸の断層露头スケッチ図 (K-1 露头)

清水目川右岸のルート露頭スケッチ

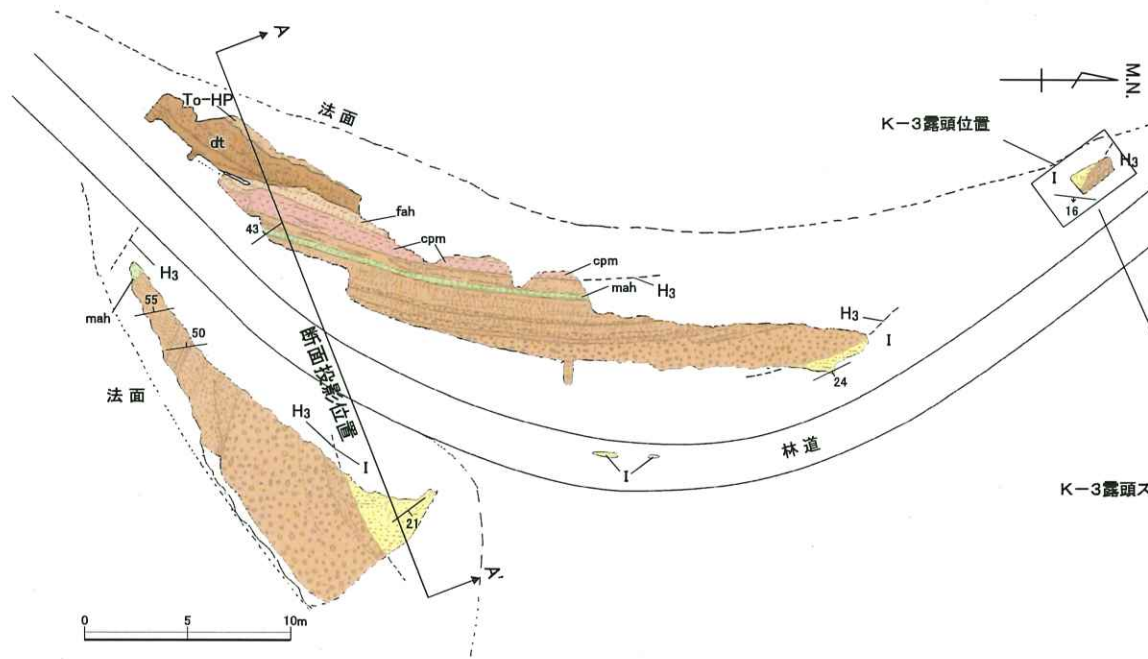


断層露頭スケッチ

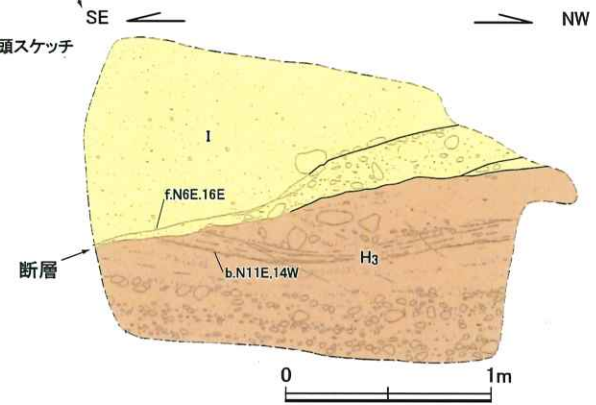


第3.2-41図 東北町清水目川右岸の断層露頭スケッチ図 (K-2露頭)

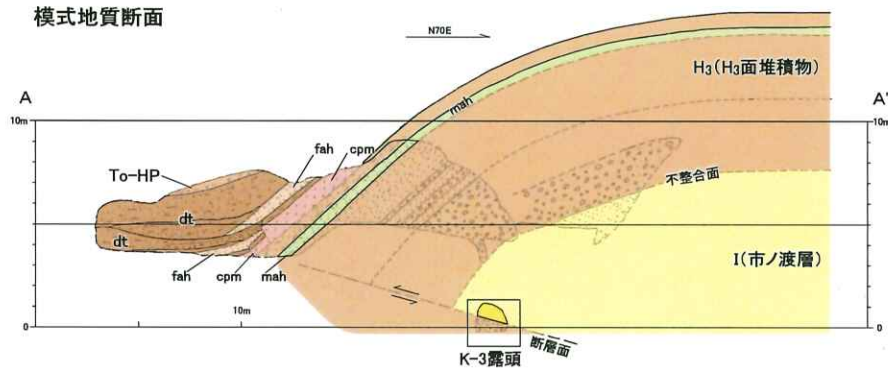
ルートマップ



K-3露頭スケッチ



模式地質断面



| 凡例         |                    |
|------------|--------------------|
|            | 十和田八戸火山灰 (To-HP)   |
|            | 古期の崖錐堆積層           |
|            | 細粒火山灰              |
|            | 粗粒火山灰 火山灰層         |
|            | 中粒火山灰              |
|            | 砂 高位段丘堆積層 (H3面堆積物) |
|            | 礫                  |
|            | 砂岩 — 市ノ渡層          |
| b.N11E.14W | 層理面の走向・傾斜          |
| f.N6E.16E  | 断層面の走向・傾斜          |

第3.2-42図 東北町添ノ沢東方の断層露頭スケッチ図 (K-3露頭)



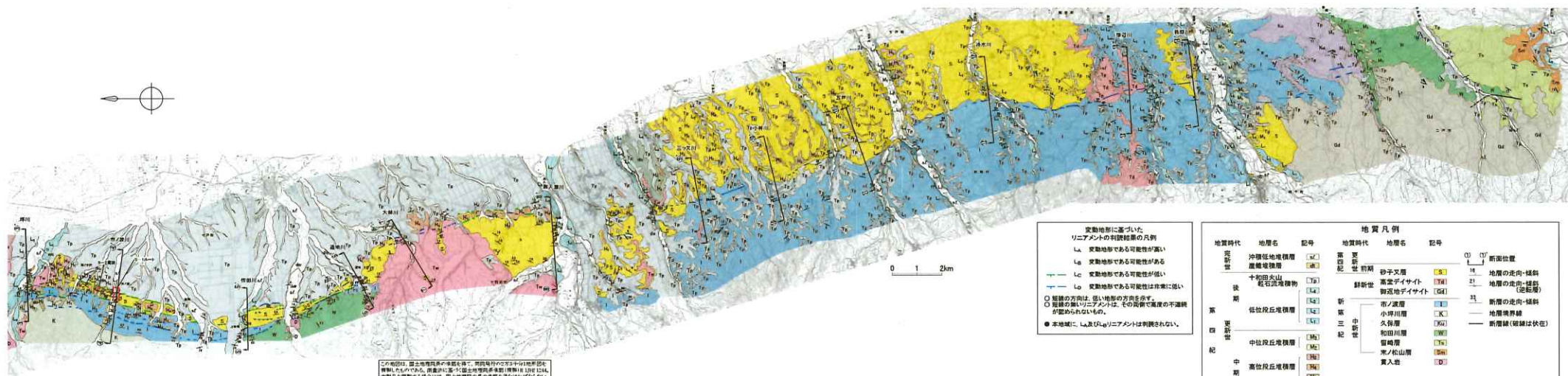
この地図は、国土地理院の地図を基に、関係機関のデータや現地調査の結果を補綴したものである。高度計による国土地理院地図(地形図)とは、地形図の補綴である。国土地理院の地図の補綴とは、地形図の補綴である。

- 変動地形に基づいた  
リニアメントの可動性の凡例
- La 変動地形である可能性が高い
  - Lb 変動地形である可能性がある
  - Lc 変動地形である可能性が低い
  - Ld 変動地形である可能性が非常に低い
- 補綴の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 補綴の無いリニアメントは、その段階で高度の不連続性が認められないもの。  
● 本地域に、La及びLbリニアメントは判読されない。

**地形区分凡例**

|      |                 |     |
|------|-----------------|-----|
| [T1] | 十和山麓石炭堆積物の堆積面   |     |
| [L1] | L1面             | 低位面 |
| [L2] | L2面             |     |
| [L3] | L3面             |     |
| [L4] | L4面             |     |
| [M1] | M1面             | 中位面 |
| [M2] | M2面             |     |
| [H1] | H1面             | 高位面 |
| [H2] | H2面             |     |
| [H3] | H3面             |     |
| [W]  | 田代平層相厚反折の火砕流堆積面 |     |

第3.2-43図 七戸西方断層周辺の空中写真判読図  
3-3-259



この地図は、国土院の地形図を基に、関係資料の調査に基づき作成されたものである。調査に基き、国土院の地形図とは異なる地質情報がある場合は、国土院の地形図とは異なる。

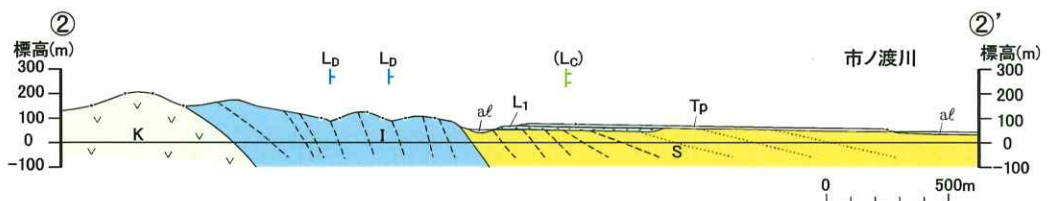
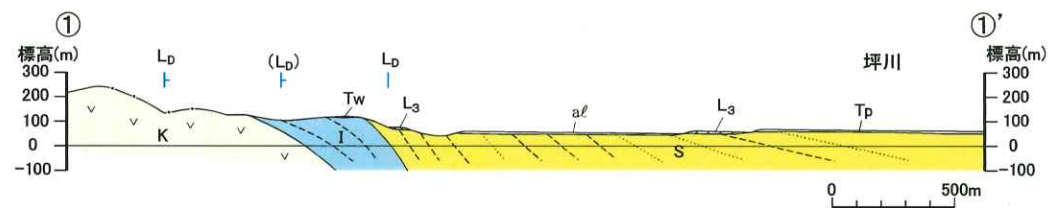
変動地帯に基づいた  
リニアメントの判別結果の凡例

- L<sub>1</sub> 変動地帯である可能性が高い
- L<sub>2</sub> 変動地帯である可能性がある
- L<sub>3</sub> 変動地帯である可能性が低い
- L<sub>4</sub> 変動地帯である可能性は非常に低い

○ 距離の方向は、強い地形の方向を示す。  
○ 距離の強いリニアメントは、その距離で高度の不連続線が認められないもの。  
● 本地域に L<sub>1</sub>及びL<sub>2</sub>リニアメントは判別されない。

| 地質時代 |          |     | 地質時代 |        |     | 地質凡例 |    |            |
|------|----------|-----|------|--------|-----|------|----|------------|
| 地質時代 | 地層名      | 記号  | 地質時代 | 地層名    | 記号  | 記号   | 記号 | 断面位置       |
| 完新世  | 沖積低地堆積層  | [A] | 第四紀  | 沖積層    | [A] | 18   | 18 | 地層の走向・傾斜   |
|      | 扇状地堆積層   | [B] |      | 砂子文層   | [S] | 19   | 19 | 地層の走向・傾斜   |
| 後氷期  | 十和田火山    | [C] | 新新世  | 高堂子サイト | [G] | 21   | 21 | 地層の走向・傾斜   |
|      | 礫石混雑堆積物  | [D] |      | 野添地サイト | [G] | 22   | 22 | 地層の走向・傾斜   |
| 第四紀  | 低位段丘堆積層  | [E] | 新第三紀 | 市ノ瀬層   | [I] | 24   | 24 | 断面の走向・傾斜   |
|      | 高位段丘堆積層  | [F] |      | 小坪川層   | [K] |      |    | 断面境界線      |
| 第三紀  | 中位段丘堆積層  | [M] | 中新世  | 久保層    | [G] | 25   | 25 | 断面線(破線は伏在) |
|      | 高位段丘堆積層  | [N] |      | 和田川層   | [H] |      |    |            |
| 中生代  | 高位段丘堆積層  | [O] | 白垩紀  | 留崎層    | [T] | 26   | 26 |            |
|      | 自代平滑結核灰岩 | [W] |      | 東ノ松山層  | [U] |      |    |            |
| 古新世  | 古新世堆積層   | [P] | 白垩紀  | 貫入岩    | [D] | 27   | 27 |            |
|      |          |     |      |        |     |      |    |            |

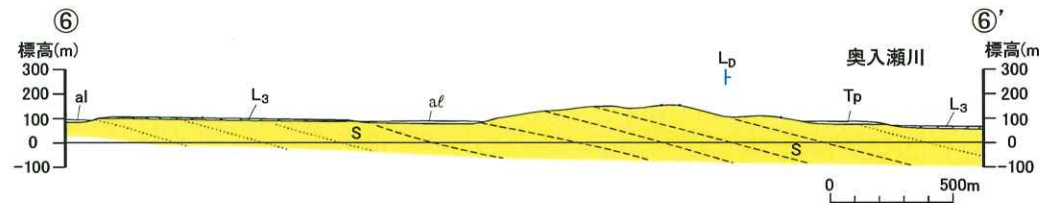
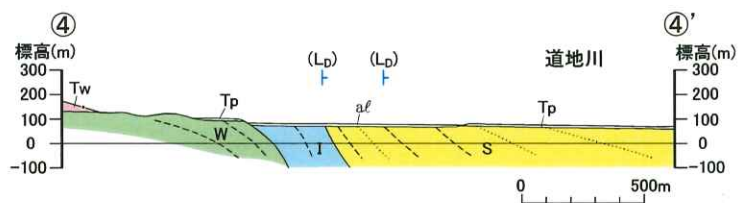
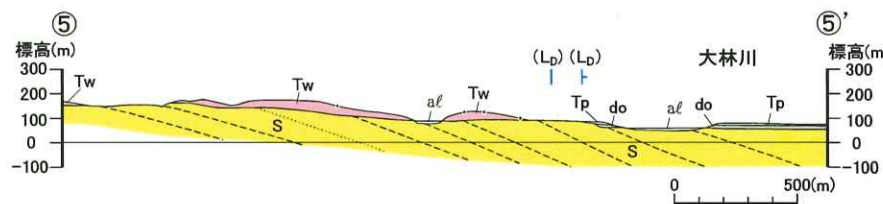
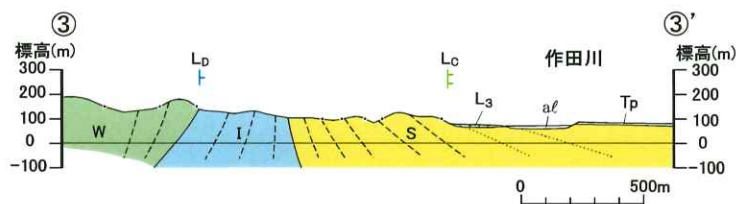
第3.2-44図 七戸西方断層周辺の地質平面図  
3-3-250



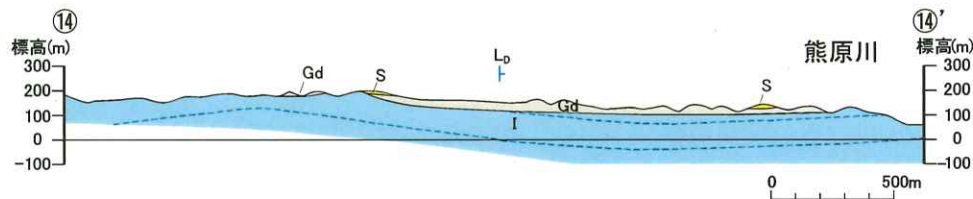
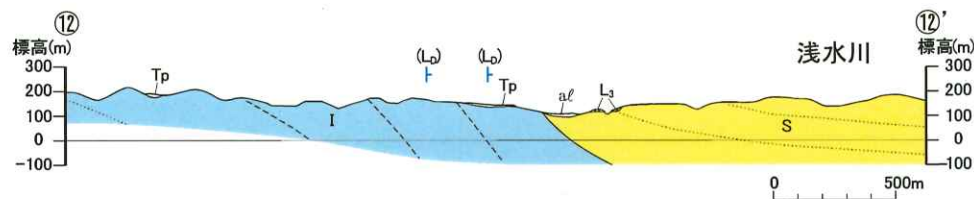
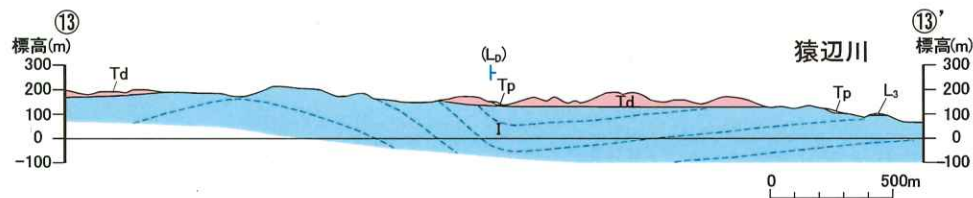
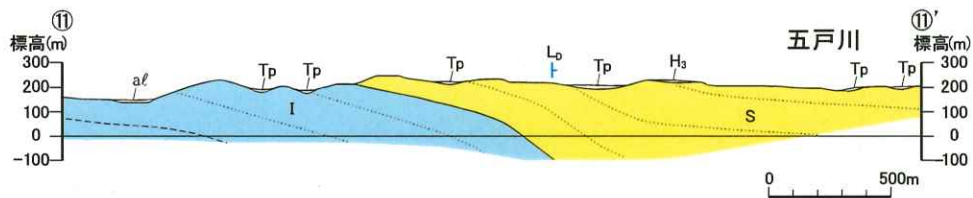
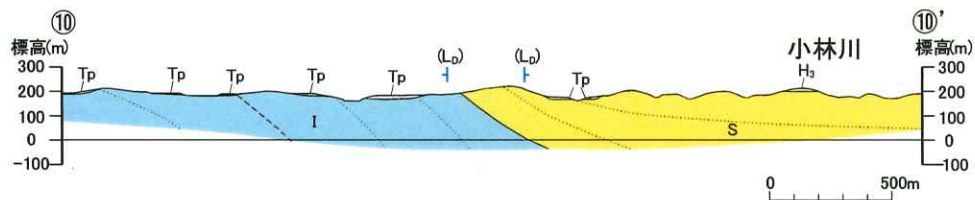
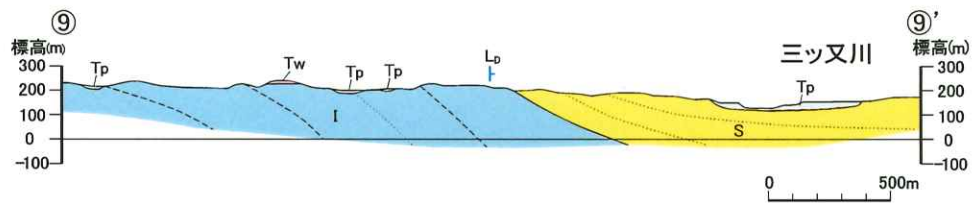
| 地質凡例 |         |                     |          |
|------|---------|---------------------|----------|
| 地質時代 | 地層名     | 記号                  |          |
| 完新世  | 沖積低地堆積層 | al                  |          |
| 第四紀  | 更新世     | 十和田火山<br>軽石流堆積物     | Tp       |
|      |         | 低位段丘堆積層             | L3<br>L1 |
|      | 中期      | 田代平溶結凝灰岩<br>古期低地堆積層 | Tw<br>do |
|      | 前期      | 砂子又層                | S        |
| 新第三紀 | 中新世     | 市ノ渡層                | I        |
|      |         | 小坪川層                | K        |
|      |         | 和田川層                | W        |

——— 地層・岩相境界線  
 - - - 断層線  
 ..... 層理  
 ——— Lcリニアメント  
 ——— Lpリニアメント  
 (Lc), (Lp) はリニアメント通過位置を示す。

①①' 及び②②' の断面位置は野辺地断層周辺の地質平面図を参照。



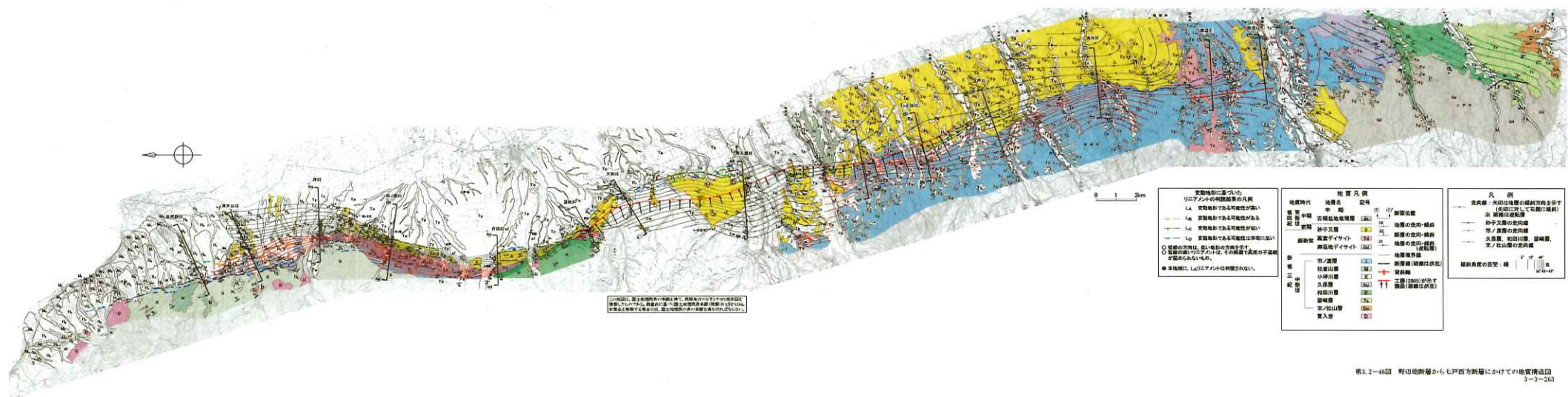
第3.2-45図(1) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-261



| 地質凡例       |      |             |    |                                                                                  |
|------------|------|-------------|----|----------------------------------------------------------------------------------|
| 地質時代       | 地層名  | 記号          |    |                                                                                  |
| 第四紀<br>更新世 | 完新世  | 沖積低地堆積層     | al | — 地層境界線<br>- - - 内部構造(実測)<br>..... 内部構造(推定)<br>— Lpリニアメント<br>(Lp)はリニアメント通過位置を示す。 |
|            | 後期   | 十和田火山軽石流堆積物 | Tp |                                                                                  |
|            |      | 低位段丘堆積層     | L3 |                                                                                  |
|            | 中期   | 高位段丘堆積層     | H3 |                                                                                  |
|            |      | 田代平溶結凝灰岩    | Tw |                                                                                  |
| 前期         | 砂子又層 | S           |    |                                                                                  |
| 新第三紀       | 鮮新世  | 高堂デイサイト     | Td |                                                                                  |
|            |      | 御返地デイサイト    | Gd |                                                                                  |
|            | 中新世  | 市ノ渡層        | I  |                                                                                  |

第3.2-45図(2) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-262





この図は、従来公開されている資料と、調査中の資料に基づいて作成されたものである。詳細な地質図は、調査中の資料に基づいて別途作成される予定である。

**実地調査に基づいた**

**リアクトの判別基準の凡例**

- La 実地調査による判別基準
- Lp 実地調査による判別基準
- Lc 実地調査による判別基準
- Lq 実地調査による判別基準

○ 判別の方向は、古い地層が右向きを示す。  
○ 判別方向不明の場合は、その場所で判別の方向が不明であるもの。

※ 判別基準に Laリアクトは判別されない。

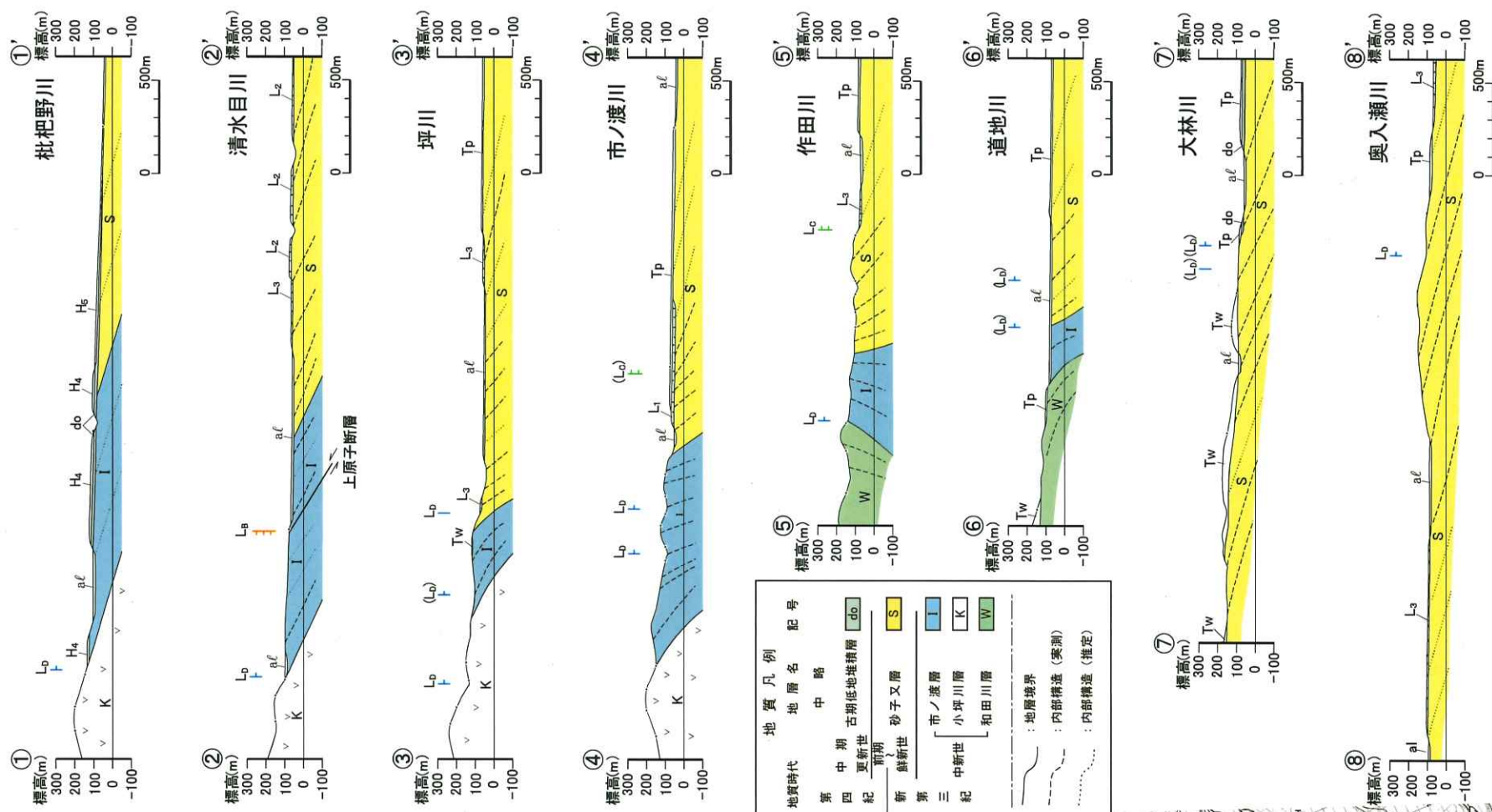
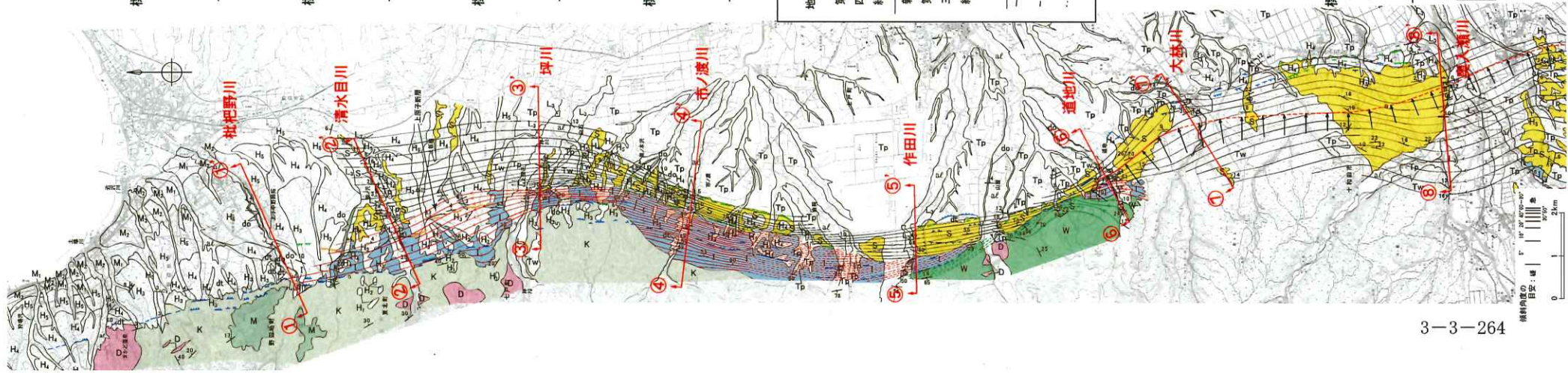
| 地質時代 | 地質名    | 記号 | 判別位置 |
|------|--------|----|------|
| 新第三紀 | 中新世    | Q  | 新第三紀 |
| 新第三紀 | 上新世    | U  | 新第三紀 |
|      | 上新世    | U1 | 新第三紀 |
| 新第三紀 | 高尾山サイト | U2 | 新第三紀 |
|      | 高尾山サイト | U3 | 新第三紀 |
|      | 高尾山サイト | U4 | 新第三紀 |
|      | 高尾山サイト | U5 | 新第三紀 |
|      | 高尾山サイト | U6 | 新第三紀 |
| 第四紀  | 沖積層    | Q  | 第四紀  |
| 第四紀  | 埋没河川   | Q  | 第四紀  |
| 第四紀  | 埋没河川   | Q  | 第四紀  |
| 第四紀  | 埋没河川   | Q  | 第四紀  |
| 第四紀  | 埋没河川   | Q  | 第四紀  |

**凡例**

矢印は地層の傾斜方向を示す。矢印は右側（右側）に傾斜を示す。

- 沖積層の傾斜
- 埋没河川の傾斜
- 埋没河川の傾斜
- 埋没河川の傾斜
- 埋没河川の傾斜

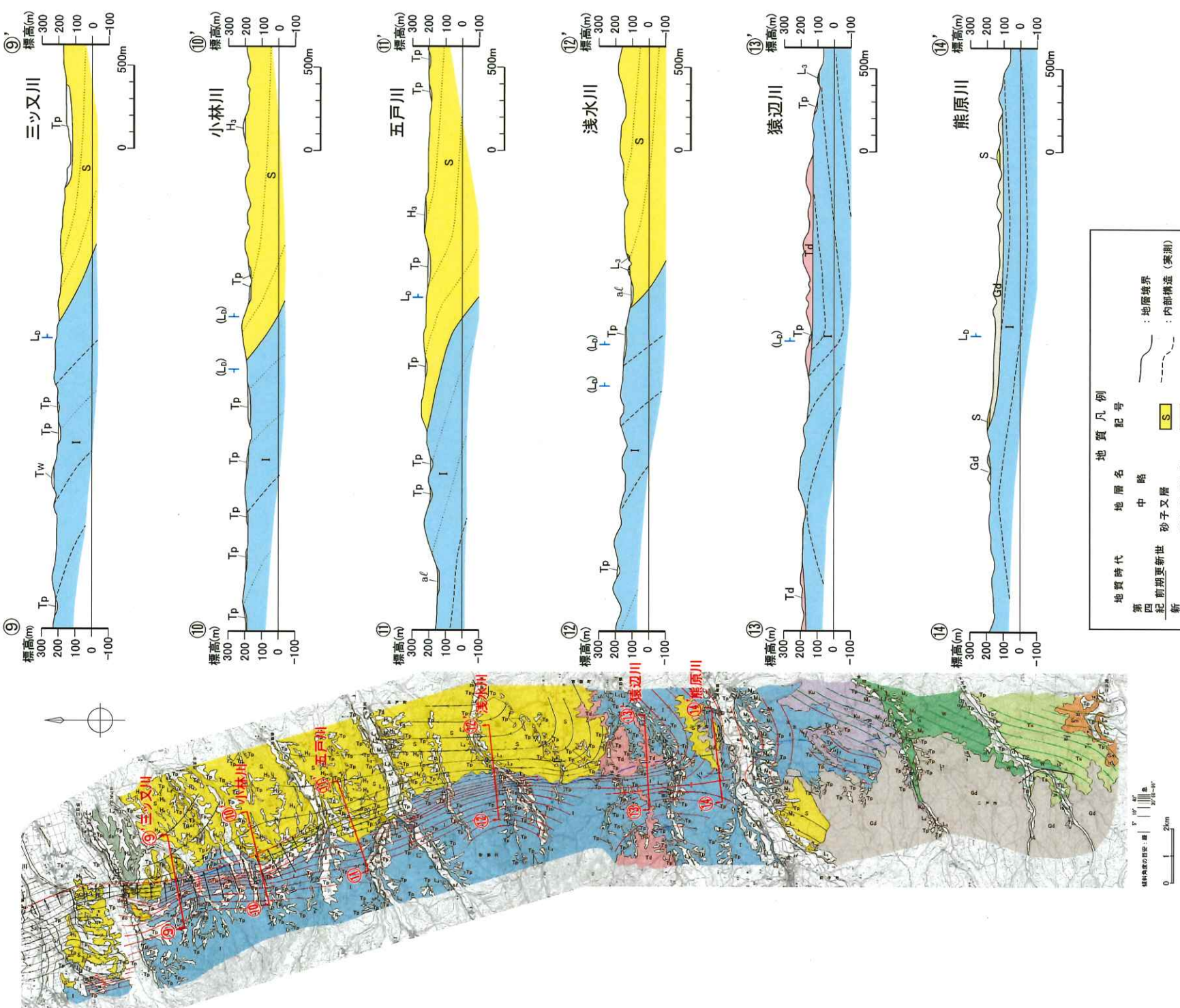
図3.2-46 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造図



| 地質凡例        |             |
|-------------|-------------|
| 地質時代        | 記号          |
| 第四紀         | 中略          |
| 更新世         | 古新地堆積層 (do) |
| 新新世         | 砂子又層 (S)    |
| 第三紀         | 市ノ渡層 (I)    |
|             | 小坪川層 (K)    |
|             | 和田川層 (W)    |
| : 地層境界      |             |
| : 内部構造 (実測) |             |
| : 内部構造 (推定) |             |

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分地形図を複製したものである。測重法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

第3.2-47図(1) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図



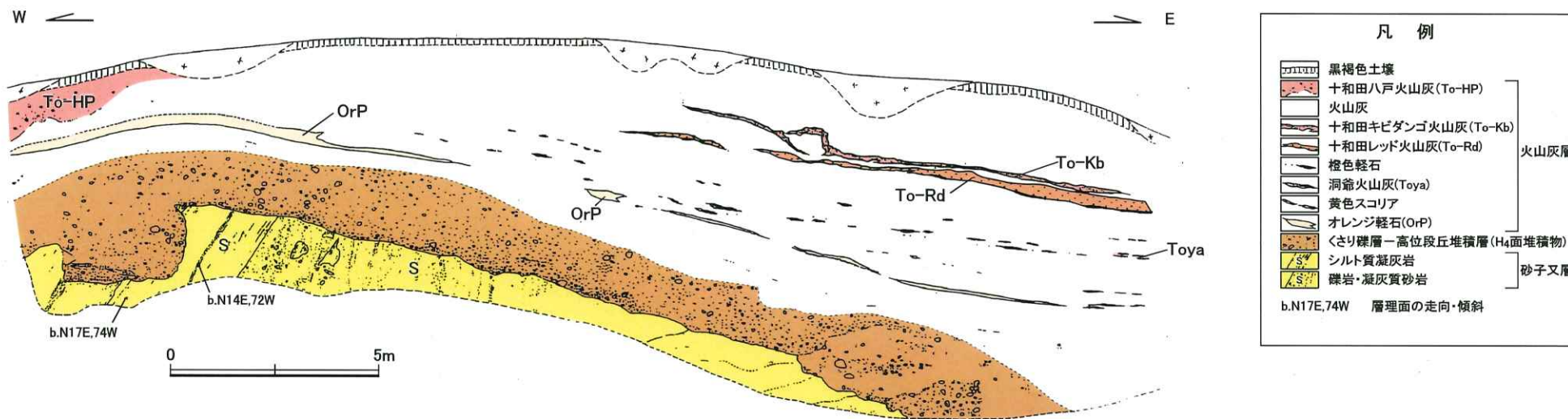
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院長の2万5千分の縮尺図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院承認(複製)R.UHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地質時代      | 地層名     | 記号 |
|-----------|---------|----|
| 第四紀 前期更新世 | 砂子又層    | S  |
| 新 鮮 新 世   | 高壘地イサイト | Td |
| 第三紀       | 御返地イサイト | Gd |
| 中新世       | 市ノ瀬層    | I  |

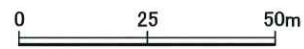
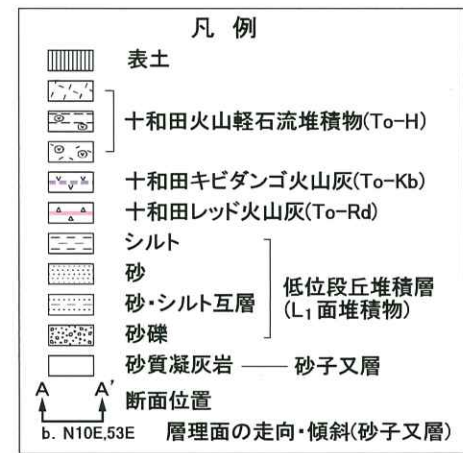
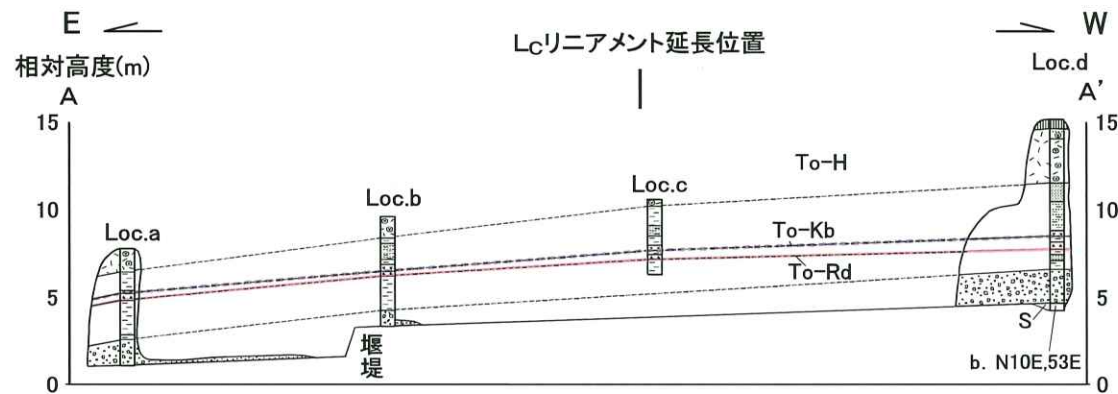
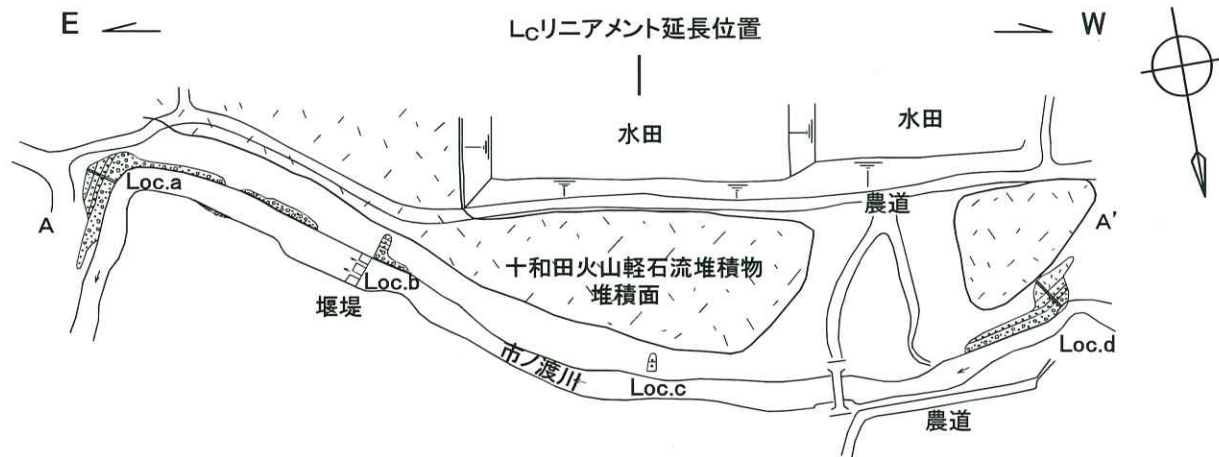
| 地質凡例      |       |
|-----------|-------|
| 中 略       | 記号    |
| 地層境界      | —     |
| 内部構造 (実測) | - - - |
| 内部構造 (推定) | ⋯⋯    |

第3.2-47図(2) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図

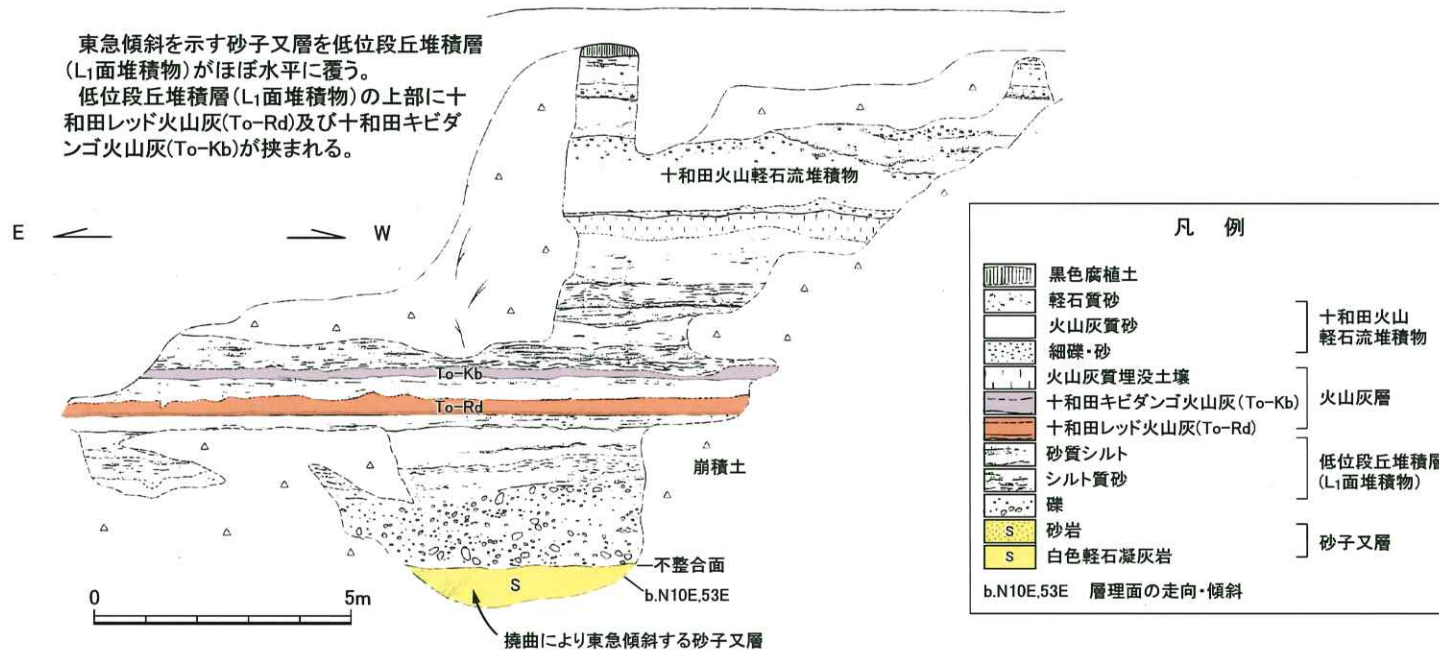


急傾斜する砂子又層を不整合に覆って高位段丘堆積層(H4面堆積物)の砂礫層が分布する。  
この砂礫層は、東に15°程度傾斜する。

第3.2-48図 七戸町市ノ渡北方の露頭スケッチ図 (S-2露頭)



第3.2-49図(1) 七戸町市ノ渡川右岸の柱状対比図 (S-1ルート)  
3-3-267



第3.2-49図(2) 七戸町市ノ渡川右岸の露頭スケッチ図 (S-1ルート: Loc. d)  
 3-3-268

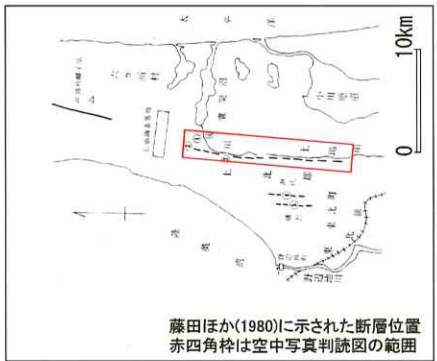


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づき国土地理院長承認(複製)R 1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

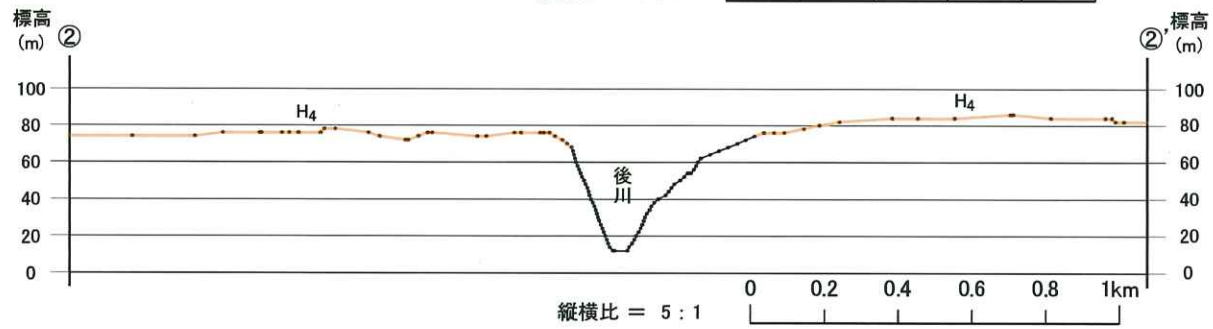
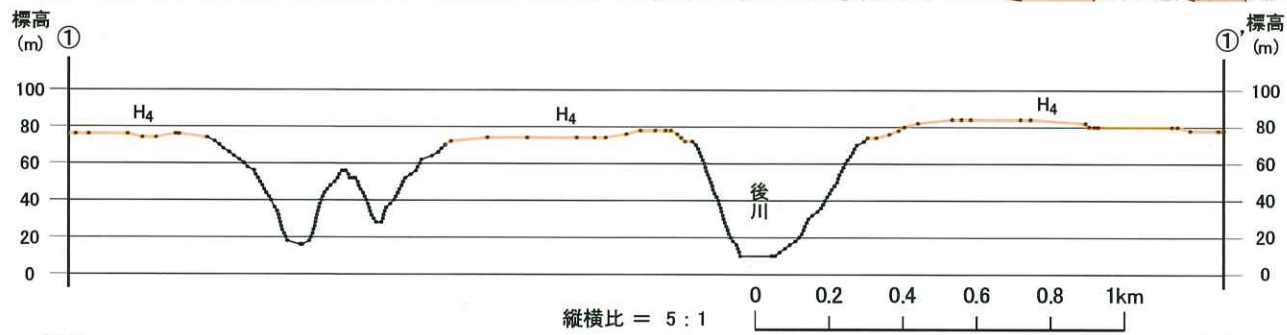
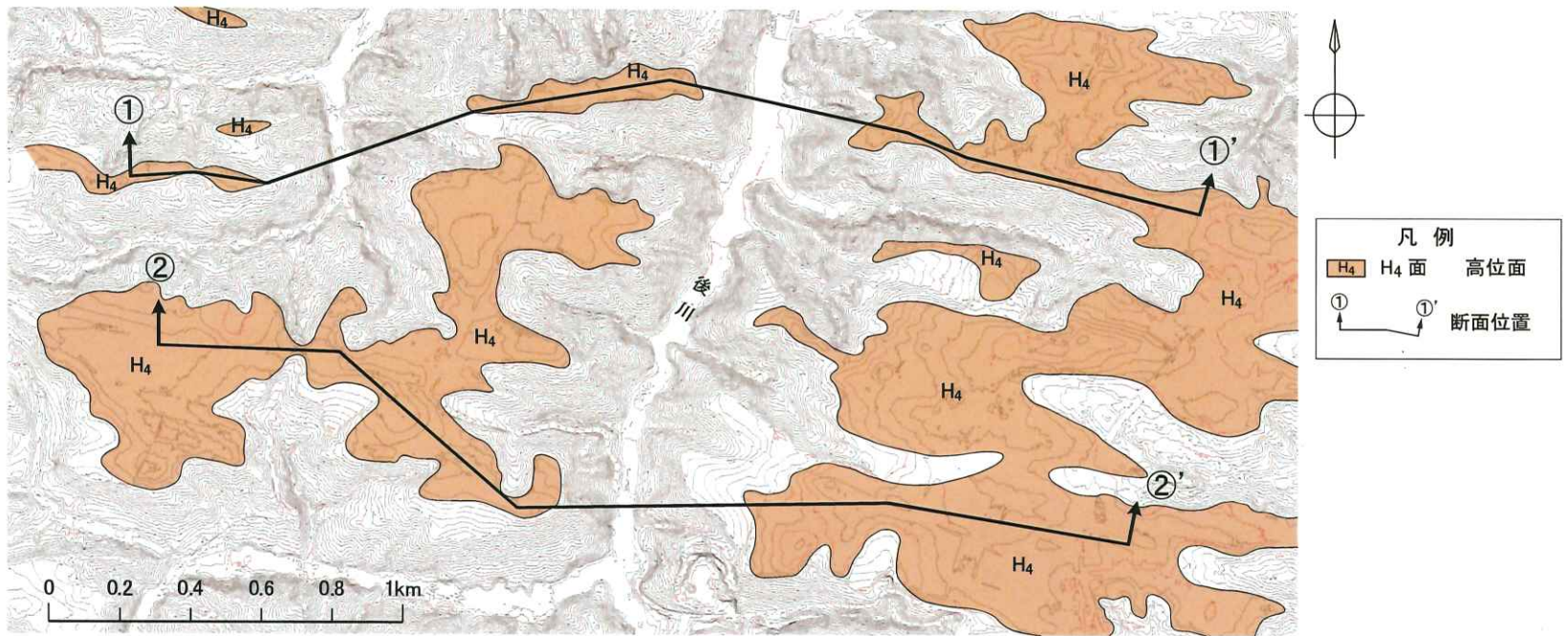
文献断層の凡例  
 --- 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

**地形面区分凡例**

|                                                                |                          |
|----------------------------------------------------------------|--------------------------|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Tp</span> | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面          |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">L3</span> | L3面 低位面                  |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H5</span> | H5面<br>H4面<br>H3面 } 高位面  |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H4</span> |                          |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H3</span> |                          |
| ① — ①'                                                         | 断面位置                     |
| ●                                                              | 本地域に、リニアメント・変動地形は判読されない。 |

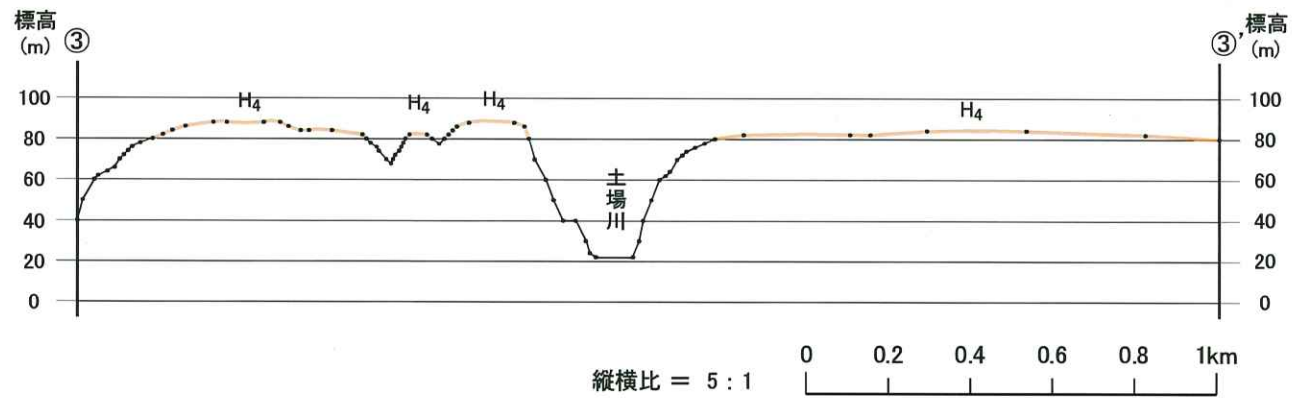
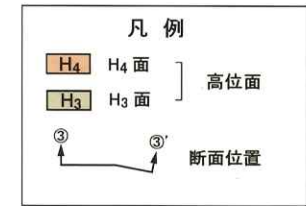
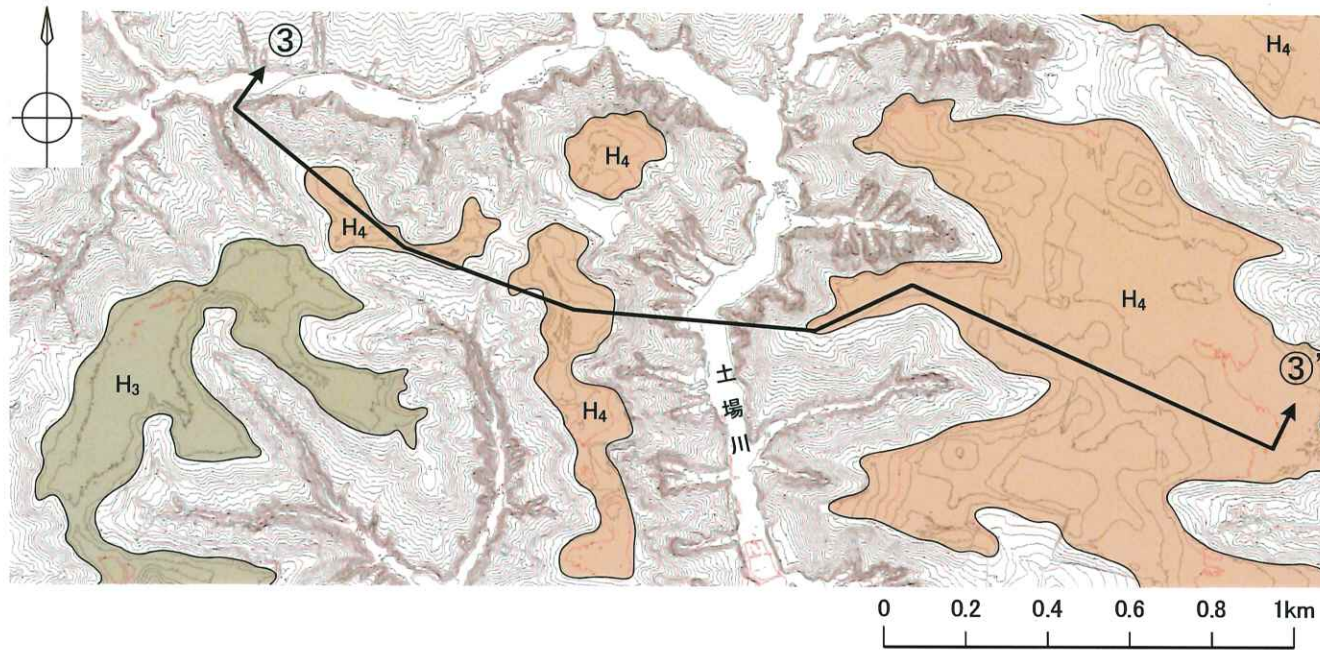


0 1 2km

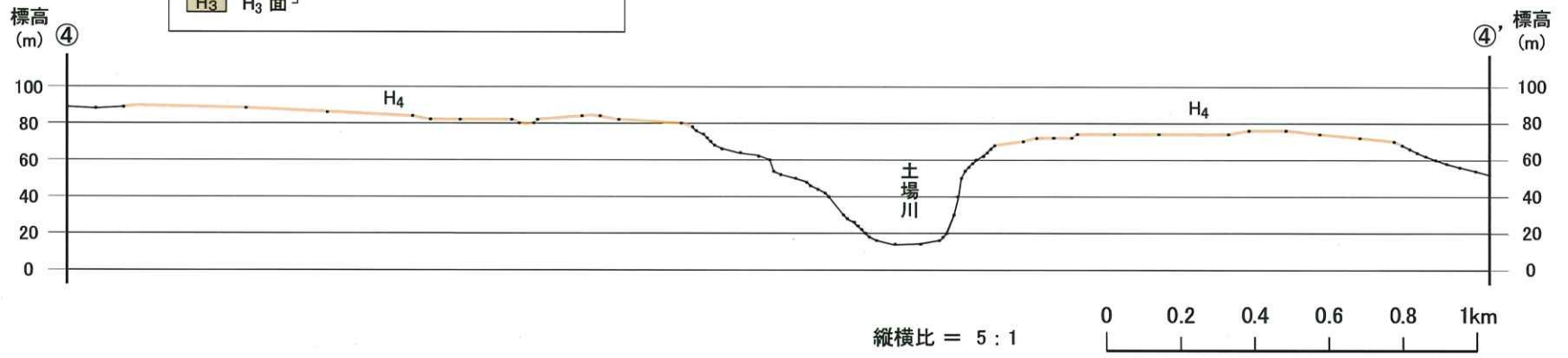
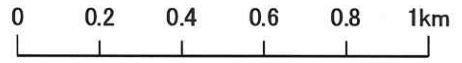
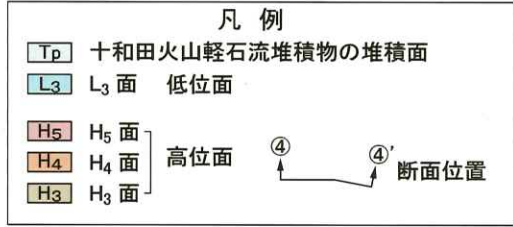
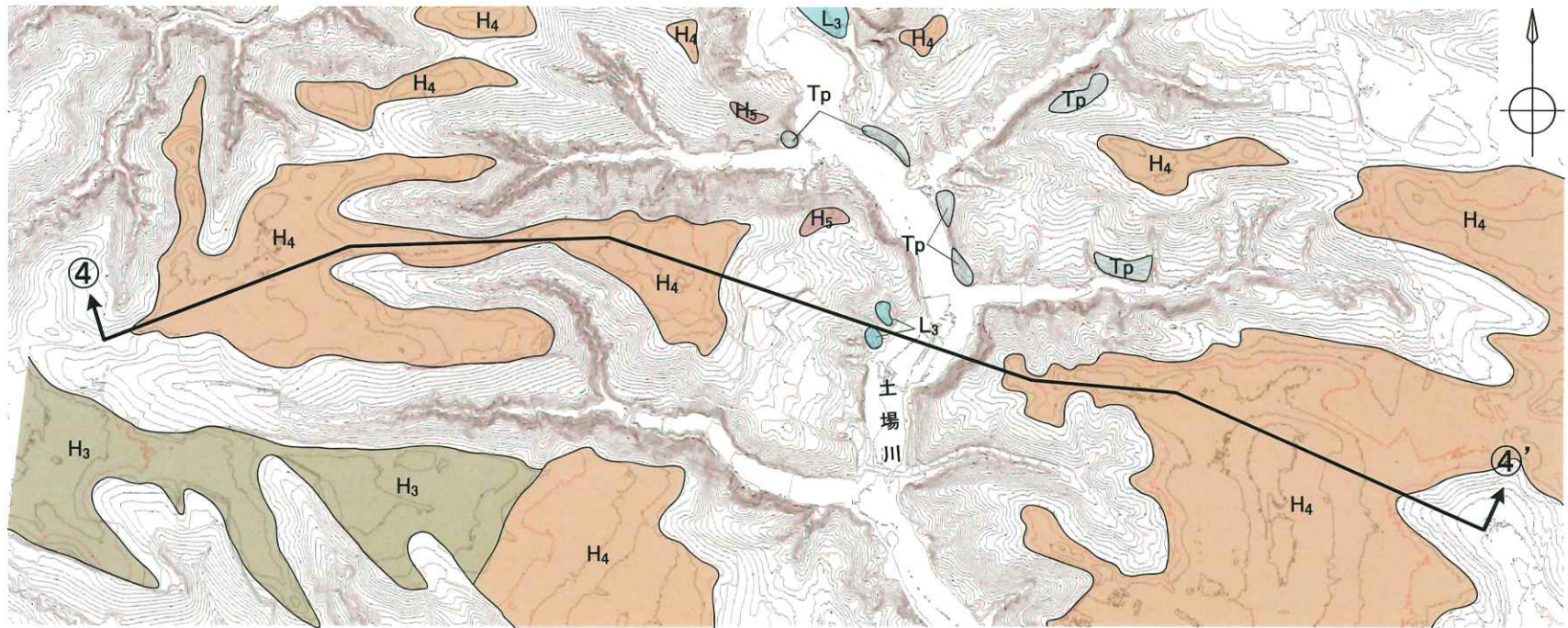


第3.2-51図(1) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (①・②測線)  
3-3-270

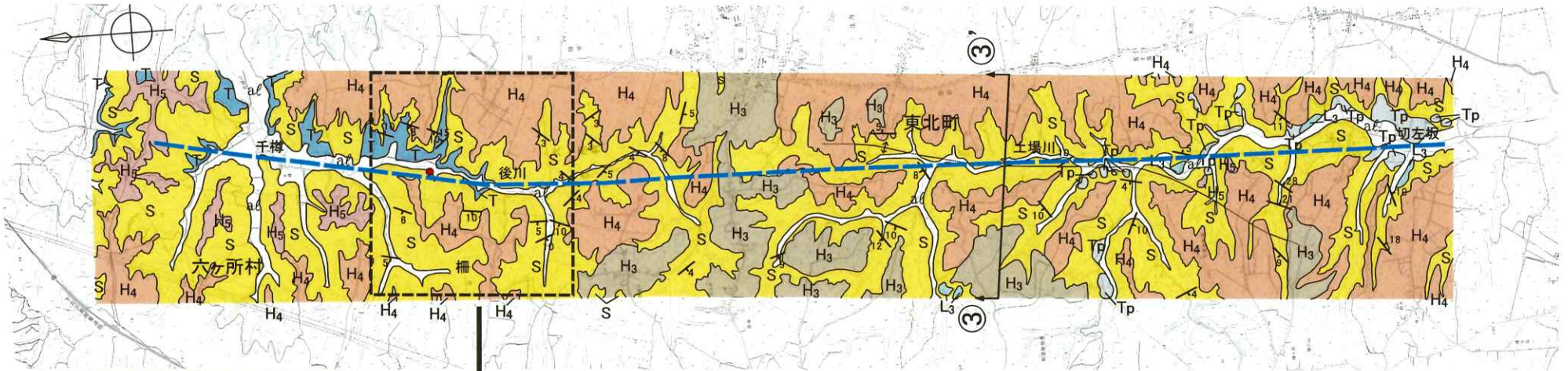




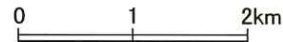
第3.2-51図(2) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (③測線)  
3-3-271



第3.2-51図(3) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (④測線)  
3-3-272



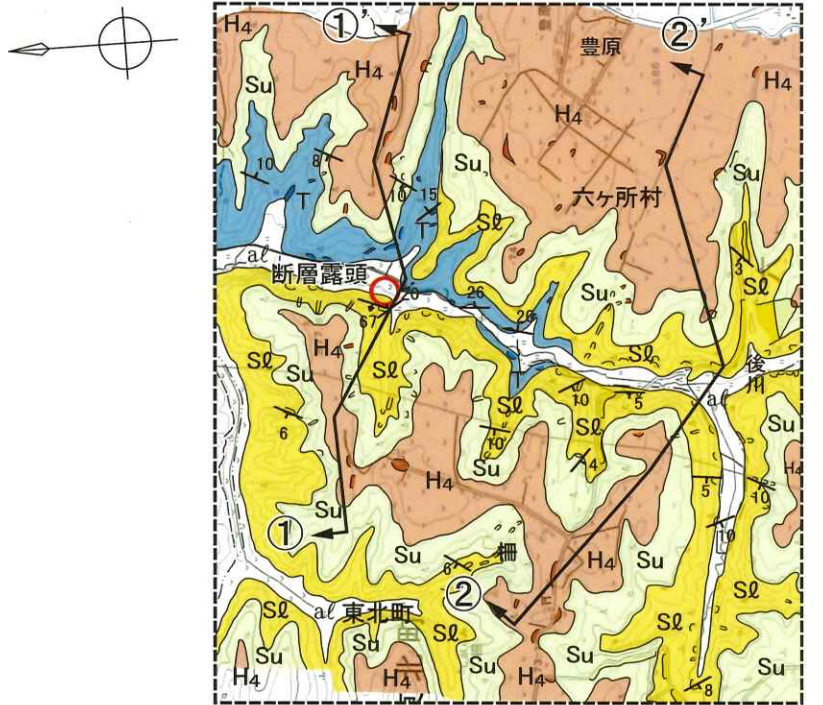
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



| 地質凡例       |         |             |    |
|------------|---------|-------------|----|
| 地質時代       | 地層名     | 記号          |    |
| 完新世        | 沖積低地堆積層 | a/l         |    |
| 第四紀<br>更新世 | 後期      | 十和田火山軽石流堆積物 | Tp |
|            |         | 低位段丘堆積層     | L3 |
|            | 中期      | 高位段丘堆積層     | H5 |
|            |         |             | H4 |
|            |         | H3          |    |
| 前期         | 砂子又層    | S           |    |
| 新第三紀       | 鮮新世     |             |    |
|            | 中新世     | 鷹架層         | T  |

| 文献断層の凡例 |                       |
|---------|-----------------------|
| ---     | 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層 |



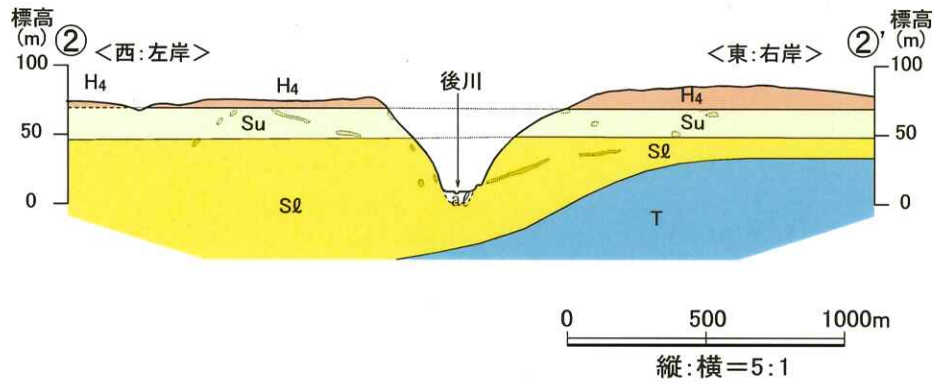
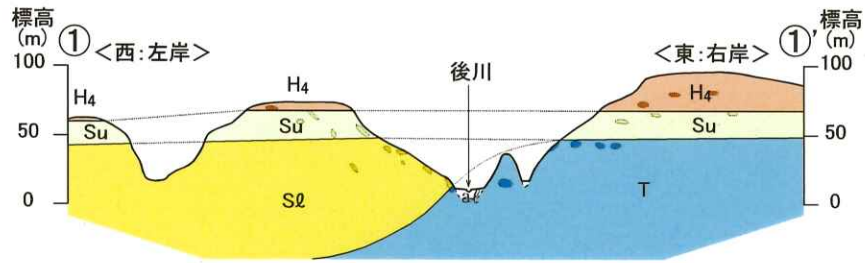
柵付近の詳細図



| 地質凡例       |         |         |    |
|------------|---------|---------|----|
| 地質時代       | 地層名     | 記号      |    |
| 完新世        | 沖積低地堆積層 | a/l     |    |
| 第四紀<br>更新世 | 中期      | 高位段丘堆積層 | H4 |
|            | 前期      | 砂子又層 上部 | Su |
|            |         | 砂子又層 下部 | Sl |
| 鮮新世        |         |         |    |
| 中新世        | 鷹架層     | T       |    |

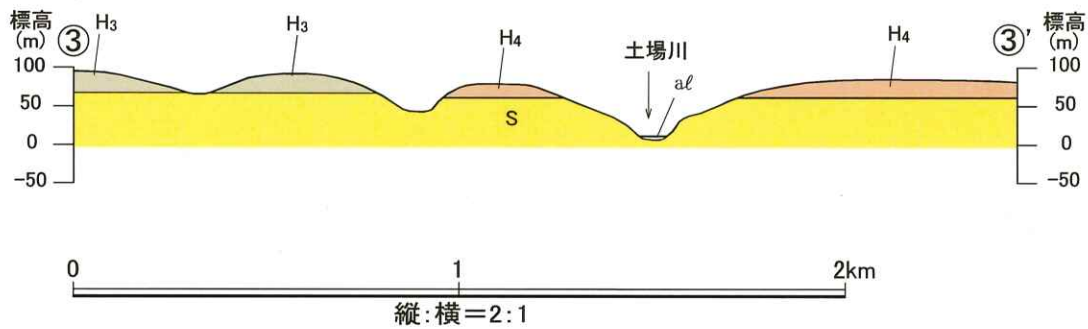
  

| 文献断層の凡例 |          |
|---------|----------|
| ①       | 断面位置     |
| 10      | 地層の走向・傾斜 |
| ---     | 断層の走向・傾斜 |
| ---     | 地層境界線    |
| ○       | 露頭       |



**地質凡例 (①-①' 断面, ②-②' 断面)**

| 地質時代       | 地層名         | 記号 |          |
|------------|-------------|----|----------|
| 完新世        | 沖積低地堆積層     | al | —— 地層境界線 |
| 第四紀<br>更新世 | 中期 高位段丘堆積層  | H4 | ) 露頭     |
|            | 前期 砂子又層 上部  | Su |          |
| 新第三紀       | 鮮新世 砂子又層 下部 | Sl |          |
|            | 中新世 鷹架層     | T  |          |

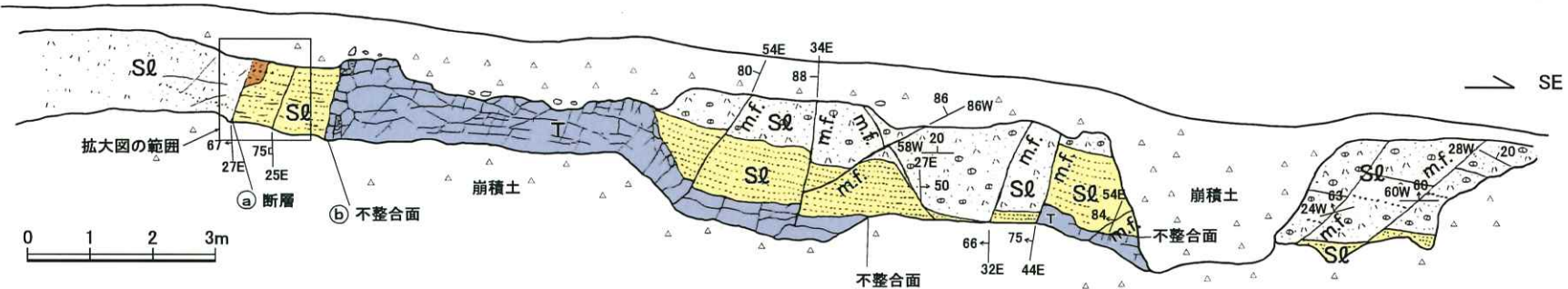


**地質凡例 (③-③' 断面)**

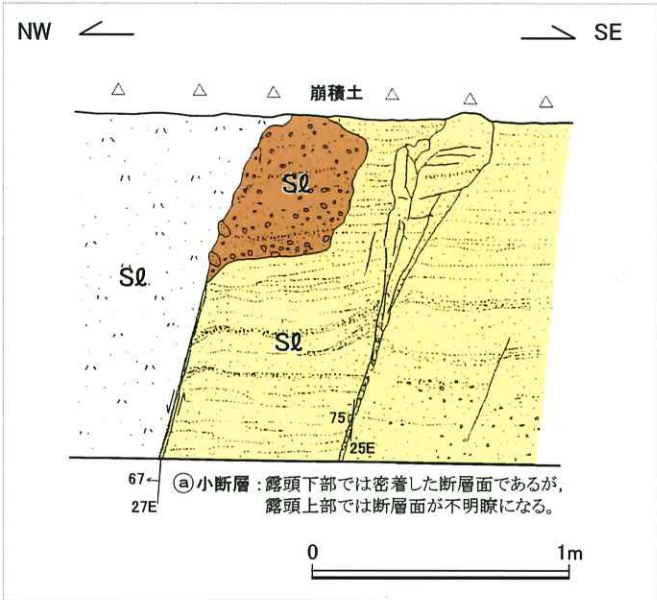
| 地質時代       | 地層名        | 記号       |          |
|------------|------------|----------|----------|
| 完新世        | 沖積低地堆積層    | al       | —— 地層境界線 |
| 第四紀<br>更新世 | 中期 高位段丘堆積層 | H4<br>H3 | ) 露頭     |
|            | 前期 砂子又層    | S        |          |
| 新第三紀       | 鮮新世 砂子又層   | S        |          |
|            | 中新世 鷹架層    | T        |          |

第3.2-53図 後川-土場川断層周辺の地質断面図  
3-3-274

NW ↙



拡大図



① 小断層：露頭下部では密着した断層面であるが、露頭上部では断層面が不明瞭になる。

- ④ 露頭下部では断層面は明瞭で幅1cmの固結した褐鉄鉱が付着しているのに対し、露頭上部では、断層面は密着して不明瞭となっており、断層面に鏡肌及び条線が認められない。  
上盤は、砂子又層下部の砂質凝灰岩であり、下盤は同・細粒砂岩である。
  - ⑤ 鷹架層と砂子又層下部を境する不整合面。
- ※ ④のほかにも露頭には9条の断層が認められるが、いずれも幅4cm以下の小断層であり、固結した褐鉄鉱を伴う。鏡肌及び条線が認められない。

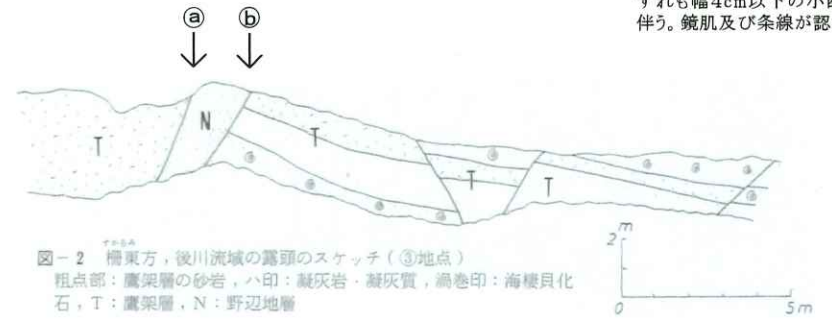
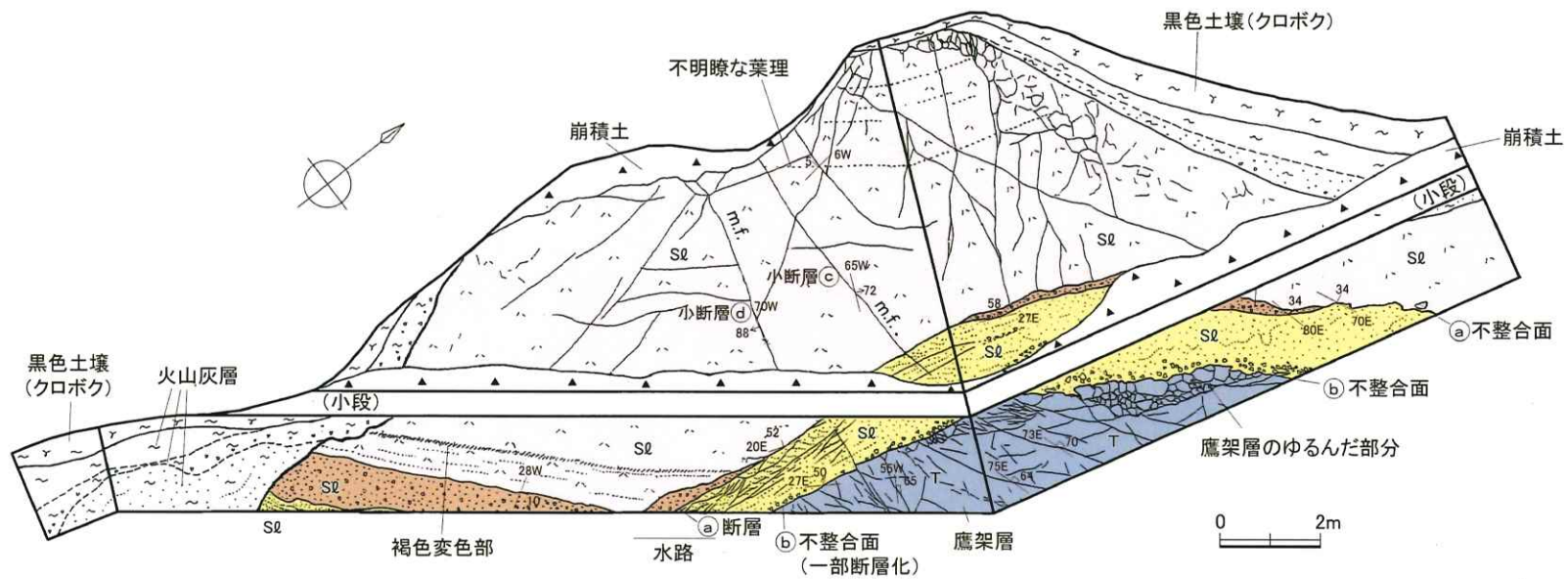


図-2 榑東方、後川流域の露頭のスケッチ (③地点)  
粗点部：鷹架層の砂岩、ハ印：凝灰岩・凝灰質、渦巻印：海棲貝化石、T：鷹架層、N：野辺地層

藤田ほか(1980)による露頭スケッチ

| 凡例        |                                    |
|-----------|------------------------------------|
| <b>S1</b> | 砂質凝灰岩                              |
| <b>S2</b> | 軽石質凝灰岩～軽石質粗粒砂岩 砂子又層 下部             |
| <b>S3</b> | 細粒砂岩                               |
| <b>T</b>  | 凝灰質シルト岩～細粒砂岩 鷹架層                   |
| 20        | 地層の走向・傾斜                           |
| 67        | 断層の走向・傾斜                           |
| 75        | 節理の走向・傾斜 (砂子又層中の黒褐色変色部 固結した褐鉄鉱を伴う) |
| m.f.      | 小断層                                |

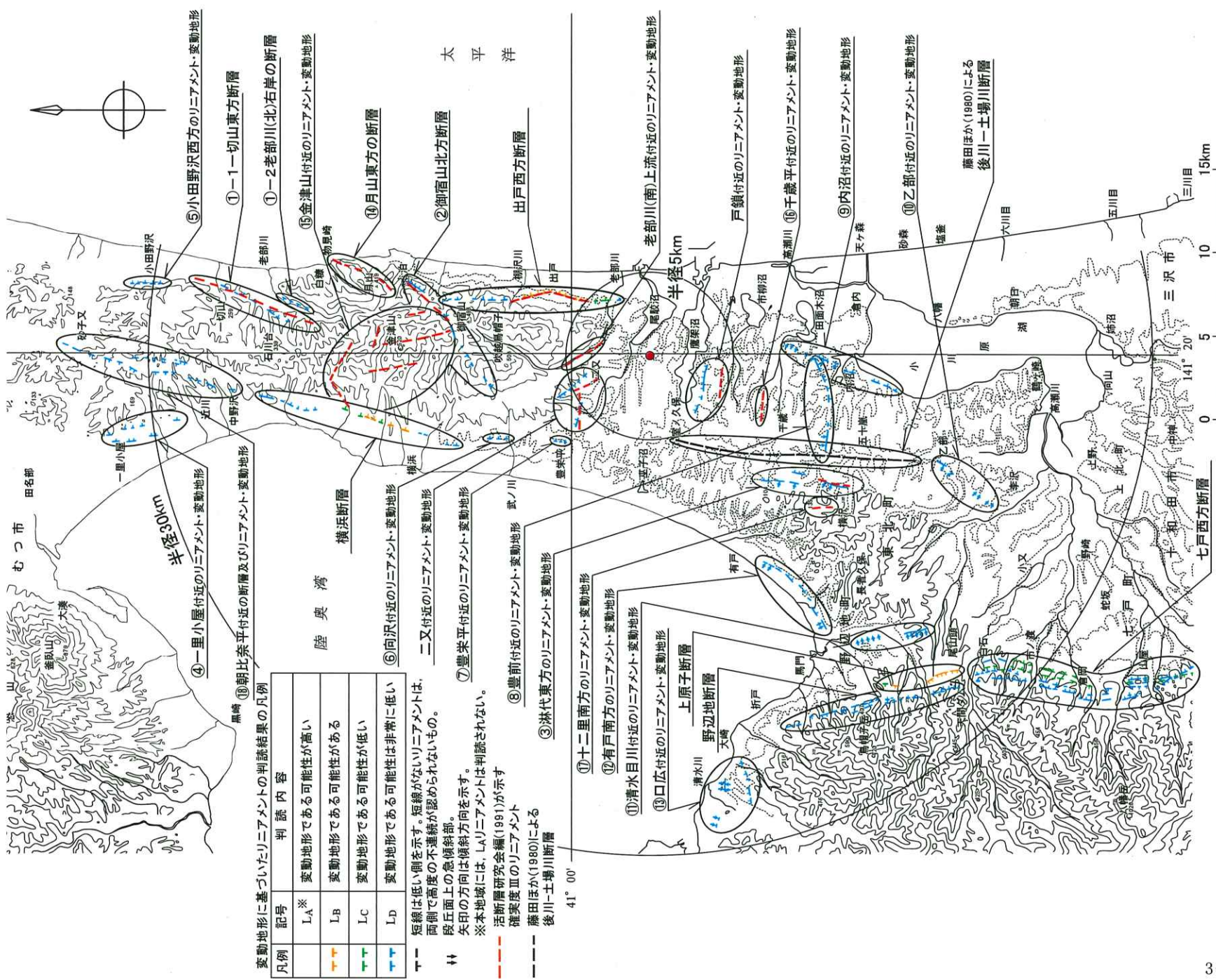




- ① 露頭の南部では、砂子又層下部の細粒砂岩と砂質凝灰岩を境する断層。断層面が明瞭であるのに対し、露頭の北部では、軽微な不整合境界となり、断層面は認められない。
- ② 鷹架層と砂子又層下部の不整合面。砂子又層下部の細粒砂岩には、堆積時又は堆積直後の重力すべりによると考えられるせん断面が確認される。
- ③ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。
- ④ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。鷹架層の上面を約15cm変位させている。

| 凡例     |                  |
|--------|------------------|
| S1     | 粗粒砂質凝灰岩          |
| S2     | 礫混り粗粒砂岩 砂子又層 下部  |
| S3     | 細粒砂岩             |
| T      | 凝灰質シルト岩～細粒砂岩 鷹架層 |
| 58W 20 | 地層の走向・傾斜         |
| 27E 67 | 断層の走向・傾斜         |
| 27E 75 | 節理の走向・傾斜         |
| m.f.   | 小断層              |





変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例

| 凡例 | 記号               | 判読内容             |
|----|------------------|------------------|
|    | L <sub>A</sub> ※ | 変動地形である可能性が高い    |
|    | L <sub>B</sub>   | 変動地形である可能性がある    |
|    | L <sub>C</sub>   | 変動地形である可能性が低い    |
|    | L <sub>D</sub>   | 変動地形である可能性は非常に低い |

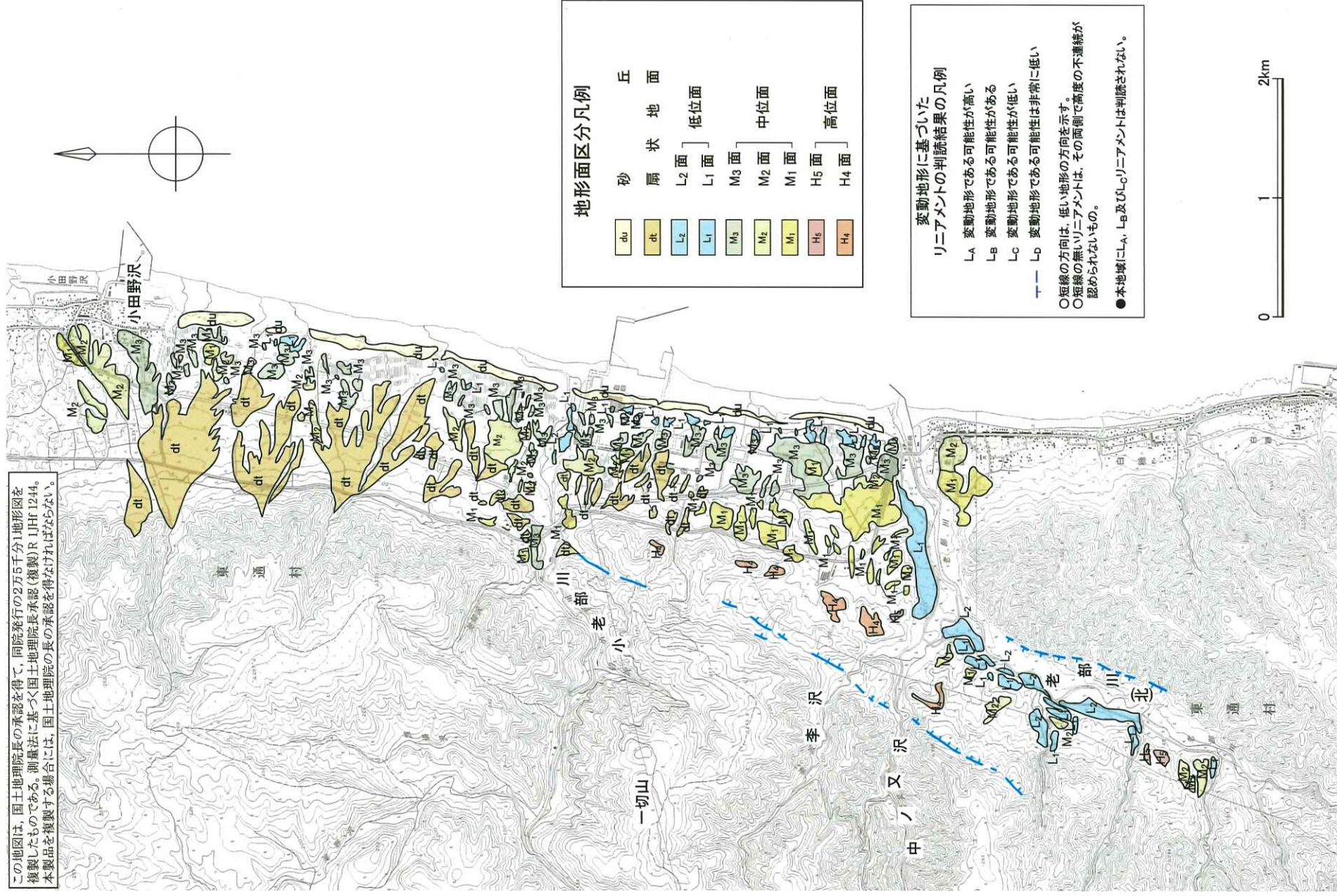
短線は低い側を示す。短線がないリニアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。  
矢印の方向は傾斜方向を示す。  
※本地域には、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。  
活断層研究会編(1991)が示す  
確実度のリニアメント  
藤田ほか(1980)による  
後川-土場川断層

① 一里小屋付近のリニアメント・変動地形  
② 朝比奈平付近の断層及びリニアメント・変動地形  
③ 黒崎  
④ 一里小屋付近のリニアメント・変動地形  
⑤ 小田野沢西方のリニアメント・変動地形  
⑥ 横浜断層  
⑦ 陸奥湾  
⑧ 向沢付近のリニアメント・変動地形  
⑨ 二又付近のリニアメント・変動地形  
⑩ 豊栄平付近のリニアメント・変動地形  
⑪ 豊前付近のリニアメント・変動地形  
⑫ 武ノ川  
⑬ 津代東方のリニアメント・変動地形  
⑭ 十二里南方のリニアメント・変動地形  
⑮ 有戸南方のリニアメント・変動地形  
⑯ 清水目川付近のリニアメント・変動地形  
⑰ 河口広付近のリニアメント・変動地形  
⑱ 上原子断層  
⑲ 野辺地断層  
⑳ 折戸  
㉑ 尾山頭  
㉒ 清水川  
㉓ 天崎  
㉔ 戸  
㉕ 折戸  
㉖ 鹿門  
㉗ 野  
㉘ 野  
㉙ 野  
㉚ 野  
㉛ 野  
㉜ 野  
㉝ 野  
㉞ 野  
㉟ 野  
㊱ 野  
㊲ 野  
㊳ 野  
㊴ 野  
㊵ 野  
㊶ 野  
㊷ 野  
㊸ 野  
㊹ 野  
㊺ 野  
㊻ 野  
㊼ 野  
㊽ 野  
㊾ 野  
㊿ 野

・等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図による。  
・①~⑳は、3.2.2.4(2)で記載している断層及びリニアメント・変動地形。

第3.2-55図 敷地周辺陸域の活断層及びリニアメント・変動地形の分布図

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づき国土地理院長承認(複製)R 11HF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



地形面区分凡例

|    |     |   |
|----|-----|---|
| du | 砂   | 丘 |
| dt | 扇状地 | 面 |
| L2 | 低位面 | 面 |
| L1 |     |   |
| M3 | 中位面 | 面 |
| M2 |     |   |
| M1 |     |   |
| H5 | 高位面 | 面 |
| H4 |     |   |

変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

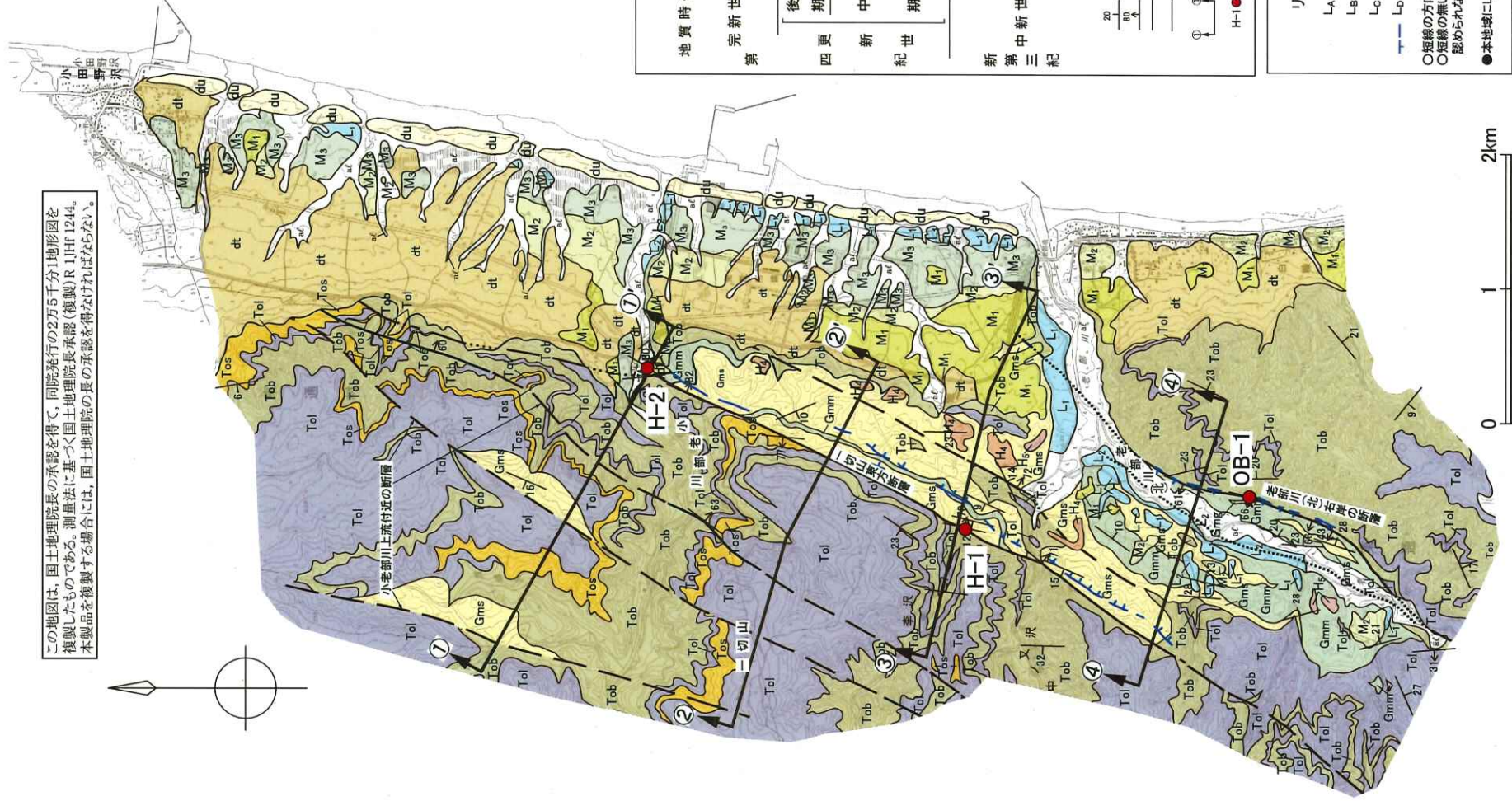
- 本地域にL<sub>A</sub>、L<sub>B</sub>及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。
- 短線の方向は、低い地形の方向を示す。
- 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。
- L<sub>B</sub> 変動地形である可能性は非常に低い
- L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い



第3.2-56図 一切山東方断層周辺の空中写真判読図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づき国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。



地質凡例

地質時代 地層名 記号

完新世 砂丘砂層 du  
沖積低地堆積層 ar  
崖壁堆積層 dt

後 低位段丘堆積層 Lz  
期 L1

中 中段丘堆積層 M3  
期 M2  
M1

紀 高位段丘堆積層 H3  
期 H2  
H1  
H4

新 泥岩 Gmm  
第三 蒲野沢層 Gms  
紀 砂岩 Gmg  
礫岩 Tol  
安山岩溶岩 Tob  
凝灰角礫岩 Tos  
凝灰質砂岩

20 地層の走向・傾斜

40 断層の走向・傾斜

—— 地層境界線・岩相境界線

--- 断層線 (---部は推定)

○ 断面位置

H-1 ● 露頭位置

変動地形に基づいた

リニアメントの判読結果の凡例

LA 変動地形である可能性が高い

Lb 変動地形である可能性がある

Lc 変動地形である可能性が低い

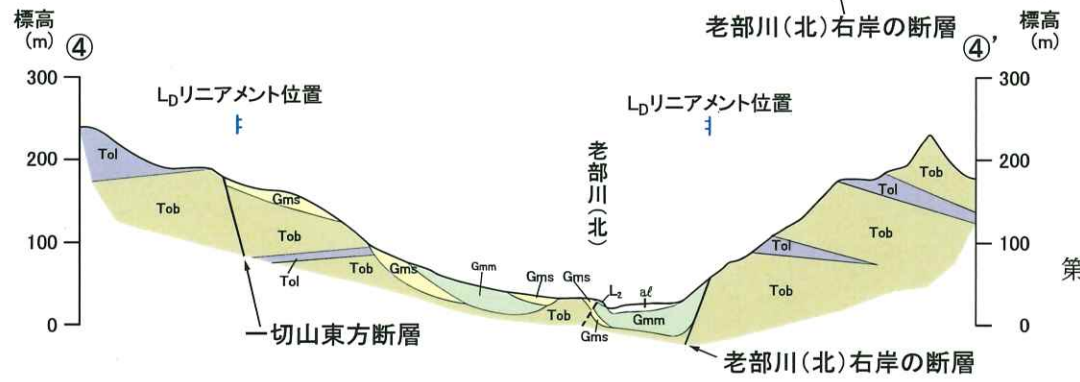
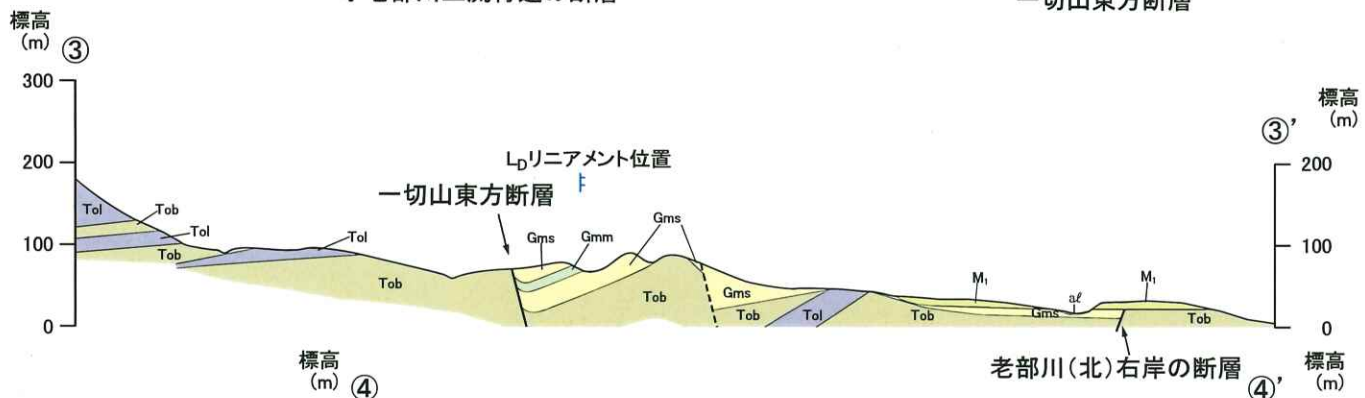
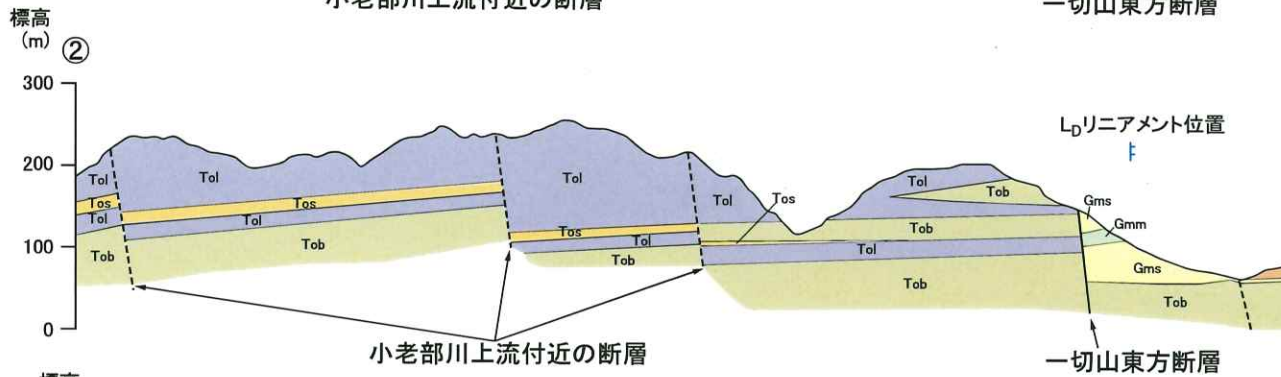
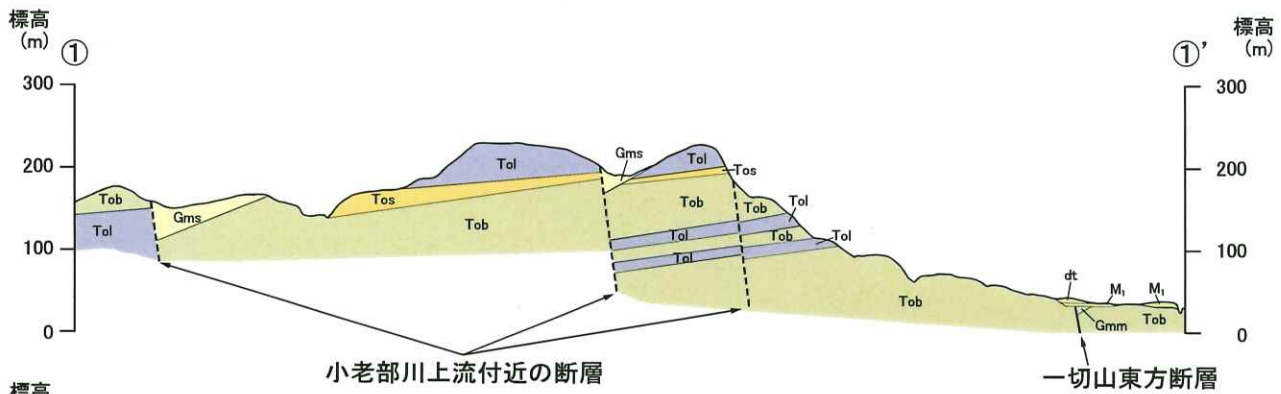
Ld 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。

○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続性が認められないもの。

● 本地域にLA、Lb及びLcリニアメントは判読されない。

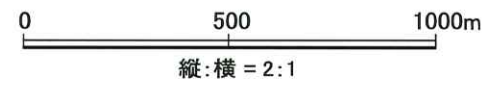
第3.2-57図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質平面図



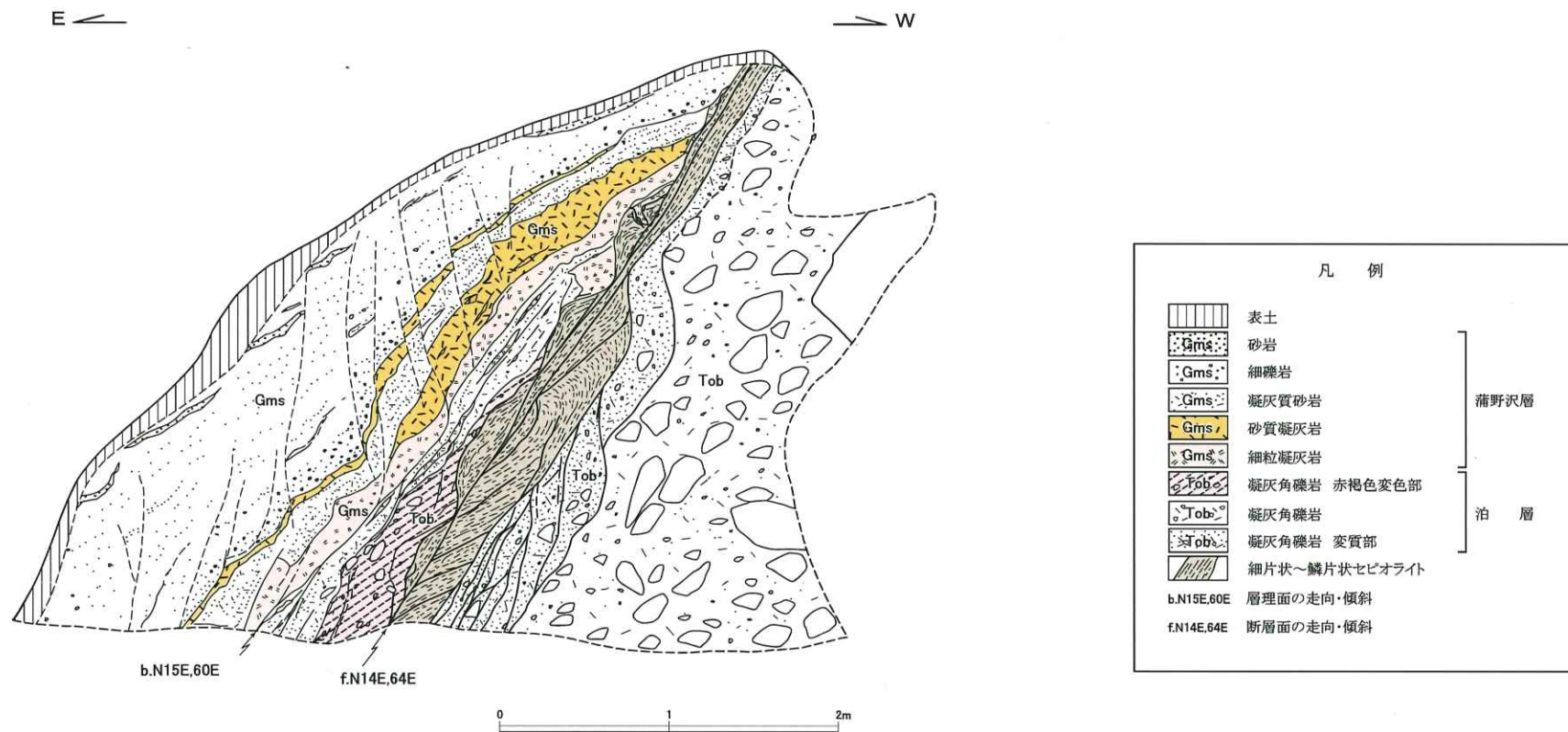
| 地質凡例 |         |                |       |
|------|---------|----------------|-------|
| 地質時代 | 地層名     | 記号             |       |
| 完新世  | 沖積低地堆積層 | al             |       |
|      | 崖錐堆積層   | dt             |       |
| 第四紀  | 低位段丘堆積層 | L <sub>2</sub> |       |
|      | 中段丘堆積層  | M <sub>1</sub> |       |
|      | 高位段丘堆積層 | H <sub>4</sub> |       |
| 新第三紀 | 蒲野沢層    | Gmm            | 泥岩    |
|      |         | Gms            | 砂岩    |
|      | 泊層      | Tol            | 安山岩溶岩 |
|      |         | Tob            | 凝灰角礫岩 |
|      | Tos     | 凝灰質砂岩          |       |

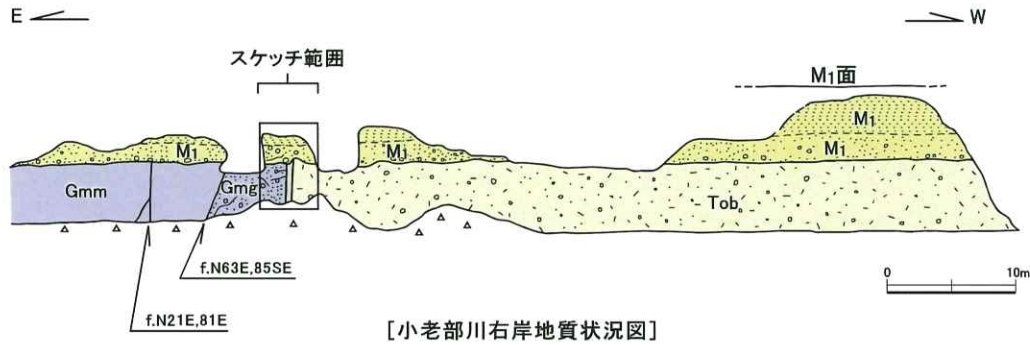
|       |                       |
|-------|-----------------------|
| —     | 地層境界線・岩相境界線           |
| - - - | 断層線 ( -- 部は推定)        |
| ⊥     | L <sub>0</sub> リニアメント |



第3.2-58図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質断面図

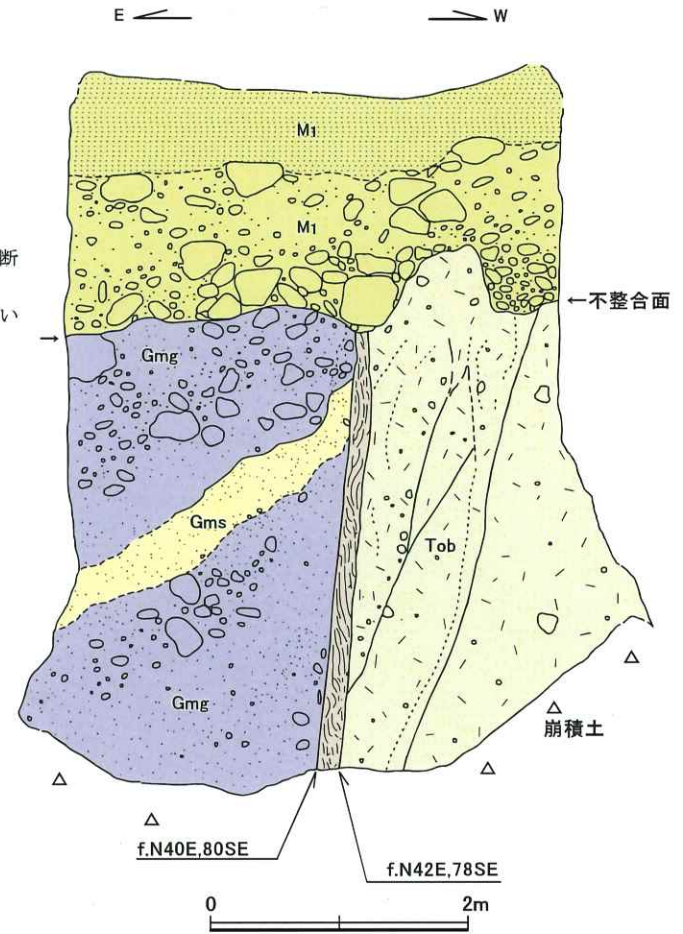


第3.2-59図 東通村李沢右岸の断層露頭スケッチ図 (H-1露頭)

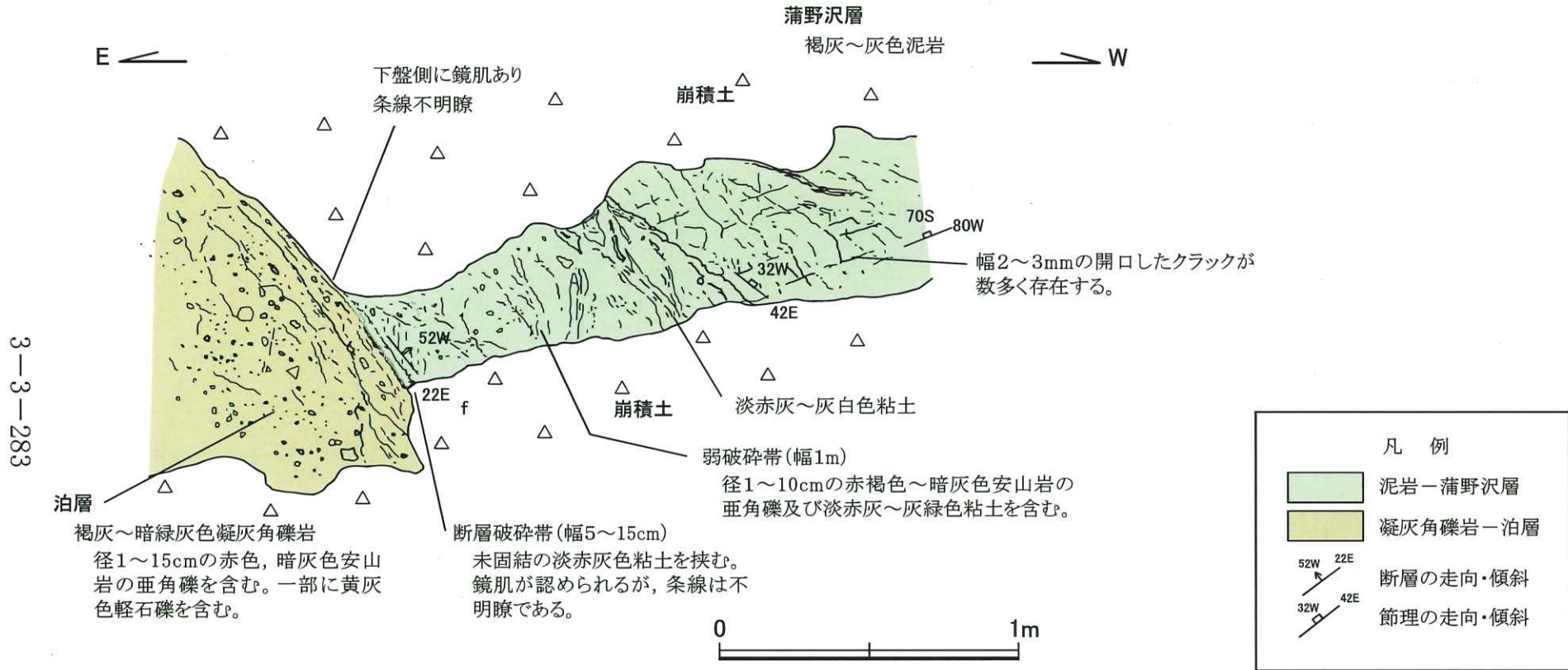


蒲野沢層の礫岩及び砂岩と泊層の凝灰角礫岩を境する断層露頭。  
断層は中位段丘堆積層(M<sub>1</sub>面堆積物)に変位を与えていない。

| 凡 例                   |            |                                  |
|-----------------------|------------|----------------------------------|
| M <sub>1</sub>        | 砂          | 中位段丘堆積層<br>(M <sub>1</sub> 面堆積物) |
| M <sub>1</sub>        | 礫          |                                  |
| Gms                   | 砂岩         | 蒲野沢層                             |
| Gms                   | 礫岩         |                                  |
| Gmm                   | 泥岩         |                                  |
| Tob                   | 凝灰角礫岩 — 泊層 |                                  |
|                       | 鱗片状セピオライト  |                                  |
| f.N40E,80SE 断層面の走向・傾斜 |            |                                  |

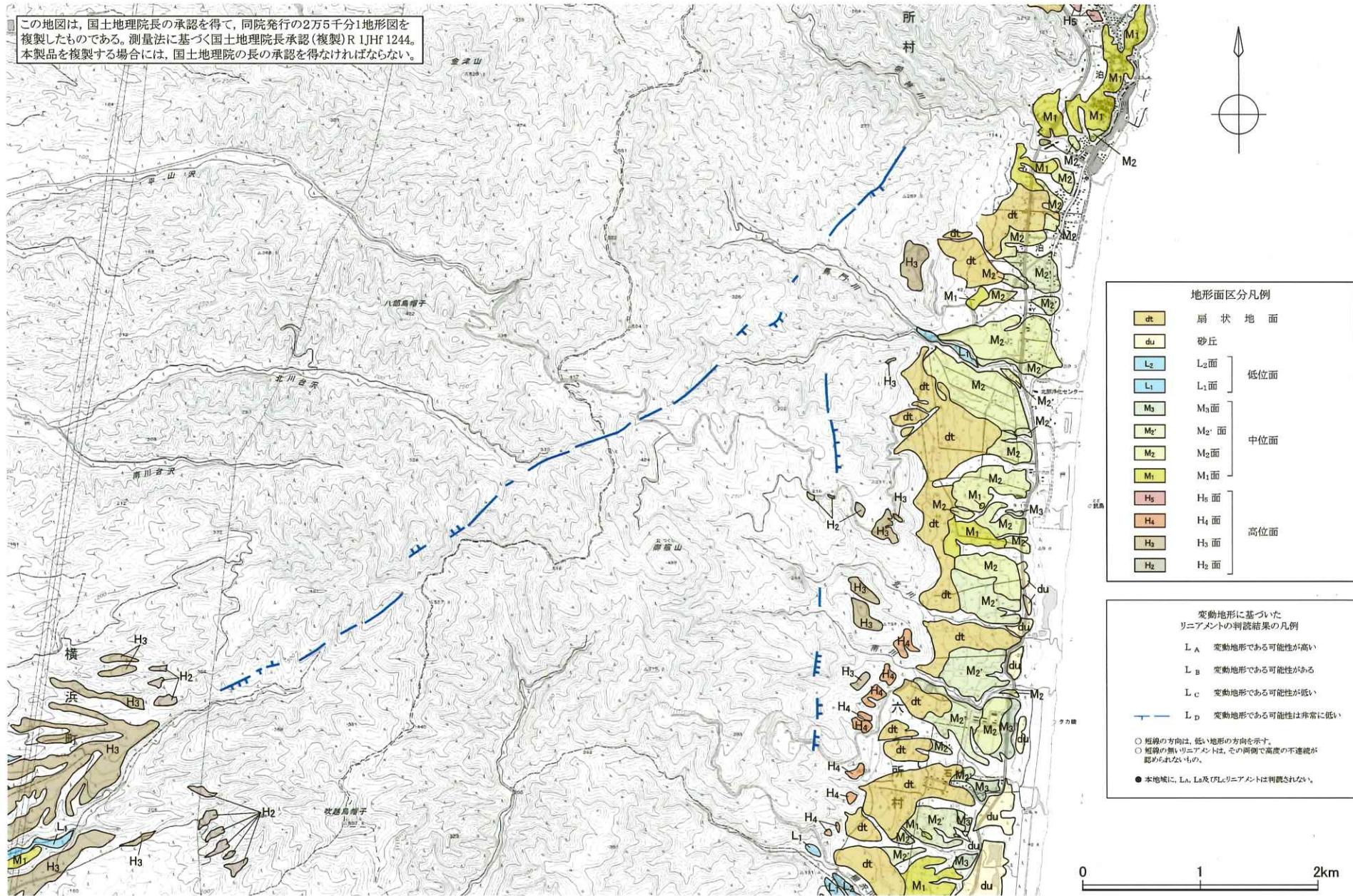


第3.2-60図 東通村小老部川右岸の断層露頭スケッチ図 (H-2露頭)  
3-3-282

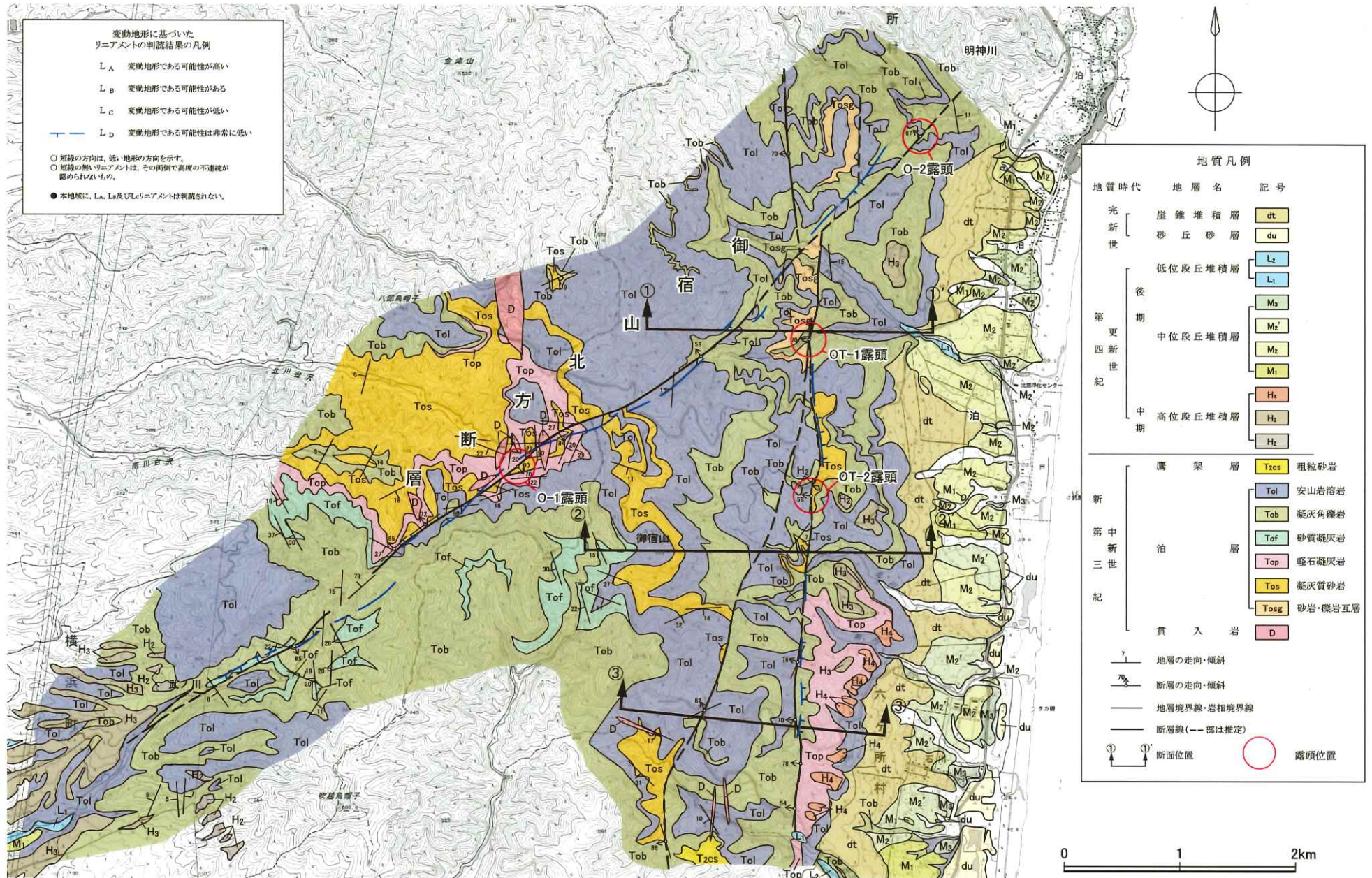


第3.2-61図 東通村老部川(北)右岸の断層露頭スケッチ図(OB-1露頭)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

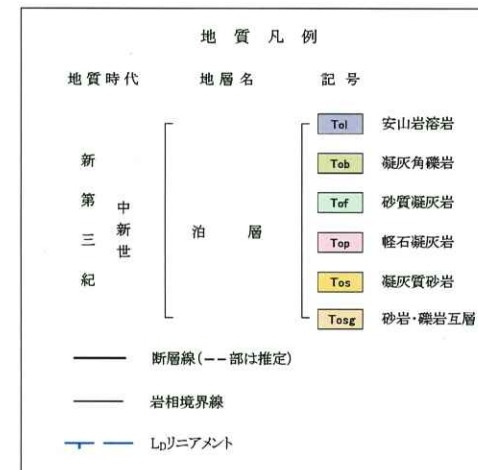
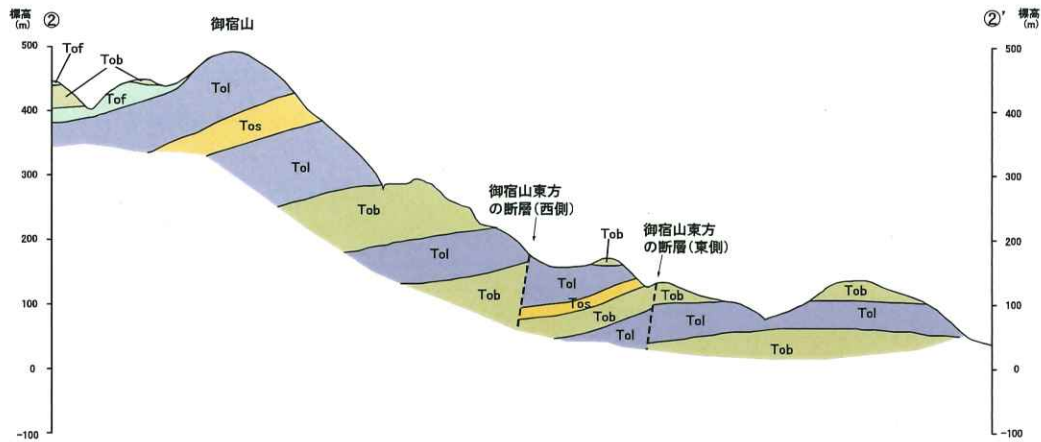
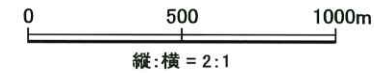
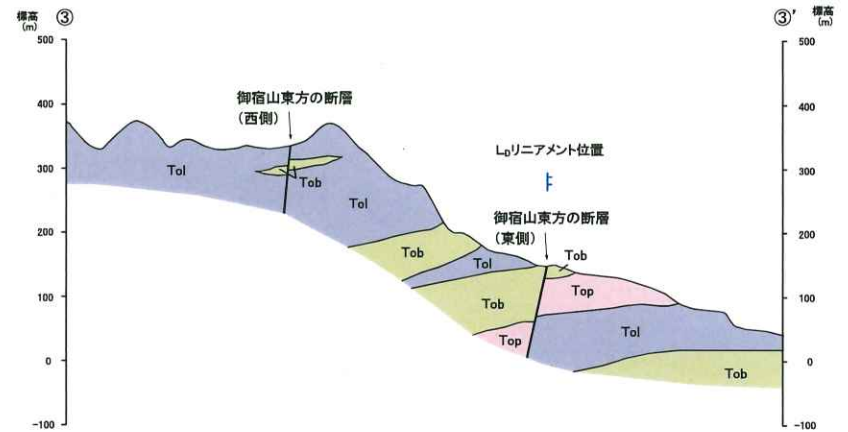
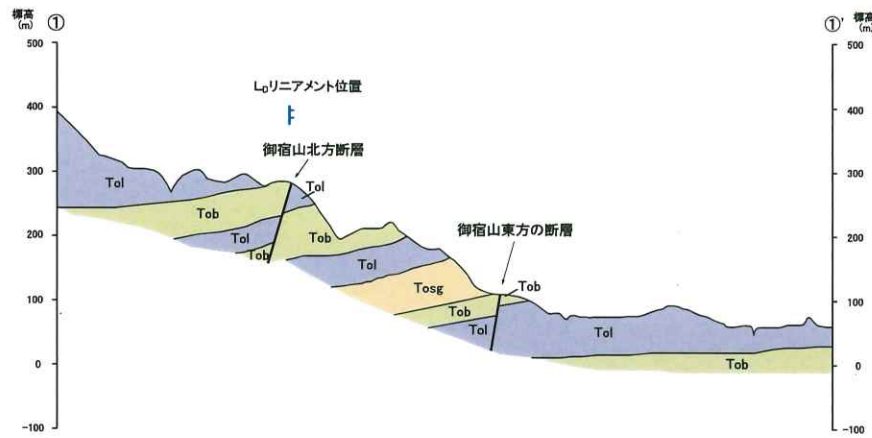


第3.2-62図 御宿山周辺の空中写真判読図



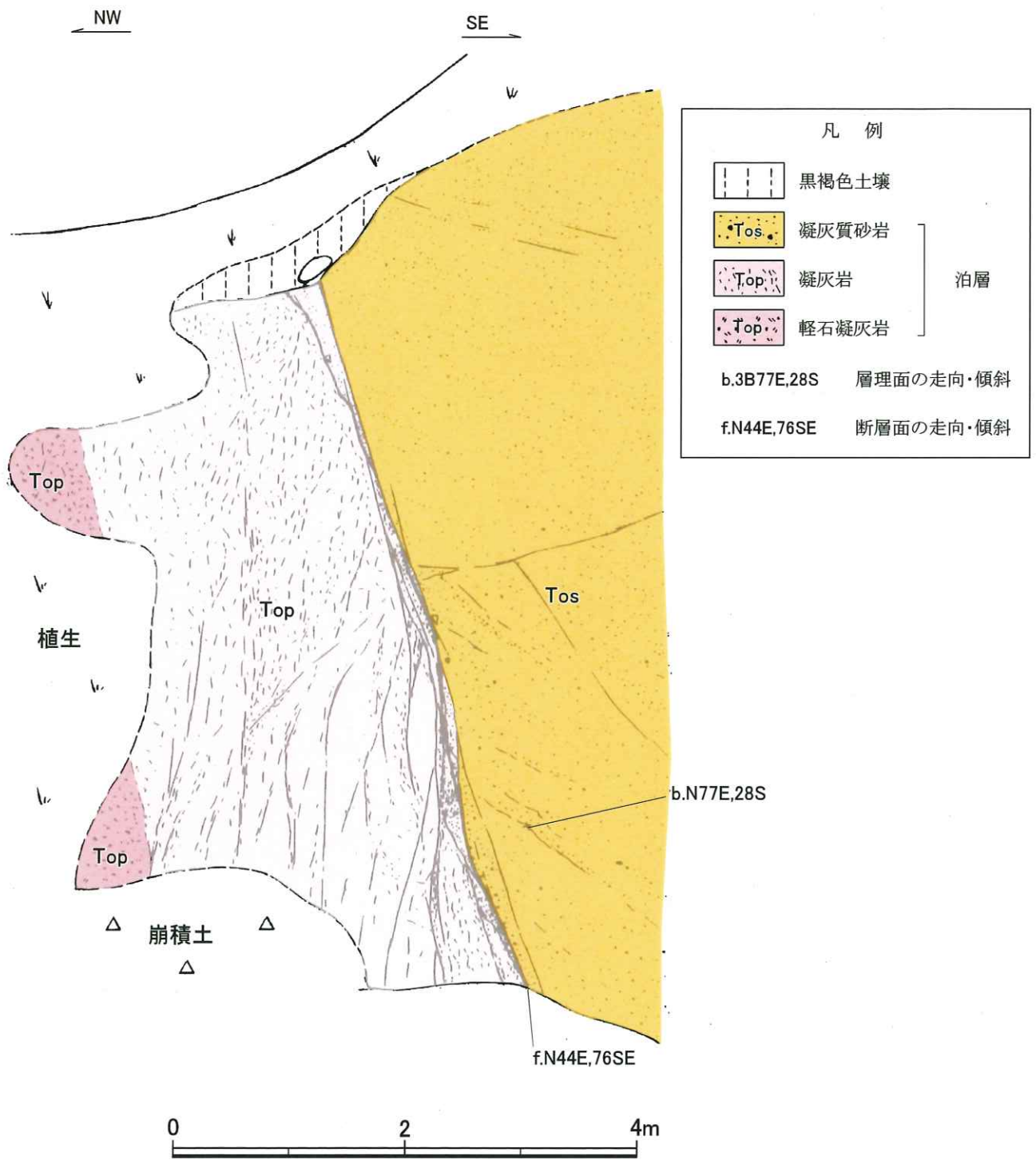
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

第3.2-63図 御宿山周辺の地質平面図

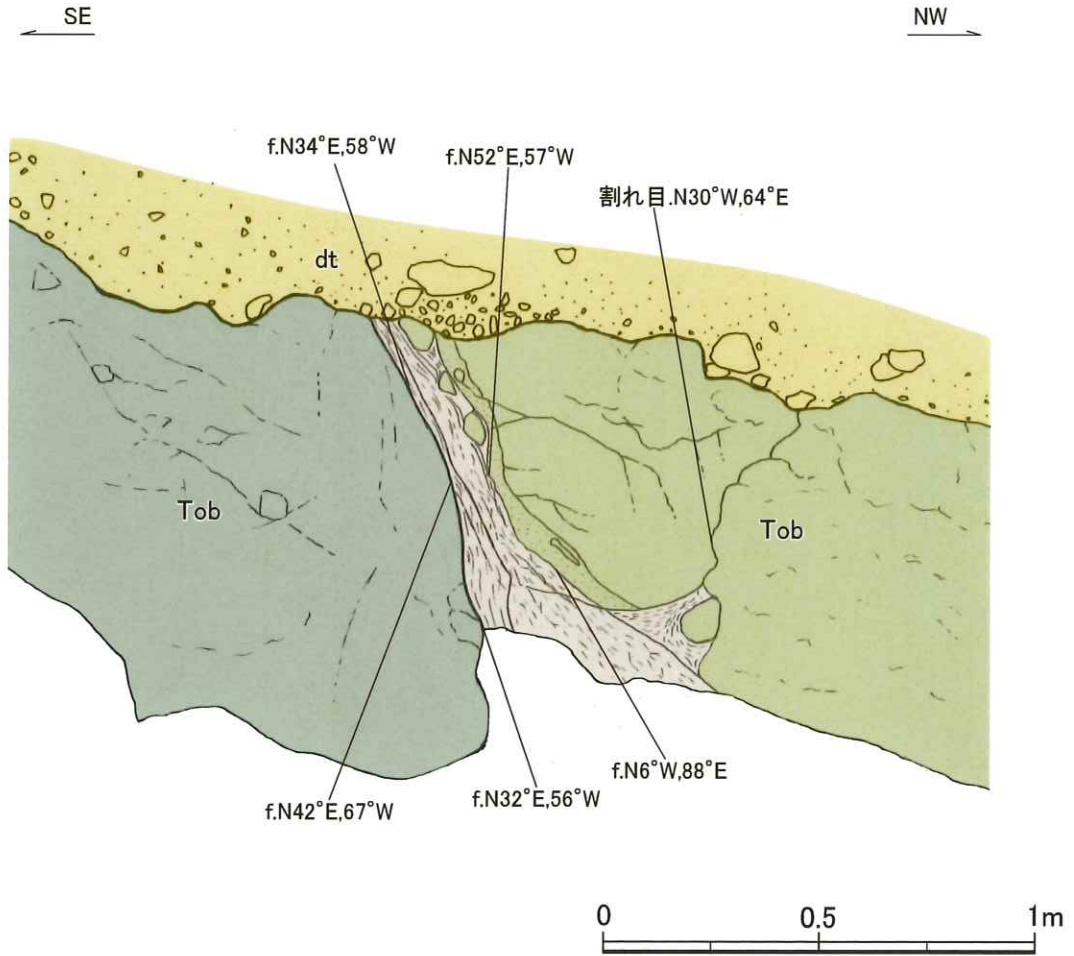
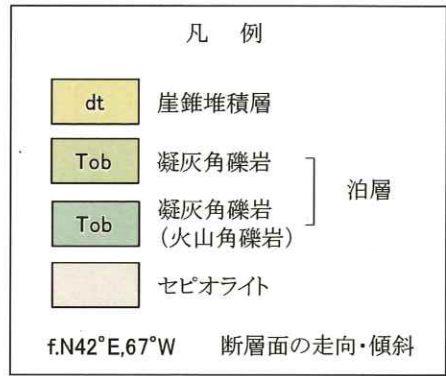


第3.2-64図 御宿山周辺の地質断面図  
3-3-286

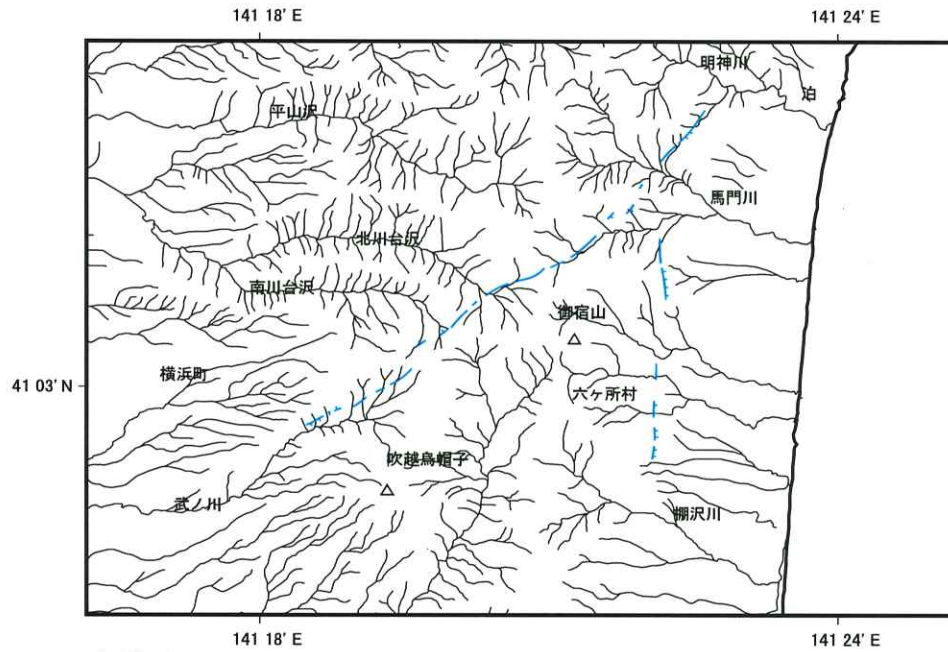




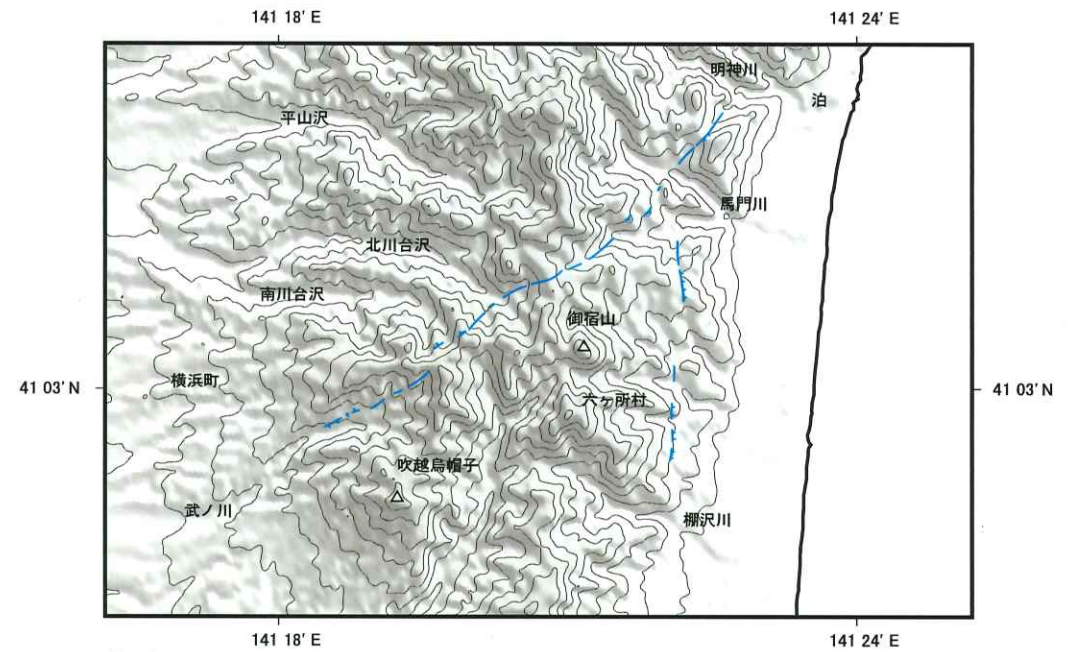
第3.2-65図(1) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-1露頭)



第3.2-65図(2) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-2露頭)



水系図



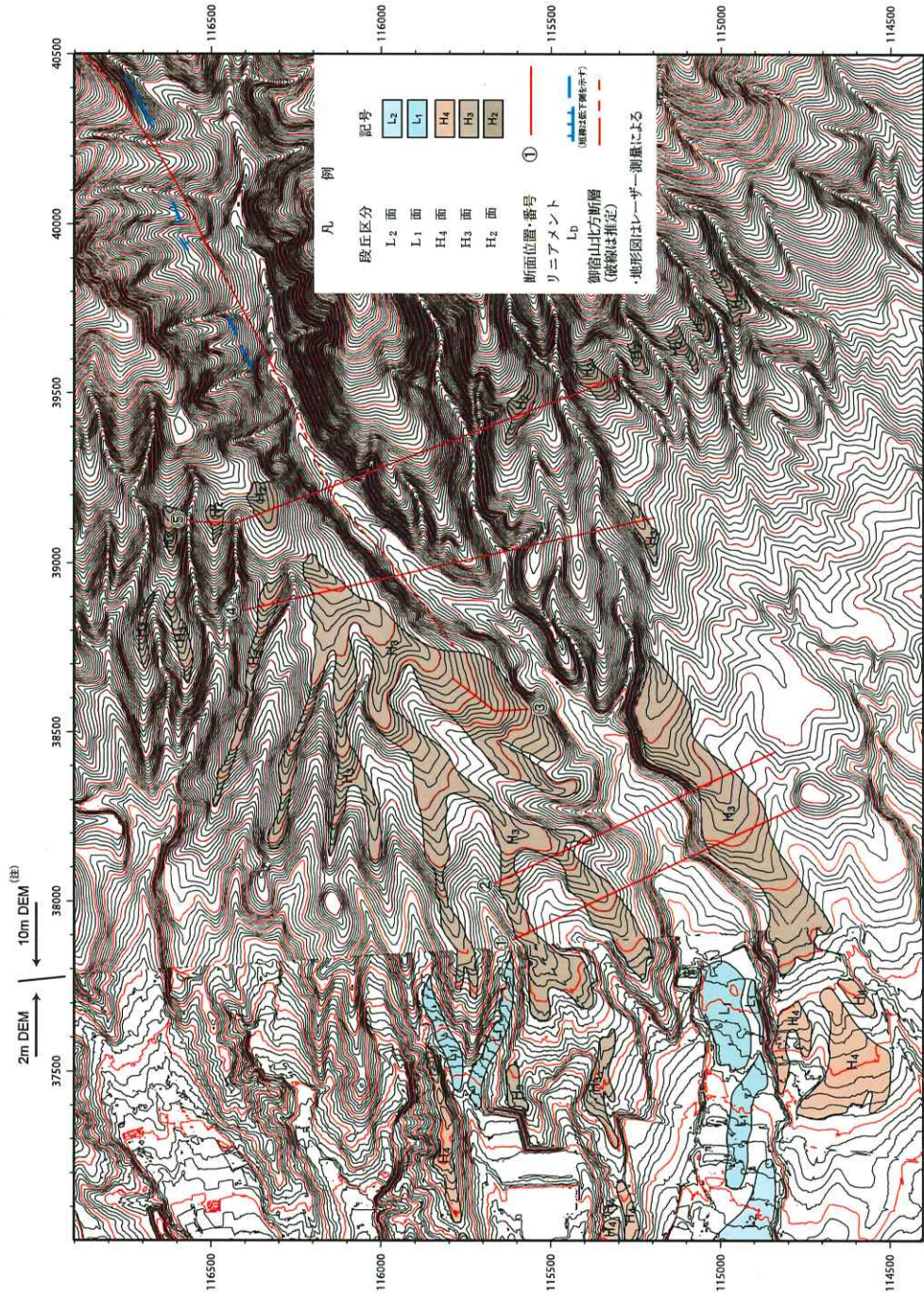
接峰面図

※本陰影図は国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を用いて作成した。

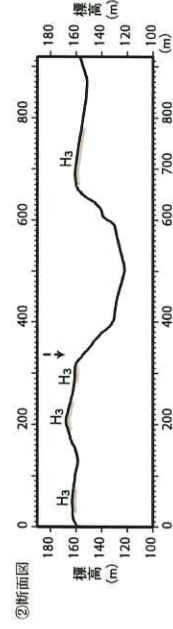
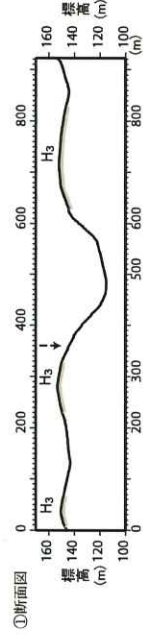


— — — — — Lpリニアメント

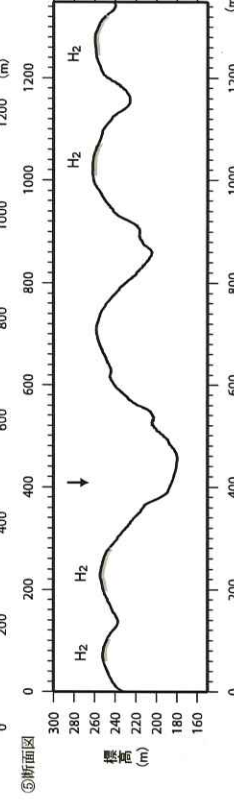
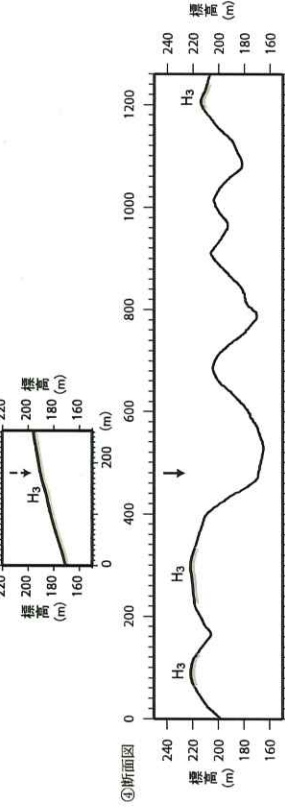
第3.2-66図 御宿山周辺の水系図及び接峰面図



(注) 国土地理院 基礎地図情報(数値標高モデル)の10mメッシュ(標高)を使用



③断面図



凡例

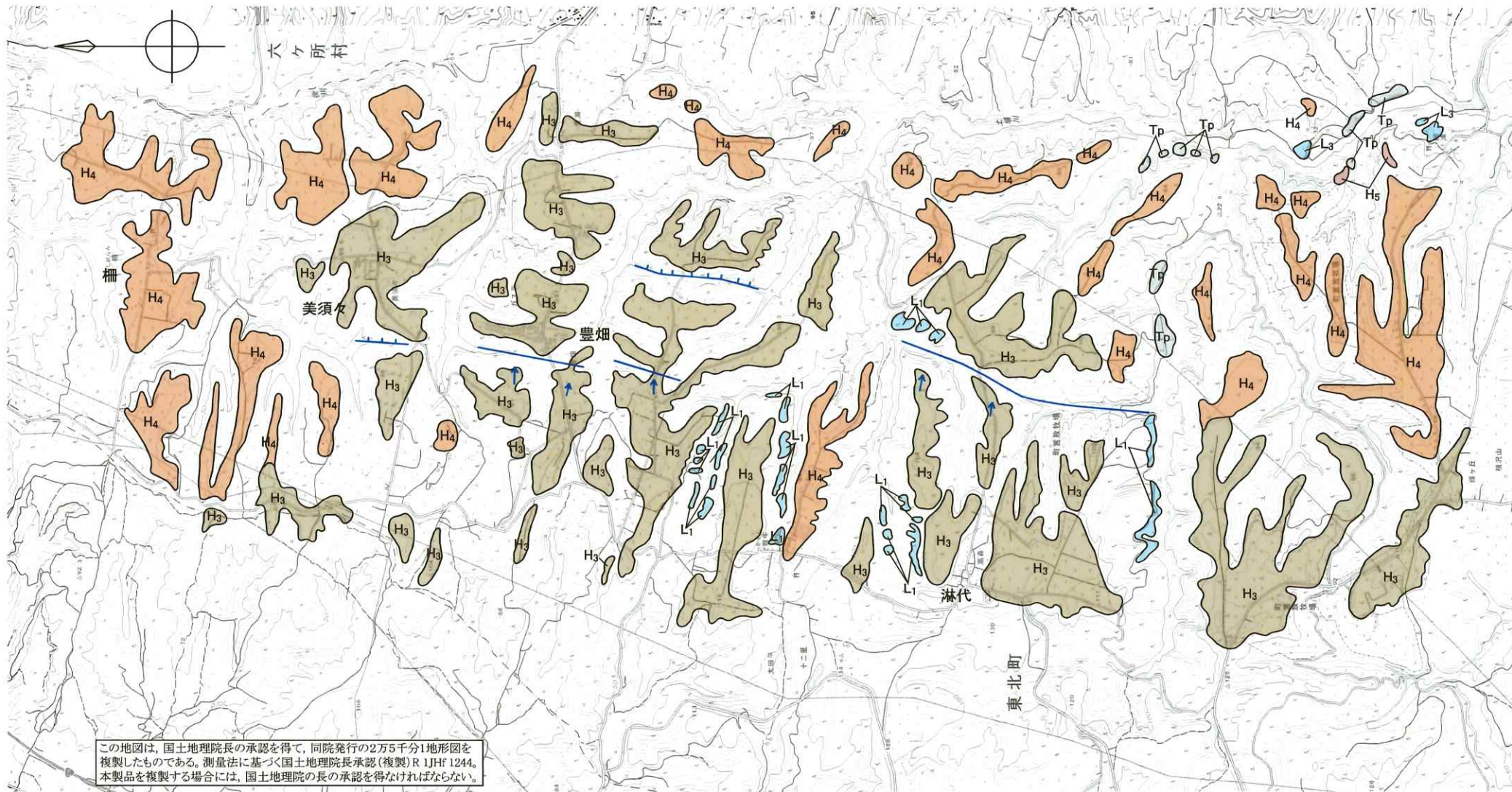
↓ 標高

↓ 御宿山北方断層延長位置

↓ 御宿山北方断層延長位置付近

全ての断面図において、H:V=1:2.5

第3.2-67図 御宿山北方断層南西延長部に分布する高位段丘面図



**地形面区分凡例**

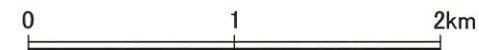
|    |                 |
|----|-----------------|
| Tp | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 |
| L3 | L3面             |
| L1 | L1面             |
| H5 | H5面             |
| H4 | H4面             |
| H3 | H3面             |

低位面  
高位面

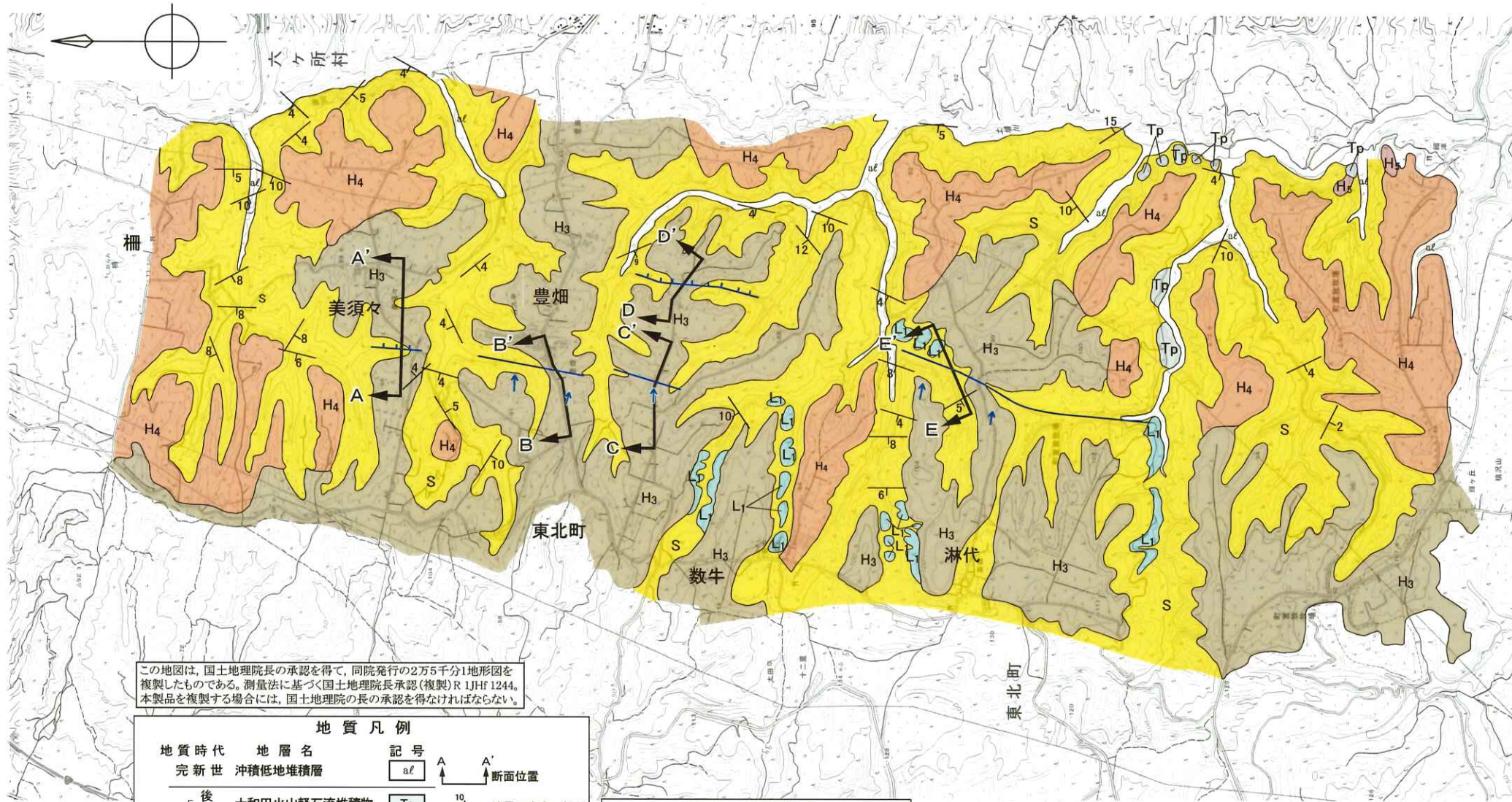
**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その面で高度の不連続が認められないもの。  
↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。  
● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub>及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。



第3.2-68図 東北町淋代東方周辺の空中写真判読図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地質凡例             |               |    |
|------------------|---------------|----|
| 地質時代             | 地層名           | 記号 |
| 完新世              | 沖積低地堆積層       | al |
| 第<br>更<br>期      | 後 十和田火山軽石流堆積物 | Tp |
|                  | 低位段丘堆積層       | L1 |
| 四<br>新<br>世      | 高位段丘堆積層       | H5 |
|                  |               | H4 |
|                  |               | H3 |
| 前期               | 砂子又層          | S  |
| 新<br>第<br>三<br>紀 | 鮮新世           |    |

断面位置 A A' 10° 地層の走向・傾斜  
—— 地層境界線

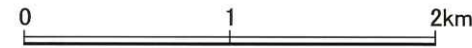
変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

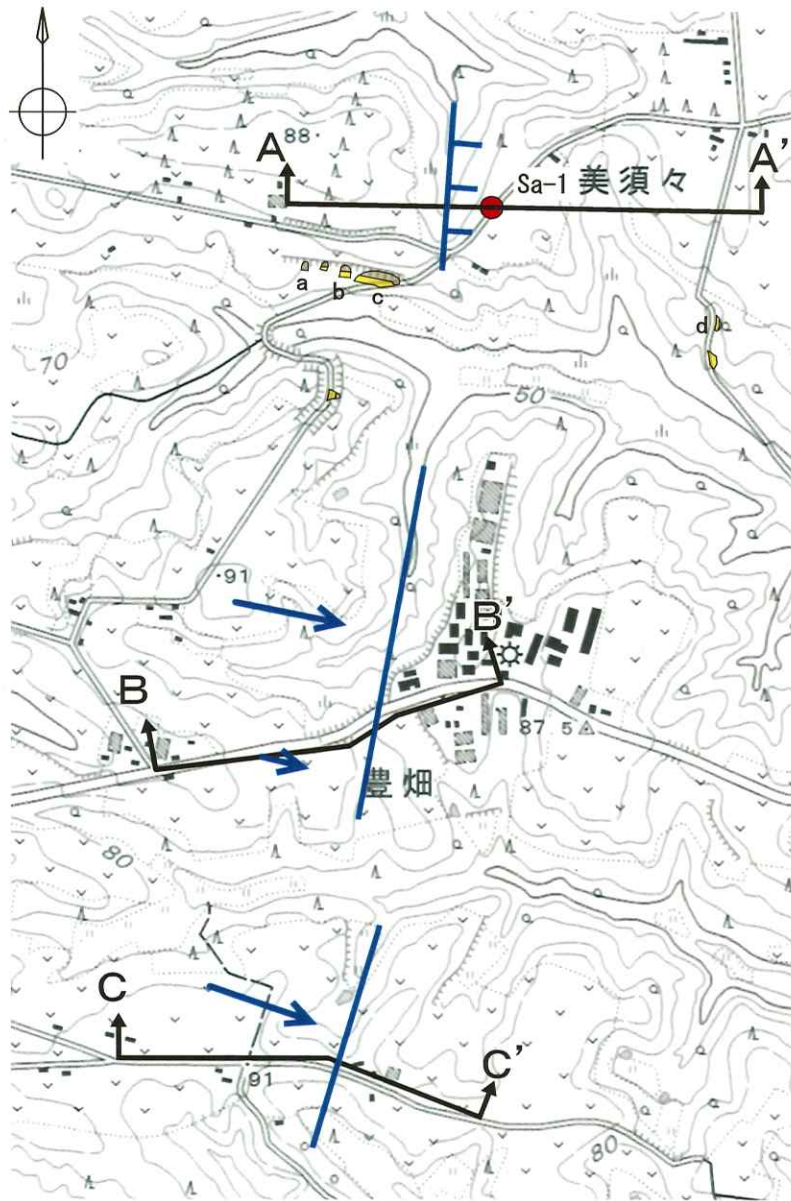
○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。

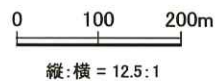
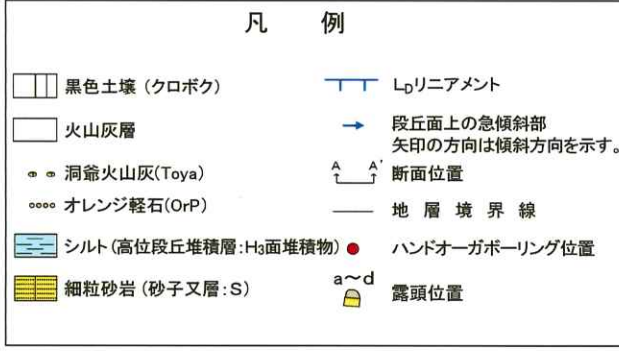
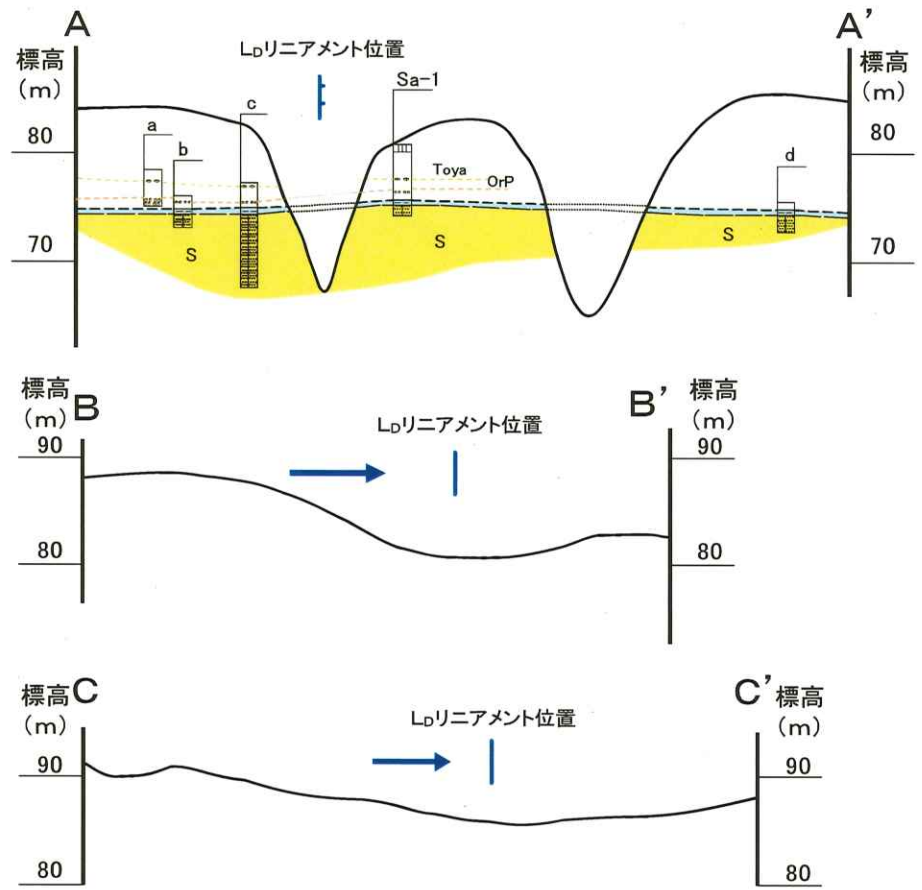
● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub> 及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。



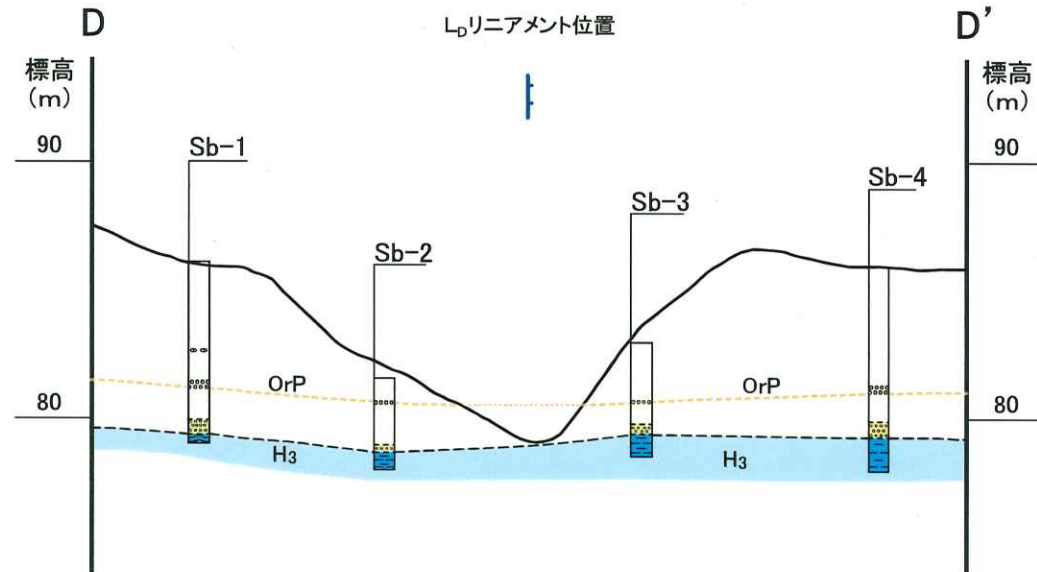
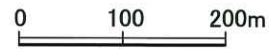
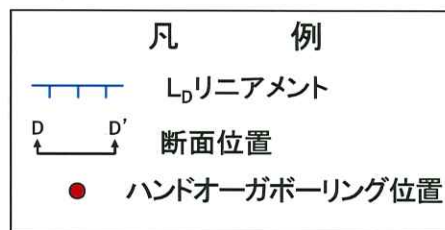
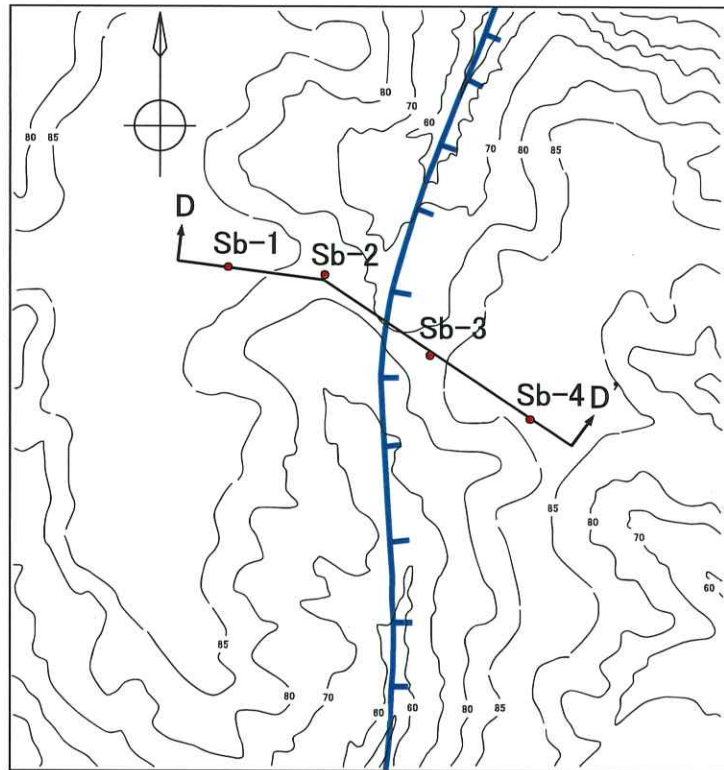
第3.2-69図 東北町淋代東方周辺の地質平面図



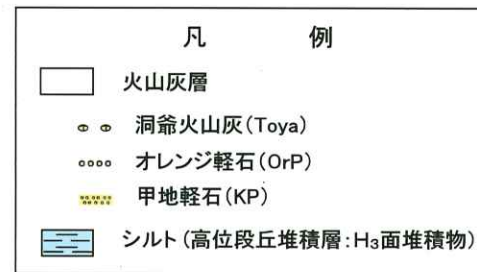
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



第3.2-70図 東北町美須々周辺の柱状対比図  
3-3-293



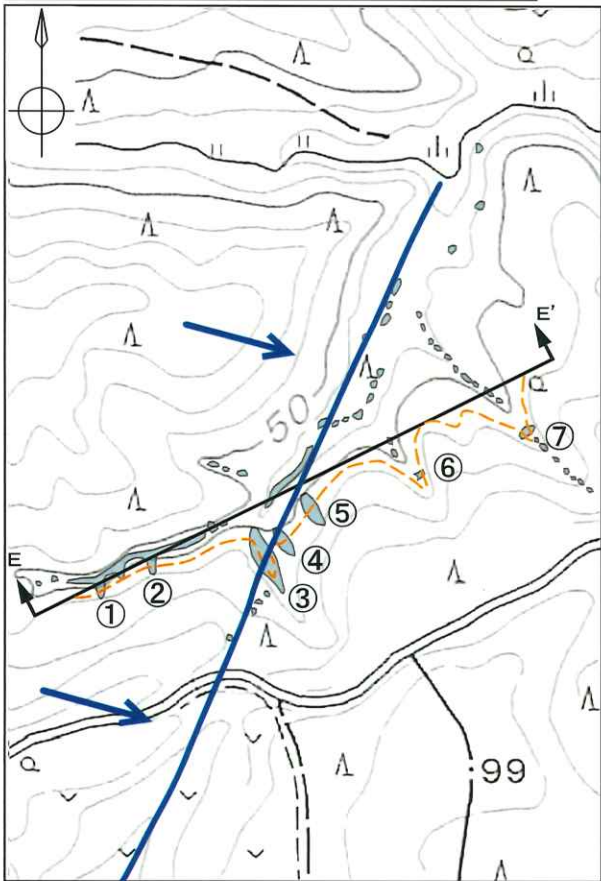
縦:横 = 12.5:1



第3.2-71図 東北町豊畑南方の柱状対比図



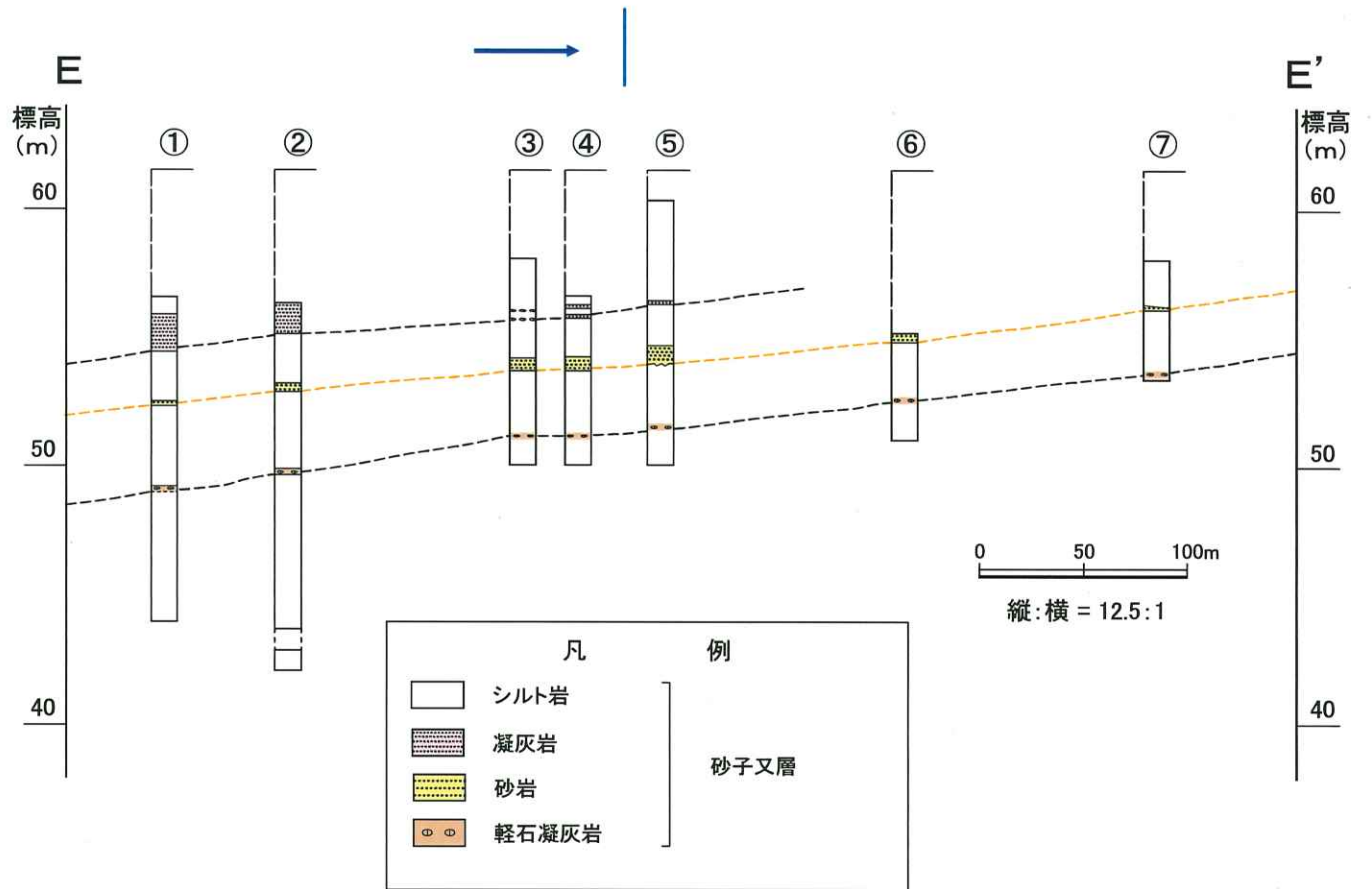
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



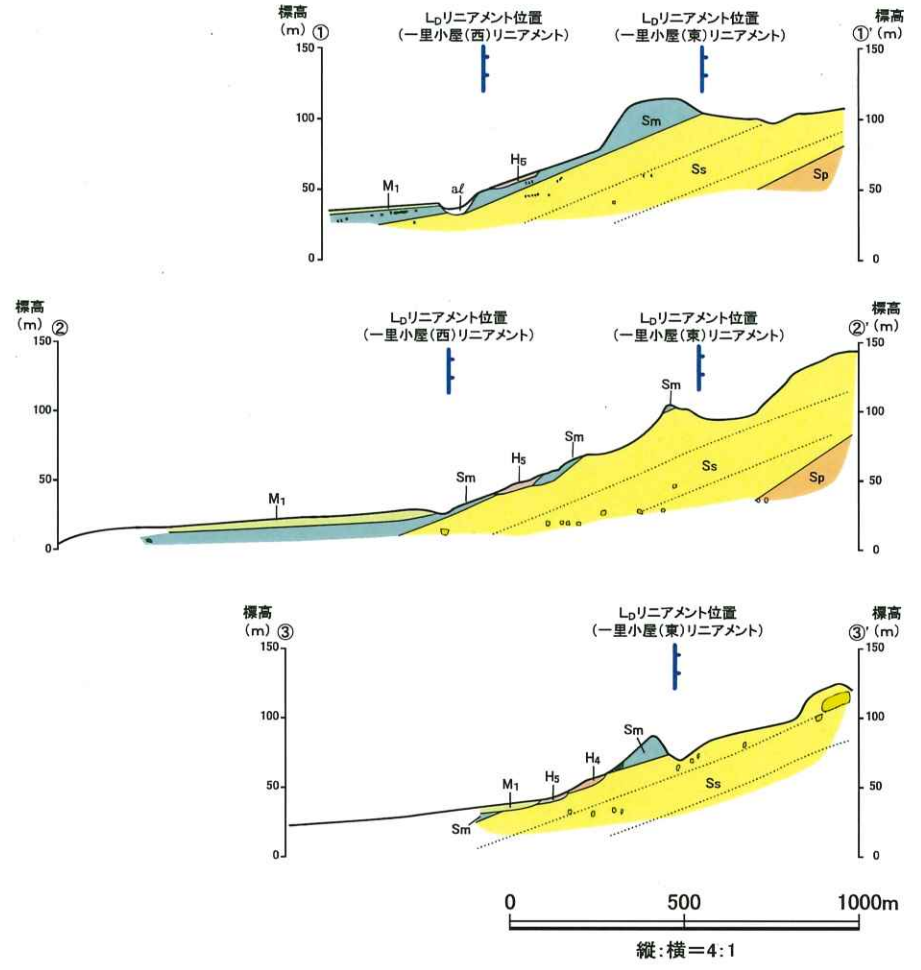
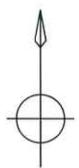
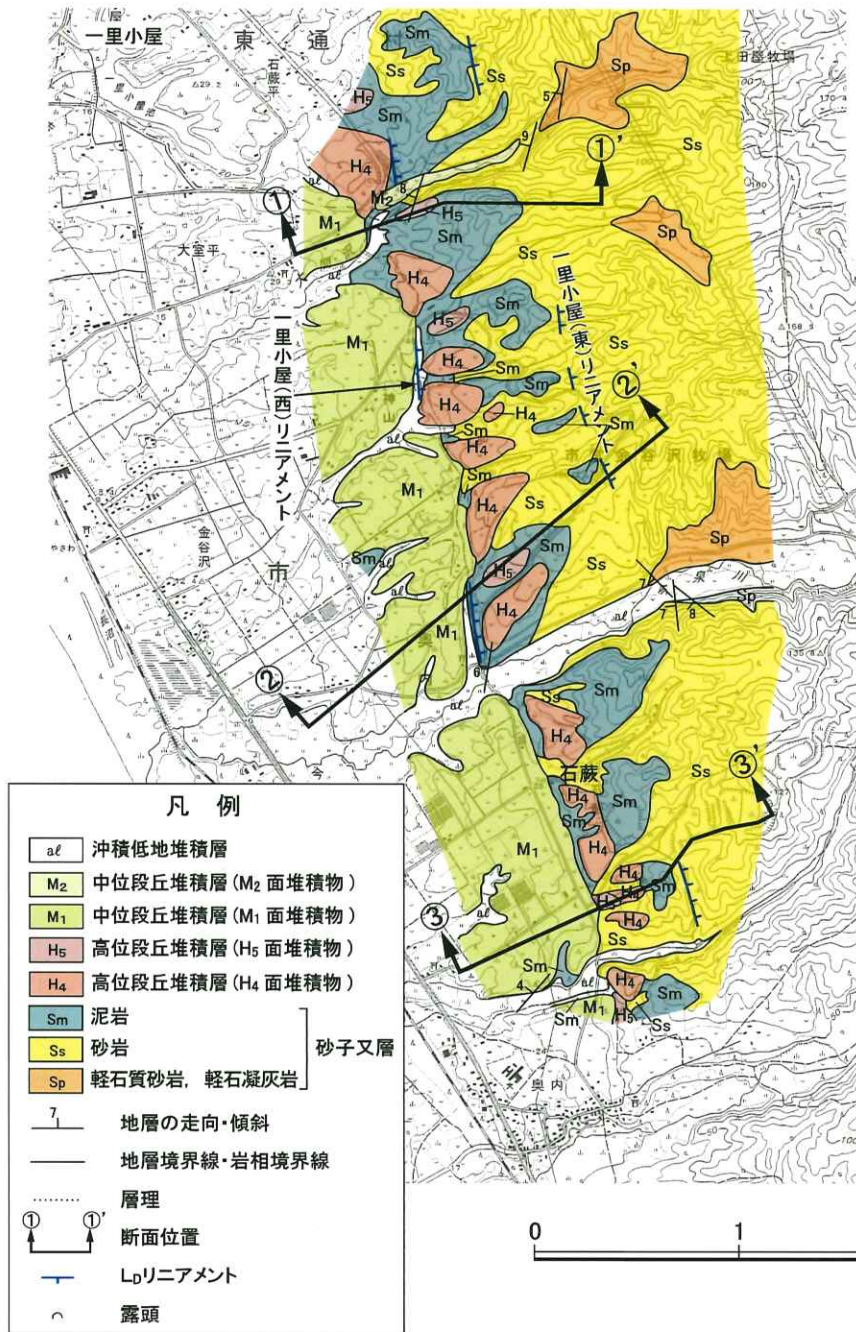
- 凡 例
- Lpリニアメント
  - ↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部  
矢印の方向は傾斜方向を示す。
  - E E' 断面位置
  - 露頭位置
  - - - 砂岩の下面

0 100 200m

Lpリニアメント位置

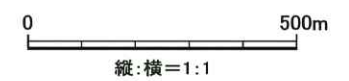
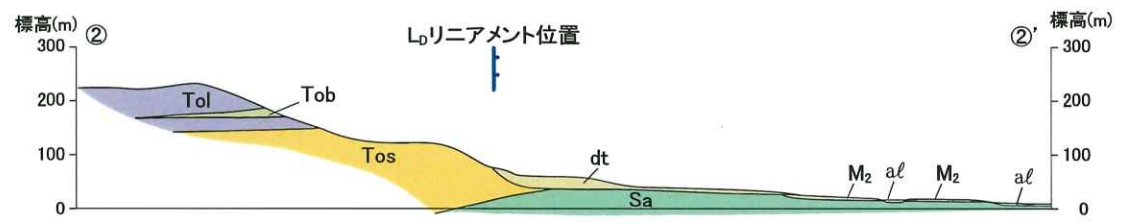
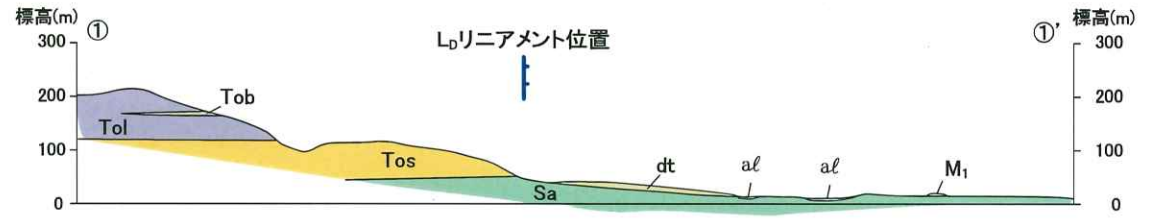
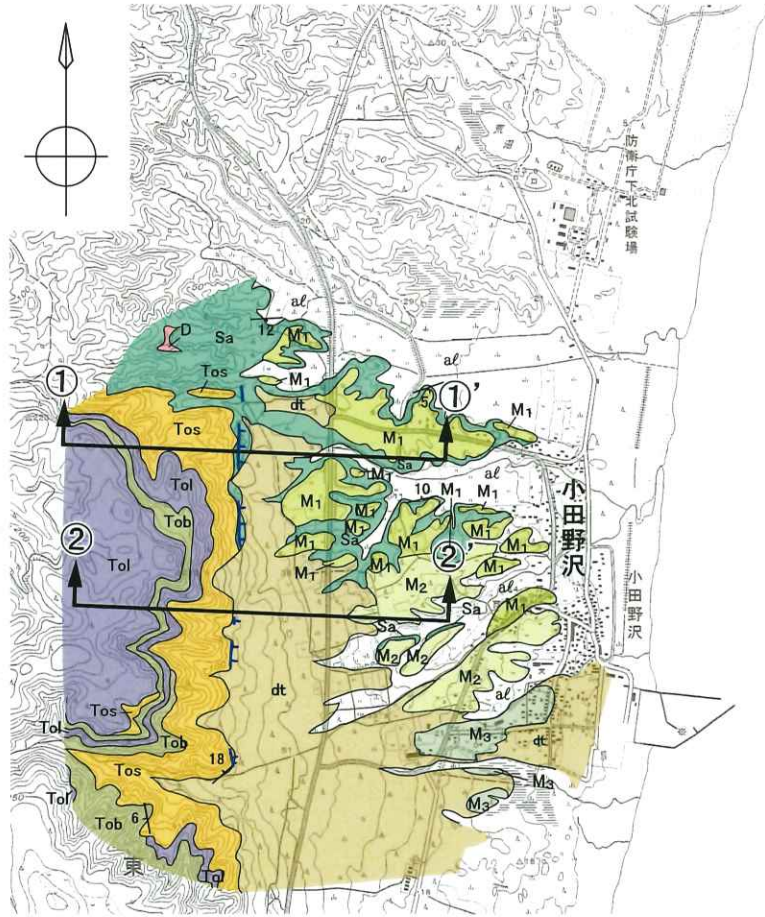


第3.2-72図 東北町淋代東方の露頭柱状対比図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

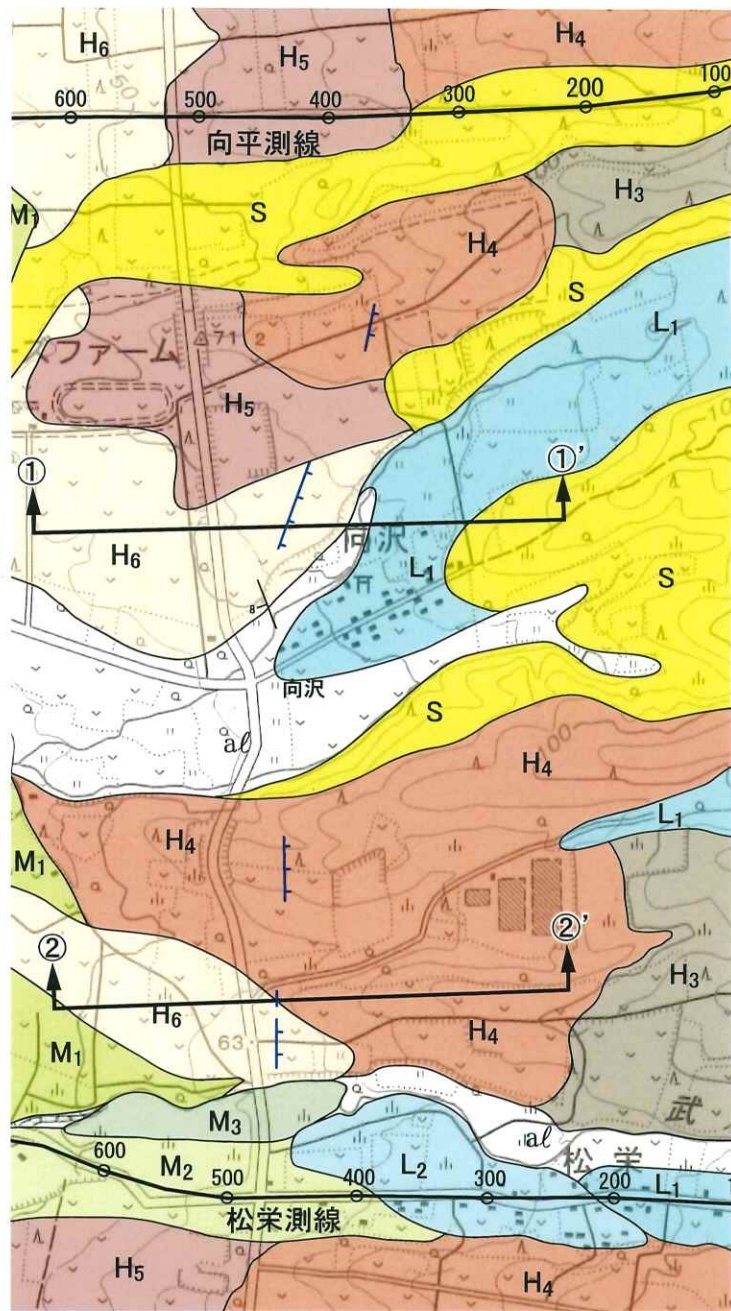
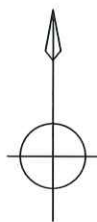
第3.2-73図 東通村一里小屋周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-3-296



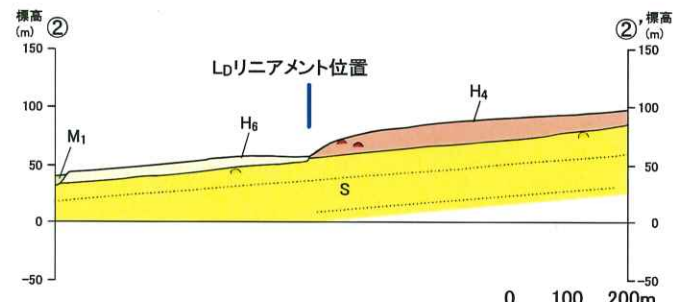
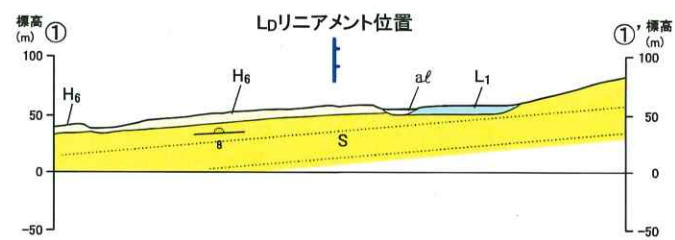
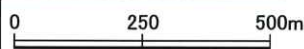
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 凡 例            |                              |
|----------------|------------------------------|
| al             | 沖積低地堆積層                      |
| dt             | 崖錐堆積層                        |
| M <sub>3</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>3</sub> 面堆積物) |
| M <sub>2</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物) |
| M <sub>1</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物) |
| Tol            | 安山岩溶岩(自破砕部を含む)               |
| Tob            | 凝灰角礫岩                        |
| Tos            | 凝灰質砂岩                        |
| Sa             | 泥岩・砂岩                        |
| D              | 貫入岩                          |
| 5              | 地層の走向・傾斜                     |
| ① ①'           | 地層境界線・岩相境界線                  |
| ① ①'           | 断面位置                         |
| —+—            | L <sub>0</sub> リニアメント        |
| —              | 泊層                           |
| —              | 猿ヶ森層                         |

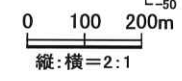
第3.2-74図 東通村小田野沢西方周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-3-297



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JH1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

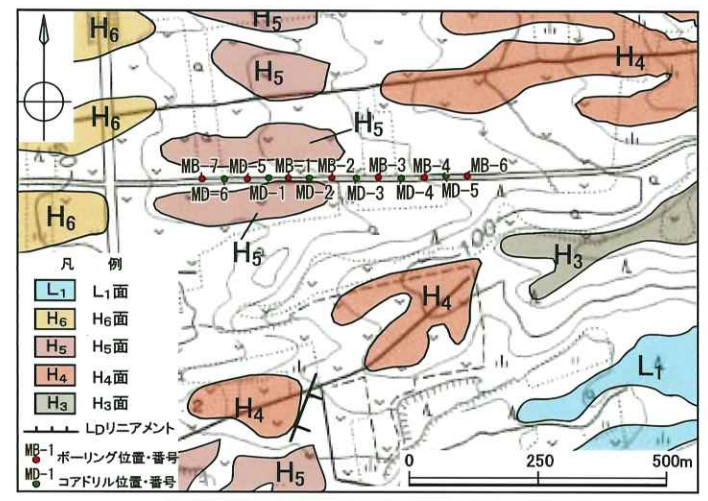
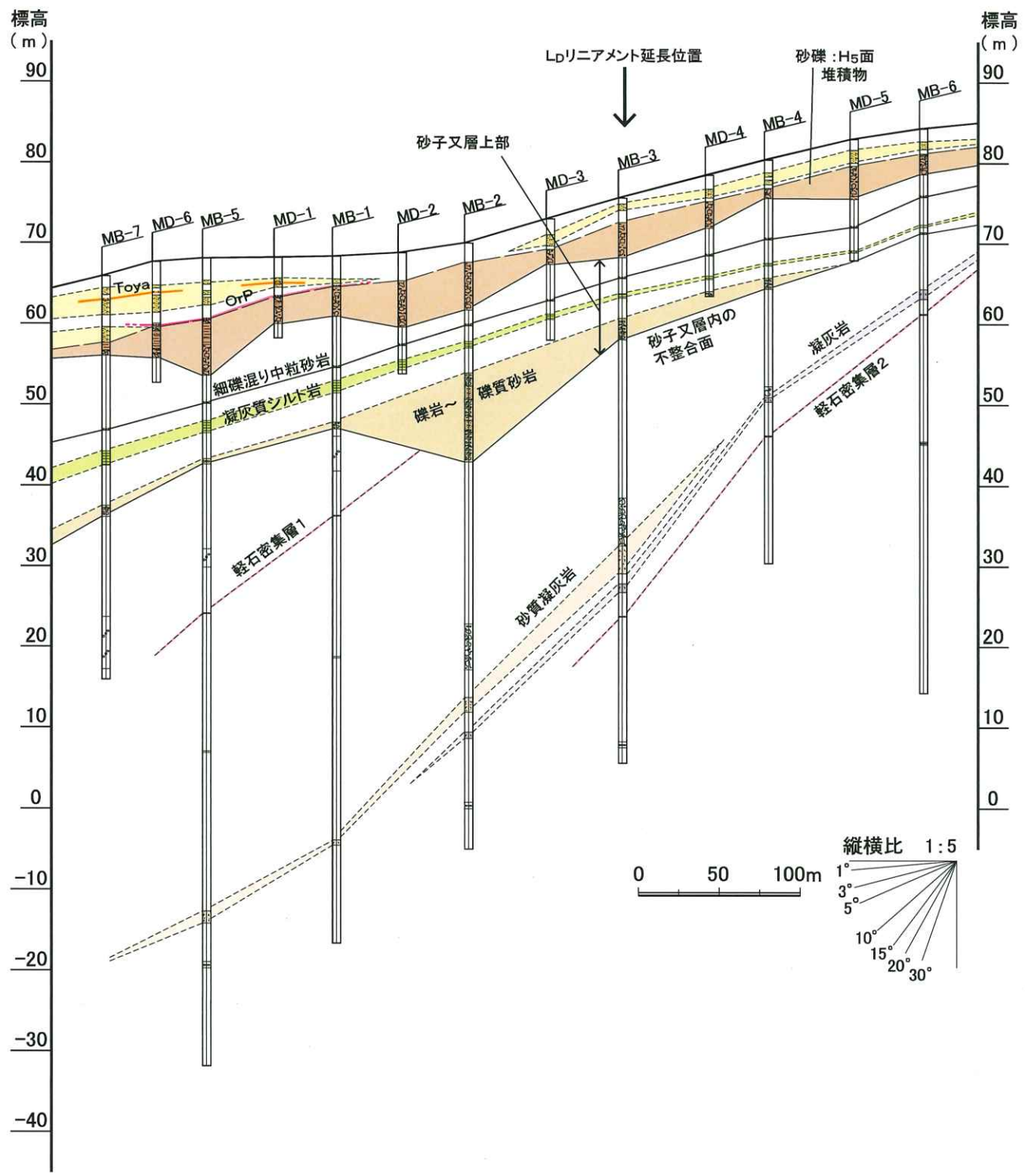


傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示

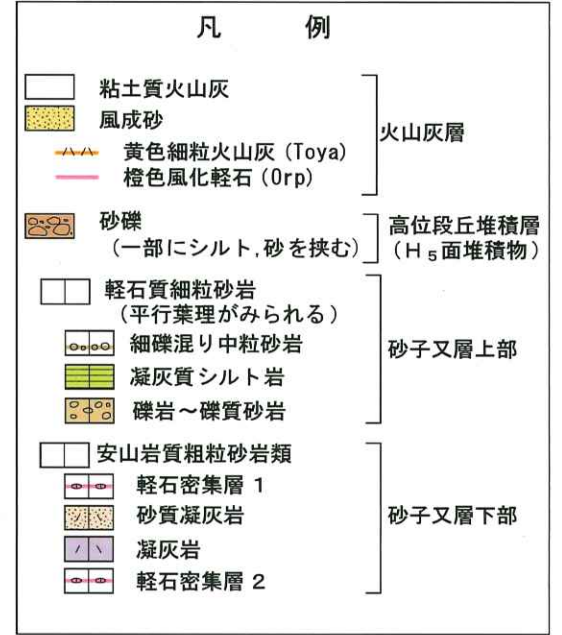


| 凡 例 |                  |         |                          |
|-----|------------------|---------|--------------------------|
| aℓ  | 沖積低地堆積層          | aℓ      | 地層の走向・傾斜                 |
| L2  | 低位段丘堆積層 (L2面堆積物) | —       | 地層境界線                    |
| L1  | 低位段丘堆積層 (L1面堆積物) | ·····   | 層理                       |
| M3  | 中位段丘堆積層 (M3面堆積物) | ① ①'    | 断面位置                     |
| M2  | 中位段丘堆積層 (M2面堆積物) |         | L0リニアメント                 |
| M1  | 中位段丘堆積層 (M1面堆積物) | (       | 露頭                       |
| H6  | 高位段丘堆積層 (H6面堆積物) | —○— 500 | 反射法地震探査測線<br>(数字はCMP NO) |
| H5  | 高位段丘堆積層 (H5面堆積物) |         |                          |
| H4  | 高位段丘堆積層 (H4面堆積物) |         |                          |
| H3  | 高位段丘堆積層 (H3面堆積物) |         |                          |
| S   | 砂子又層             |         |                          |

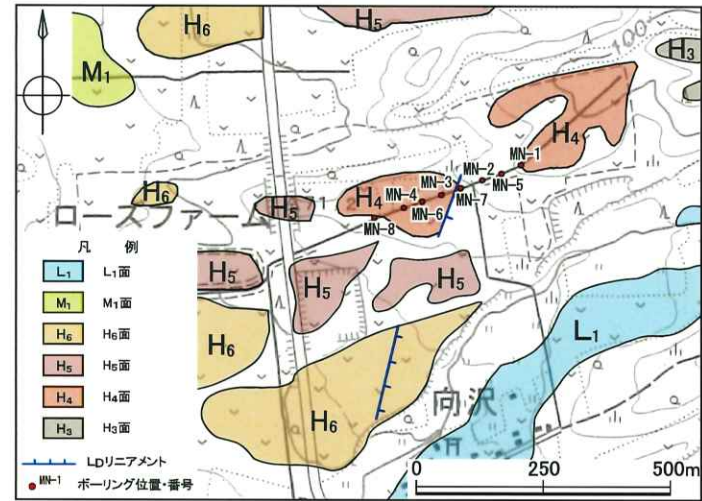
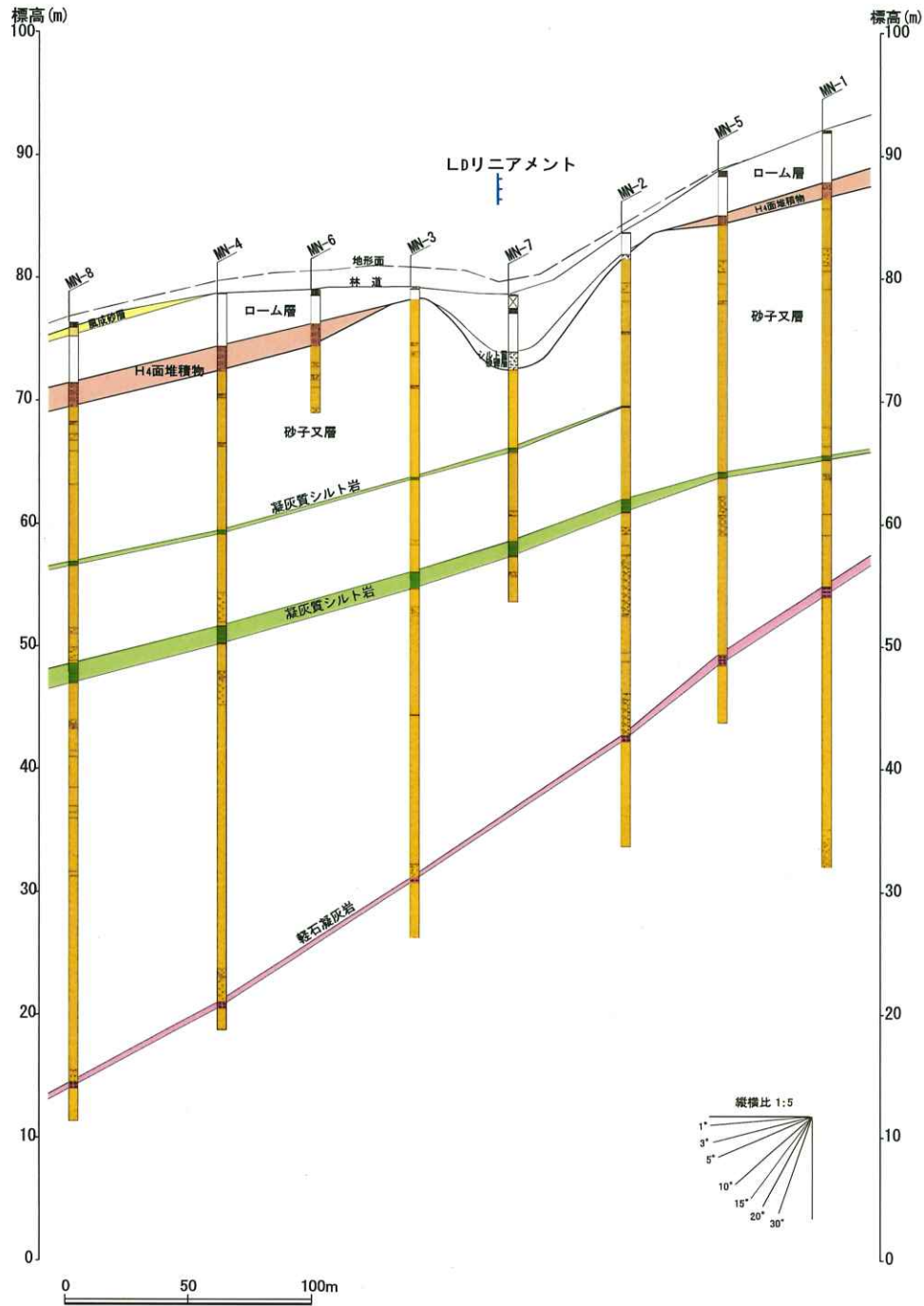
第3.2-75図 横浜町向沢周辺の地質平面図及び地質断面図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



第3.2-76図 横浜町向平のボーリング調査結果 3-3-299

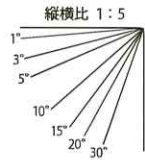
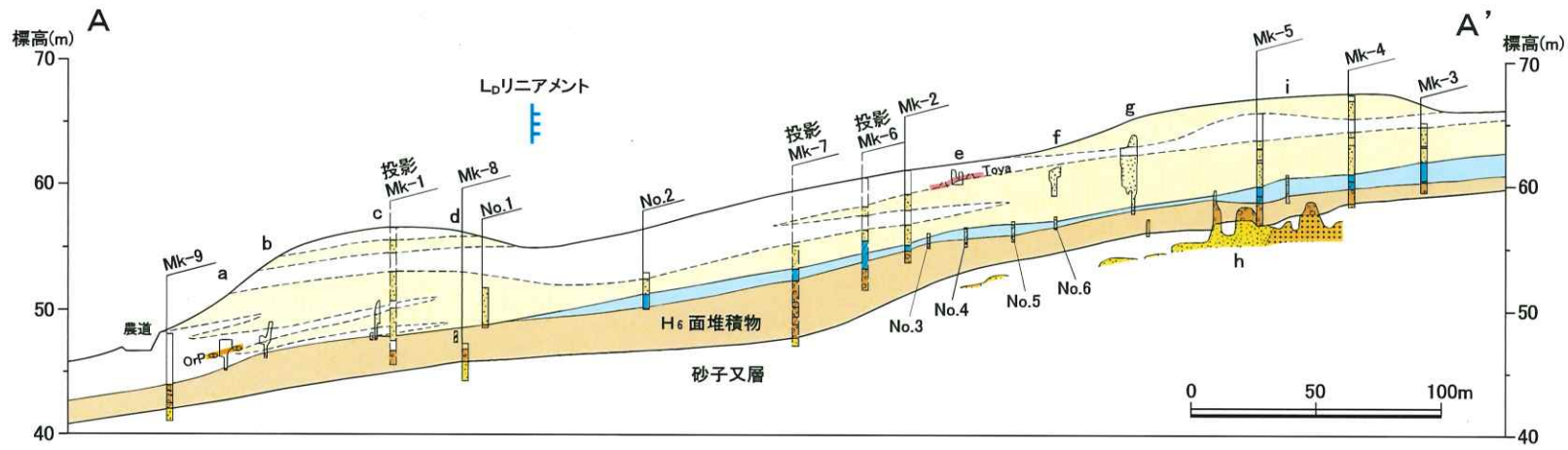


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製するには、国土地理院の長の承認を得なければならない。

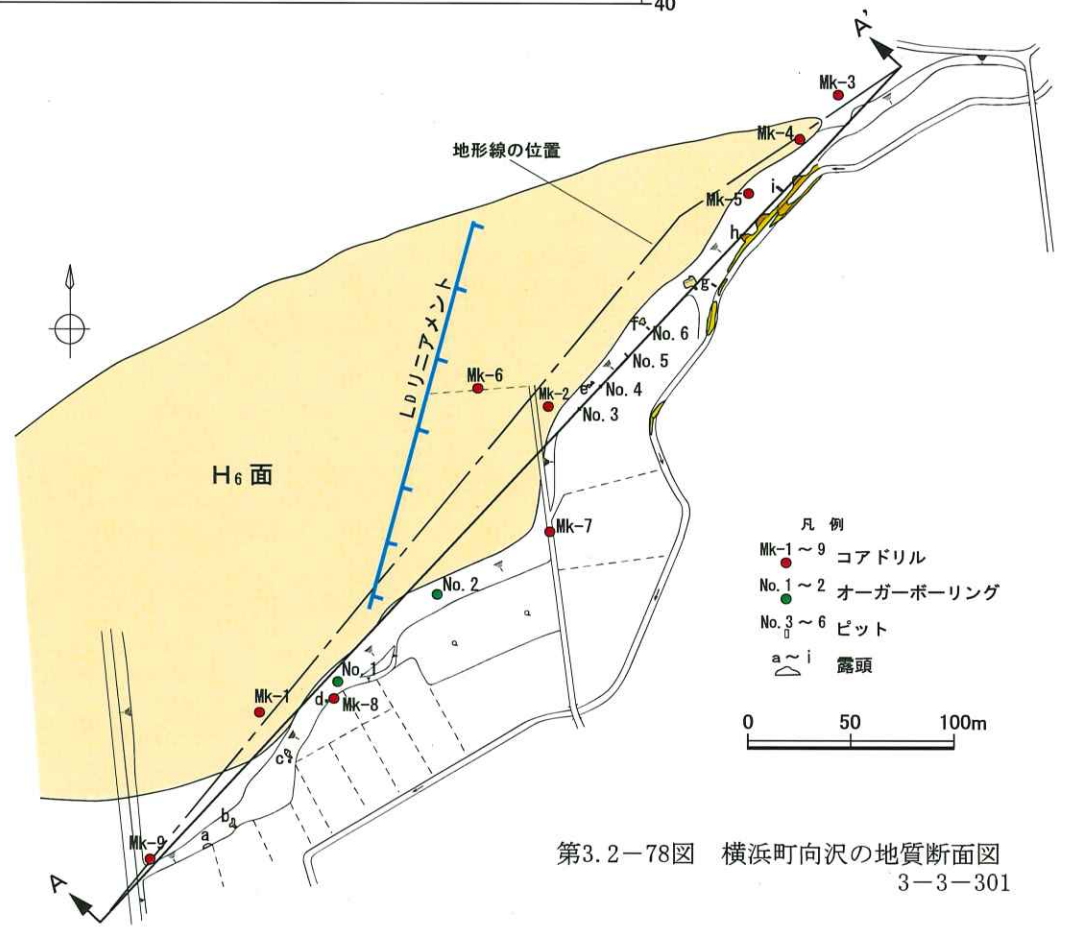
柱状図凡例

- 黑色土壌
- 細粒砂層
- ローム層, ローム質シルト層
- シルト質砂礫層
- 礫層 (H4面堆積物)
- 細粒砂岩 (砂子又層)
- 粗粒~中粒砂岩 (砂子又層)
- 含礫砂岩 (砂子又層)
- 礫岩 (砂子又層)
- 凝灰質シルト岩 (砂子又層)
- 軽石凝灰岩 (砂子又層)

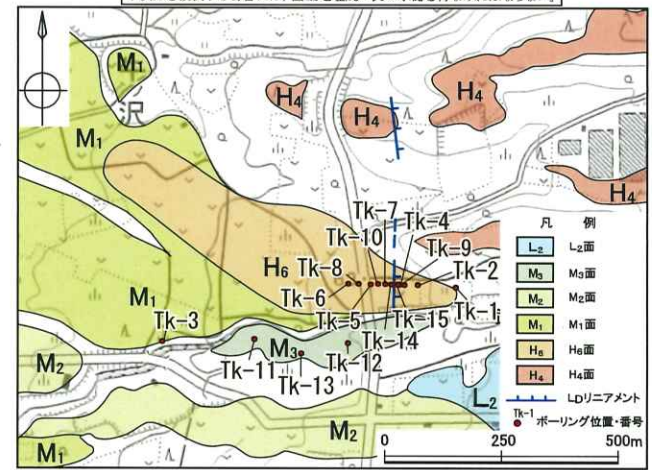
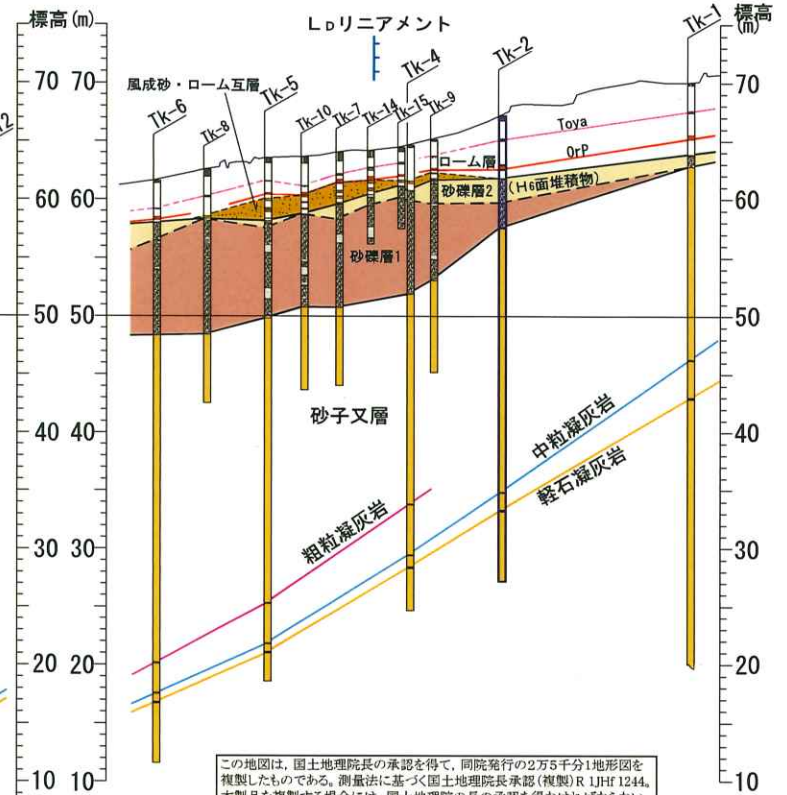
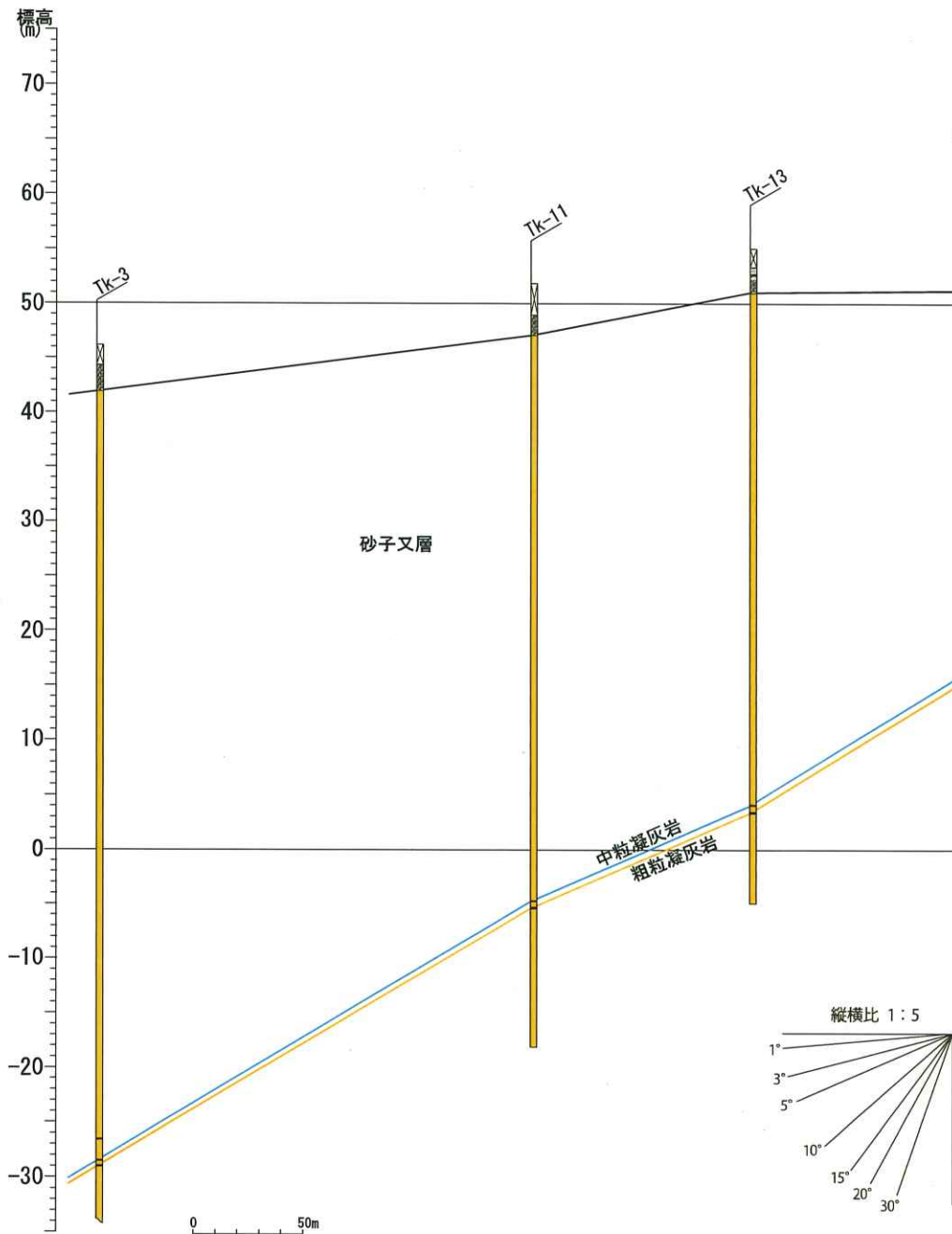
第3.2-77図 横浜町向沢北方のボーリング調査結果  
3-3-300



- ローム層
- 風成砂層
- ローム質含礫粘土層
- 砂礫層 (H6面堆積物)
- 砂岩 (砂子又層)
- 礫岩 (砂子又層)

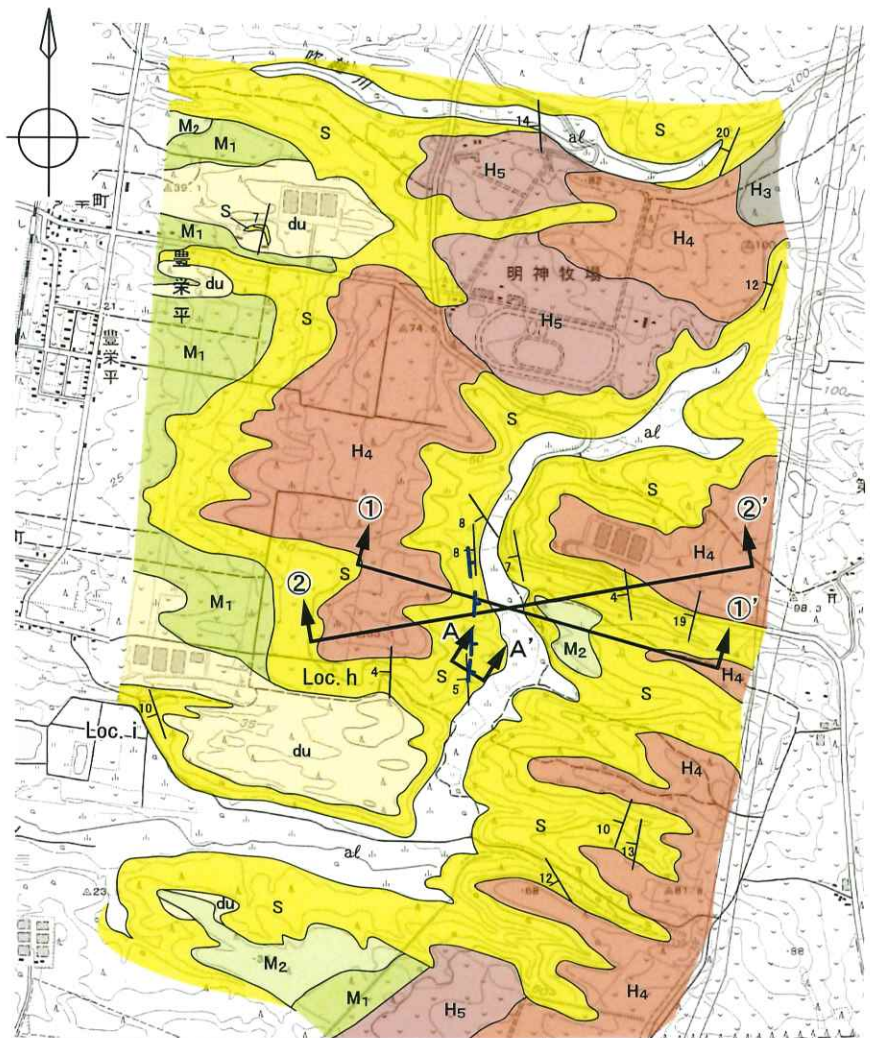


第3.2-78図 横浜町向沢の地質断面図  
3-3-301

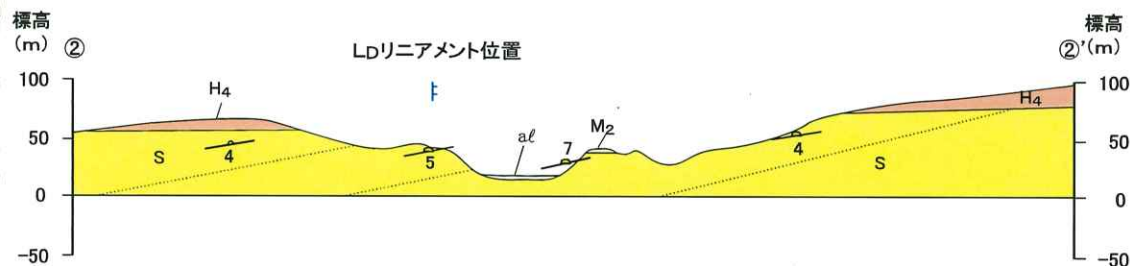
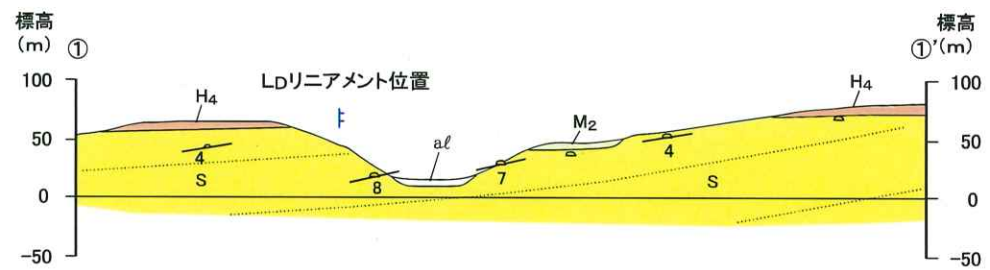
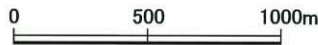


第3.2-79図 横浜町武ノ川右岸のボーリング調査結果  
3-3-302

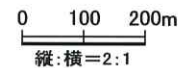




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

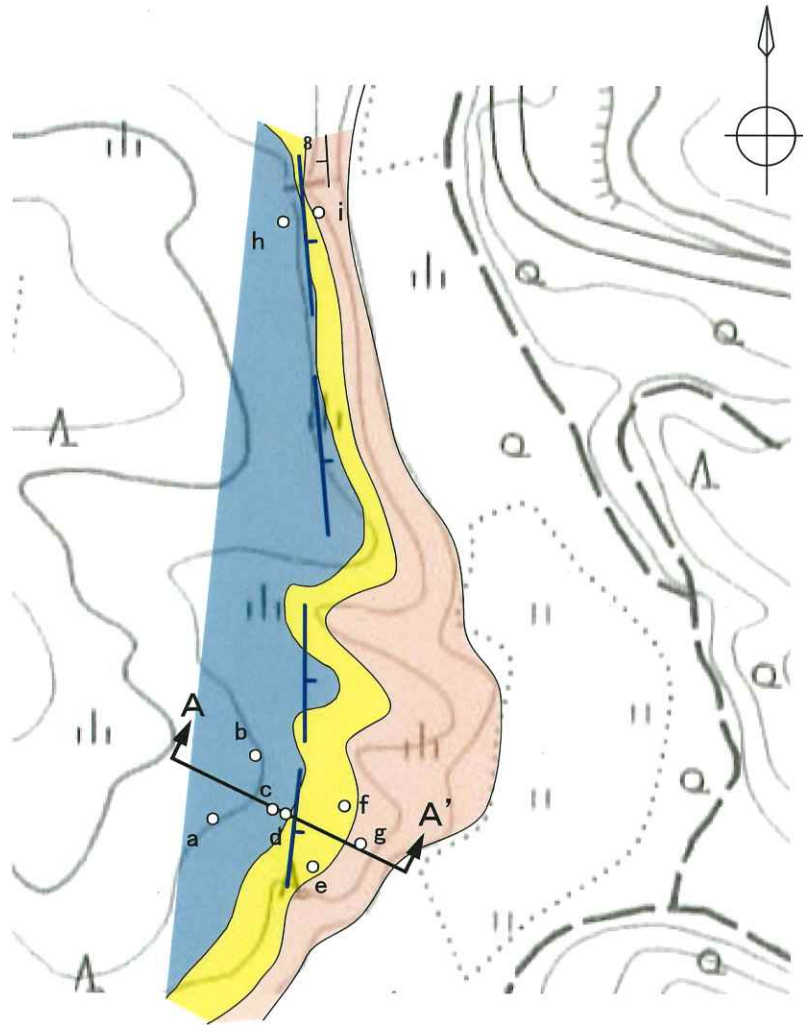


傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示



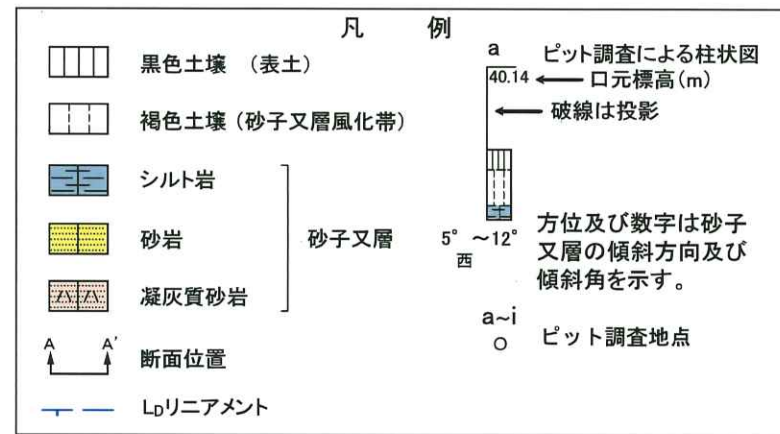
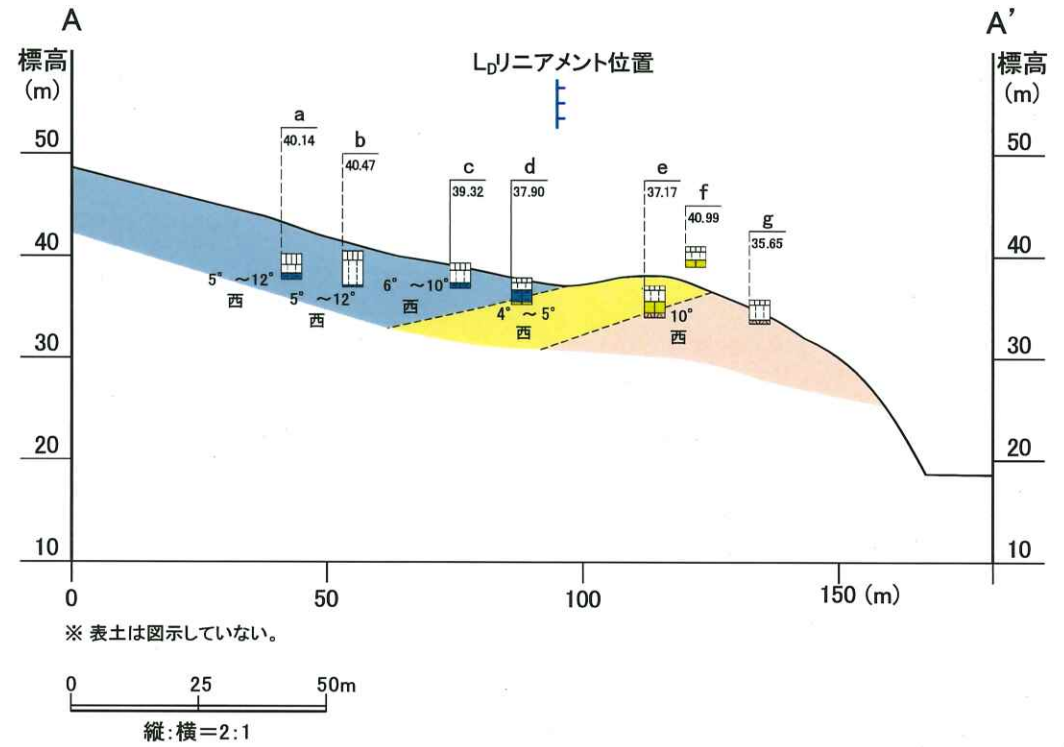
| 凡              | 例                             |                 |          |
|----------------|-------------------------------|-----------------|----------|
| al             | 沖積低地堆積層                       | 14 <sub>1</sub> | 地層の走向・傾斜 |
| du             | 砂丘砂層                          | —               | 地層境界線    |
| M <sub>2</sub> | 中位段丘堆積層 (M <sub>2</sub> 面堆積物) | .....           | 層理       |
| M <sub>1</sub> | 中位段丘堆積層 (M <sub>1</sub> 面堆積物) | ① ①'            | 断面位置     |
| H <sub>5</sub> | 高位段丘堆積層 (H <sub>5</sub> 面堆積物) | —               | LDリニアメント |
| H <sub>4</sub> | 高位段丘堆積層 (H <sub>4</sub> 面堆積物) | —               | 露頭       |
| H <sub>3</sub> | 高位段丘堆積層 (H <sub>3</sub> 面堆積物) | —               |          |
| S              | 砂子又層                          | —               |          |

第3.2-80図 横浜町豊栄平周辺の地質平面図及び地質断面図



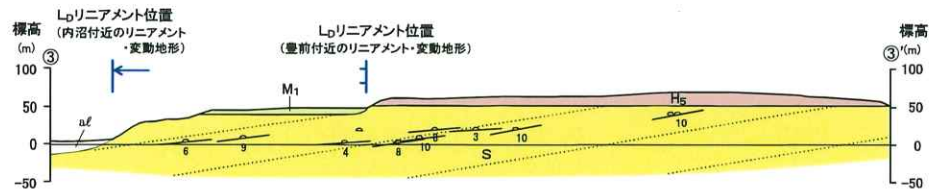
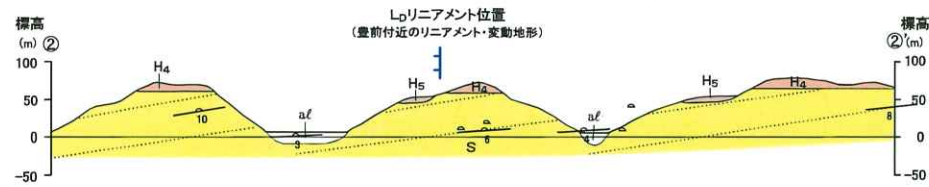
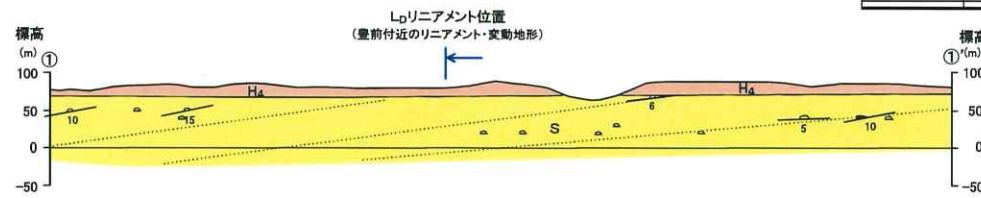
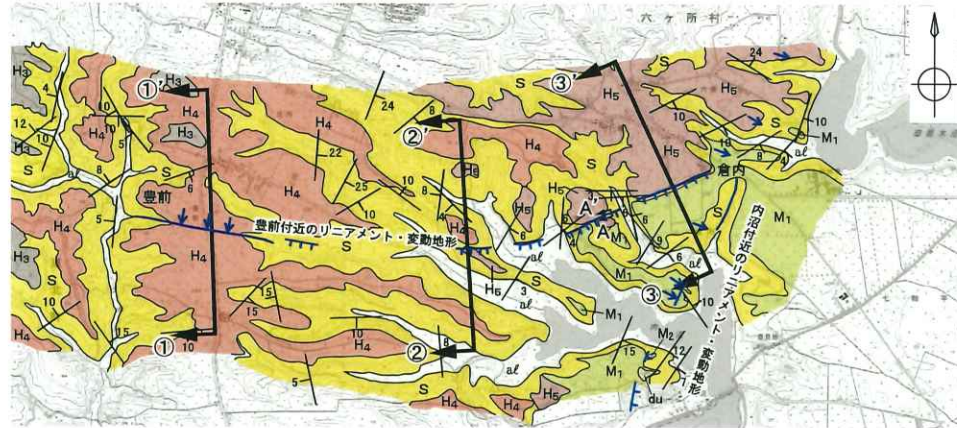
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

0 50 100m



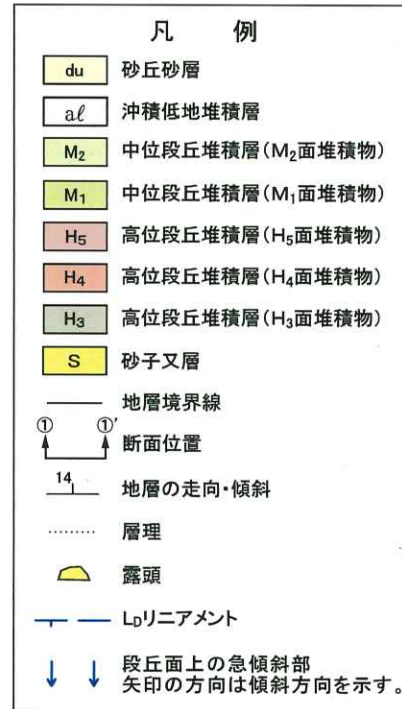
第3.2-81図 横浜町豊栄平東方のピット調査結果図  
3-3-304

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

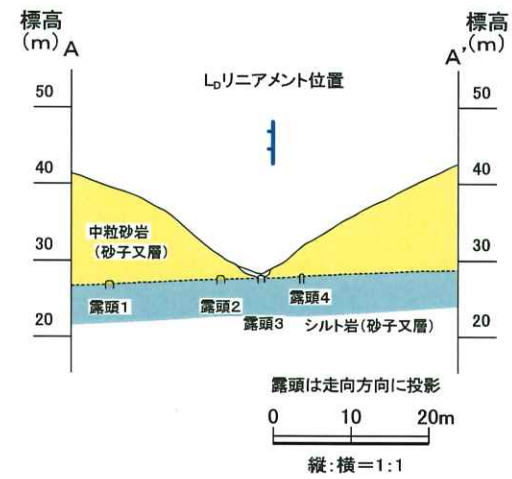
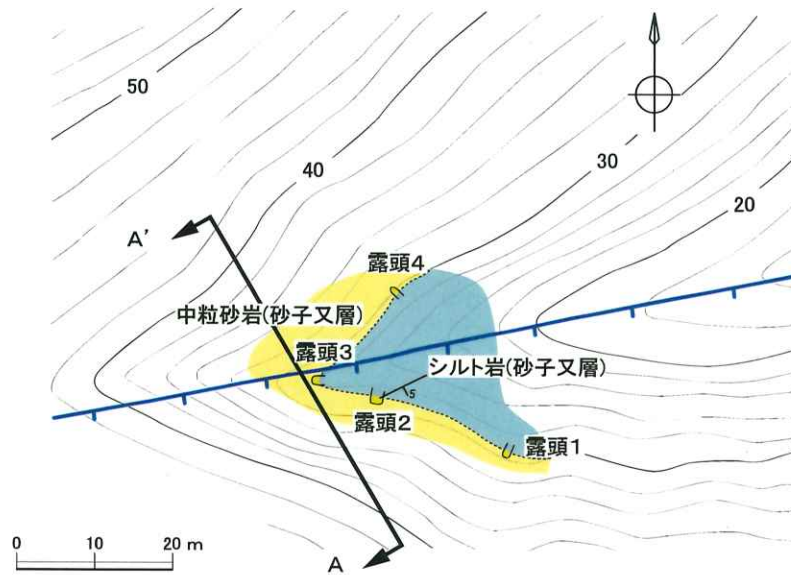


0 500m

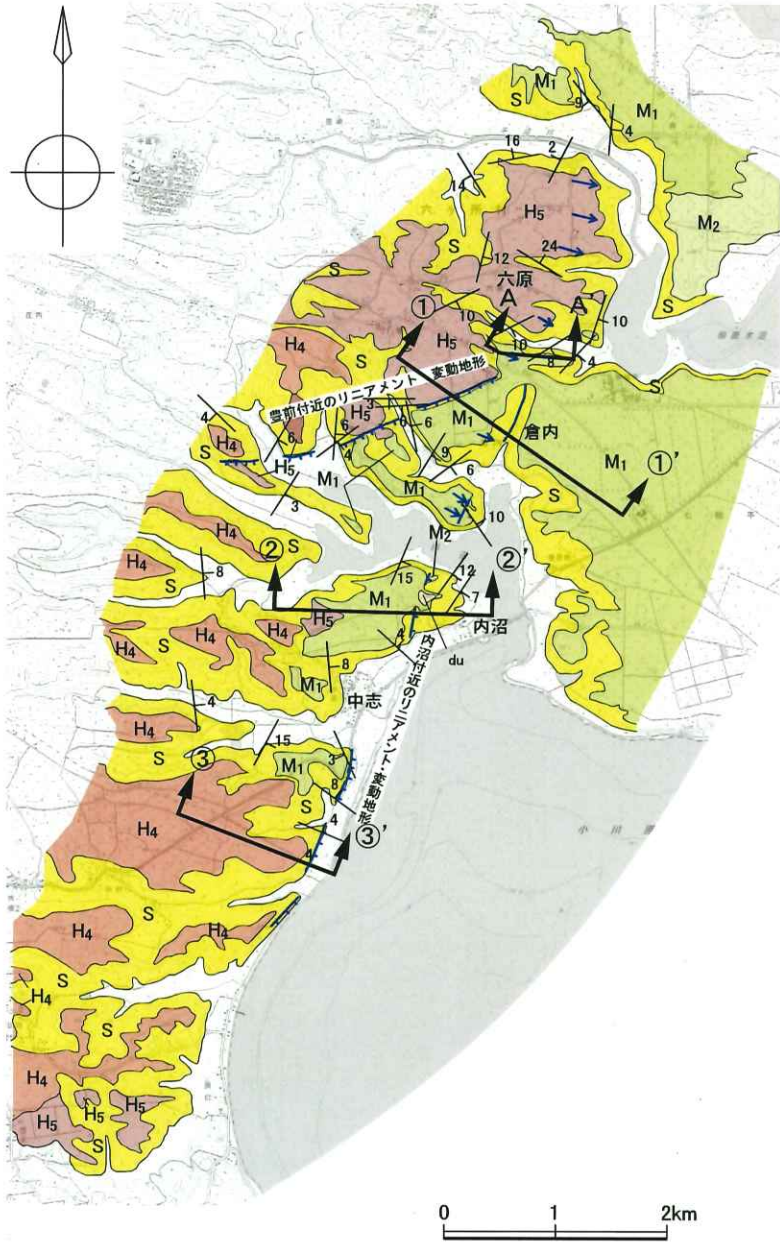
縦:横=2:1



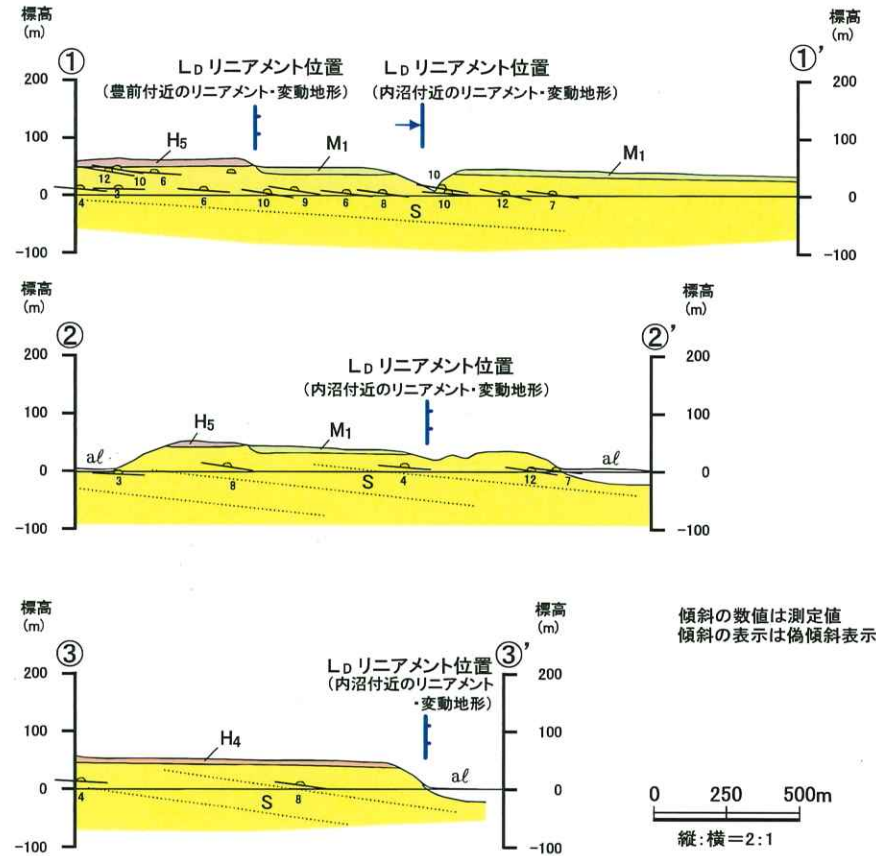
第3.2-82図 東北町豊前周辺の地質平面図及び地質断面図



第3.2-83図 六ヶ所村倉内西方の露頭対比図  
3-3-306

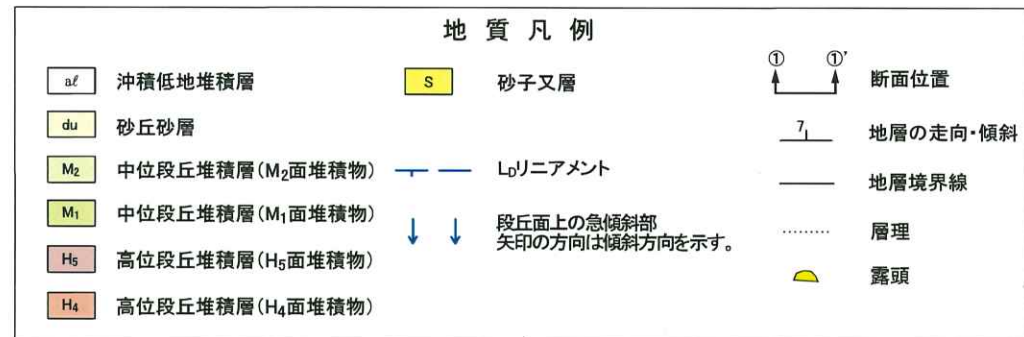


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

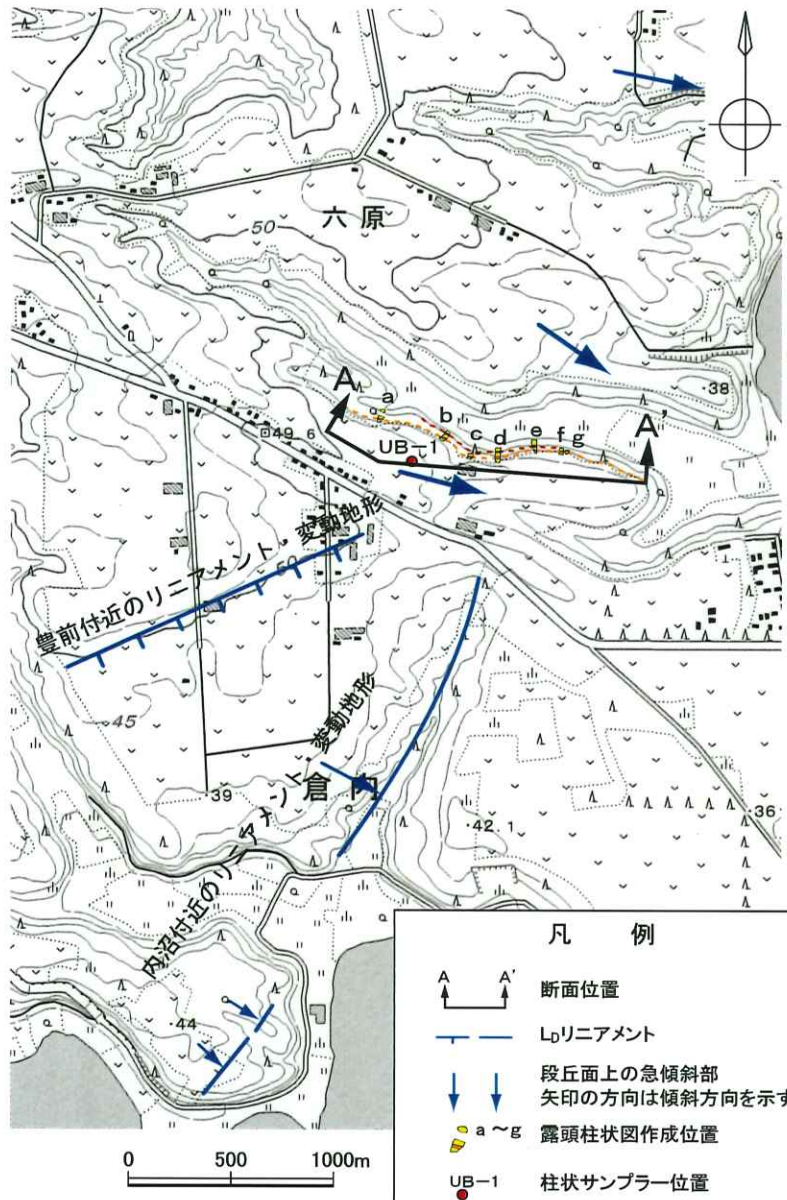


傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示

縦:横=2:1

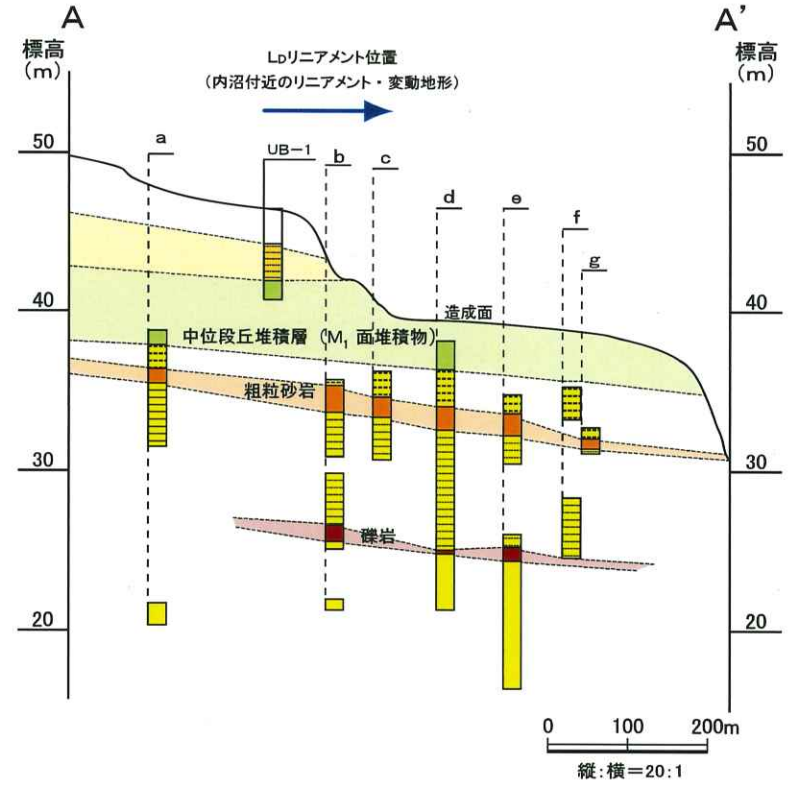


第3.2-84図 六ヶ所村内沼周辺の地質平面図及び地質断面図



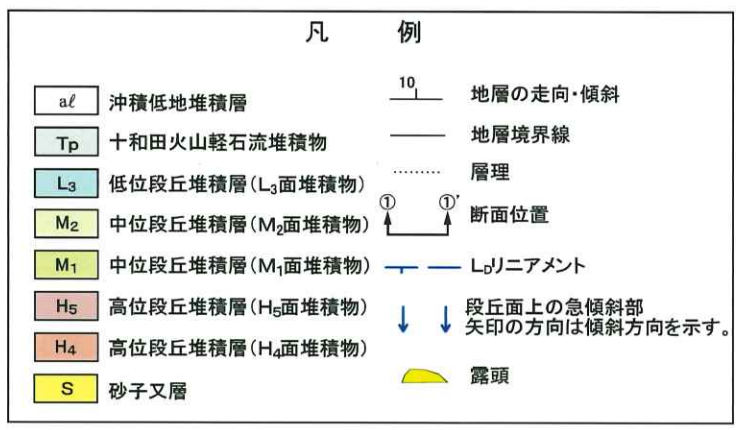
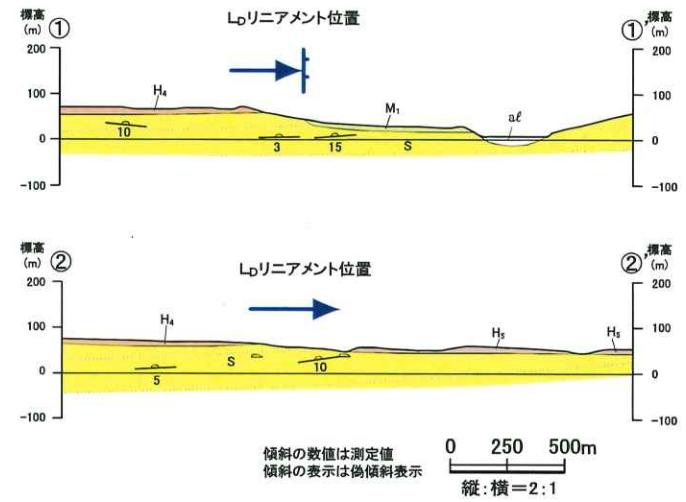
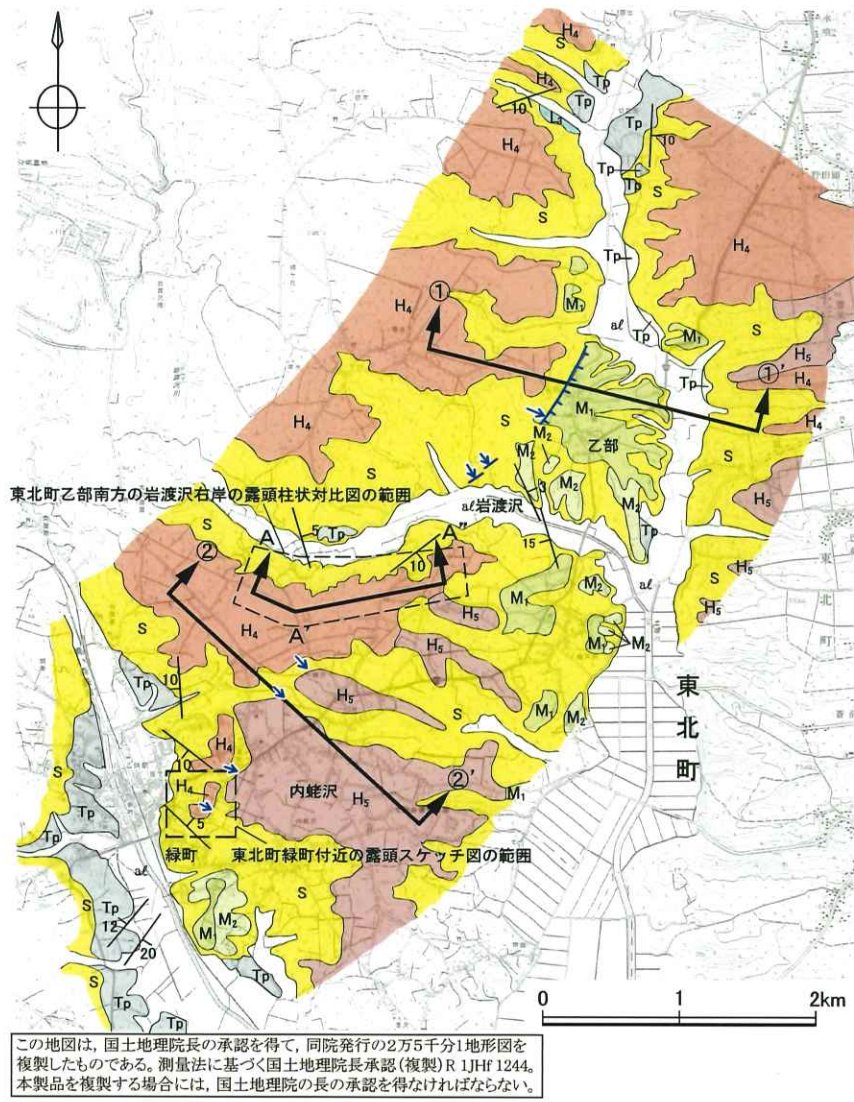
- 凡 例
- 断面位置
  - Lpリニアメント
  - 段丘面上の急傾斜部  
矢印の方向は傾斜方向を示す。
  - 露頭柱状図作成位置
  - 柱状サンプラー位置
  - 粗粒砂岩（鍵層）
  - 礫岩（鍵層）

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHf 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

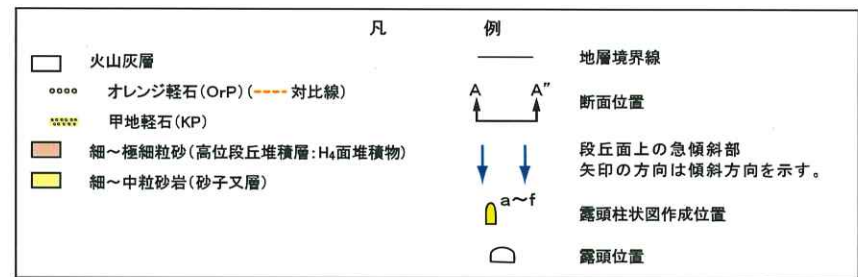
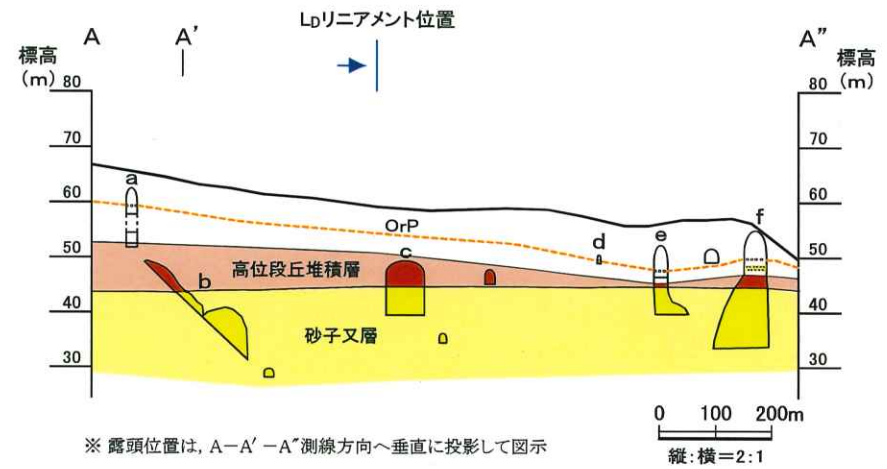
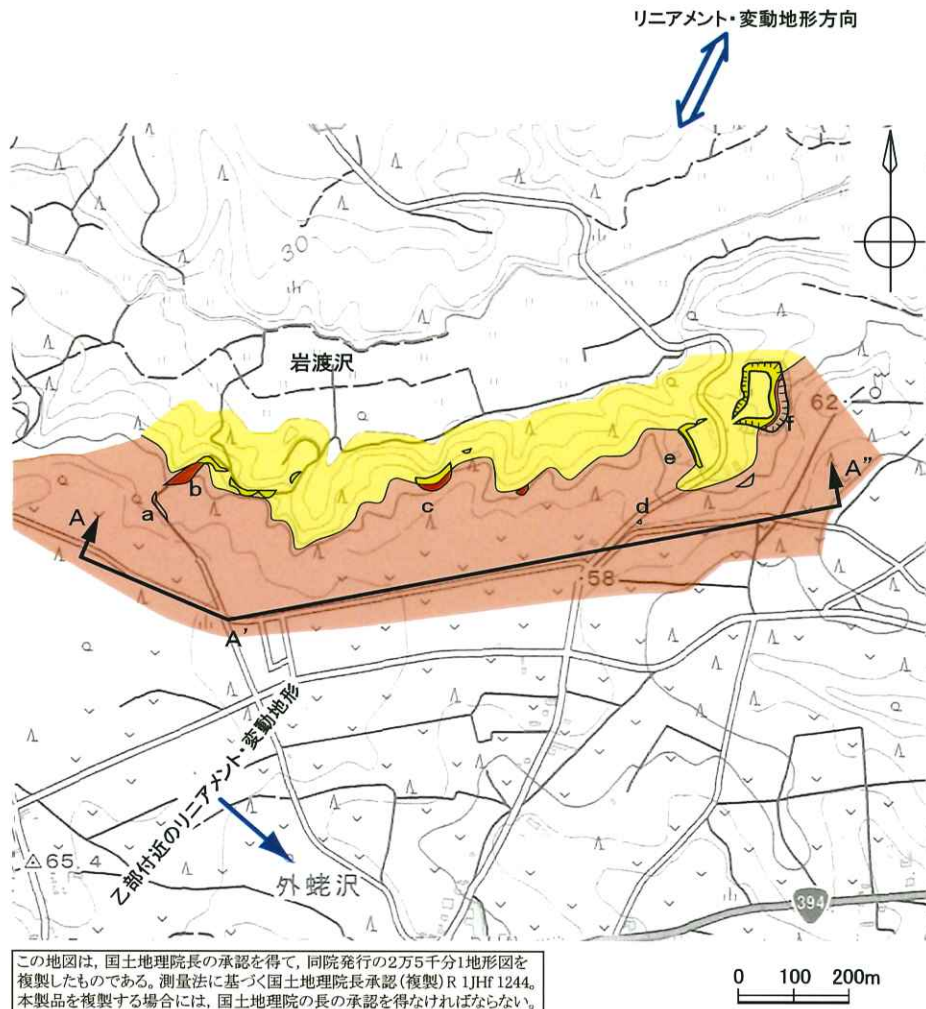


- 凡 例
- 粘土質火山灰（火山灰層）
  - 風成砂
  - 砂（中位段丘堆積層：M1面堆積物）
  - 砂岩（葉理発達）
  - 粗粒砂岩（酸化鉄汚染顕著）
  - 細粒砂岩
  - 礫岩
  - 砂岩（塊状・無層理）
- 砂子又層
- 露頭柱状図
  - 柱状サンプラーによる柱状図

第3.2-85図 六ヶ所村六原南方の露頭柱状対比図



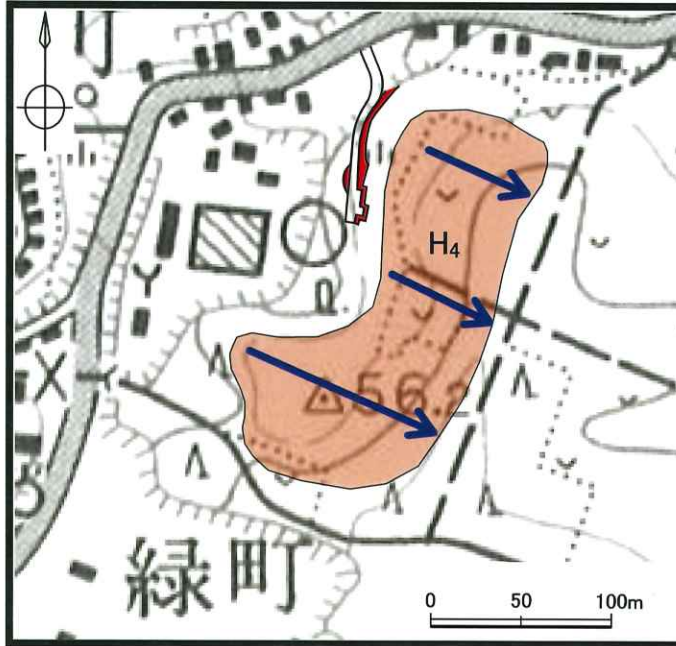
第3.2-86図 東北町乙部周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-3-309



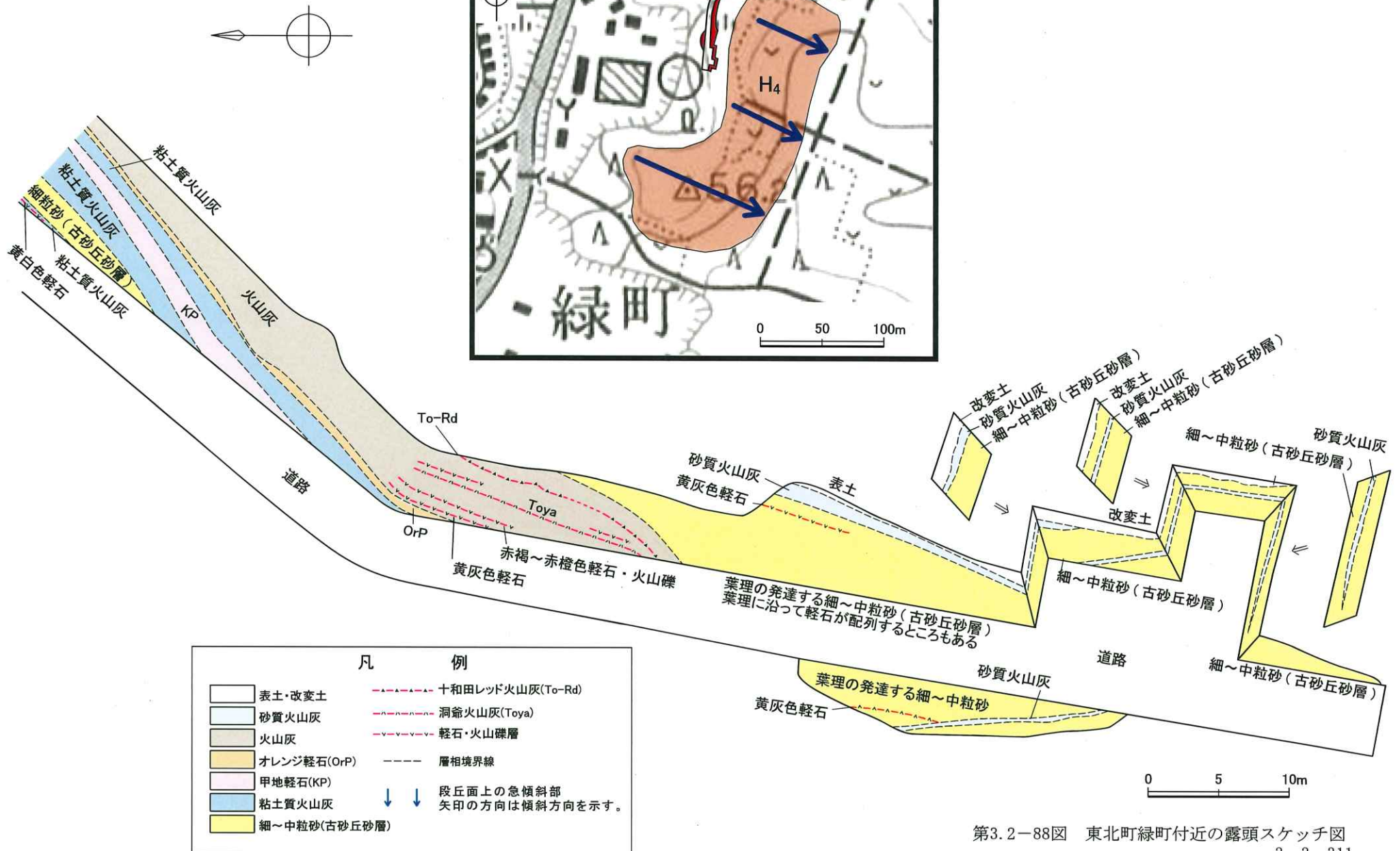
第3.2-87図 東北町乙部南方の岩渡沢右岸の露頭柱状対比図  
3-3-310



露頭位置図

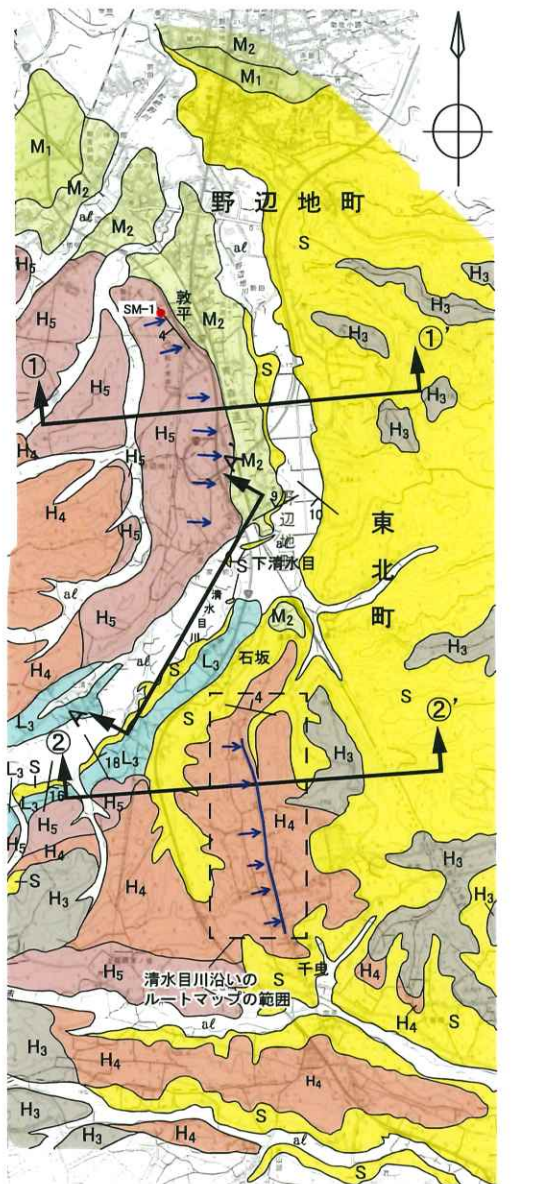


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



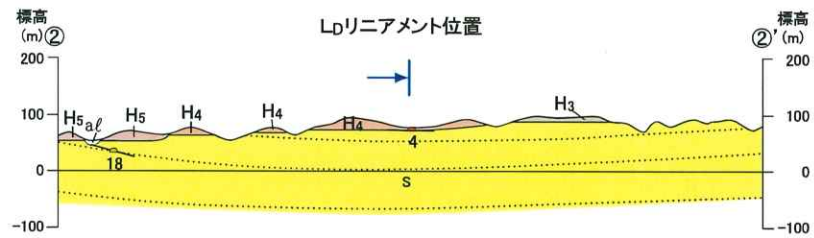
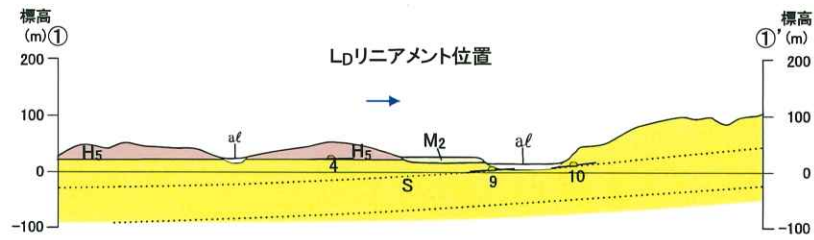
| 凡 例 |                             |
|-----|-----------------------------|
|     | 表土・改変土                      |
|     | 砂質火山灰                       |
|     | 火山灰                         |
|     | オレンジ軽石(OrP)                 |
|     | 甲地軽石(KP)                    |
|     | 粘土質火山灰                      |
|     | 細～中粒砂(古砂丘砂層)                |
|     | 十和田レッド火山灰(To-Rd)            |
|     | 洞爺火山灰(Toya)                 |
|     | 軽石・火山礫層                     |
|     | 層相境界線                       |
|     | 段丘面上の急傾斜部<br>矢印の方向は傾斜方向を示す。 |

第3.2-88図 東北町緑町付近の露頭スケッチ図  
3-3-311



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

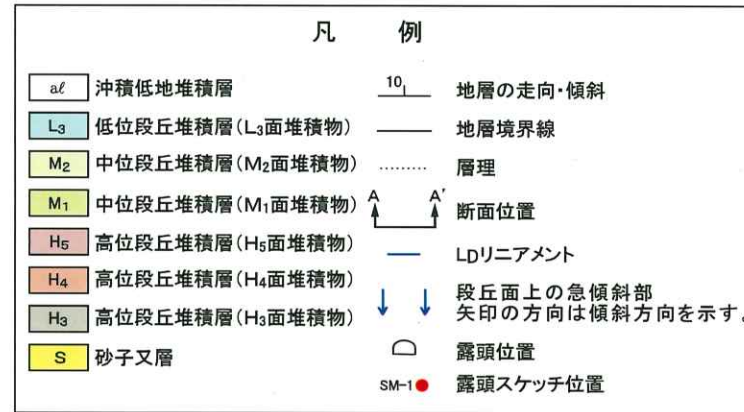
0 1 2km



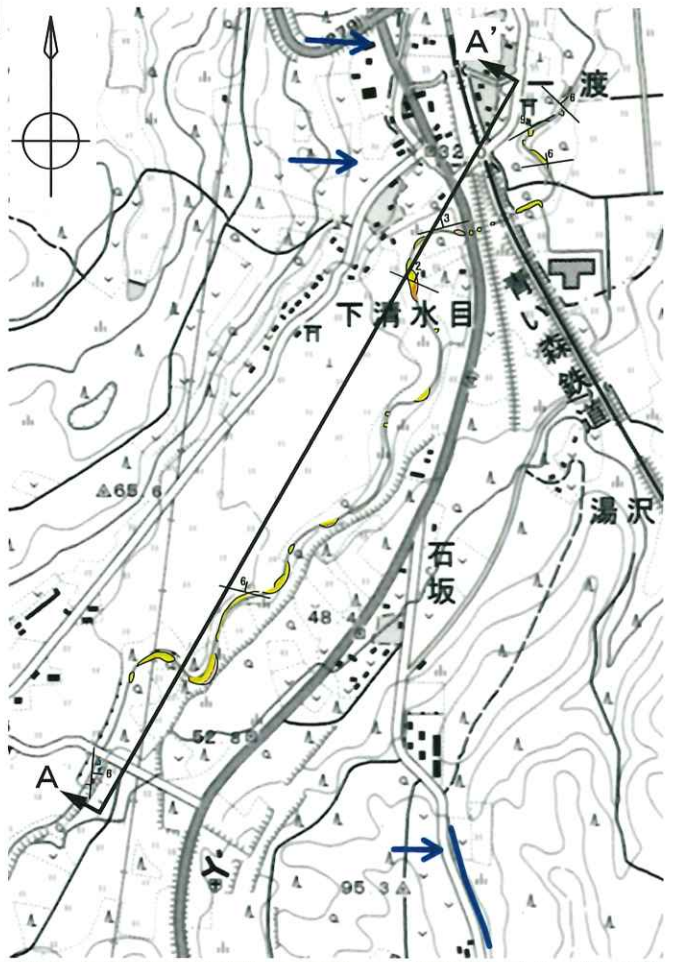
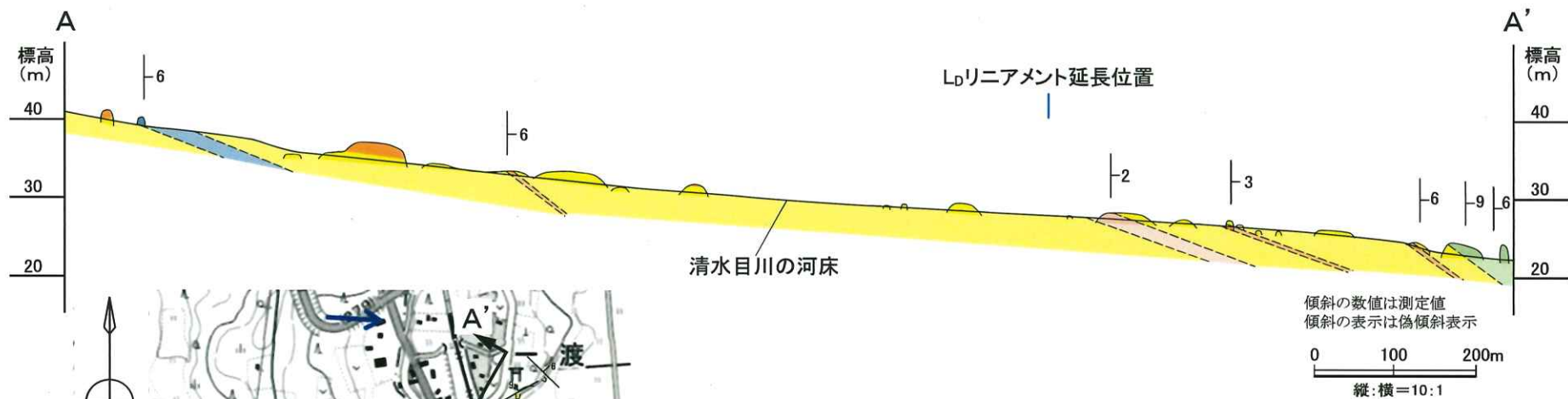
傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示

0 250 500m

縦:横=2:1



第3.2-89図 東北町清水目川周辺の地質平面図及び地質断面図

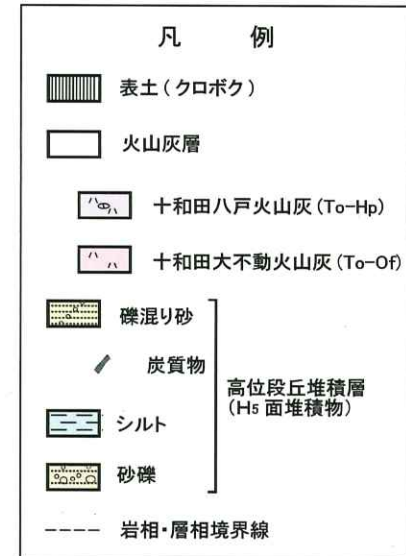
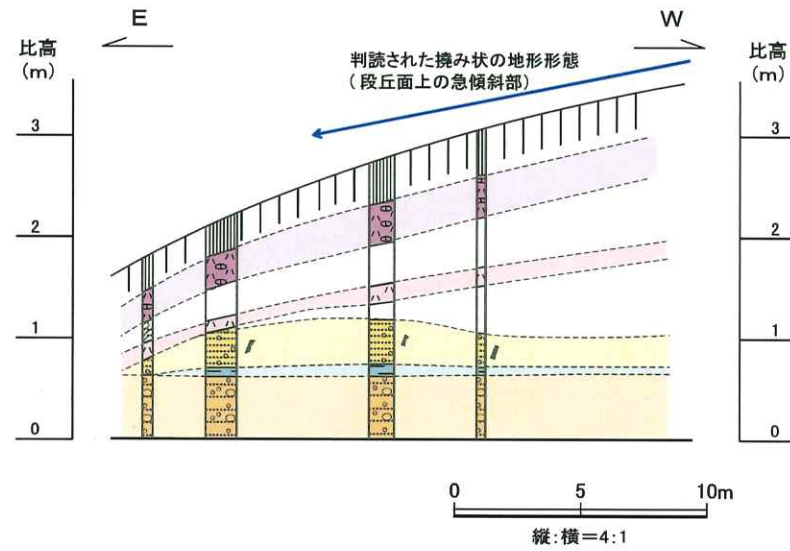


| 凡 例 |                             |      |
|-----|-----------------------------|------|
|     | 砂岩 (葉理発達)                   |      |
|     | 細粒砂岩                        |      |
|     | 極細粒砂岩・中粒砂岩互層                | 砂子又層 |
|     | 軽石混り砂岩                      |      |
|     | シルト岩                        |      |
|     | 地層の走向・傾斜                    |      |
|     | 岩相境界線                       |      |
|     | 断面位置                        |      |
|     | L <sub>D</sub> リニアメント       |      |
|     | 段丘面上の急傾斜部<br>矢印の方向は傾斜方向を示す。 |      |

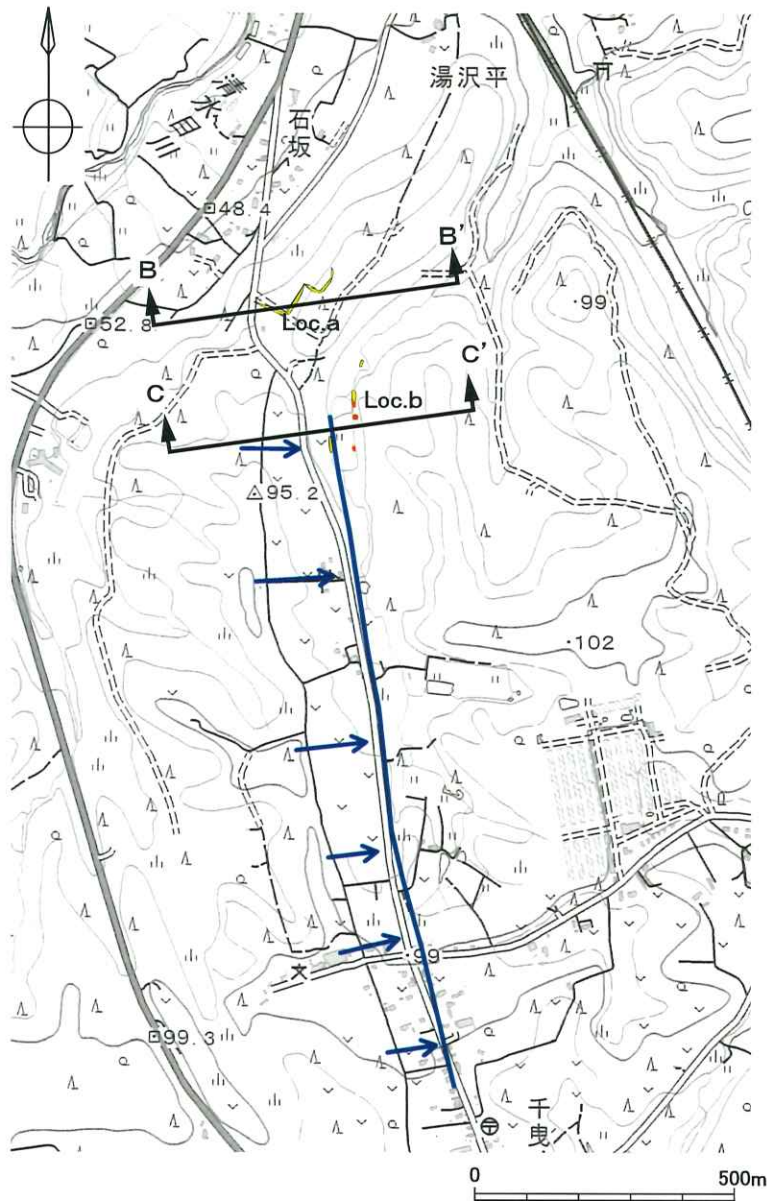
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

0 100 200m

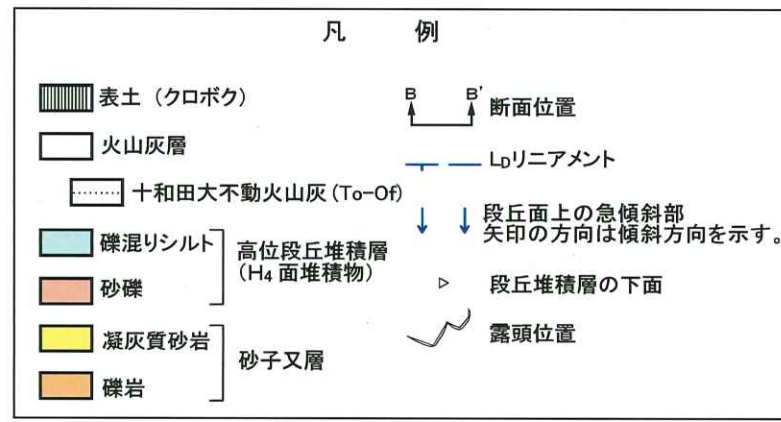
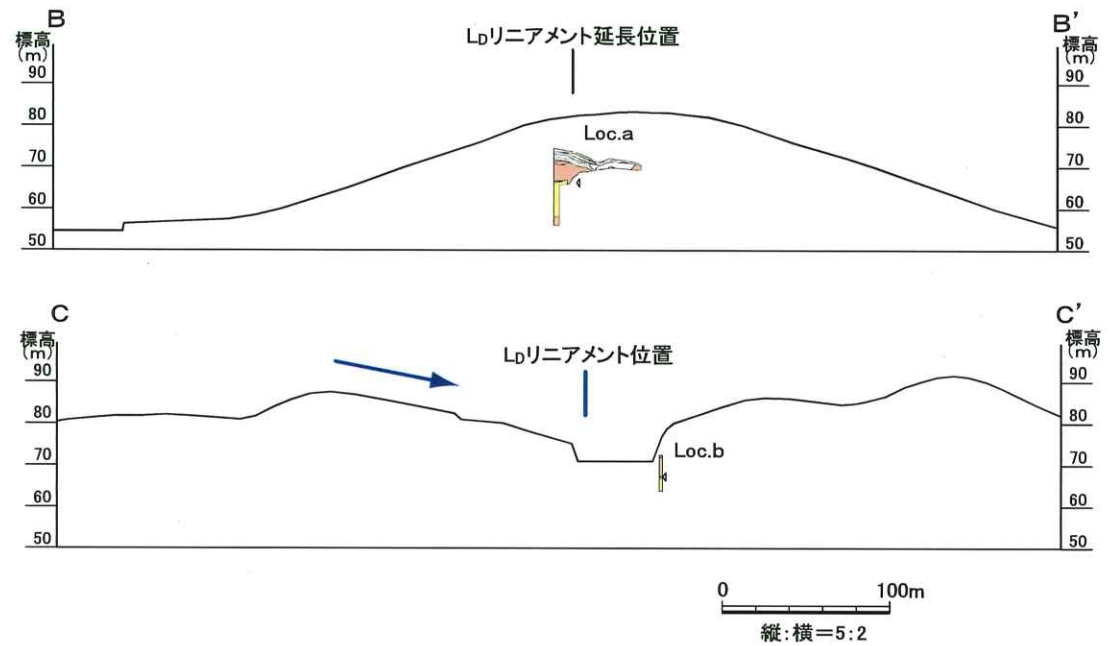
第3.2-90図 東北町下清水目の清水目川沿いのルートマップ  
3-3-313



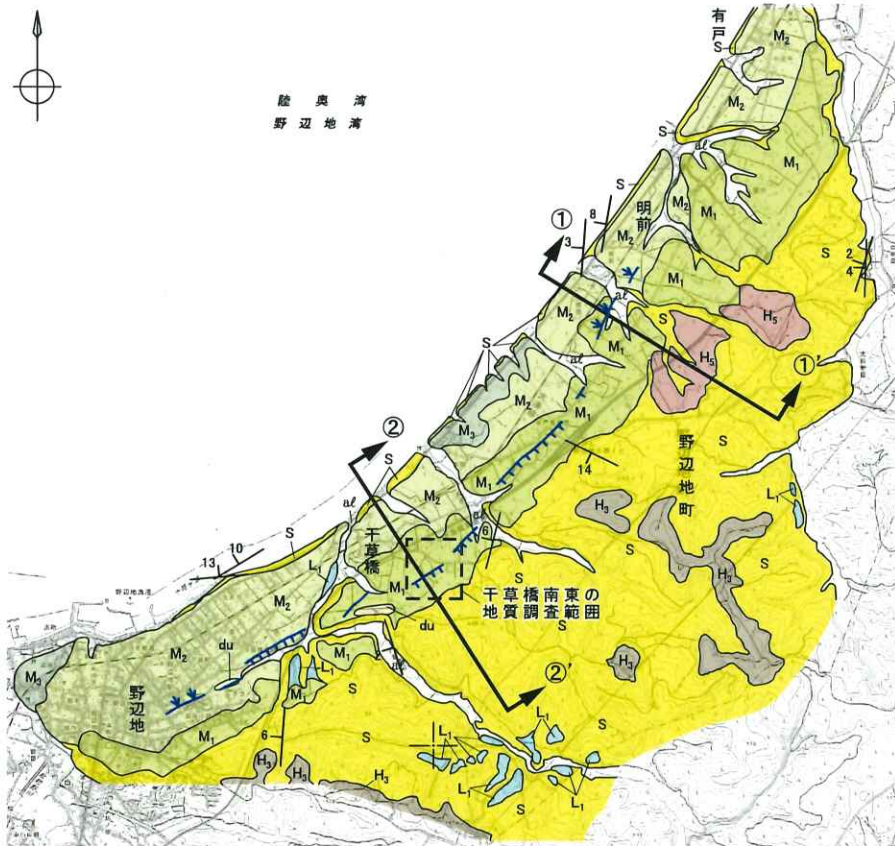
第3.2-91図 野辺地町敦平付近の露頭スケッチ図 (SM-1露頭)



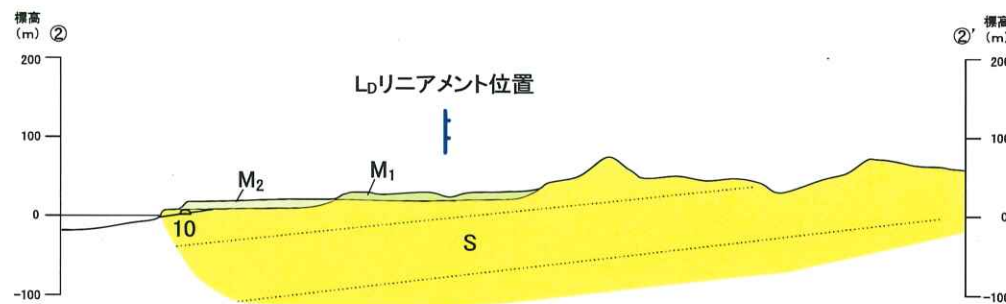
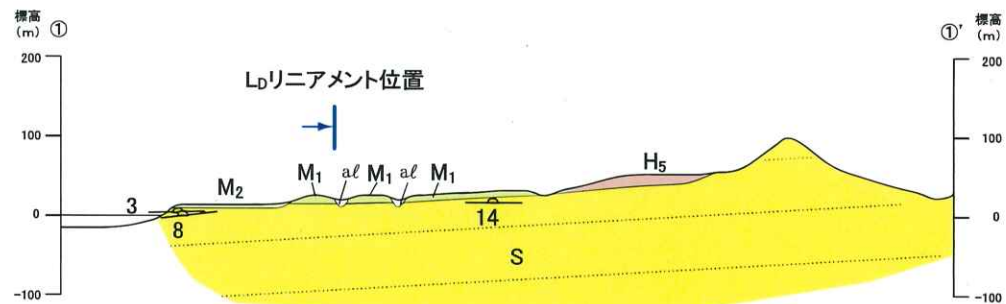
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



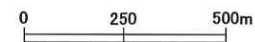
第3.2-92図 東北町石坂付近の露頭対比図  
3-3-315



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



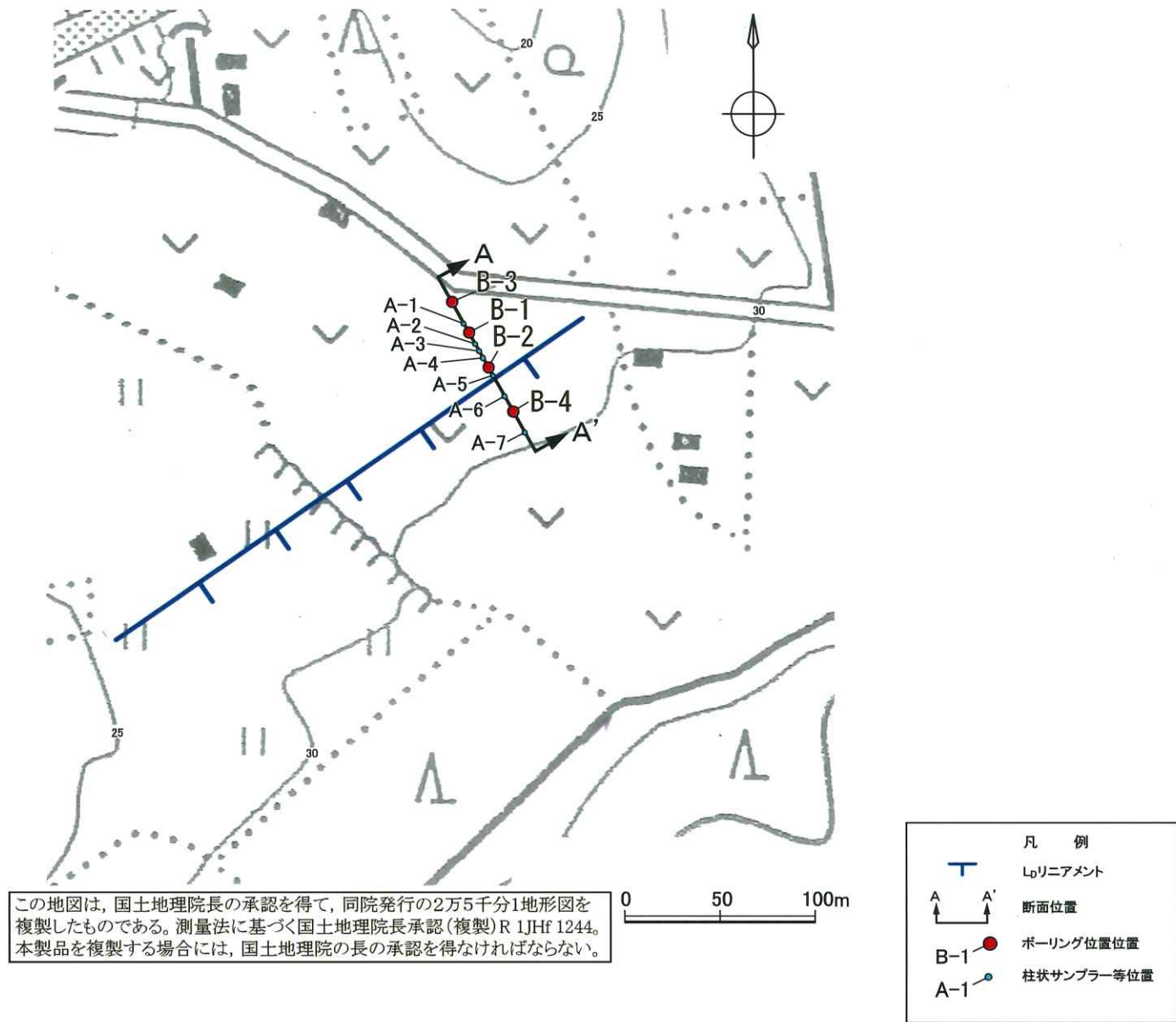
傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示



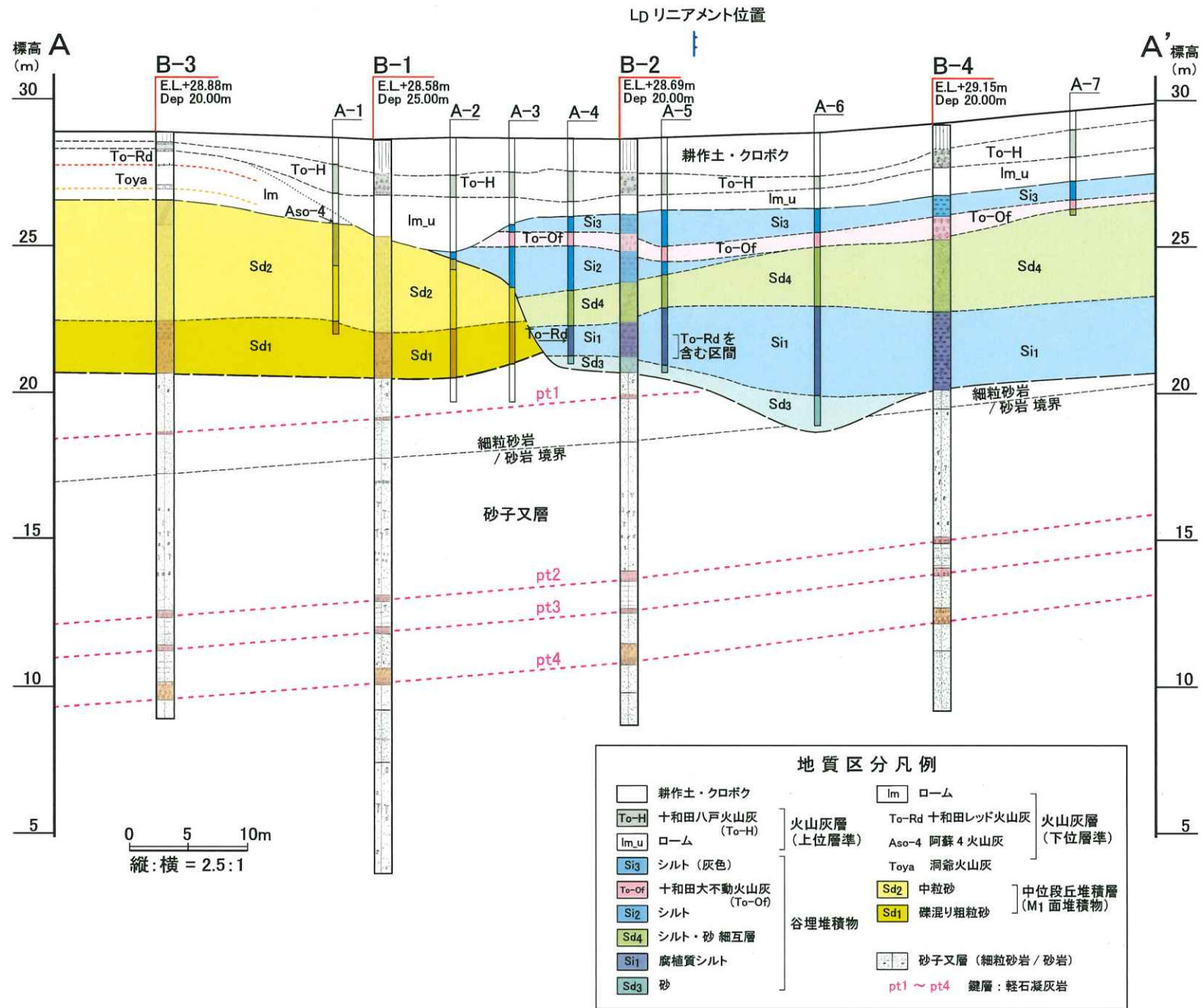
縦:横=2:1

| 凡 例                                                                       |                              |
|---------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">al</span>            | 沖積低地堆積層                      |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">du</span>            | 砂丘砂層                         |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">L<sub>1</sub></span> | 低位段丘堆積層(L <sub>1</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">M<sub>3</sub></span> | 中位段丘堆積層(M <sub>3</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">M<sub>2</sub></span> | 中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">M<sub>1</sub></span> | 中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H<sub>5</sub></span> | 高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H<sub>3</sub></span> | 高位段丘堆積層(H <sub>3</sub> 面堆積物) |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">S</span>             | 砂子又層                         |
|                                                                           | 地層の走向・傾斜                     |
|                                                                           | 地層境界線                        |
|                                                                           | 層理                           |
|                                                                           | 断面位置                         |
|                                                                           | L <sub>0</sub> リニアメント        |
|                                                                           | 段丘面上の急傾斜部<br>矢印の方向は傾斜方向を示す。  |
|                                                                           | 露頭                           |

第3.2-93図 野辺地町有戸南方周辺の地質平面図及び地質断面図

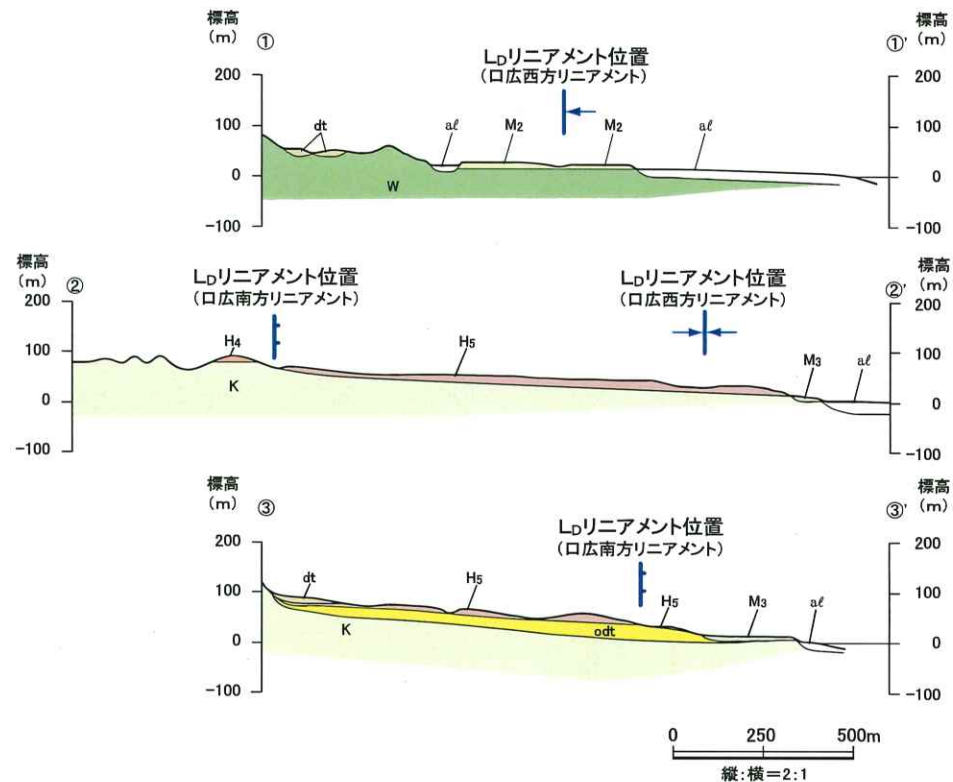
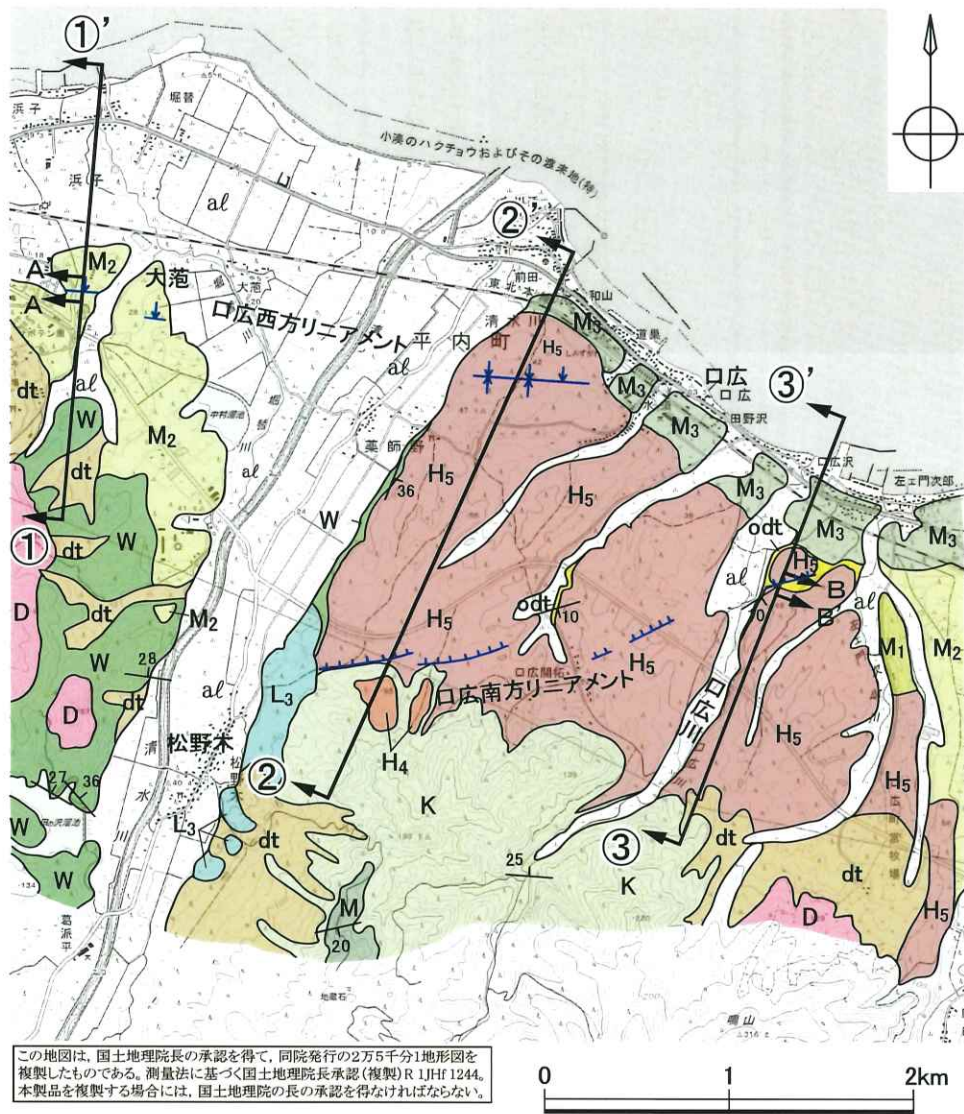


第3.2-94図 野辺地町干草橋南東の地質調査位置図  
3-3-317



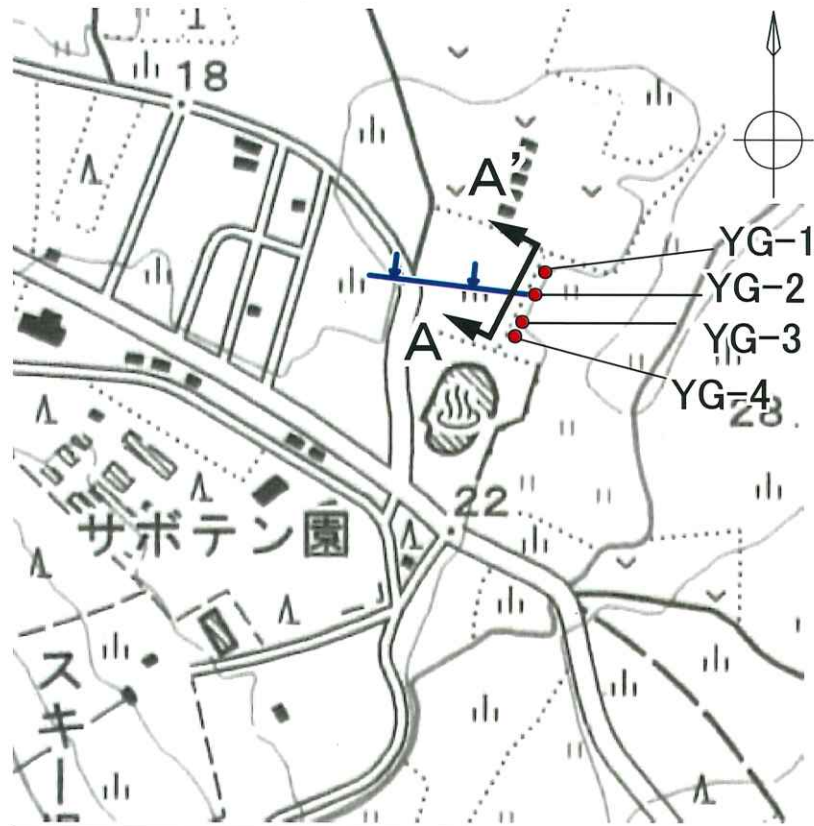
第3.2-95図 野辺地町干草橋南東の地質調査結果図



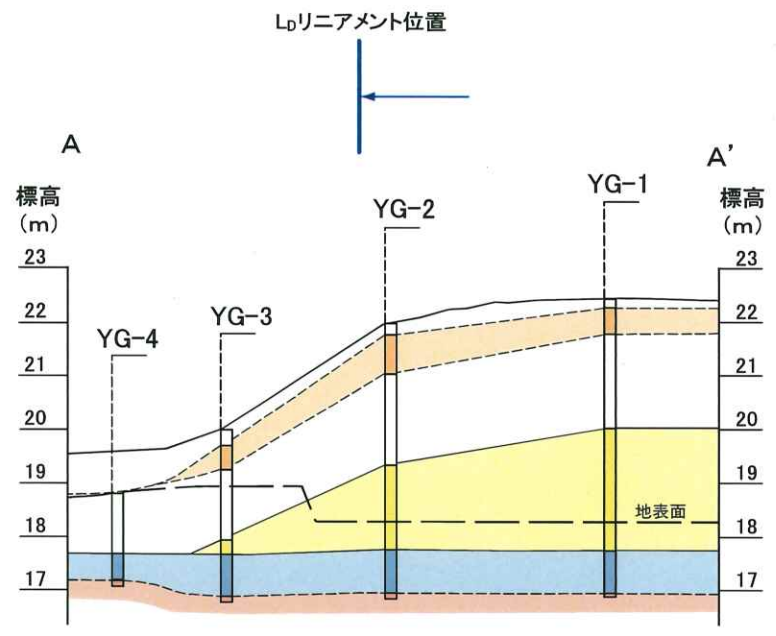


| 凡 例            |                              |      |                                 |
|----------------|------------------------------|------|---------------------------------|
| al             | 沖積低地堆積層                      | 10   | 地層の走向・傾斜                        |
| dt             | 崖錐堆積層                        | M    | 松倉山層                            |
| L <sub>3</sub> | 低位段丘堆積層(L <sub>3</sub> 面堆積物) | K    | 小坪川層                            |
| M <sub>3</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>3</sub> 面堆積物) | W    | 和田川層                            |
| M <sub>2</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物) | D    | 貫入岩                             |
| M <sub>1</sub> | 中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物) | odt  | 古期扇状地堆積層<br>(古期低地堆積層)           |
| H <sub>5</sub> | 高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物) | —    | 地層境界線                           |
| H <sub>4</sub> | 高位段丘堆積層(H <sub>4</sub> 面堆積物) | ① ①' | 断面位置                            |
|                |                              | —    | L <sub>0</sub> リニアメント           |
|                |                              | ↓ ↓  | 段丘面上の急傾斜部<br>矢印の方向は<br>傾斜方向を示す。 |

第3.2-96図 平内町口広周辺の地質平面図及び地質断面図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

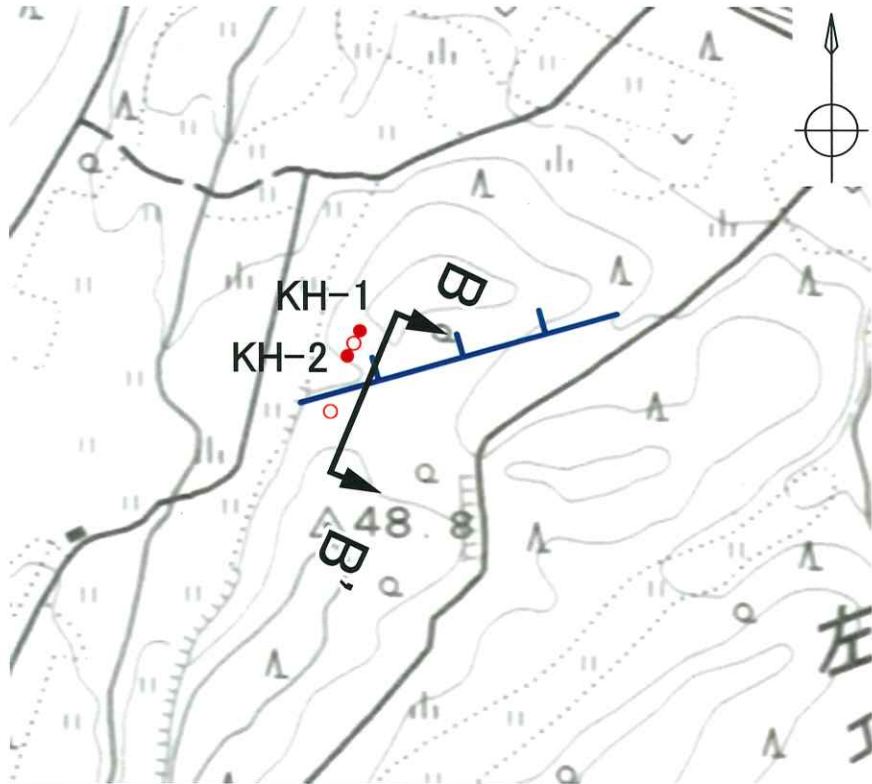


\*地表面より下方はハンドオーガボーリング結果による。  
地表面より上方は、法面観察結果による。

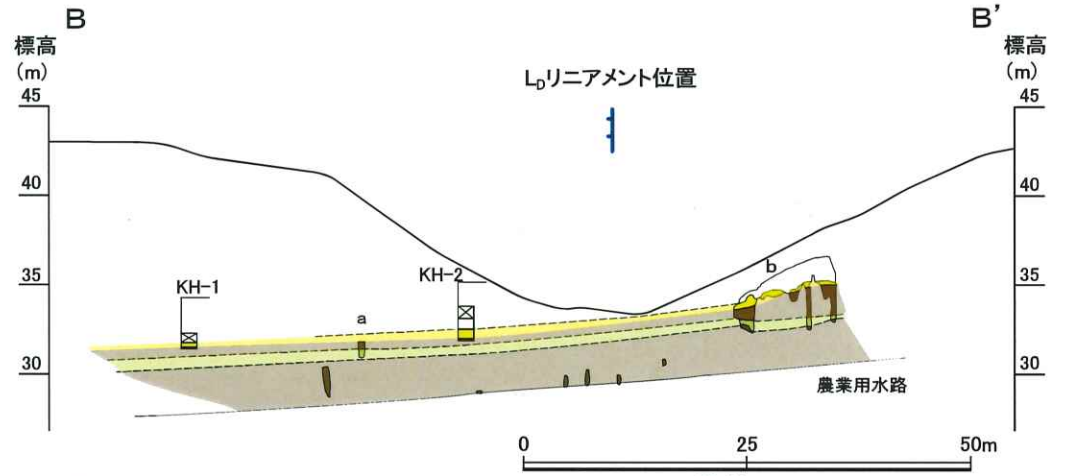
0 5 10m  
縦:横=5:1

| 凡     |         | 例                                |                |
|-------|---------|----------------------------------|----------------|
|       | 砂質火山灰   | 火山灰層                             | 断面位置<br>A A'   |
|       | 粘土質火山灰  |                                  |                |
|       | 砂質火山灰・砂 | 風成砂層                             | LDリニアメント       |
|       | シルト     | 中位段丘堆積層<br>(M <sub>2</sub> 面堆積物) | 段丘面上の急傾斜部      |
|       | 砂礫      |                                  | 矢印の方向は傾斜方向を示す。 |
| —     | 地層境界線   | YG-1                             | ハンドオーガボーリング位置  |
| - - - | 岩相境界線   | ●                                |                |

第3.2-97図 平内町大菴西方の柱状対比図  
3-3-320

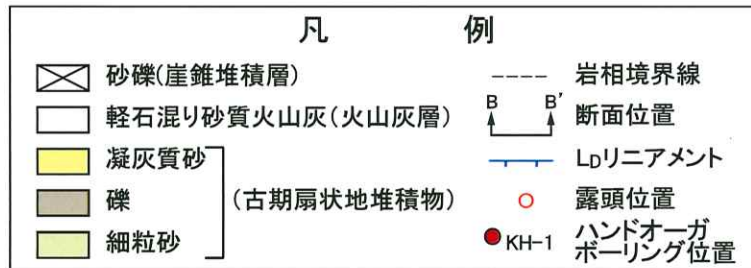


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

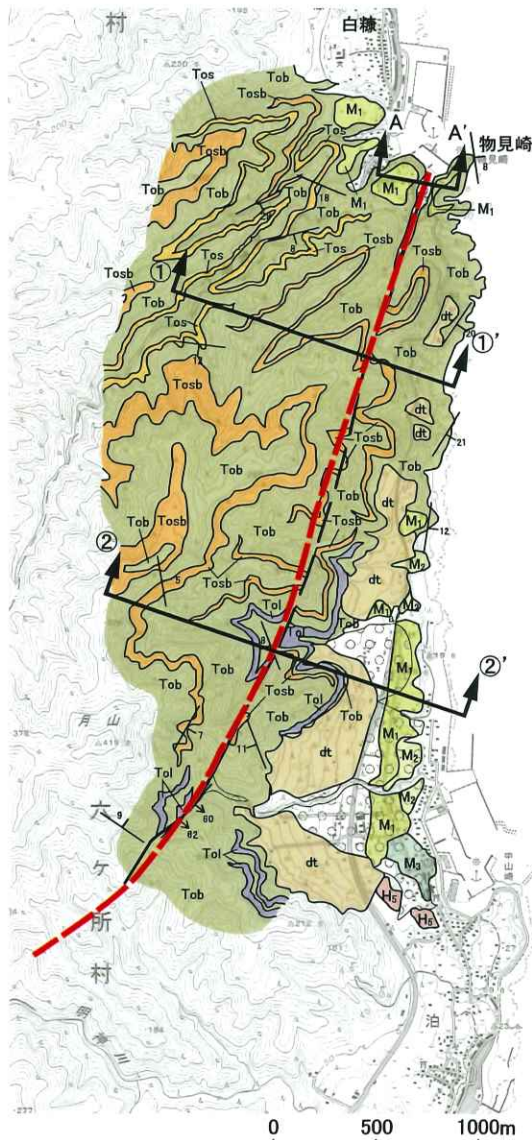


※ 露頭位置は、B-B'断面線方向へ垂直に投影して図示

縦:横=2:1



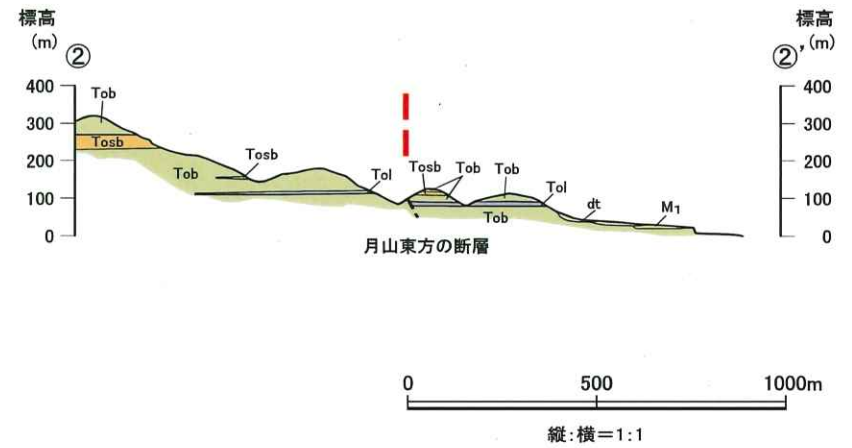
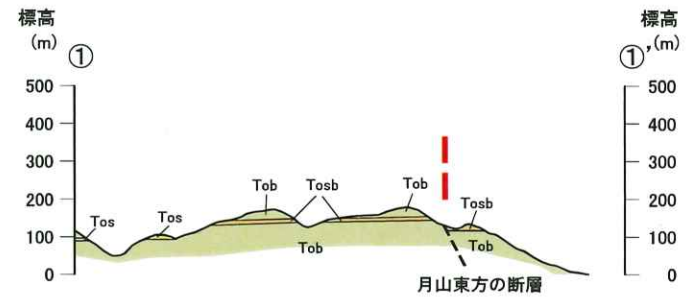
第3.2-98図 平内町口広南方の口広川右岸の露頭柱状対比図



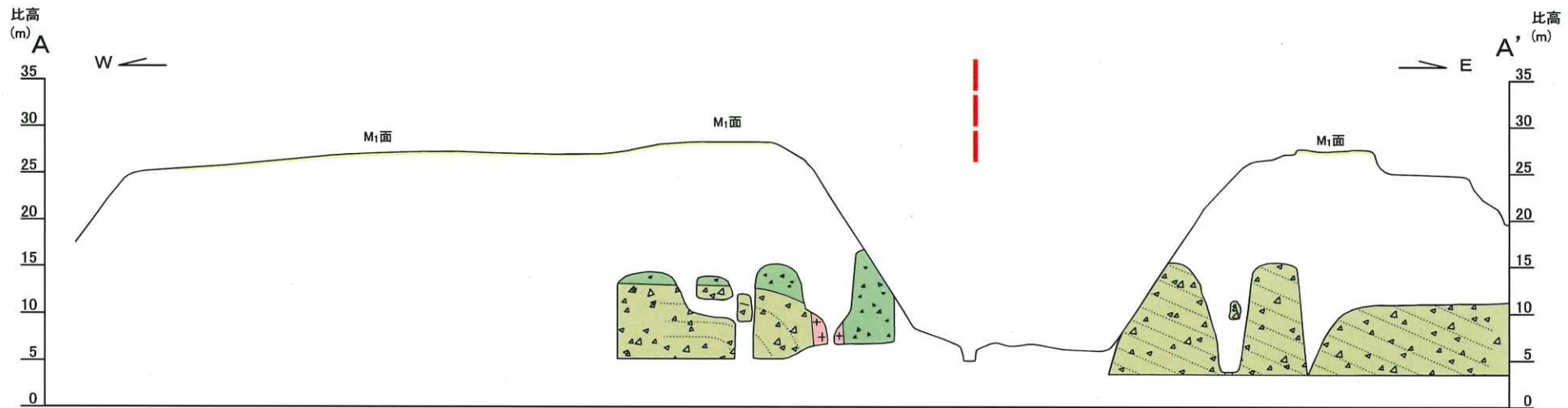
| 凡例             |                               |
|----------------|-------------------------------|
| af             | 沖積低地堆積層                       |
| dt             | 崖錐堆積層                         |
| M <sub>3</sub> | 中位段丘堆積層 (M <sub>3</sub> 面堆積物) |
| M <sub>2</sub> | 中位段丘堆積層 (M <sub>2</sub> 面堆積物) |
| M <sub>1</sub> | 中位段丘堆積層 (M <sub>1</sub> 面堆積物) |
| H <sub>5</sub> | 高位段丘堆積層 (H <sub>5</sub> 面堆積物) |
|                | 古期扇状地堆積層 (着色部は段丘面を覆う範囲)       |
| Tol            | 安山岩溶岩                         |
| Tob            | 凝灰角礫岩                         |
| Tosb           | 砂質凝灰角礫岩                       |
| Tos            | 凝灰質砂岩                         |
| } 泊層           |                               |
| 7              | 地層の走向・傾斜                      |
| 60             | 断層の走向・傾斜                      |
| —              | 地層境界線・岩相境界線                   |
| —              | 断層線 (---部は推定)                 |
| ① ①'           | 断面位置                          |

— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

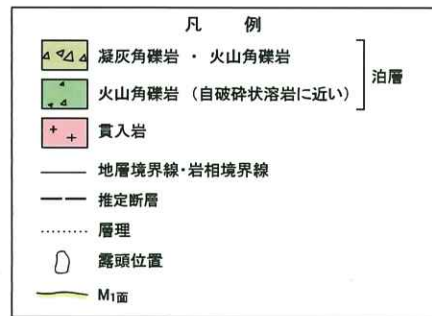


第3.2-99図 月山東方の断層周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-3-322



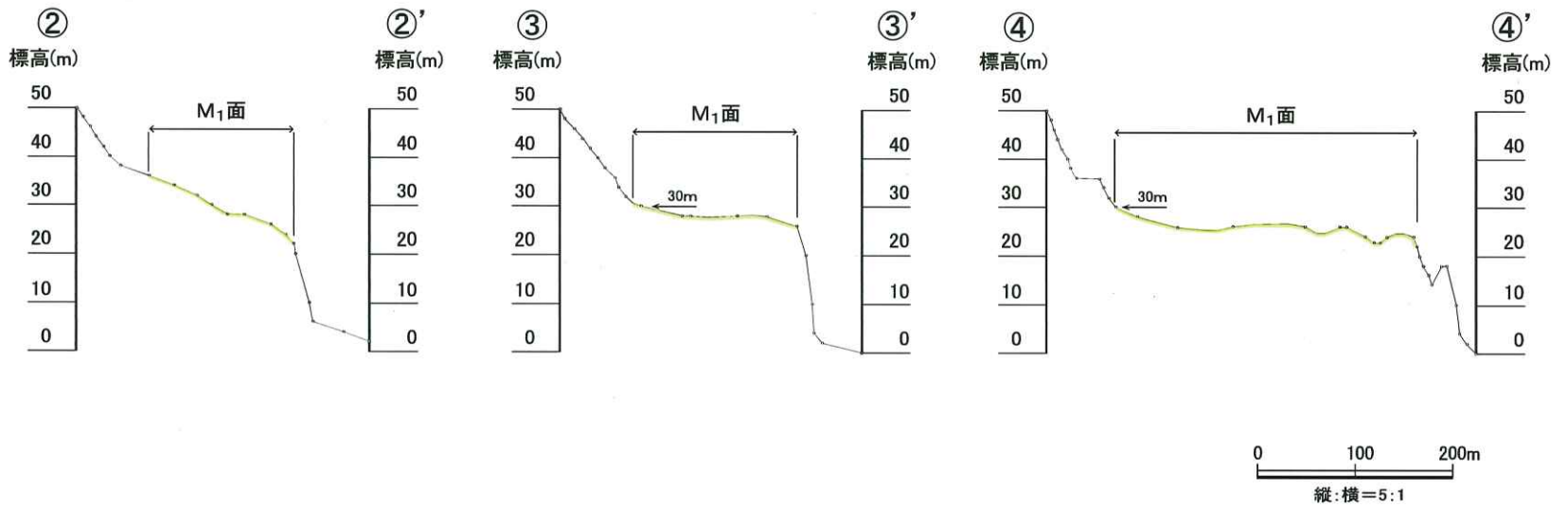
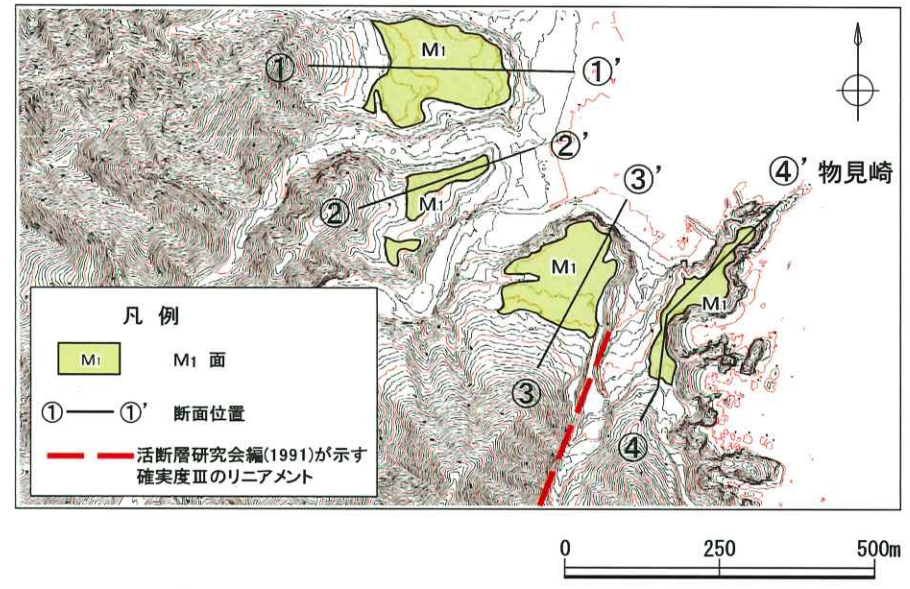
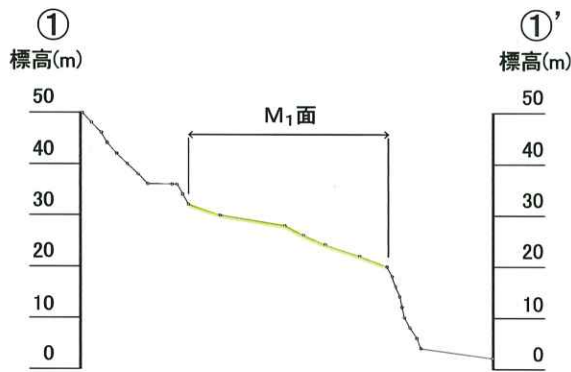
月山東方の断層はこの谷部に推定される

0 25 50m  
縦:横=2.5:1

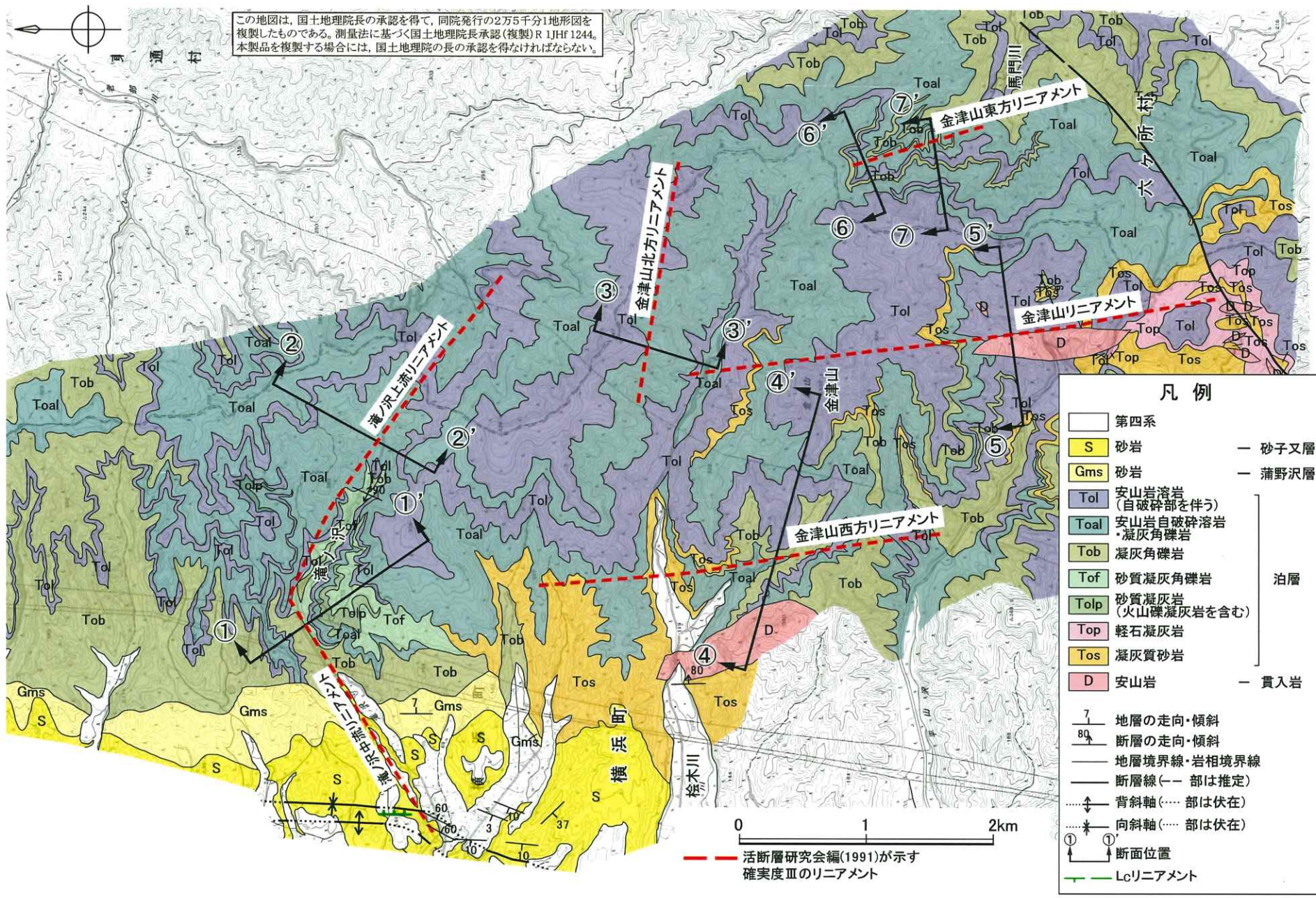


— 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント

第3.2-100図 東通村白糠南方の物見崎付近の地質断面図



第3.2-101図 東通村白糠南方の物見崎付近の地形断面図  
3-3-324

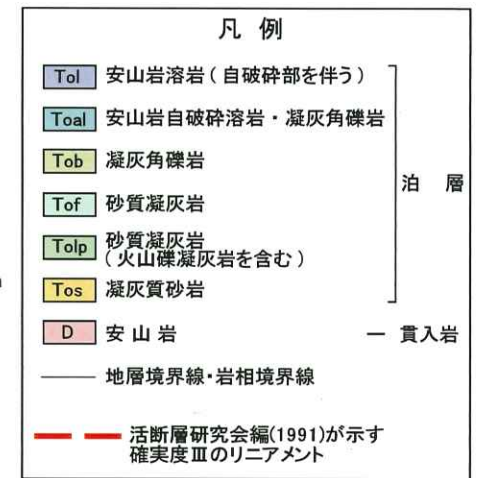
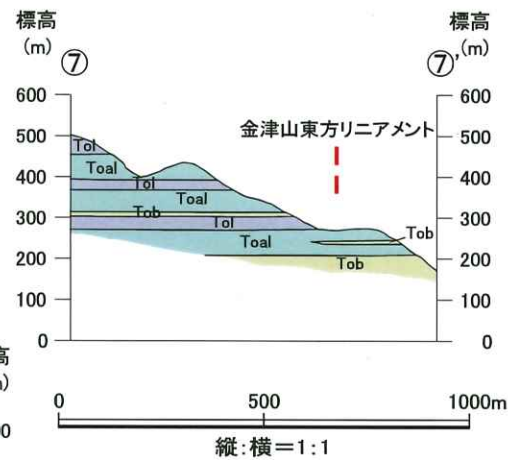
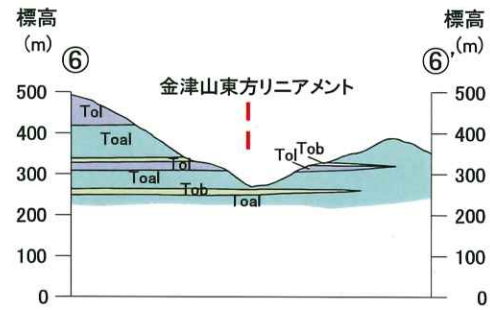
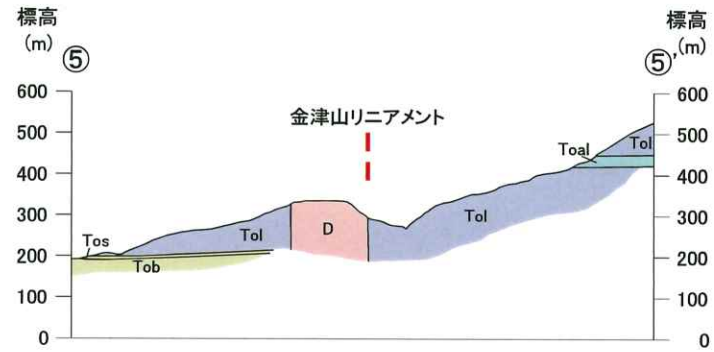
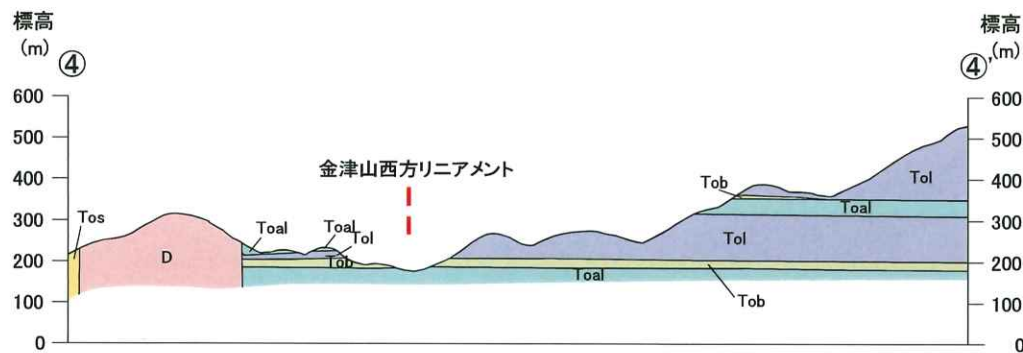
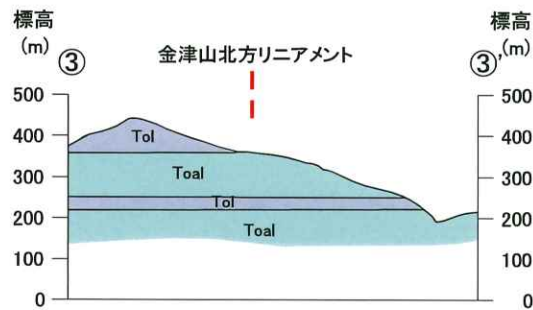
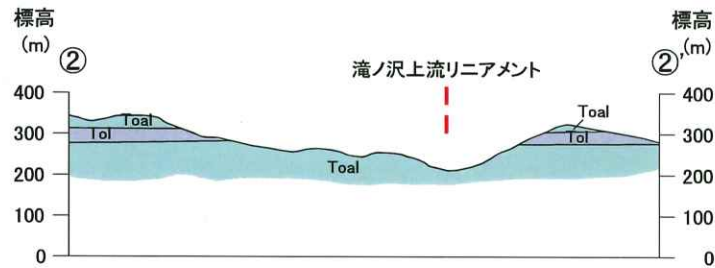
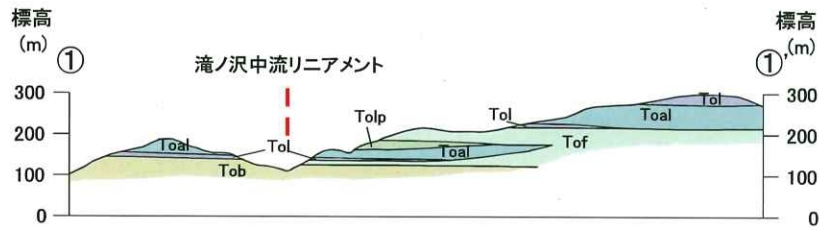


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

### 凡例

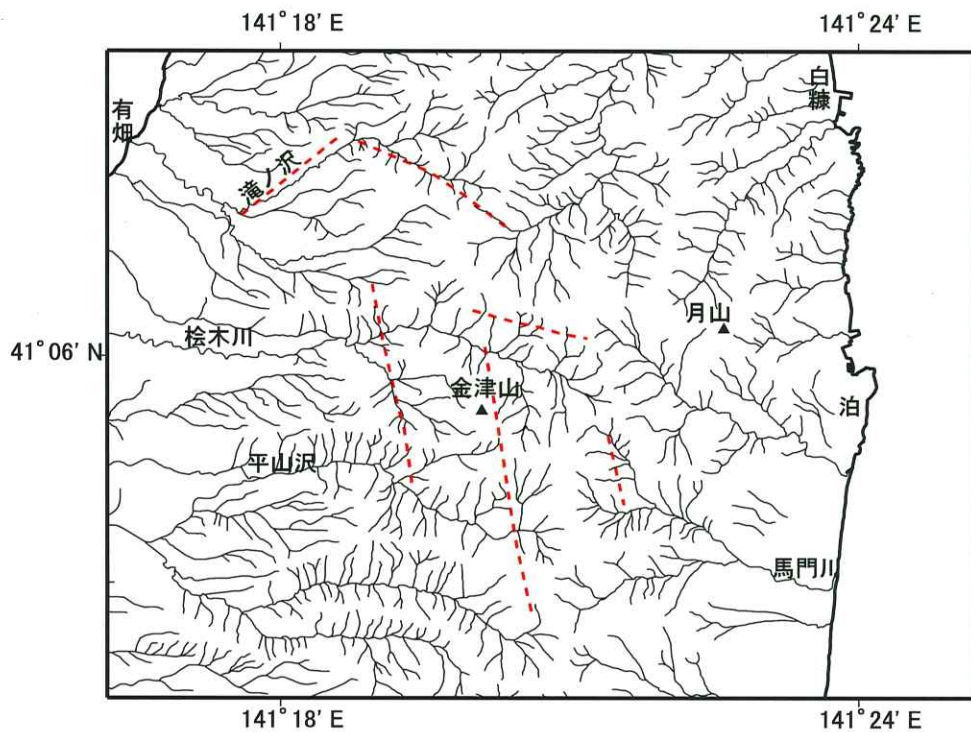
|                                                                                                                             |                           |        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------|
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>                            | 第四系                       |        |
| <span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>  | S 砂岩                      | — 砂子又層 |
| <span style="background-color: #ffffcc; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Gms 砂岩                    | — 蒲野沢層 |
| <span style="background-color: #d3d3d3; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Tol 安山岩溶岩<br>(自破碎部を伴う)    | } 泊層   |
| <span style="background-color: #c0c0c0; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Toal 安山岩自破碎溶岩<br>・凝灰角礫岩   |        |
| <span style="background-color: #909090; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Tob 凝灰角礫岩                 |        |
| <span style="background-color: #606060; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Tof 砂質凝灰角礫岩               |        |
| <span style="background-color: #303030; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Tolp 砂質凝灰岩<br>(火山礫凝灰岩を含む) |        |
| <span style="background-color: #cccccc; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Top 軽石凝灰岩                 |        |
| <span style="background-color: #999999; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | Tos 凝灰質砂岩                 |        |
| <span style="background-color: #cccccc; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> | D 安山岩                     | — 貫入岩  |
| $\frac{7}{}$                                                                                                                | 地層の走向・傾斜                  |        |
| $\frac{80}{}$                                                                                                               | 断層の走向・傾斜                  |        |
| —                                                                                                                           | 地層境界線・岩相境界線               |        |
| —                                                                                                                           | 断層線(— 部は推定)               |        |
| ⋯                                                                                                                           | 背斜軸(⋯ 部は伏在)               |        |
| ⋯                                                                                                                           | 向斜軸(⋯ 部は伏在)               |        |
| ①                                                                                                                           | 断面位置                      |        |
| —                                                                                                                           | Lcリニアメント                  |        |

第3.2-102図 金津山周辺の地質平面図  
3-3-325



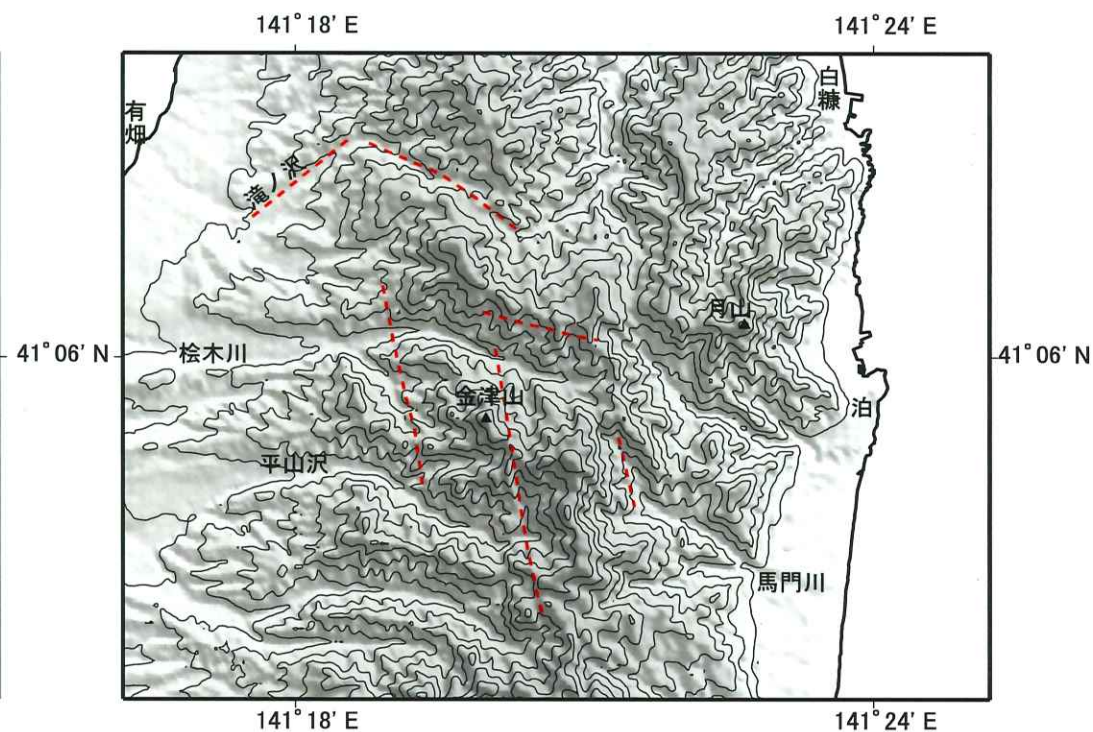
第3.2-103図 金津山周辺の地質断面図





水系図

--- 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント



接峰面図

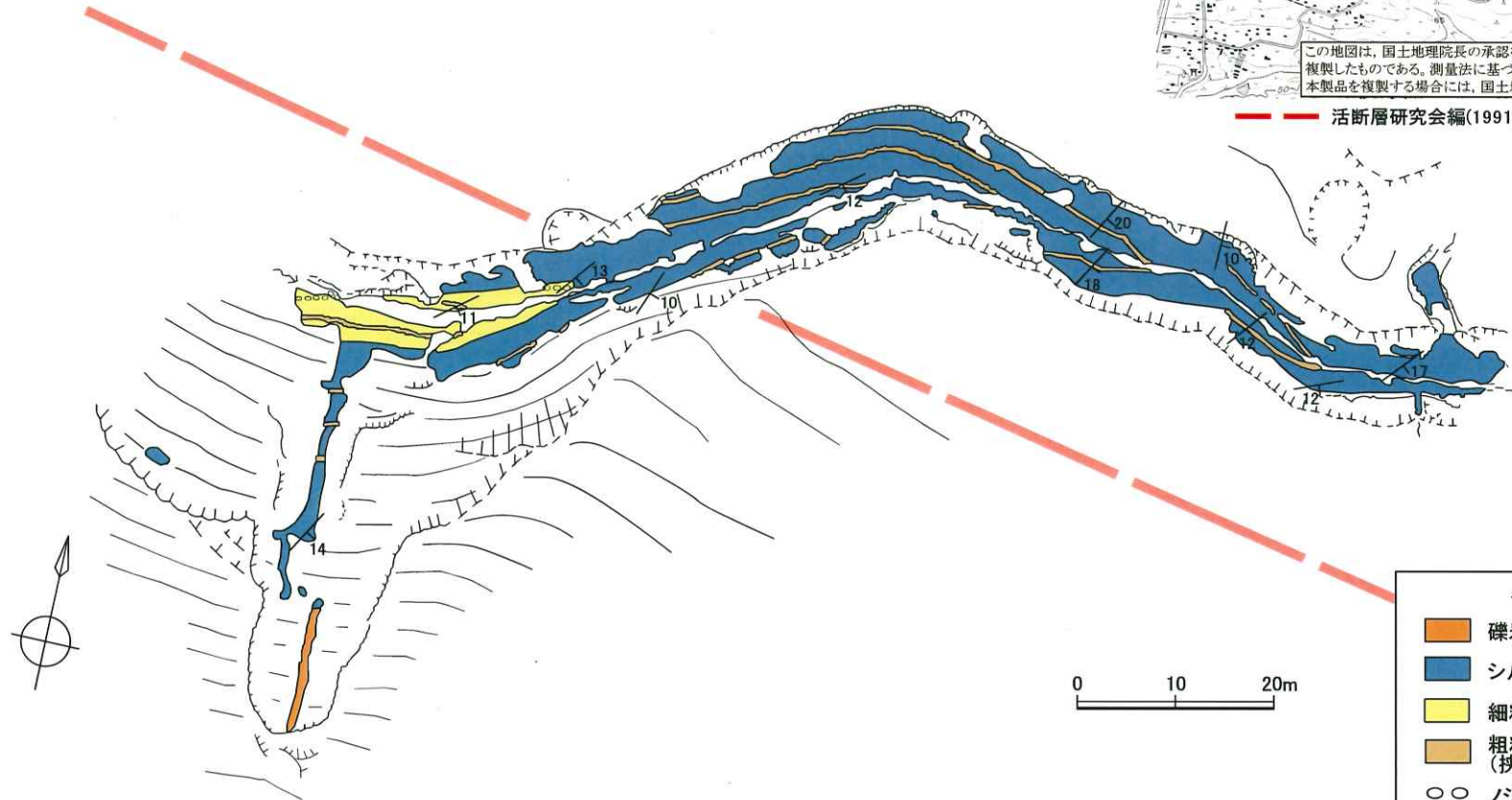
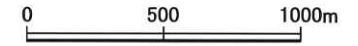
※本陰影図は国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を用いて作成した。

露頭位置図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

--- 活断層研究会編(1991)が示す確実度Ⅲのリニアメント



| 凡 例           |        |
|---------------|--------|
| ■ 礫岩          | — 砂子又層 |
| ■ シルト岩        | 鷹架層    |
| ■ 細粒砂岩        |        |
| ■ 粗粒砂岩 (挟み層)  |        |
| ○ ○ ノジュール     |        |
| 10   地層の走向・傾斜 |        |
| — 地層境界線・岩相境界線 |        |

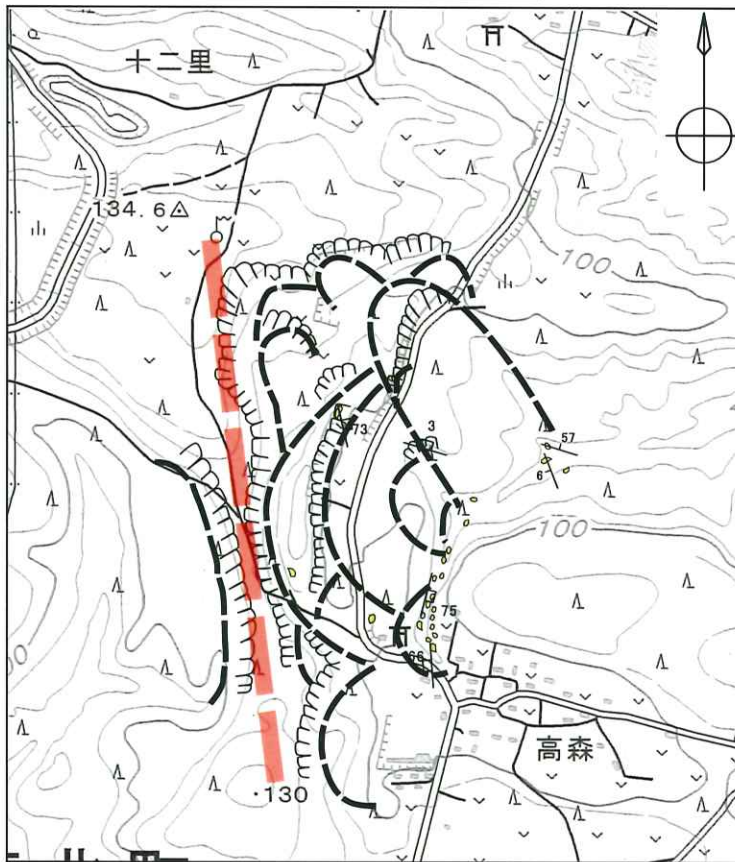
第3.2-105図 六ヶ所村千歳平の河床ルートマップ  
3-3-328

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



0 250 500m

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



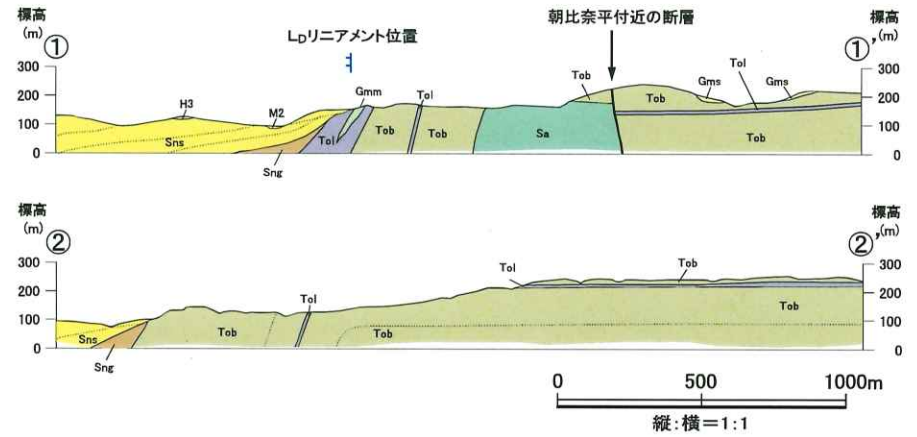
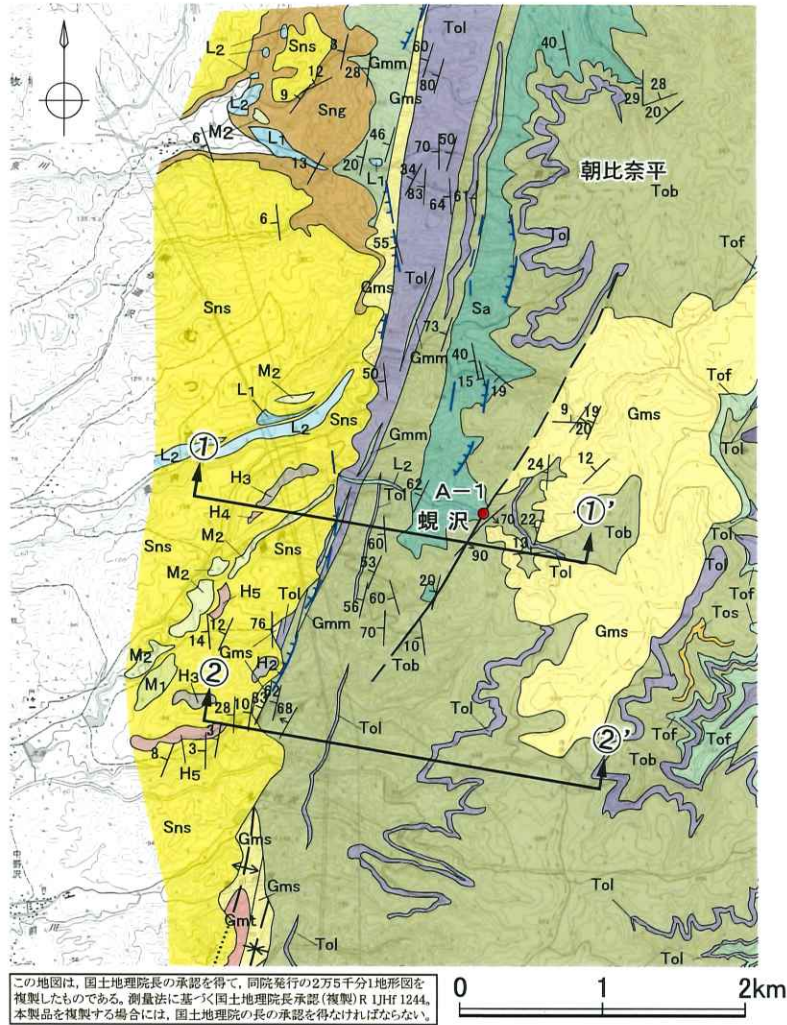
地表踏査による地すべり地形分布図

0 250 500m

**凡 例**

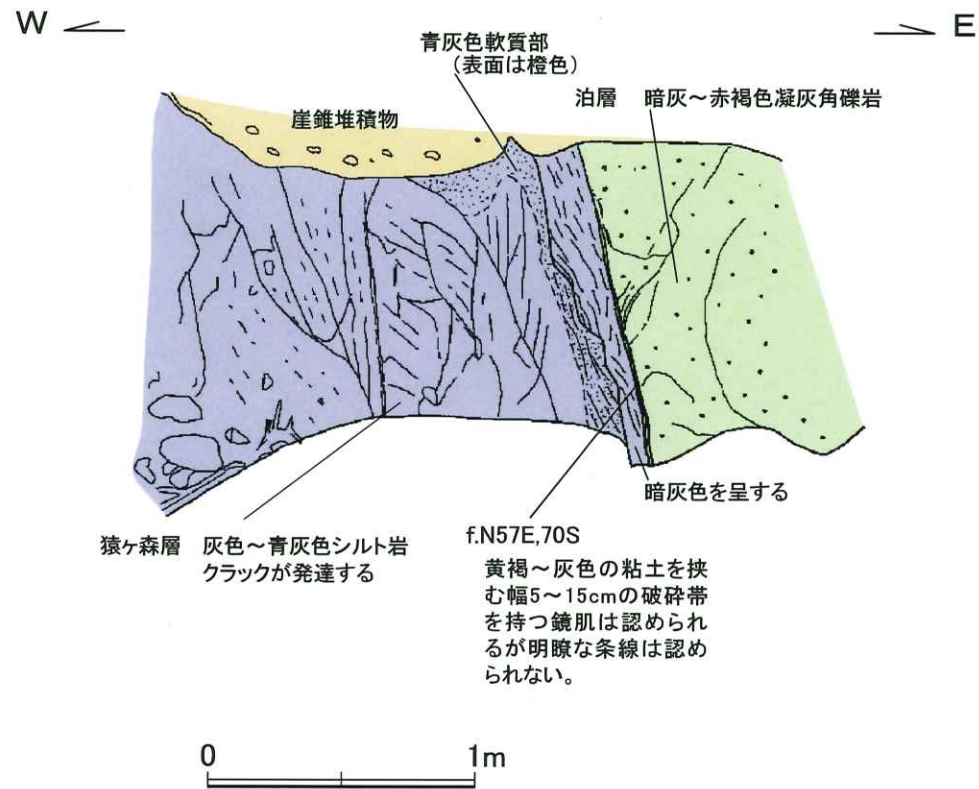
- 露頭位置(砂子又層の砂岩)
- 地層の走向・傾斜
- 滑落崖の走向・傾斜
- 滑落崖
- 地すべりブロック

活断層研究会編(1991)が示す  
確実度Ⅲのリニアメント

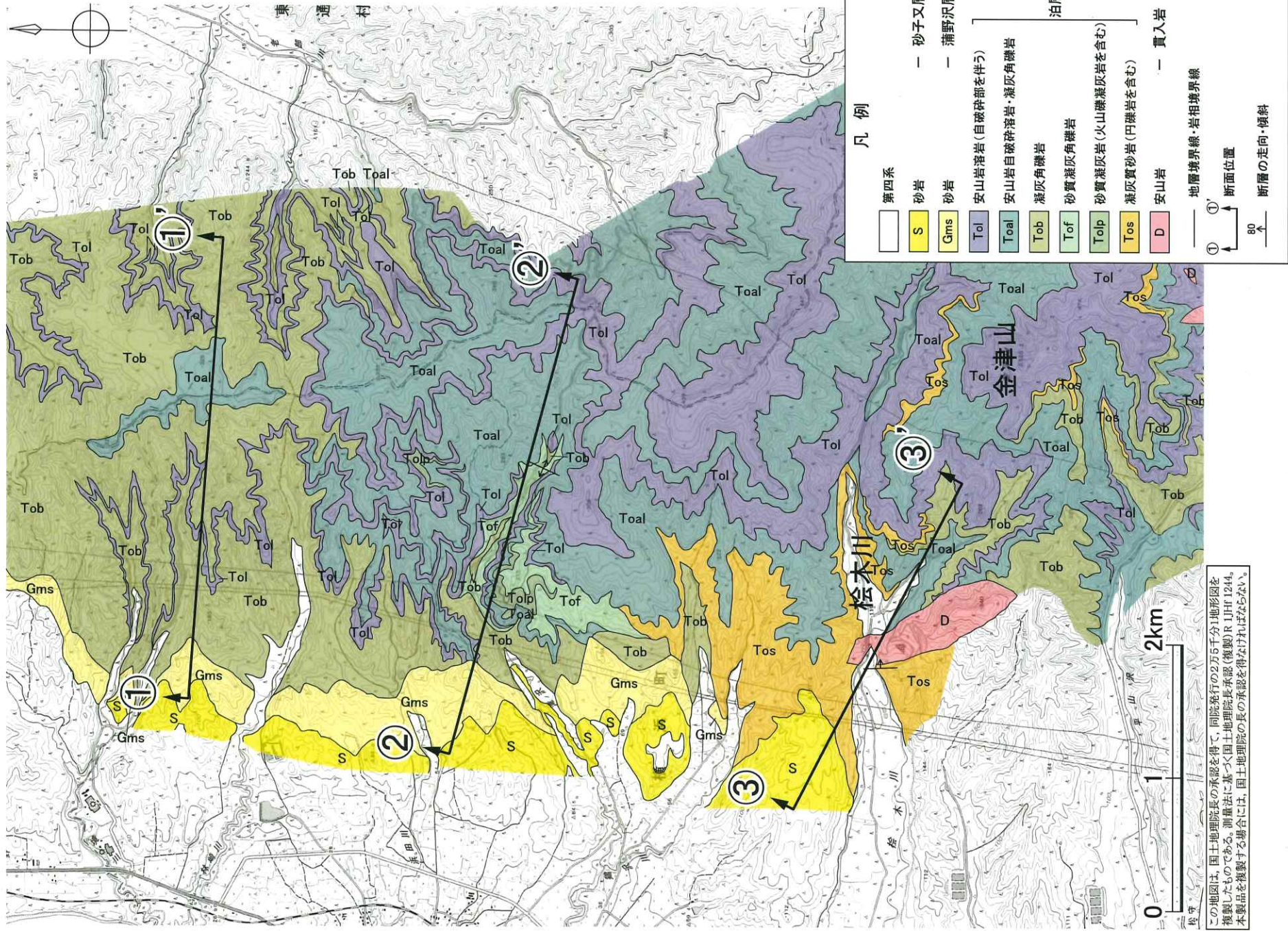


| 凡例                  |                  | 例                                |                                                |
|---------------------|------------------|----------------------------------|------------------------------------------------|
| 地質時代                | 地層名              | 記号                               |                                                |
| 完新世                 | 砂丘砂層             | du                               | 8 地層の走向・傾斜                                     |
|                     | 沖積低地堆積層          | al                               | 68 ↑ 断層の走向・傾斜                                  |
| 第 更<br>四 新<br>紀 世   | 後期 低位段丘堆積層       | L <sub>2</sub><br>L <sub>1</sub> | — 地層境界線・岩相境界線<br>— 断層線(---部は推定)<br>(.....部は伏在) |
|                     | 中期 中位段丘堆積層       | M <sub>2</sub><br>M <sub>1</sub> | ⋯⇄⇄ 背斜軸(.....部は伏在)<br>⇄⇄⇄ 背斜軸(推定)              |
|                     | 前期 高位段丘堆積層       | H <sub>5</sub>                   | ⋯⇄⇄⇄ 向斜軸(.....部は伏在)                            |
|                     |                  | H <sub>4</sub>                   | ⇄⇄⇄ 向斜軸(推定)                                    |
|                     |                  | H <sub>3</sub><br>H <sub>2</sub> | —+—+— LDリニアメント<br>..... 層理                     |
| 前期 砂子又層             | Sns 砂岩<br>Sng 礫岩 | ① ① 断面位置                         |                                                |
| 鮮新世                 |                  | ● 露頭位置                           |                                                |
| 新 中<br>第 新<br>三 紀 世 | 中期 蒲野沢層          | Gmm 泥岩                           |                                                |
|                     |                  | Gms 砂岩                           |                                                |
|                     |                  | Gmt 凝灰岩                          |                                                |
|                     | 泊層               | Gmg 礫岩                           |                                                |
|                     |                  | Tol 安山岩溶岩                        |                                                |
|                     |                  | Tob 凝灰角礫岩                        |                                                |
| 前期                  | Tof 砂質凝灰岩        |                                  |                                                |
|                     | Tos 凝灰質砂岩        |                                  |                                                |
|                     | 猿ヶ森層             | Sa 泥岩・砂岩                         |                                                |

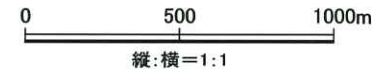
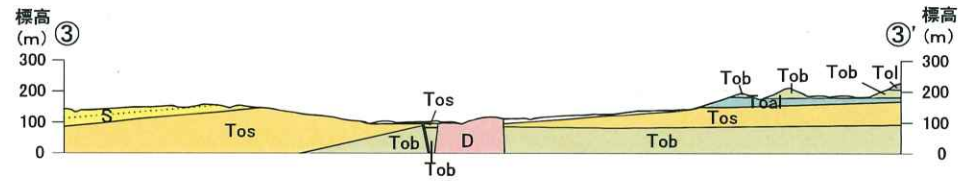
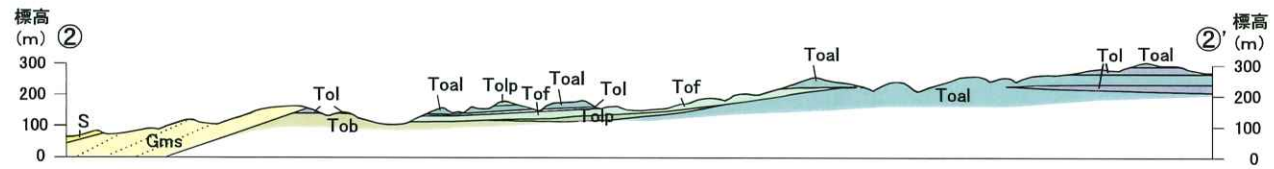
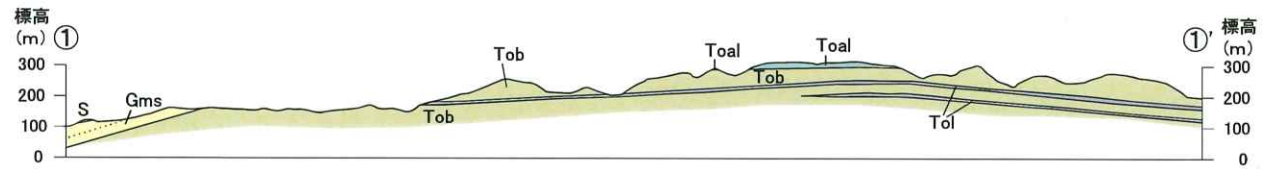
第3.2-107図 朝比奈平周辺の地質平面図及び地質断面図



第3.2-108図 むつ市蜷沢上流付近の断層露头スケッチ図 (A-1露頭)

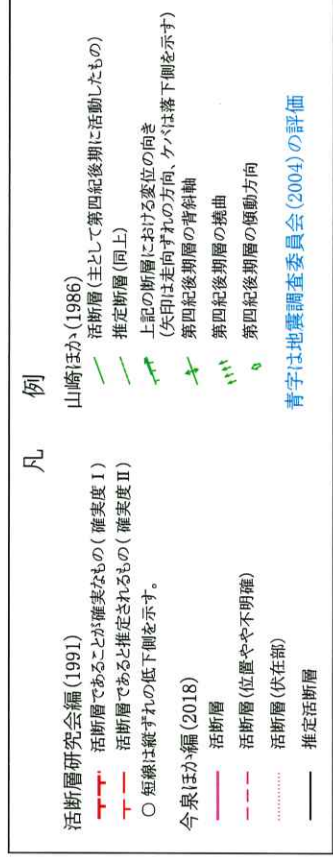
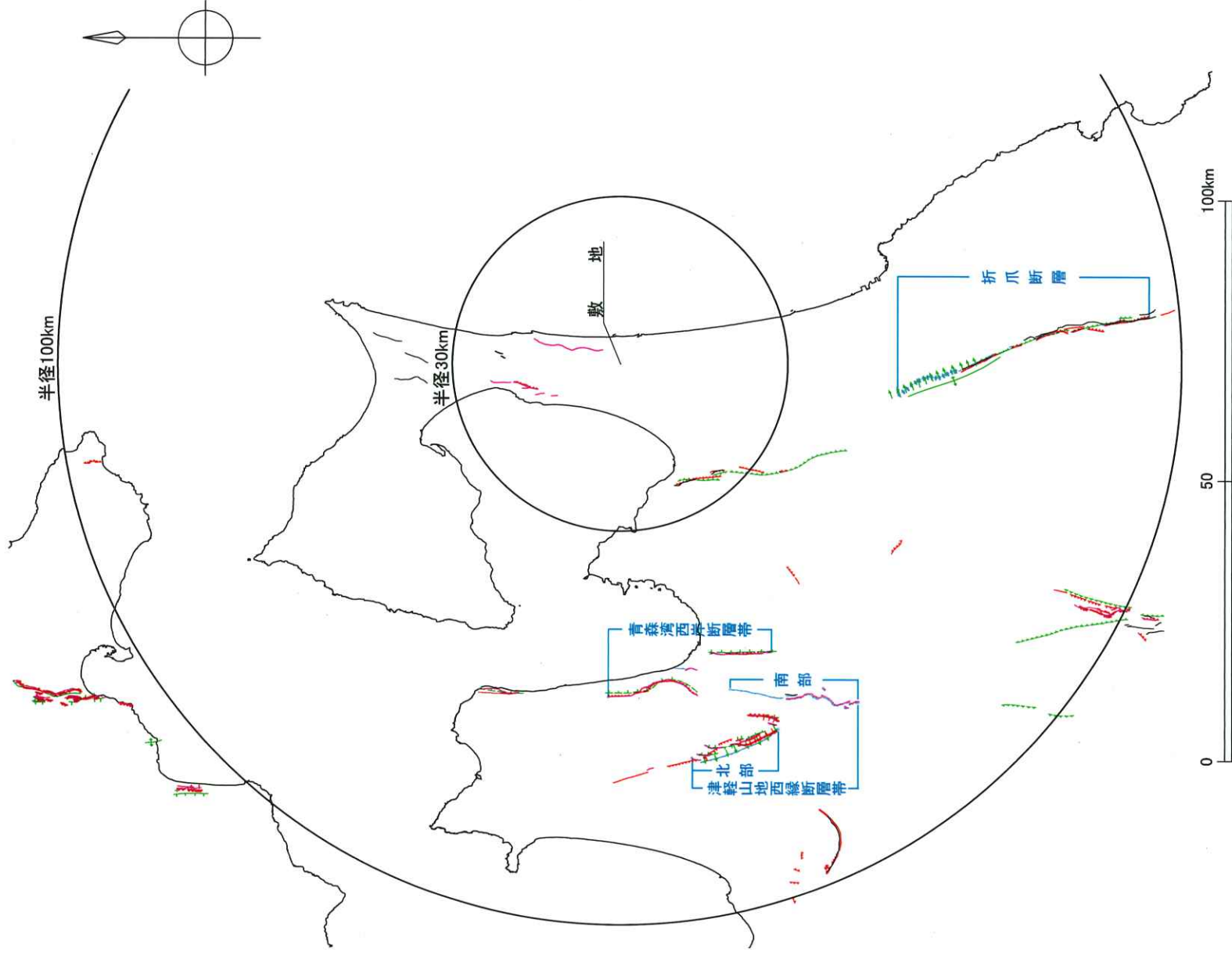


第3.2-109図 松木川周辺の地質平面図



| 凡 例                                                                                                                         |                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: white;"></span>   | 第四系                    |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: yellow;"></span>  | S 砂岩                   |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d4edda;"></span> | Gms 砂岩                 |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d1ecf1;"></span> | Tol 安山岩溶岩 (自破碎部を伴う)    |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #c6c8ca;"></span> | Toal 安山岩自破碎溶岩・凝灰角礫岩    |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d4edda;"></span> | Tob 凝灰角礫岩              |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d1ecf1;"></span> | Tof 砂質凝灰角礫岩            |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d4edda;"></span> | Tolp 凝灰質砂岩 (火山礫凝灰岩を含む) |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #d4edda;"></span> | Tos 凝灰質砂岩 (円礫岩を含む)     |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #f8d7da;"></span> | D 安山岩                  |
| <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: white;"></span>   | 貫入岩                    |
| —                                                                                                                           | 砂子又層                   |
| —                                                                                                                           | 蒲野沢層                   |
| —                                                                                                                           | 泊層                     |
| —                                                                                                                           | 地層境界線・岩相境界線            |
| —                                                                                                                           | 断層線                    |
| .....                                                                                                                       | 層理                     |

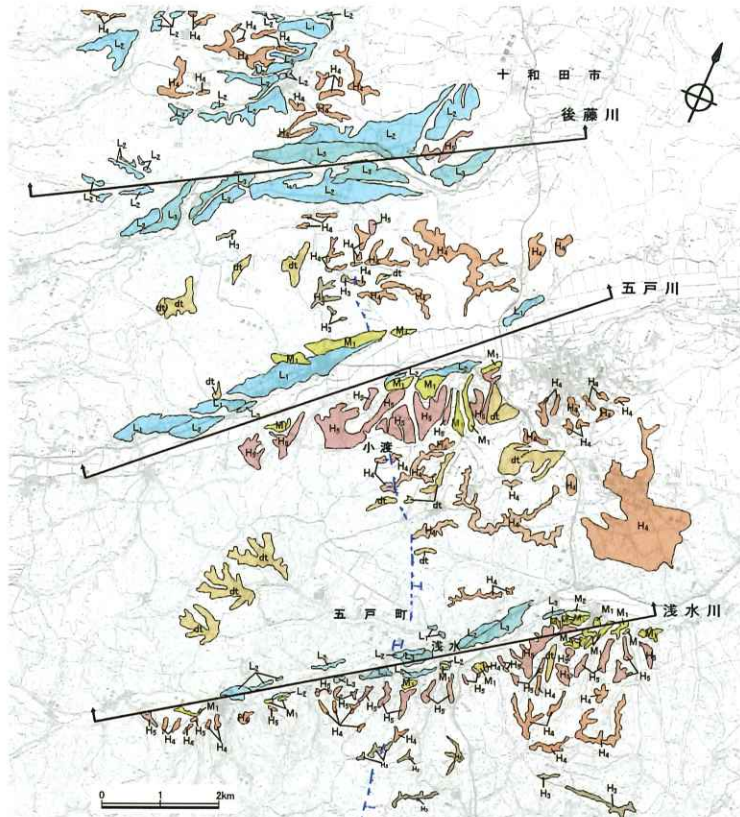
第3.2-110図 桧木川周辺の地質断面図  
3-3-333



第3.2-111図 敷地を中心とする半径100 k m 範囲の陸域の活断層分布図

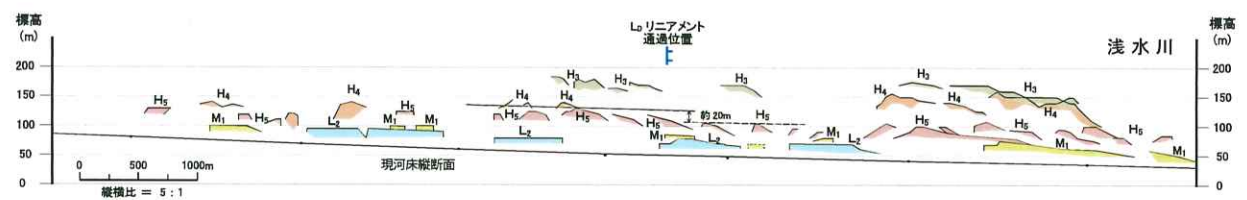
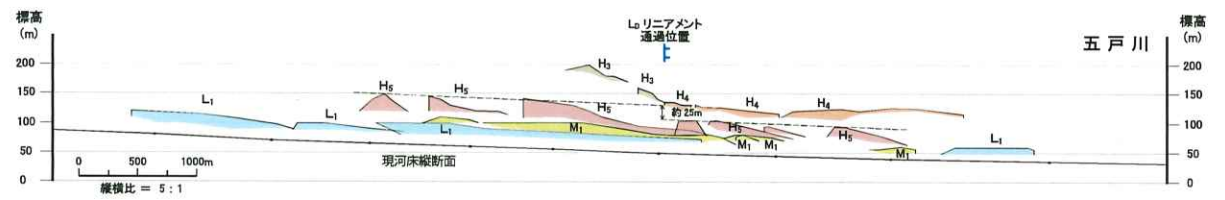
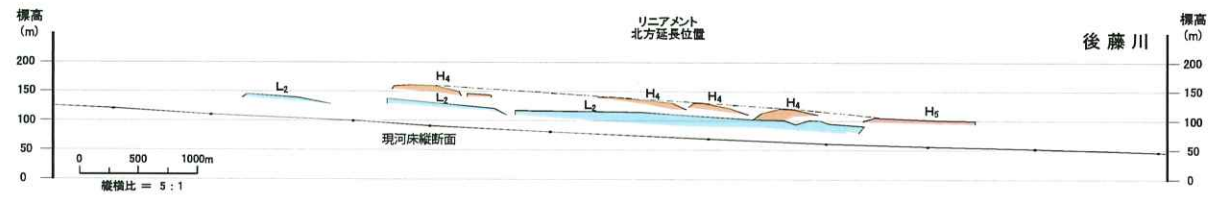




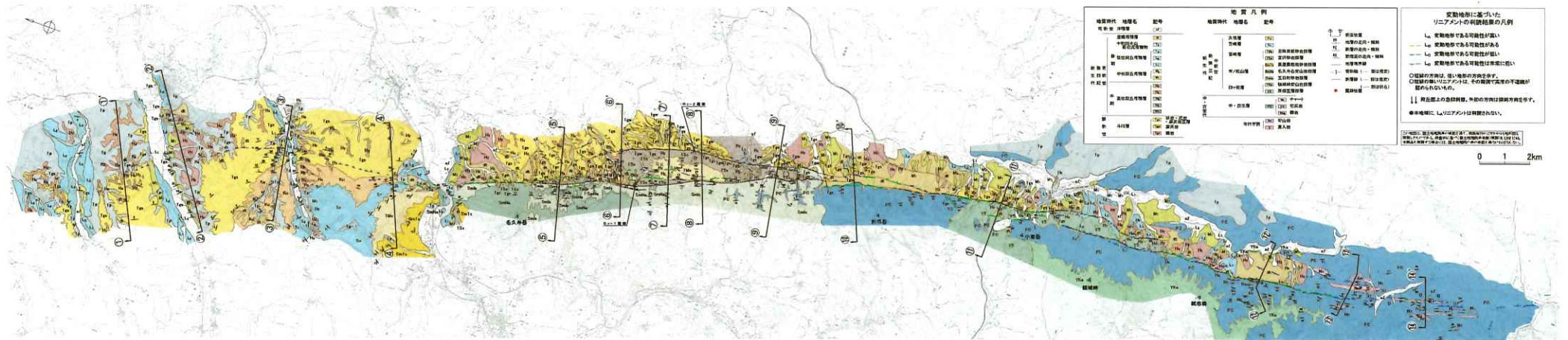


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

| 変動地形に基づいた<br>リニアメントの判断結果の凡例         |                  | 地形面区分凡例        |      |
|-------------------------------------|------------------|----------------|------|
| L <sub>A</sub>                      | 変動地形である可能性が高い    | dt             | 扇状地面 |
| L <sub>B</sub>                      | 変動地形である可能性がある    | L <sub>3</sub> | L3面  |
| L <sub>C</sub>                      | 変動地形である可能性が低い    | L <sub>2</sub> | L2面  |
| L <sub>D</sub>                      | 変動地形である可能性は非常に低い | L <sub>1</sub> | L1面  |
| ○短線の方向は、強い地形の方向を示す。                 |                  | M <sub>3</sub> | M3面  |
| ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。 |                  | M <sub>2</sub> | M2面  |
| ↓↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。         |                  | M <sub>1</sub> | M1面  |
| ●本地域にL <sub>A</sub> リニアメントは判断されない。  |                  | H <sub>5</sub> | H5面  |
|                                     |                  | H <sub>4</sub> | H4面  |
|                                     |                  | H <sub>3</sub> | H3面  |
|                                     |                  | H <sub>2</sub> | H2面  |
|                                     |                  | 断面位置           |      |



第3.2-113図 折爪断層北部の段丘面高度分布図  
3-3-336



| 地質時代 |      | 地層名  | 記号 | 地質凡例 |      | 記号 |
|------|------|------|----|------|------|----|
| 新第三紀 | 新第三紀 | 新第三紀 | Q1 | 沖積層  | 沖積層  | Q1 |
|      | 沖積層  | 沖積層  | Q2 | 沖積層  | 沖積層  | Q2 |
|      | 沖積層  | 沖積層  | Q3 | 沖積層  | 沖積層  | Q3 |
|      | 沖積層  | 沖積層  | Q4 | 沖積層  | 沖積層  | Q4 |
| 第四紀  | 第四紀  | 第四紀  | Q5 | 第四紀  | 第四紀  | Q5 |
|      | 第四紀  | 第四紀  | Q6 | 第四紀  | 第四紀  | Q6 |
|      | 第四紀  | 第四紀  | Q7 | 第四紀  | 第四紀  | Q7 |
|      | 第四紀  | 第四紀  | Q8 | 第四紀  | 第四紀  | Q8 |
| 更新世  | 更新世  | 更新世  | U1 | 更新世  | 更新世  | U1 |
|      | 更新世  | 更新世  | U2 | 更新世  | 更新世  | U2 |
|      | 更新世  | 更新世  | U3 | 更新世  | 更新世  | U3 |
|      | 更新世  | 更新世  | U4 | 更新世  | 更新世  | U4 |
| 中更新世 | 中更新世 | 中更新世 | M1 | 中更新世 | 中更新世 | M1 |
|      | 中更新世 | 中更新世 | M2 | 中更新世 | 中更新世 | M2 |
|      | 中更新世 | 中更新世 | M3 | 中更新世 | 中更新世 | M3 |
|      | 中更新世 | 中更新世 | M4 | 中更新世 | 中更新世 | M4 |
| 旧更新世 | 旧更新世 | 旧更新世 | O1 | 旧更新世 | 旧更新世 | O1 |
|      | 旧更新世 | 旧更新世 | O2 | 旧更新世 | 旧更新世 | O2 |
|      | 旧更新世 | 旧更新世 | O3 | 旧更新世 | 旧更新世 | O3 |
|      | 旧更新世 | 旧更新世 | O4 | 旧更新世 | 旧更新世 | O4 |
| 旧第三紀 | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T1 | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T1 |
|      | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T2 | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T2 |
|      | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T3 | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T3 |
|      | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T4 | 旧第三紀 | 旧第三紀 | T4 |

変動地形に基づいた  
リニアメントの利便性凡例

- 変動地形である可能性が高い
- 変動地形である可能性がある
- 変動地形である可能性が低い
- 変動地形である可能性が非常に低い

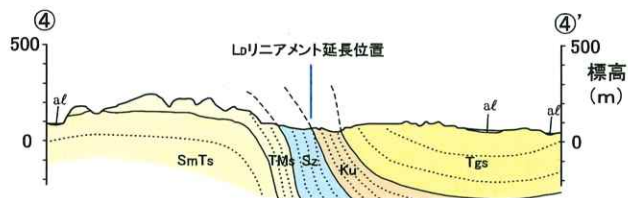
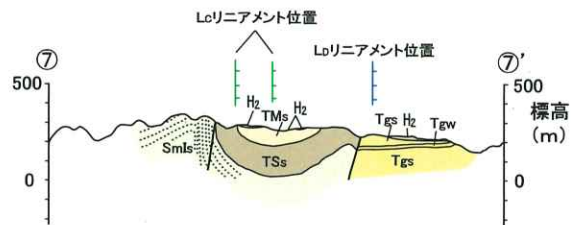
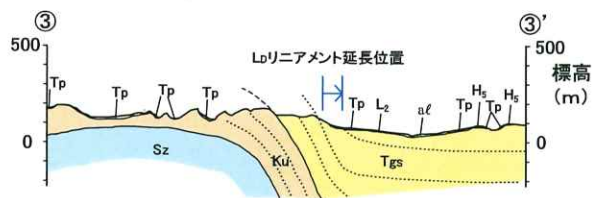
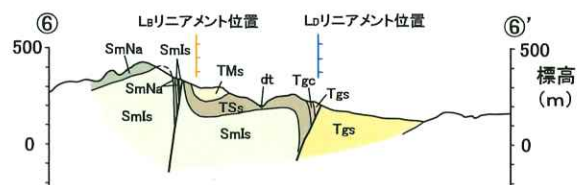
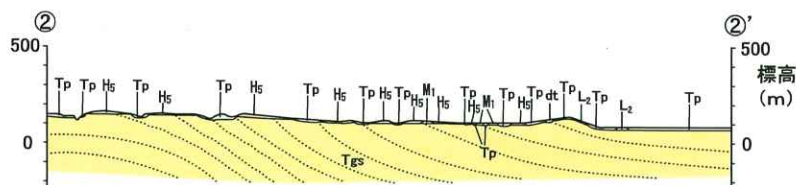
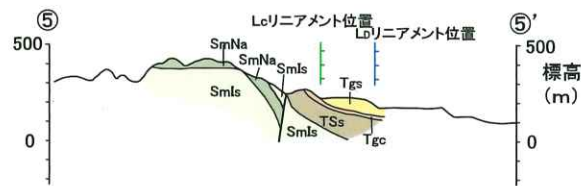
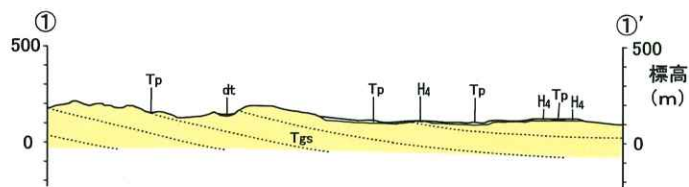
○ 利便性の方向は、強い利便性の方向を示す。  
○ 利便性の弱いエリアは、その利便性の方向が不明である。

||| 利便性の方向は、利便性の方向を示す。  
||| 利便性の方向は、利便性の方向を示す。

● 利便性の方向は、利便性の方向を示す。

0 1 2km

図1.2-114 新潟県周辺の地質平面図



0 1 2km  
縦横比=1:2

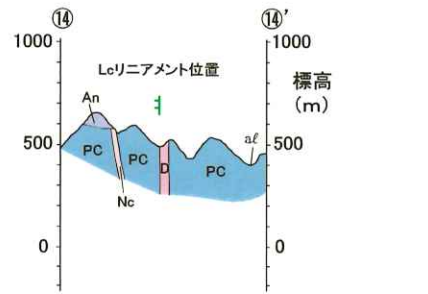
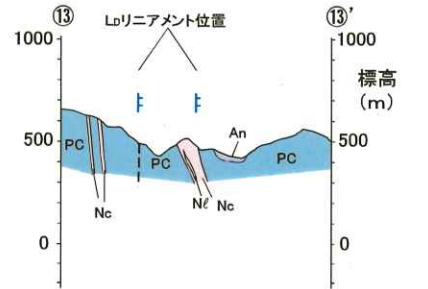
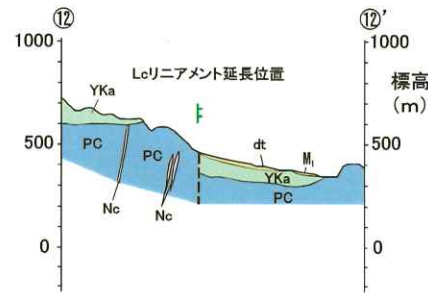
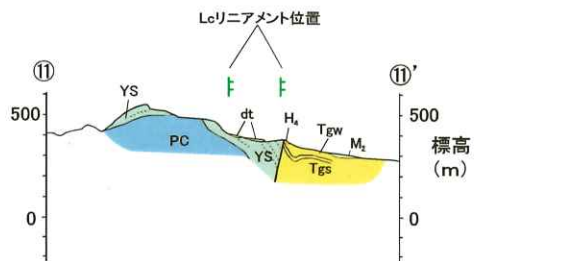
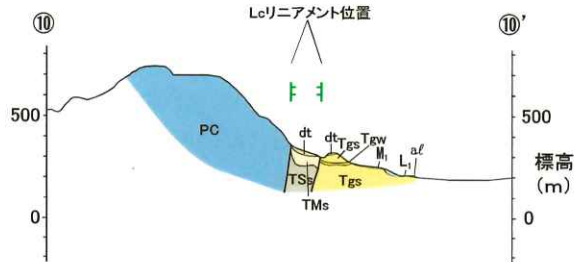
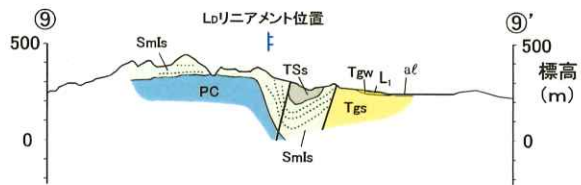
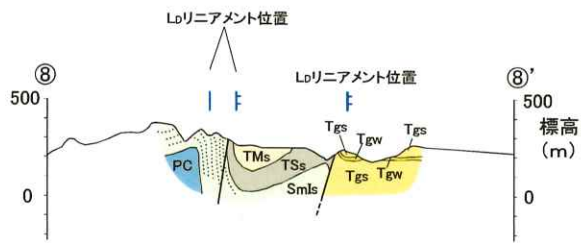
変動地形に基づいた  
リアメントの判読結果の凡例

- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い
- L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある
- L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
- L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○短線の無いリアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
●本地域に、L<sub>A</sub>リアメントは判読されない。

| 地質凡例         |                                   |                                                    |
|--------------|-----------------------------------|----------------------------------------------------|
| 地質時代         | 地層名                               | 記号                                                 |
| 完新世          | 沖積層                               | al                                                 |
|              | 崖錐堆積層                             | dt                                                 |
| 第四紀          | 十和田火山軽石<br>流堆積物                   | Tp                                                 |
|              | 低位段丘堆積層                           | L <sub>2</sub>                                     |
|              | 中段丘堆積層                            | M <sub>1</sub>                                     |
|              | 高位段丘堆積層                           | H <sub>2</sub><br>H <sub>4</sub><br>H <sub>6</sub> |
| 鮮新世          | 斗川層                               | Tgs<br>Tgw<br>Tgc                                  |
|              | 砂岩・泥岩<br>・凝灰岩互層                   | Tgs                                                |
|              | 凝灰岩                               | Tgw                                                |
|              | 礫岩                                | Tgc                                                |
| 第三紀          | 久保層                               | Ku                                                 |
|              | 舌崎層                               | Sz                                                 |
|              | 留崎層                               | TMs<br>TSs                                         |
|              | 目時貝砂岩部層<br>宮沢砂岩部層                 | TMs<br>TSs                                         |
|              | 高屋敷粗粒砂岩部層<br>名久井岳安山岩部層<br>五日町砂岩部層 | SmTs<br>SmNa<br>Smls                               |
| 地層境界線        |                                   | ——                                                 |
| 断層線(---部は推定) |                                   | ——                                                 |
| 層理           |                                   | .....                                              |

第3.2-115図(1) 折爪断層周辺の地質断面図



0 1 2km  
縦横比=1:2

### 地質凡例

| 地質時代        | 地層名     | 記号     |                   |
|-------------|---------|--------|-------------------|
| 完新世         | 沖積低地堆積層 | aL     |                   |
|             | 崖錐堆積層   | dt     |                   |
| 第四紀<br>更新期  | 低位段丘堆積層 | L1     |                   |
|             | 中位段丘堆積層 | M1     |                   |
|             | 高位段丘堆積層 | Hc     |                   |
| 鮮新世         | 斗川層     | Tgs    | 砂岩・泥岩・凝灰岩互層       |
|             |         | Tgw    | 凝灰岩               |
| 新第三紀<br>中新世 | 留崎層     | TMs    | 目時貝殻砂岩部層          |
|             |         | TSs    | 宮沢砂岩部層            |
|             | 末ノ松山層   | Smls   | 五日町砂岩部層           |
|             | 四ッ役層    | YKa    | 傾城峠安山岩部層          |
|             | YS      | 双畑互層部層 |                   |
| 中・古生代       | 中・古生層   | PC     | Nc チャート<br>Nc 石灰岩 |
|             | 年代不詳    | An     | 安山岩               |
|             |         | D      | 貫入岩               |

——— 地層境界線  
 ——— 断層線(---部は推定)  
 ..... 層理

### 変動地形に基づいた リニアメントの判読結果の凡例

LA 変動地形である可能性が高い  
 LB 変動地形である可能性がある  
 LC 変動地形である可能性が低い  
 LD 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

●本域に、LA及びLBリニアメントは判読されない。